

項目別業務実績評価		<div>＜評価凡例＞</div> <div>S 計画に対し十分に取り組み、顕著な成果が得られている</div> <div>B 計画に対し十分に取り組んでいる</div> <div>A 計画に対し十分に取り組み、成果が得られている</div> <div>C 計画に対する取組みは十分ではない</div>					<div>＜評価凡例＞</div> <div>☆ 良好で特に着目する状況</div> <div>△ より一層の取組を期待</div> <div>○ 良好な状況</div> <div>▼ 取組改善を強く要望</div>					令和6年度 第1回評価委員会		資料2ー3	議題2																																				
中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																										
						評価	説明																																												
第1 中期目標の期間 平成31年4月1日から平成36年3月31日までの5年間とする。	第1 中期計画の期間 平成31年4月1日から平成36年3月31日までの5年間とする。	－ －		－ －	－ －																																														
第2 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する事項 県立病院機構は、定款で定める業務について、質の向上に取り組み、多様化する県民の医療ニーズへの対応に努めること。また、その成果を県民や他の医療機関と共有できるよう、県民視点での情報発信に努めるほか、患者や家族の立場に立ち、その満足度が高められるよう、創意工夫に取り組むこと。	第2 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 県立病院では、県民の医療需要に的確に対応し、安全で質の高い医療の提供を図る。このためには、医療の品質管理が必要である。この医療の質を向上させるため、定量的目標を定め、適切な医療の提供を行い、県立病院にふさわしい優秀な人材の確保と育成、医療に関する調査及び研究、地域への支援、県民の安心、安全を守るための災害等における医療救護体制の整備に努める。	第1 県民に対して提供する医療サービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置																																																	
1 医療の提供 医療機関として求められる基本的な診療理念や県立病院が担う医療を明確にし、他の医療機関との機能分担や連携のもと、医療の質の向上に努め、患者や家族、地域から信頼される医療を提供すること。	1 医療の提供 県立病院機構の職員は、県立病院が担う役割と責任を認識するとともに、医療機関に求められる基本的な診療理念を理解し、医療の提供に当たってはそれを実践する。		1 医療の提供																																																
(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者が最良の治療効果を得られるよう、患者との信頼関係の構築に努め、科学的根拠に基づく最適な医療を患者への十分な説明と同意のもとに安全に提供すること。	(1) 基本的な診療理念 診療に当たっては、患者自らが選択し納得できるよう、患者への十分な説明など、患者との信頼関係の構築に努め、科学的根拠に基づく医療を安全に提供するため、医療技術の向上、チーム医療の推進、医療安全対策の充実などに取り組む。		(1) 基本的な診療理念 各県立病院は、患者が選択し納得できる最良の医療を提供するため、次の事項等に取り組む。 ①患者への十分な説明と同意の徹底 ②医療技術の向上 ③チーム医療の推進 ④医療安全対策の充実 ⑤患者満足度（入院・外来）の向上	－	－	－		－	－	－																																									
			1	①患者の適切な医療が受けられる権利を尊重し、セカンドオピニオンを実施する。	各病院 セカンドオピニオン数（単位：件） <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>総 合</td><td>90</td><td>112</td><td>114</td><td>114</td><td>82</td><td>110</td></tr><tr><td>こころ</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>こども</td><td>58</td><td>48</td><td>74</td><td>48</td><td>45</td><td>30</td></tr></table> セカンドオピニオン情報提供料算定件数（総合）（単位：件） <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>診療情報提供料（Ⅱ）</td><td>150</td><td>116</td><td>116</td><td>111</td><td>116</td><td>135</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	90	112	114	114	82	110	こころ	－	－	－	－	－	－	こども	58	48	74	48	45	30	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	診療情報提供料（Ⅱ）	150	116	116	111	116	135	A	第3期中期計画期間を通して、患者の適切な医療が受けられる権利を尊重し、セカンドオピニオンを実施した。 他院への情報提供については、コロナ禍で件数は減少したものの、令和5年度にはそれ以前の状況に回復した。	・第3期中期目標期間を通してセカンドオピニオン件数、情報提供料算定件数ともに堅調に推移しており、患者からの求めに適切に対応するとともに、他医療機関との信頼関係も構築できている。 ・こども病院においては、令和2年度からオンラインセカンドオピニオンを実施しており、患者のニーズに対応している。 ・今後も引き続き、患者への十分な説明と同意のもと、信頼関係に基づく安全・最適な医療を提供することが求められる。	1
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
総 合	90	112	114	114	82	110																																													
こころ	－	－	－	－	－	－																																													
こども	58	48	74	48	45	30																																													
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
診療情報提供料（Ⅱ）	150	116	116	111	116	135																																													
			2	①②③運用実績などのエビデンスに基づくクリニカルパスの新規作成や見直しを行う。	総合 クリニカルパス管理委員会において、新規作成及び修正に係る審議、承認を行った。 クリニカルパスの新規作成、適用率等実績 <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>新規作成（件）</td><td>34</td><td>9</td><td>23</td><td>17</td><td>4</td><td>26</td></tr><tr><td>修正（件）</td><td>253</td><td>103</td><td>225</td><td>66</td><td>70</td><td>65</td></tr><tr><td>適用率（%）</td><td>63.3</td><td>63.9</td><td>68.3</td><td>68.8</td><td>68.2</td><td>※ 74.2</td></tr></table> ※ 電子カルテ更新等に伴う計算方法の見直しを実施。	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	新規作成（件）	34	9	23	17	4	26	修正（件）	253	103	225	66	70	65	適用率（%）	63.3	63.9	68.3	68.8	68.2	※ 74.2	A	第3期中期目標期間を通して、クリニカルパスに関する運用・管理について、医療の質の向上や業務の効率化に繋がるよう、医療従事者が定期的に議論を行っている。 令和4年度に電子カルテを更新し、令和5年度は患者の状態変化における評価・統計等の分析が容易となるBOMを導入し、計算方法の見直しを実施した。 ※BOM：日本クリニカルパス学会の患者アウトカム用語基本マスター	・第3期中期目標期間を通して、クリニカルパス管理委員会を毎月開催し、新規作成だけでなく既存パスを随時見直す体制がとられている。 ・クリニカルパスの新規作成・修正は、診療報酬の改定年度において、改定内容への対応として増加する傾向があり、都度見直し・修正を進め、適用率向上に努めることが期待される。	2														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
新規作成（件）	34	9	23	17	4	26																																													
修正（件）	253	103	225	66	70	65																																													
適用率（%）	63.3	63.9	68.3	68.8	68.2	※ 74.2																																													
			3	①②③入院における患者の負担軽減及び計画的でわかりやすい医療を提供するため、精神科に適したクリニカルパスを作成し導入する。	こころ 令和5年度末現在 稼働クリニカルパス 4件（m－ECT、転倒転落、鑑定入院、クロザピン） 稼働クリニカルパス件数（単位：件） <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>稼働クリニカルパス</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	稼働クリニカルパス	4	4	4	4	4	4	A	クリニカルパスについては、中期目標期間中の導入件数は変化していないが、令和5年度に3病院共通の電子カルテが導入されることに伴い、医療の質の向上や業務の効率化、及び患者の負担軽減に繋がるよう、既存パスの見直しを行った。	・稼働クリニカルパス数については、導入が可能なるものを導入済みであるため、第3期中期目標期間を通じて件数の変化はない。 ・精神科医療では個々の病状に合わせた診療となるケースが多く、パスを適用できるケースは限られるが、m－ECT、転倒転落、鑑定入院、クロザピンに導入されており、患者の負担軽減と計画的な医療の提供に努めている。	3																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
稼働クリニカルパス	4	4	4	4	4	4																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																								
						評価	説明																										
			4	①②③入院における患者の負担軽減及び計画的でわかりやすい医療を提供するため、小児科に適したクリニカルパスを作成し導入する。	<table><tr><td colspan="7">稼働クリニカルパス件数</td><td>（単位：件）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>稼働クリニカルパス</td><td>51</td><td>51</td><td>52</td><td>61</td><td>54</td><td>62</td><td></td></tr></table> ※令和3年度は病棟工事に伴い、一時的に稼働させたクリニカルパスがあり件数が増加した。 こども	稼働クリニカルパス件数							（単位：件）	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		稼働クリニカルパス	51	51	52	61	54	62		A	第3期中期目標期間を通じて稼働パス数は年々増加した。 クリニカルパスについては、導入が可能なものに関して、積極的に導入し、新規クリニカルパス作成、既存クリニカルパスの見直しを行い、患者の負担軽減に努め、より良い医療を提供した。	・稼働クリニカルパス数については、第3期中期目標期間を通じて積極的に導入を図っている。 ・成人の場合と異なり、小児の場合は、薬剤の量など患者の体重別に細分化するなどきめ細かな対応が必要であり、患者に配慮した計画的な医療が提供されている。	4
稼働クリニカルパス件数							（単位：件）																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																											
稼働クリニカルパス	51	51	52	61	54	62																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																																																		
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																				
			5	③チーム医療を推進し、多職種による病院横断的な活動を通して、質の高い医療を提供する。	<div>各病院</div> <div>チーム医療の推進（カンファレンスの開催）</div> <table><thead><tr><th>区分</th><th>チーム名</th><th>開催頻度</th><th>主要メンバー</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="10">総合</td><td>栄養サポートチーム</td><td>2回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師</td></tr><tr><td>感染制御チーム</td><td>院内2回/週 院外4回/年</td><td>医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師</td></tr><tr><td>抗菌薬適正使用支援チーム</td><td>毎日</td><td>医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>1回/月</td><td>医師、看護師、栄養士</td></tr><tr><td>呼吸ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士</td></tr><tr><td>認知症ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師</td></tr><tr><td>精神科リエゾンチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士</td></tr><tr><td>糖尿病透析予防診療チーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、栄養士</td></tr><tr><td>排尿ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>がん（癌新リエゾンサービス）チーム</td><td>1回/3ヶ月</td><td>医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士</td></tr><tr><td>嚥下対策チーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、言語聴覚士、栄養士</td></tr><tr><td>要介護患者支援管理チーム</td><td>第1・3・5火木曜日</td><td>医師、看護師、理学療法士、社会福祉士</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム</td><td>週1回</td><td>医師・看護師・薬剤師・栄養士</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>感染防止対策チーム</td><td>院内週1回 院外2回/年</td><td>医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>1回/月</td><td>医師・看護師、薬剤師、栄養士</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム</td><td>随時</td><td>医師・看護師・精神保健福祉士等</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>院内2回/週 院外4回/年</td><td>医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師</td></tr></tbody></table> <div>チーム医療に対する診療報酬上の評価加算の状況</div> <table><thead><tr><th>病院</th><th>項目</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="10">総合</td><td>栄養サポートチーム</td><td>1,154</td><td>904</td><td>1,246</td><td>1,092</td><td>879</td><td>1,040</td></tr><tr><td>感染制御チーム</td><td>93,168</td><td>92,879</td><td>86,309</td><td>86,701</td><td>123,703</td><td>132,299</td></tr><tr><td>抗菌薬適正使用支援チーム</td><td>15,985</td><td>19,122</td><td>17,563</td><td>17,643</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>4,815</td><td>2,085</td><td>755</td><td>1,630</td><td>2,545</td><td>1,160</td></tr><tr><td>呼吸ケアチーム</td><td>1</td><td>92</td><td>143</td><td>224</td><td>159</td><td>134</td></tr><tr><td>認知症ケアチーム</td><td>4,462</td><td>4,456</td><td>4,445</td><td>4,287</td><td>4,313</td><td>4,514</td></tr><tr><td>精神科リエゾンチーム</td><td>-</td><td>580</td><td>772</td><td>4,164</td><td>3,852</td><td>3,483</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>3,163</td><td>20,389</td><td>17,965</td><td>20,600</td><td>18,704</td><td>16,206</td></tr><tr><td>糖尿病透析予防診療チーム</td><td>508</td><td>998</td><td>431</td><td>235</td><td>168</td><td>294</td></tr><tr><td>排尿ケアチーム</td><td>200</td><td>212</td><td>388</td><td>536</td><td>350</td><td>500</td></tr><tr><td rowspan="6">こころ</td><td>がん（癌新リエゾンサービス）チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,360</td></tr><tr><td>嚥下対策チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>517</td></tr><tr><td>要介護患者支援管理チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>84</td></tr><tr><td>計</td><td>123,456</td><td>142,880</td><td>131,561</td><td>137,112</td><td>154,673</td><td>161,591</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>352</td><td>368</td><td>290</td><td>347</td><td>344</td><td>515</td></tr><tr><td>計</td><td>352</td><td>368</td><td>290</td><td>347</td><td>344</td><td>515</td></tr><tr><td rowspan="6">こども</td><td>栄養サポートチーム</td><td>2</td><td>8</td><td>40</td><td>20</td><td>34</td><td>176</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>27,610</td><td>27,460</td><td>25,090</td><td>23,660</td><td>29,540</td><td>2,741</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>2,200</td><td>2,535</td><td>2,550</td><td>2,470</td><td>1,280</td><td>1,575</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>-</td><td>136</td><td>590</td><td>310</td><td>340</td><td>728</td></tr><tr><td>リハビリテーション</td><td>52,394</td><td>58,836</td><td>59,137</td><td>72,397</td><td>71,689</td><td>75,490</td></tr><tr><td>計</td><td>82,206</td><td>88,975</td><td>87,407</td><td>98,857</td><td>102,883</td><td>80,710</td></tr></tbody></table>	区分	チーム名	開催頻度	主要メンバー	総合	栄養サポートチーム	2回/週	医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師	感染制御チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師	褥瘡対策チーム	1回/月	医師、看護師、栄養士	呼吸ケアチーム	1回/週	医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士	認知症ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師	緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士	糖尿病透析予防診療チーム	1回/週	医師、看護師、栄養士	排尿ケアチーム	1回/週	医師、看護師	こころ	がん（癌新リエゾンサービス）チーム	1回/3ヶ月	医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士	嚥下対策チーム	1回/週	医師、看護師、言語聴覚士、栄養士	要介護患者支援管理チーム	第1・3・5火木曜日	医師、看護師、理学療法士、社会福祉士	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・薬剤師・栄養士	こども	感染防止対策チーム	院内週1回 院外2回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護師、薬剤師、栄養士	栄養サポートチーム	随時	医師・看護師・精神保健福祉士等	感染防止対策チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師	病院	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総合	栄養サポートチーム	1,154	904	1,246	1,092	879	1,040	感染制御チーム	93,168	92,879	86,309	86,701	123,703	132,299	抗菌薬適正使用支援チーム	15,985	19,122	17,563	17,643	-	-	褥瘡対策チーム	4,815	2,085	755	1,630	2,545	1,160	呼吸ケアチーム	1	92	143	224	159	134	認知症ケアチーム	4,462	4,456	4,445	4,287	4,313	4,514	精神科リエゾンチーム	-	580	772	4,164	3,852	3,483	緩和ケアチーム	3,163	20,389	17,965	20,600	18,704	16,206	糖尿病透析予防診療チーム	508	998	431	235	168	294	排尿ケアチーム	200	212	388	536	350	500	こころ	がん（癌新リエゾンサービス）チーム						1,360	嚥下対策チーム						517	要介護患者支援管理チーム						84	計	123,456	142,880	131,561	137,112	154,673	161,591	感染防止対策チーム	352	368	290	347	344	515	計	352	368	290	347	344	515	こども	栄養サポートチーム	2	8	40	20	34	176	感染防止対策チーム	27,610	27,460	25,090	23,660	29,540	2,741	褥瘡対策チーム	2,200	2,535	2,550	2,470	1,280	1,575	緩和ケアチーム	-	136	590	310	340	728	リハビリテーション	52,394	58,836	59,137	72,397	71,689	75,490	計	82,206	88,975	87,407	98,857	102,883	80,710	S	<p>SARS-CoV-2(以下、「新型コロナウイルス」という。)感染症への対応のため、多職種による院内感染対策のチームを創設し、感染防止の取組、情報収集などを行っている。</p> <p>総合病院では、令和元年度2月に県からの入院受入れ体制の整備要請を受け、院内のワーキンググループ設置するなど対応にあたった。また、新型コロナウイルス感染症専門病棟を設置し、各部署から医師、看護師等を派遣し、多職種が対応に当たった。また令和4年には、VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)が分離される患者が多数確認されたが、専用病棟を設置するなどし、約6ヶ月という短期間で収束することができた。</p> <p>また、令和元年度の精神科医師の着任以降、緩和ケアチーム及び精神科リエゾンチームによる診療報酬上の評価加算が高い水準で推移しており、収益面においても大きく貢献している。令和5年度には、精神・身体合併症に対する医療ニーズを踏まえ精神科病棟(精神科身体合併症病棟)を開棟し、精神科リエゾンチームと認知症ケアチームが協働して精神疾患と身体疾患を併せ持つ身体合併症等に対して包括的な医療を提供している。</p> <p>各病院でも、最良の医療を提供するため、診療科の枠を越えた多職種カンファレンスを実施しており、多職種による病院横断的な活動体制が上記の成果に結びついた。</p>	<p>・チーム医療においては、多種多様なスタッフが各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することにより、医療・生活の向上、医療従事者の負担軽減、医療安全の向上を目指している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、令和2年度から継続して、総合病院に感染症対策室を中心とした「院内感染対策チーム」を設置しており、県や市保健所等との情報共有や患者受入れに関する調整などを行っている。</p> <p>・感染対策については、各病院の感染症対策室を中心に対策を講じており、必要に応じて、病院間の情報共有を行っている。</p> <p>・県立病院として、本県の新型コロナウイルス感染症対策において重要な役割を果たし、医療提供体制の確保に貢献している。</p> <p>・各病院において、多職種からなるチームが感染防止の取組や情報収集などを行い、院内感染対策を実施している。</p>	5
区分	チーム名	開催頻度	主要メンバー																																																																																																																																																																																																																																								
総合	栄養サポートチーム	2回/週	医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																								
	感染制御チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																								
	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																								
	褥瘡対策チーム	1回/月	医師、看護師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	呼吸ケアチーム	1回/週	医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士																																																																																																																																																																																																																																								
	認知症ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師																																																																																																																																																																																																																																								
	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師																																																																																																																																																																																																																																								
	緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	糖尿病透析予防診療チーム	1回/週	医師、看護師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	排尿ケアチーム	1回/週	医師、看護師																																																																																																																																																																																																																																								
こころ	がん（癌新リエゾンサービス）チーム	1回/3ヶ月	医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	嚥下対策チーム	1回/週	医師、看護師、言語聴覚士、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	要介護患者支援管理チーム	第1・3・5火木曜日	医師、看護師、理学療法士、社会福祉士																																																																																																																																																																																																																																								
	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・薬剤師・栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
こども	感染防止対策チーム	院内週1回 院外2回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																								
	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護師、薬剤師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																								
	栄養サポートチーム	随時	医師・看護師・精神保健福祉士等																																																																																																																																																																																																																																								
	感染防止対策チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																								
病院	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																				
総合	栄養サポートチーム	1,154	904	1,246	1,092	879	1,040																																																																																																																																																																																																																																				
	感染制御チーム	93,168	92,879	86,309	86,701	123,703	132,299																																																																																																																																																																																																																																				
	抗菌薬適正使用支援チーム	15,985	19,122	17,563	17,643	-	-																																																																																																																																																																																																																																				
	褥瘡対策チーム	4,815	2,085	755	1,630	2,545	1,160																																																																																																																																																																																																																																				
	呼吸ケアチーム	1	92	143	224	159	134																																																																																																																																																																																																																																				
	認知症ケアチーム	4,462	4,456	4,445	4,287	4,313	4,514																																																																																																																																																																																																																																				
	精神科リエゾンチーム	-	580	772	4,164	3,852	3,483																																																																																																																																																																																																																																				
	緩和ケアチーム	3,163	20,389	17,965	20,600	18,704	16,206																																																																																																																																																																																																																																				
	糖尿病透析予防診療チーム	508	998	431	235	168	294																																																																																																																																																																																																																																				
	排尿ケアチーム	200	212	388	536	350	500																																																																																																																																																																																																																																				
こころ	がん（癌新リエゾンサービス）チーム						1,360																																																																																																																																																																																																																																				
	嚥下対策チーム						517																																																																																																																																																																																																																																				
	要介護患者支援管理チーム						84																																																																																																																																																																																																																																				
	計	123,456	142,880	131,561	137,112	154,673	161,591																																																																																																																																																																																																																																				
	感染防止対策チーム	352	368	290	347	344	515																																																																																																																																																																																																																																				
	計	352	368	290	347	344	515																																																																																																																																																																																																																																				
こども	栄養サポートチーム	2	8	40	20	34	176																																																																																																																																																																																																																																				
	感染防止対策チーム	27,610	27,460	25,090	23,660	29,540	2,741																																																																																																																																																																																																																																				
	褥瘡対策チーム	2,200	2,535	2,550	2,470	1,280	1,575																																																																																																																																																																																																																																				
	緩和ケアチーム	-	136	590	310	340	728																																																																																																																																																																																																																																				
	リハビリテーション	52,394	58,836	59,137	72,397	71,689	75,490																																																																																																																																																																																																																																				
	計	82,206	88,975	87,407	98,857	102,883	80,710																																																																																																																																																																																																																																				
			6	④医療安全室及び感染対策委員会等を中心に、マニュアルの見直しや研修会を通じて院内感染防止対策・医療安全対策を実施する。	<div>各病院</div> <p>3病院で、以下のとおり研修等を実施し安全・安心な医療の提供に対する職員への意識づけと、体制整備を行っている。</p> <p>医療安全対策、院内感染対策研修等</p> <table><thead><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="7">集団感染数(件)</th><th colspan="2">院内感染対策研修</th><th colspan="2">医療安全対策研修</th></tr><tr><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度9月末</th><th>5年度</th><th>研修数(回)</th><th>参加者数(人)</th><th>研修数(回)</th><th>参加者数(人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>総合</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>24</td><td>4</td><td>12</td><td>4</td><td>4,054</td><td>24</td><td>9,490</td></tr><tr><td>こころ</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>3</td><td>435</td><td>6</td><td>791</td></tr><tr><td>こども</td><td>4</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>1,254</td><td>2</td><td>1,214</td></tr><tr><td>計</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>27</td><td>6</td><td>17</td><td>9</td><td>5,743</td><td>32</td><td>11,485</td></tr></tbody></table>	区分	集団感染数(件)							院内感染対策研修		医療安全対策研修		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度9月末	5年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)	総合	0	1	0	1	24	4	12	4	4,054	24	9,490	こころ	1	0	0	0	0	0	2	3	435	6	791	こども	4	0	1	0	3	2	3	2	1,254	2	1,214	計	5	1	1	1	27	6	17	9	5,743	32	11,485	S	<p>各病院では、感染対策委員会や医療安全委員会を行う他、研修についても法定回数を上回る実績を積んでいる等、継続的な対策研修の実施体制が確立している。</p> <p>第3期中期目標期間中の院内感染対策研修及び医療安全対策研修について着実に研修回数を実施した。</p> <p>医療安全対策研修の令和5年度の参加人数は、第3期中期目標期間中の最多となった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の院内感染対策として、感染対策室を中心とした中核要員によるチームが感染防止に関する取組や情報収集などを担い、県との調整のうえ患者の受入を適切に行った。</p>	<p>・院内感染対策・医療安全対策研修を継続的に実施しており、安全・安心な医療の提供に関する職員への意識付けが行われている。</p> <p>・各病院への感染管理を専攻とする認定看護師の配置や、対策マニュアルの整備及び随時見直しも行われている。</p> <p>・期間を通じて、新型コロナウイルス感染症も踏まえた内容を扱うなど、法定回数をはるかに超える回数を実施している。</p> <p>・総合病院では、令和2年度から継続して、新型コロナウイルス感染症対策に特化した「院内感染対策チーム」を設置しており、県や市保健所等との情報共有や患者受入れに関する調整などを行っており、県立病院として、本県の新型コロナウイルス対策において重要な役割を果たし、地域医療の確保に貢献している。</p>	6																																																																																																																																																											
区分	集団感染数(件)							院内感染対策研修		医療安全対策研修																																																																																																																																																																																																																																	
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度9月末	5年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)																																																																																																																																																																																																																																
総合	0	1	0	1	24	4	12	4	4,054	24	9,490																																																																																																																																																																																																																																
こころ	1	0	0	0	0	0	2	3	435	6	791																																																																																																																																																																																																																																
こども	4	0	1	0	3	2	3	2	1,254	2	1,214																																																																																																																																																																																																																																
計	5	1	1	1	27	6	17	9	5,743	32	11,485																																																																																																																																																																																																																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																
						評価	説明																																																																																																																																		
			7	④⑤固定チームナーシングによる看護提供を行うことで、看護の継続性を図り、患者の安心を高める。	総合 「患者様の声」の推移 (看護師) (単位:件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th></th></tr><tr><td>ご意見</td><td>85</td><td>81</td><td>53</td><td>79</td><td>85</td><td>67</td><td></td></tr><tr><td>感謝</td><td>29</td><td>40</td><td>34</td><td>37</td><td>44</td><td>38</td><td></td></tr></table> 患者満足度調査 (単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>入院</td><td>98.9</td><td>98.0</td><td>98.2</td><td>97.6</td><td>99.0</td><td>98.4</td><td>90以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		ご意見	85	81	53	79	85	67		感謝	29	40	34	37	44	38		区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上	A	第3期中期目標期間において、看護師に対する「患者様の声」の件数は、一定数の声を継続的に頂いており、患者満足度調査における平成30年度から5年間90%以上を維持してきた結果からも、適切に対応してきたことが評価される。 今後も寄せられた意見を参考に質の高い看護を提供できるよう努める。	7																																																																																									
				区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																															
ご意見	85	81	53	79	85	67																																																																																																																																			
感謝	29	40	34	37	44	38																																																																																																																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																																		
入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上																																																																																																																																		
			8	⑤患者の視点に立った質の高い医療の提供を目指し、患者満足度調査を行い、患者満足度の改善につなげる。	各病院 患者満足度調査 (単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>総 合</td><td>入院 98.9</td><td>98.0</td><td>98.2</td><td>97.6</td><td>99.0</td><td>98.4</td><td>90以上</td></tr><tr><td>外 来</td><td>94.3</td><td>93.6</td><td>94.3</td><td>95.6</td><td>95.9</td><td>94.7</td><td>85以上</td></tr><tr><td>こころ</td><td>入院 91.0</td><td>95.7</td><td>92.7</td><td>100.0</td><td>92.3</td><td>90.7</td><td>85以上</td></tr><tr><td>外 来</td><td>96.1</td><td>99.0</td><td>95.3</td><td>100.0</td><td>95.9</td><td>93.5</td><td>90以上</td></tr><tr><td>こども</td><td>入院 98.9</td><td>98.1</td><td>96.5</td><td>97.3</td><td>100.0</td><td>97.1</td><td>90以上</td></tr><tr><td>外 来</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	総 合	入院 98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上	外 来	94.3	93.6	94.3	95.6	95.9	94.7	85以上	こころ	入院 91.0	95.7	92.7	100.0	92.3	90.7	85以上	外 来	96.1	99.0	95.3	100.0	95.9	93.5	90以上	こども	入院 98.9	98.1	96.5	97.3	100.0	97.1	90以上	外 来								S	各病院では患者への説明や接遇などについて改善に努め、患者の視点に立った質の高い医療の提供を行っており、第3期中期目標期間中、各病院の満足度は高い水準を維持している。 また新型コロナウイルス感染症の対応など感染症対策にも配慮した対応を行った。 施設面でも食堂の新設や売店の改修、トイレや待合スペースのリニューアル工事などについて、患者の意見等も取入れ環境改善を図ることができた。	8																																																																									
				区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																														
総 合	入院 98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上																																																																																																																																		
外 来	94.3	93.6	94.3	95.6	95.9	94.7	85以上																																																																																																																																		
こころ	入院 91.0	95.7	92.7	100.0	92.3	90.7	85以上																																																																																																																																		
外 来	96.1	99.0	95.3	100.0	95.9	93.5	90以上																																																																																																																																		
こども	入院 98.9	98.1	96.5	97.3	100.0	97.1	90以上																																																																																																																																		
外 来																																																																																																																																									
(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・特殊医療など、県の保健医療施策として求められている医療を誠実に提供するとともに、地域連携に努め、県内医療機関の中核病院としての役割を果たすこと。また、医療技術の進展等に対応し、高度・専門医療等の更なる充実・強化に努めること。	(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・専門・特殊医療が確実に提供できるように、先進的技術・治療法の導入に努める。情報通信技術を活用した医療連携や疾患ごとの地域連携を推進する。 県内医療機関の中核病院として、緊急時における後方病床の確保や人材育成などの支援体制の整備を行うとともに、地域の医療機関との機能分担や紹介率・逆紹介率の向上により、地域連携の強化を図る。 【目標値】 ・紹介率(総合、こころ、こども) ・逆紹介率(総合、こころ、こども)	(2) 県立病院が担う役割 県内の中核的病院として高度・専門・特殊医療を提供するため、地域の医療機関との機能分担を推進し、地域の医療機関との連携を強化する。 ①紹介・逆紹介の推進 ②地域連携クリニカルパスの推進 ③かかりつけ医との診療情報の共有化の推進 ④ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル(ふじのくにねっと)の推進 【目標値】 ・紹介率(総合、こころ、こども) ・逆紹介率(総合、こころ、こども)	— 9 10 11 12	— ①かかりつけ医との連携により、機能分担体制を推進する。地域の医療機関との連携強化を図る ①地域の医療機関との連携を強化し、医療支援体制や救急・急性期、重症患者の受入など連携・機能分担体制を推進する。 ①地域の医療機関との機能分担を推進するため、紹介予約制を維持するとともに、積極的に逆紹介を行う。 ②心疾患、脳卒中、がん、慢性腎臓病、大腿骨頸部骨折等の地域連携クリニカルパスを活用し、かかりつけ医やリハビリテーション病院との機能分担を推進する。	— 総合 こころ こども こども 総合	— 紹介率・逆紹介率実績 (単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>92.7</td><td>92.4</td><td>93.8</td><td>93.5</td><td>91.3</td><td>89.7</td><td>90以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>171.3</td><td>174.7</td><td>195.4</td><td>200.3</td><td>188.2</td><td>173.0</td><td>175以上</td></tr></table> 紹介率・逆紹介率実績 (単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>51.0</td><td>56.1</td><td>51.2</td><td>45.6</td><td>53.6</td><td>54.8</td><td>57以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>37.0</td><td>33.7</td><td>30.1</td><td>25.2</td><td>26.9</td><td>27.0</td><td>30以上</td></tr></table> 紹介率・逆紹介率実績 (単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>92.6</td><td>90.9</td><td>90.7</td><td>91.1</td><td>91.1</td><td>90.1</td><td>94以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>43.7</td><td>47.7</td><td>44.8</td><td>46.2</td><td>61.4</td><td>47.8</td><td>53以上</td></tr></table> 地域連携クリニカルパス (単位:件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th></th></tr><tr><td>脳 卒 中</td><td>62</td><td>83</td><td>102</td><td>92</td><td>49</td><td>8</td><td></td></tr><tr><td>大 腿 骨 頸 部 骨 折</td><td>57</td><td>82</td><td>104</td><td>90</td><td>85</td><td>82</td><td></td></tr><tr><td>胃 が ん</td><td>61</td><td>55</td><td>51</td><td>55</td><td>54</td><td>40</td><td></td></tr><tr><td>大 腸 が ん</td><td>124</td><td>122</td><td>102</td><td>135</td><td>138</td><td>127</td><td></td></tr><tr><td>乳 が ん</td><td>105</td><td>128</td><td>102</td><td>116</td><td>103</td><td>108</td><td></td></tr><tr><td>前 立 腺 が ん</td><td>— 4</td><td>10</td><td>16</td><td>20</td><td>35</td><td>43</td><td></td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	92.7	92.4	93.8	93.5	91.3	89.7	90以上	逆紹介率	171.3	174.7	195.4	200.3	188.2	173.0	175以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	51.0	56.1	51.2	45.6	53.6	54.8	57以上	逆紹介率	37.0	33.7	30.1	25.2	26.9	27.0	30以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	92.6	90.9	90.7	91.1	91.1	90.1	94以上	逆紹介率	43.7	47.7	44.8	46.2	61.4	47.8	53以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		脳 卒 中	62	83	102	92	49	8		大 腿 骨 頸 部 骨 折	57	82	104	90	85	82		胃 が ん	61	55	51	55	54	40		大 腸 が ん	124	122	102	135	138	127		乳 が ん	105	128	102	116	103	108		前 立 腺 が ん	— 4	10	16	20	35	43		A B B	— 紹介先、逆紹介先となる地域のクリニックとの情報共有、広報及び訪問等を積極的に行って連携強化に努めた結果、紹介率、逆紹介率ともに第3期中期目標期間中における平均(紹介率92.2、逆紹介率183.8)は目標値を上回った。 紹介率は令和元年度に目標値に近く到達したものの、その後は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあって低下し、目標値には達していない。 逆紹介率は令和元年度、2年度に目標値を達成したものの、その後は落ち込んだ。 令和4年度以降は前年度実績を上回ってきており、今後も他の医療機関や公的機関との連携を強めながら、当院への新規患者獲得を進めていく。 第3期中期目標期間を通じて、紹介率は90%以上を維持した。一方で、逆紹介率はコロナ禍で少し下がったが、期間後半に上昇した。 紹介率・逆紹介率ともに地域医療支援病院の承認基準を満たしており、地域医療支援病院として機能を果たしている。 今後も地域医療機関との連携及び入院支援センターの活動を通じた退院支援を図ることにより、紹介予約制を維持するとともに積極的な逆紹介を行っていく。 第3期中期目標期間において、地域の医療機関等との連携により、地域連携クリニカルパスの適用を推進し、円滑な運用に努めた。	9 10 11 12
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																																		
紹介率	92.7	92.4	93.8	93.5	91.3	89.7	90以上																																																																																																																																		
逆紹介率	171.3	174.7	195.4	200.3	188.2	173.0	175以上																																																																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																																		
紹介率	51.0	56.1	51.2	45.6	53.6	54.8	57以上																																																																																																																																		
逆紹介率	37.0	33.7	30.1	25.2	26.9	27.0	30以上																																																																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																																		
紹介率	92.6	90.9	90.7	91.1	91.1	90.1	94以上																																																																																																																																		
逆紹介率	43.7	47.7	44.8	46.2	61.4	47.8	53以上																																																																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																			
脳 卒 中	62	83	102	92	49	8																																																																																																																																			
大 腿 骨 頸 部 骨 折	57	82	104	90	85	82																																																																																																																																			
胃 が ん	61	55	51	55	54	40																																																																																																																																			
大 腸 が ん	124	122	102	135	138	127																																																																																																																																			
乳 が ん	105	128	102	116	103	108																																																																																																																																			
前 立 腺 が ん	— 4	10	16	20	35	43																																																																																																																																			

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																													
						評価	説明																																																																															
			13	③④地域医療ネットワークシステムを整備・活用する。	各病院 <table><tr><td colspan="7">ネットワーク実績 (単位：件)</td></tr><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>開示施設数</td><td>17</td><td>16</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td></tr><tr><td>開示件数 (累計)</td><td>28,732</td><td>33,400</td><td>38,366</td><td>44,142</td><td>52,030</td><td>59,871</td></tr><tr><td>開示件数 (新規)</td><td>4,357</td><td>4,668</td><td>4,966</td><td>5,776</td><td>7,888</td><td>8,226</td></tr><tr><td>参照施設数</td><td>126</td><td>118</td><td>123</td><td>129</td><td>129</td><td>123</td></tr><tr><td> 病院</td><td>13</td><td>13</td><td>15</td><td>16</td><td>16</td><td>16</td></tr><tr><td> 診療所</td><td>76</td><td>72</td><td>73</td><td>77</td><td>78</td><td>76</td></tr><tr><td> 保険薬局</td><td>27</td><td>25</td><td>29</td><td>31</td><td>31</td><td>27</td></tr><tr><td> 訪問看護ステーション</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td> 介護福祉施設</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> 「ふじのくにパーチャル・メガ・ホスピタル」について、情報の開示施設である各地域の中核病院、自治体病院、診療所・医師会とともに「ふじのくにパーチャル・メガ・ホスピタル協議会」を運営し、複数医療機関相互の診療情報共有のため広域ネットワーク基盤を構築して運用している。	ネットワーク実績 (単位：件)							区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開示施設数	17	16	19	19	20	20	開示件数 (累計)	28,732	33,400	38,366	44,142	52,030	59,871	開示件数 (新規)	4,357	4,668	4,966	5,776	7,888	8,226	参照施設数	126	118	123	129	129	123	病院	13	13	15	16	16	16	診療所	76	72	73	77	78	76	保険薬局	27	25	29	31	31	27	訪問看護ステーション	8	7	5	4	3	3	介護福祉施設	2	1	1	1	1	1	A	第3期中期目標期間において、ネットワーク参画医療機関が一体となって、連携医療機関等に参画の呼びかけ及び広報を行っており、この結果、令和4年4月に静岡市清水区の桜ヶ丘病院が開示施設として参画した。開示施設数及び件数ともに順調に数を伸ばし、地域の医療機関における診療情報共有に寄与した。	・開示施設は、令和元年度に比べ、令和5年度には4件増となった。 ・開示件数は増加傾向にあり、参加する医療機関相互での診療情報の共有が図られている。 ・参加医療機関にとっては、利用料に見合う利用価値が得られるかどうかが重要である。総合病院においては、協議会事務局として、地域特性に応じた優良な活用事例の横展開等による更なる参加促進、ネットワークの利用価値を高めていくことが期待される。 (参考) ・協議会は、平成28年度より、参加医療機関からの利用料の徴収を開始し、自律的な運営体制が確立された。	13
						ネットワーク実績 (単位：件)																																																																																
						区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																										
開示施設数	17	16	19	19	20	20																																																																																
開示件数 (累計)	28,732	33,400	38,366	44,142	52,030	59,871																																																																																
開示件数 (新規)	4,357	4,668	4,966	5,776	7,888	8,226																																																																																
参照施設数	126	118	123	129	129	123																																																																																
病院	13	13	15	16	16	16																																																																																
診療所	76	72	73	77	78	76																																																																																
保険薬局	27	25	29	31	31	27																																																																																
訪問看護ステーション	8	7	5	4	3	3																																																																																
介護福祉施設	2	1	1	1	1	1																																																																																
(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県立総合病院においては、先端医学棟の設備・機能を最大限に活用し、3大疾患(がん、脳血管疾患、心疾患)を中心に高度・専門医療や急性期医療等を提供すること。また、高度救命救急センターの運用による広範囲熱傷等の特殊疾病患者の受入れ等、高度救急医療を継続して提供するほか、広域的な救急医療の提供への対応を図ること。 なお、中期目標期間の各事業年度において、病床利用率90%以上、入院患者満足度90%以上、外来患者満足度85%以上の達成を目指すこと。	(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県が掲げる6疾病5事業を念頭に、各県立病院が専門性を活かしつつ、県立病院間や地域の医療機関との連携を強化して、病態に即した的確な医療を提供する。特に、全国的な課題とされている救急医療や急性期医療の充実に重点的に取り組む。	—	—	—	—	—	—																																																																															
								ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。	ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。	—	—	—	—	—	—																																																																							
イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。	イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。	・周産期医療、精神科患者の身体合併症、認知症に対して、機構内3病院が連携し、より適切な医療の提供を行う。	各病院 <table><tr><td colspan="7">周産期医療における搬送実績 (単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>こども→総合</td><td>8</td><td>7</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>総合→こども</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">こころの医療センターの精神科医師の総合病院への配置状況 (単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>こころ→総合</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">こころの医療センターから総合病院への身体合併症による搬送件数 (単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>こころ→総合</td><td>9</td><td>6</td><td>4</td><td>8</td><td>8</td><td>12</td></tr></table>	周産期医療における搬送実績 (単位：件)												区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こども→総合	8	7	3	3	2	2	総合→こども	13	13	13	9	9	6	こころの医療センターの精神科医師の総合病院への配置状況 (単位：人)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ→総合	0	1	2	2	3	2	こころの医療センターから総合病院への身体合併症による搬送件数 (単位：人)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ→総合	9	6	4	8	8	12	A	3病院1法人のメリットを活かし、患者の搬送、医師の応援体制等病院間の連携協力体制を構築している。 総合病院に常勤の精神科医師を5名配置し、精神科医療体制の構築に向けた連携を実施しており、令和5年度、精神科患者の身体合併症に対応した病棟を開棟した。 病院間の連携を図るため、令和5年度はこころの医療センターから総合病院へ精神科医2名が配置されている。 こども病院から総合病院に母体搬送が行われた。同一法人のメリットを活かし、搬送時のスムーズな医師の応援派遣や設備の有効活用が図られた。 今後、総合病院精神科病棟の整備にあたり、精神科医師が中心となり、機構における精神科医療のあり方や役割分担を含めた検討を進めている。	・期間を通じて、身体合併症、周産期医療における合併症への対応等において、3病院の各特性を活かして相互に連携が図られている。 ・こころの医療センターから総合病院へ精神科医を配置し、精神科リエゾンチーム等の診療報酬加算の算定件数増に貢献している。 ・総合病院においては、総合病院の精神科リエゾンチーム及び認知症ケアチームが中心となって、令和2年度に基本計画をとりまとめ、令和4年度には、県立病院機構精神科あり方検討ワーキンググループを開催し、令和5年度に総合病院に精神身体合併症病棟を設置した。	14				
				周産期医療における搬送実績 (単位：件)																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
こども→総合	8	7	3	3	2	2																																																																																
総合→こども	13	13	13	9	9	6																																																																																
こころの医療センターの精神科医師の総合病院への配置状況 (単位：人)																																																																																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
こころ→総合	0	1	2	2	3	2																																																																																
こころの医療センターから総合病院への身体合併症による搬送件数 (単位：人)																																																																																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
こころ→総合	9	6	4	8	8	12																																																																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																																							
						評価	説明																																																																																																																																									
医療、移植医療、アレルギー疾患医療等を提供すること。また、認知症をはじめとした精神科患者の身体合併症、周産期医療における産科合併症以外の合併症及び二次的障害を含む発達障害への対応など、一病院では対応が困難な分野においては、県立3病院のそれぞれの特性を活かし、相互に連携を取り、適切な対応を図ること。 その他、移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題に取り組み、今後の疾病構造や県民の医療ニーズの変化等に対応し、県が求める政策医療に協力すること。また、医療施設や機器の整備については計画的に実施するとともに、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展に応じ、機動的な対応を行うこと。	ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療に着実に取り組む。	ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療に着実に取り組む。 特に、SARS-CoV-2（新型コロナウイルス）など新興感染症については、感染拡大防止のため、県との連携・協力体制を整備し、診療機能の強化に努める。 ・新興感染症について、県と連携・協力して病床を確保するなど拡大防止に対応できる体制を充実し、県の中核病院としての役割を果たす。 【総・子】・腎臓移植、造血幹細胞移植、強角膜片作成（総合病院のみ）等への取組みを継続する。 【子】・アレルギー疾患拠点病院として、講習会の実施等の取組みを継続する。	15	総合・こころ・こども	（総合） 結核病棟は50床で運用している。 エイズ拠点病院としてエイズ患者の受入体制を整えている。 入院患者数（総合）（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>エイズ</td><td colspan="6">非公開</td></tr><tr><td>結 核</td><td>111</td><td>92</td><td>95</td><td>85</td><td>48</td><td>54</td></tr></table> 移植実績（総合）（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>腎移植</td><td>14</td><td>17</td><td>12</td><td>10</td><td>13</td><td>12</td></tr><tr><td>造血幹細胞移植</td><td>17</td><td>14</td><td>13</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td></tr><tr><td>強角膜片作成</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>33</td><td>34</td><td>26</td><td>22</td><td>29</td><td>29</td></tr></table> 造血幹細胞移植実績（こども）（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>骨髄移植</td><td>5</td><td>2</td><td>8</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>臍帯血</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>自家末梢血</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr><tr><td>同種末梢血</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>14</td><td>10</td><td>12</td><td>6</td><td>10</td><td>9</td></tr></table> アレルギー疾患に関する研修会・講演会開催件数（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総 合</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>こども</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 新型コロナウイルス感染症受入体制（令和5年時点） <table><tr><th></th><th>病床数</th><th>時 期</th><th>備 考</th></tr><tr><td>総 合</td><td>24床</td><td>令和4年12月～</td><td>6A病棟 最大24床（※令和5年5月から一般病棟で受入れ）</td></tr><tr><td>こころ</td><td>4床</td><td>令和2年4月～</td><td>2床はスタッフ用（※令和5年5月より解除）</td></tr><tr><td>こども</td><td>8床</td><td>令和5年7月～</td><td>PICU、MFICU、NICU、北4病棟、CCU</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	エイズ	非公開						結 核	111	92	95	85	48	54	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	腎移植	14	17	12	10	13	12	造血幹細胞移植	17	14	13	12	14	16	強角膜片作成	2	3	1	0	2	1	計	33	34	26	22	29	29	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	骨髄移植	5	2	8	3	3	3	臍帯血	3	3	2	2	2	2	自家末梢血	4	4	1	1	4	2	同種末梢血	2	1	1	0	1	2	計	14	10	12	6	10	9	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	1	1	0	1	1	1	こども	4	3	2	2	2	3		病床数	時 期	備 考	総 合	24床	令和4年12月～	6A病棟 最大24床（※令和5年5月から一般病棟で受入れ）	こころ	4床	令和2年4月～	2床はスタッフ用（※令和5年5月より解除）	こども	8床	令和5年7月～	PICU、MFICU、NICU、北4病棟、CCU	S	（総合） 第3期計画期間中、新型コロナウイルス感染症に係る院内検査及び患者受入体制の充実に努めた。 特に、新型コロナウイルス第8波の拡大により、令和4年12月以降は最大24床（本館6階 16床）を確保していたが、それを大きく上回る患者を受け入れることとなった。 結核病棟については、結核病床を有する病院の多くが新型コロナウイルス感染症病床へ切り替える状況において、当院は50床を維持し、県内における結核患者の8割以上を受入可能な体制を整えている。 移植については、生体移植を含めた腎移植、造血幹細胞移植、強角膜片作成を実施している。令和5年度も、前年度に引き続き同水準で移植をしている。 （こころ） 県の要請により新型コロナウイルス感染症に対応する病床を4床（うち2床をスタッフ用）を整備し、令和2年4月から令和5年5月まで運用し、新型コロナウイルス陽性患者9名を受け入れた。 （こども） 新型コロナウイルス感染症への対応については、県から重点医療機関の指定を受け、継続して受入病床を確保し、重症・中等症Ⅱの患者を中心に受け入れた。県内医療機関からの患者受入の相談に対応する等、小児感染症対応の最後の砦としての役割を担っていた。 また、移植医療に関しては、適用患者の数に変動はあるため、実績値の増減はあるが先進的医療である造血幹細胞移植に継続して取り組んでいた。 その他、アレルギー疾患に関する県民向け・医療者向けの講習会を実施し、アレルギー疾患拠点病院として、地域のアレルギー疾患医療のレベルアップを図った。	・政策医療として、結核、エイズ等の感染症医療、難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療等を提供し、県立病院としての役割を果たしている。 ・総合病院においては、令和元年度の無菌病棟の整備により、清潔な環境下で化学療法や移植後の管理を行う体制が整い、造血幹細胞移植を継続して実施している。 ・総合病院はエイズ拠点病院として、エイズ患者の受入れ体制を整えているほか、総合病院とこども病院は難病医療協力病院として、難病患者へ適切な医療を提供している。 ・また、総合病院とこども病院は、県アレルギー疾患拠点病院として、アレルギー疾患にかかる専門治療の提供、普及啓発、人材育成を推進している。 ・新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、令和2年度から、3病院ともに専用病床を確保して患者を受け入れており、県立病院として、県内の医療提供体制確保に貢献している。 ・また、コロナ禍においても、感染症医療のうち、結核については、病床を確保する必要がある。総合病院においては、県内医療機関の役割分担のもと、結核病床を有する病院の多くが、結核病床をコロナ感染症病床へ切り替える一方で、県内最大規模の結核病床（50床）を維持しており、県全体の結核対策に寄与している。	15
	区 分	30年度	元年度		2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																								
エイズ	非公開																																																																																																																																															
結 核	111	92	95	85	48	54																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																										
腎移植	14	17	12	10	13	12																																																																																																																																										
造血幹細胞移植	17	14	13	12	14	16																																																																																																																																										
強角膜片作成	2	3	1	0	2	1																																																																																																																																										
計	33	34	26	22	29	29																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																										
骨髄移植	5	2	8	3	3	3																																																																																																																																										
臍帯血	3	3	2	2	2	2																																																																																																																																										
自家末梢血	4	4	1	1	4	2																																																																																																																																										
同種末梢血	2	1	1	0	1	2																																																																																																																																										
計	14	10	12	6	10	9																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																										
総 合	1	1	0	1	1	1																																																																																																																																										
こども	4	3	2	2	2	3																																																																																																																																										
	病床数	時 期	備 考																																																																																																																																													
総 合	24床	令和4年12月～	6A病棟 最大24床（※令和5年5月から一般病棟で受入れ）																																																																																																																																													
こころ	4床	令和2年4月～	2床はスタッフ用（※令和5年5月より解除）																																																																																																																																													
こども	8床	令和5年7月～	PICU、MFICU、NICU、北4病棟、CCU																																																																																																																																													
	エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。	エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。		総合	【総】・リハビリテーション、相談援助・支援を強化し、退院調整を積極的に行う。 【心】・患者の社会復帰に向け、リハビリテーション活動を充実させる。 【心】・患者の地域での生活を支援するため、訪問看護を充実させる。 【子】・言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォロー、作業療法における急性期作業療法他の充実を図る。	患者サポートセンター退院調整件数（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>6,810</td><td>5,217</td><td>6,007</td><td>6,517</td><td>6,661</td><td>6,618</td></tr></table> 退院支援関係診療報酬算定件数実績（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>退院調整加算（旧）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>退院支援加算1（新）</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>入退院支援加算1※</td><td>4,816</td><td>3,987</td><td>5,403</td><td>6,008</td><td>5,890</td><td>6,004</td></tr><tr><td>退院時リハビリテーション指導料</td><td>530</td><td>1,113</td><td>3,529</td><td>2,957</td><td>2,839</td><td>2,979</td></tr><tr><td>計</td><td>5,346</td><td>5,100</td><td>8,932</td><td>8,965</td><td>8,729</td><td>8,983</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	6,810	5,217	6,007	6,517	6,661	6,618	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	退院調整加算（旧）	—	—	—	—	—	—	退院支援加算1（新）	—	—	—	—	—	—	入退院支援加算1※	4,816	3,987	5,403	6,008	5,890	6,004	退院時リハビリテーション指導料	530	1,113	3,529	2,957	2,839	2,979	計	5,346	5,100	8,932	8,965	8,729	8,983	A	患者サポートセンターの看護師、MSWや理学療法士等が中心となり、入院早期から退院調整を行っている。平均在院日数の短縮に向け、より積極的に行うこととしている。	・入退院調整の窓口である地域医療ネットワークセンターにおいては、各種会議・勉強会への参加、地域連携バスの運用などを通じて地域の医療機関との顔の見える関係を構築している。 ・退院調整件数や診療報酬算定件数としての入退院支援加算は令和2年度に増加して以降、高い水準を保っており、第3期中期目標期間を通じて退院調整が円滑に行われている。 ・退院時リハビリテーション指導料の増加については、令和2年度に、医事課とリハビリテーション科の連携により、円滑に算定できるよう運用の見直しが行われたことが影響している。	16																																																																														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																										
件数	6,810	5,217	6,007	6,517	6,661	6,618																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																										
退院調整加算（旧）	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																										
退院支援加算1（新）	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																										
入退院支援加算1※	4,816	3,987	5,403	6,008	5,890	6,004																																																																																																																																										
退院時リハビリテーション指導料	530	1,113	3,529	2,957	2,839	2,979																																																																																																																																										
計	5,346	5,100	8,932	8,965	8,729	8,983																																																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価	県評価 (第3期本評価)	No																																																		
			16 ～ 18	こころ	<p>リハビリテーション活動及び訪問看護を通じて、患者の社会復帰を支援している。また、在宅においてよりの確な支援を行うため、訪問看護の充実を図り、看護師に加えて精神保健福祉士や作業療法士などを含めた複数訪問の積極的な実施に努めている。</p> <p>リハビリテーション活動実施件数 (単位：件)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>精神科作業療法</td><td>5,494</td><td>4,483</td><td>5,427</td><td>4,552</td><td>4,010</td><td>3,969</td></tr><tr><td>デイケア</td><td>6,023</td><td>4,462</td><td>2,653</td><td>1,388</td><td>1,875</td><td>2,595</td></tr><tr><td>計</td><td>11,517</td><td>8,945</td><td>8,080</td><td>5,949</td><td>5,885</td><td>6,564</td></tr></table> <p>訪問看護実施件数 (単位：件)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>訪問看護実施件数</td><td>3,996</td><td>3,704</td><td>3,841</td><td>3,643</td><td>3,726</td><td>4,121</td></tr><tr><td>(うち複数訪問)</td><td>31</td><td>38</td><td>46</td><td>37</td><td>71</td><td>57</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	精神科作業療法	5,494	4,483	5,427	4,552	4,010	3,969	デイケア	6,023	4,462	2,653	1,388	1,875	2,595	計	11,517	8,945	8,080	5,949	5,885	6,564	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	訪問看護実施件数	3,996	3,704	3,841	3,643	3,726	4,121	(うち複数訪問)	31	38	46	37	71	57	B	<p>新型コロナウイルス感染拡大により、病棟内へのウイルスの持ち込みを懸念して感染対策を優先し、入院患者と外部の者との接触を控えているため、入院患者に対する病棟外作業療法や外来デイケア活動は制限されることとなり、実施件数が大幅に減少している。</p> <p>感染が縮小した時期に参加者を最大10人に絞った形でのショートケア活動を再開したが、新型の変異株の流行もあって、休止と再開を繰り返した。令和4年度からは徐々に再開しており、今後、件数の回復が見込まれる。</p> <p>訪問看護については、ほぼ一定の件数で推移しているが、令和4年度には複数の職種の職員が患者の生活支援に当たる複数訪問を積極的に実施し、令和5年度には積極的に訪問を行いコロナ前の実績を上回った。</p> <p>令和5年度からは、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策を継続しつつ、デイケア・リハビリの活動内容をコロナ期以前の状態に回帰し、参加者の増加を図っていく。</p>	<p>・リハビリ実施件数は近年減少傾向である。新型コロナウイルス感染防止対策として受入制限を行ったため、更に減少したが、活動再開に伴い件数の回復傾向にある。</p> <p>・活動制限中の期間においても、動画配信やリモート(Zoom)による集団プログラムを行うなど、感染症拡大防止対策を取りつつ、工夫しながら患者の社会復帰への支援を続けた。</p> <p>・平均在院日数を短縮し、社会復帰に向けたリハビリや地域での生活を支援する訪問看護は重要である。</p> <p>・訪問看護実施件数は、堅調に推移している。このうち複数訪問(看護師のほか作業療法士等複数の職種での訪問)を積極的に行い、診療報酬上の加算による収益の増加にもつながっている。</p> <p>・精神疾患患者の社会復帰と在宅医療の支援について、デイケア等の利用者増加に向け、継続した取組を期待する。</p>	17
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																				
精神科作業療法	5,494	4,483	5,427	4,552	4,010	3,969																																																				
デイケア	6,023	4,462	2,653	1,388	1,875	2,595																																																				
計	11,517	8,945	8,080	5,949	5,885	6,564																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																				
訪問看護実施件数	3,996	3,704	3,841	3,643	3,726	4,121																																																				
(うち複数訪問)	31	38	46	37	71	57																																																				
				こども	<p>リハビリ実施実績 (単位：件)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>理学療法</td><td>17,309</td><td>22,829</td><td>22,985</td><td>24,683</td><td>25,770</td><td>26,886</td><td>15,000</td></tr><tr><td>作業療法</td><td>6,039</td><td>4,546</td><td>3,813</td><td>7,794</td><td>11,495</td><td>11,333</td><td>—</td></tr><tr><td>言語聴覚療法</td><td>7,901</td><td>9,744</td><td>10,162</td><td>10,045</td><td>9,555</td><td>10,332</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>31,249</td><td>37,119</td><td>36,960</td><td>42,522</td><td>46,820</td><td>48,551</td><td>—</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000	作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—	言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—	計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—	S	<p>第3期中期目標期間を通じてリハビリ実施実績は大幅に増加し、令和5年度の件数を期間当初の令和元年度と比較すると131%の件数になった。主な要因は、療法士の増員による効率的なリハビリの実施である。</p> <p>作業療法に関しては、令和3年度に増員された療法士に対し、集中的に研修を行うことで入院患者への対応時期を前倒しし、実施件数の増加につなげており、4年度以降も体制を継続した。</p> <p>また、理学療法に関して、令和4年度からPICUでの早期離床・リハビリテーション加算(入室後14日間に500点/人/日)が算定可能となったが、3年度からチームを組んで準備及び実働をしていたことにより、4年5月には施設基準要件を満たし早い段階での算定が可能となった。4年度、PICU入室患者の全例に早期離床の介入ができており、PICU退室後もシームレスな機能回復の継続を目的に各主治医からのリハビリの処方が増加した。</p> <p>今後もリハビリ実施件数を維持するとともに、さらなる質の向上を図っていく。</p>	<p>・令和元年度からリハビリテーション科を新たに組織し、専任のリハビリテーション医のもと、患者の社会生活支援、就学等に取り組んでいる。また、作業療法においては作業療法士の増員、理学療法においてはPICUでの早期離床・リハビリテーション加算に向けた早期からの取組みにより、リハビリ件数の増加につなげている。</p> <p>・リハビリ実施件数は、第3期中期目標期間において、理学療法、作業療法、言語聴覚療法のいずれも高い水準となり、リハビリ全体の実施件数については、令和5年度において過去最大となり、体制強化による患者の早期機能回復に寄与している。</p>	18									
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																			
理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000																																																			
作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—																																																			
言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—																																																			
計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—																																																			
	オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。	オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。	19	・遺伝子診療に関して、体制の整備・充実を図る。	<p>遺伝診療科受診者数 (単位：人)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>受診者数</td><td>101</td><td>146</td><td>227</td><td>233</td><td>270</td><td>266</td></tr></table> <p>【参考】エキスパートパネル実施件数 (単位：人)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>受診者数</td><td>38</td><td>46</td><td>46</td><td>94</td></tr></table> <p>【参考】遺伝カウンセリング件数 (単位：人)</p> <table><tr><th>区 分</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>受診者数</td><td>227</td><td>233</td><td>270</td><td>266</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	101	146	227	233	270	266	区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	38	46	46	94	区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	227	233	270	266	A	<p>臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラーを始めとする遺伝分野の専門スタッフを配置したゲノム医療センターでは、令和3年度には臨床遺伝専門医を1名増員するなど体制を強化し、がんゲノム関連検査、遺伝性腫瘍症候群、遺伝性疾患等の診療を行っている。がんゲノム医療拠点病院の選定では、東海北陸地域で5機関選定のところ、施設認定の選考において5番目となる高い評価を受けたものの、最終的には、地理的要因が考慮され、選定から外れている。</p> <p>遺伝診療に関する診療は増加傾向にあり、エキスパートパネルや遺伝カウンセリングの件数についても増加している。特に静岡がんセンターの連携病院(中部地区で唯一の施設)として令和2年度から実施しているエキスパートパネルの件数は、増加している。</p>	<p>・平成27年度の遺伝診療科開設以降、がんゲノム医療連携拠点病院指定(平成30年3月)、ゲノム医療センター新設(令和元年9月)等の体制強化により、遺伝診療科受診者数は増加傾向にある。</p> <p>・遺伝診療科では、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー等の専門家が、がんゲノム関連検査等における遺伝カウンセリングを通じて、患者や医療従事者に対して最新の情報を提供し、相談者が自分の意思で最善の検査や治療方針が決定できるよう支援してきたが、先天性・遺伝性疾患やがんに対する遺伝医療を総合的に実施するため、令和元年9月にゲノム医療センターを新設した。</p> <p>・令和2年度からは、がんゲノム医療連携病院として、静岡がんセンターと連携してエキスパートパネルを開始した。</p> <p>・また、令和元年8月には、一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会より、県立静岡がんセンターに続く県内2番目の遺伝性腫瘍研修施設として認定された。</p> <p>・国のがんゲノム医療中核拠点病院である静岡がんセンターの連携病院として遺伝子パネル検査等の実施にあたり連携している。</p> <p>・将来的には、がんゲノム医療中核拠点病院としての国指定を受けることを目指している。</p> <p>総合病院においては、臨床遺伝専門医の養成</p>	19															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																				
受診者数	101	146	227	233	270	266																																																				
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度																																																						
受診者数	38	46	46	94																																																						
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度																																																						
受診者数	227	233	270	266																																																						

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No
						評価	説明		
								秘口病院については、臨床医等11区の実成など、指定に向けた体制整備への努力が継続されている。	
	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。これらを含む多様な精神疾患や身体合併症など精神科医療に対する要望等を受け、総合的に必要な医療を受けられる体制の整備を進める。 また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	20 ～ 22	【総】・精神科身体合併症病棟においては、総合的な医療機能を活かし、精神障害者のあらゆる身体合併症への高度医療を提供する。 ・鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、認知症ケアチームの介入、専門医療相談等を推進する。 ・精神科リエゾンチームの運営を開始し、精神科外来の業務を確立する。 【心】・症状が重篤な認知症患者を受入れるための、精神科救急・急性期医療体制を確保する。 【心】・老年期特有の専門外来(老年期こころと物忘れ外来)により専門的な医療相談を実施する。 【子】・発達障害については、従来からの新生児退院診察や、新生児包括外来における低体重出生児の発達フォローを継続し、保護者向けのペアレントトレーニングについても継続して取り組む。	総合 <				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																								
						評価	説明																																																										
			24		各病院・本部 <div>(単位：百万円)</div> <table><tr><th colspan="8">器械備品等</th></tr><tr><th></th><th>第2期累計 (実績)</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>第3期累計</th></tr><tr><td>総合</td><td>6,788</td><td>706</td><td>894</td><td>708</td><td>1,049</td><td>1,724</td><td>3,356</td></tr><tr><td>こころ</td><td>169</td><td>31</td><td>31</td><td>8</td><td>14</td><td>24</td><td>84</td></tr><tr><td>こども</td><td>1,834</td><td>308</td><td>747</td><td>567</td><td>717</td><td>454</td><td>2,339</td></tr><tr><td>本部</td><td>0</td><td>0</td><td>44</td><td>0</td><td>1</td><td>1,166</td><td>45</td></tr><tr><td>合計</td><td>8,791</td><td>1,045</td><td>1,716</td><td>1,283</td><td>1,780</td><td>3,368</td><td>5,824</td></tr></table> 医療情報システム統合の実施状況 ・質の高い医療の提供と効率的な病院運営を目指すため、3病院の医療情報システムを統合、令和5年5月から稼働を開始した。	器械備品等									第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計	総合	6,788	706	894	708	1,049	1,724	3,356	こころ	169	31	31	8	14	24	84	こども	1,834	308	747	567	717	454	2,339	本部	0	0	44	0	1	1,166	45	合計	8,791	1,045	1,716	1,283	1,780	3,368	5,824	S	つとともに、昇降機や外米大開の改修を行い、病院機能の向上に繋がった。また、北5病棟改修において病棟内空調のクリーン度を高め、小児がん拠点病院の指定更新に繋がった。 (本部) 令和3年にこころの医療センターにサーバー棟を整備し、3病院の医療情報システムの統合や医療情報の共有化に繋がった。	米設置等の体制整備を行い、県内の医療提供体制の確保に貢献している。 ・医療機器の購入においては、機器購入委員会を開き、優先順位の高い機器から購入を行うなど、適切な管理がされている。	24
器械備品等																																																																	
	第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計																																																										
総合	6,788	706	894	708	1,049	1,724	3,356																																																										
こころ	169	31	31	8	14	24	84																																																										
こども	1,834	308	747	567	717	454	2,339																																																										
本部	0	0	44	0	1	1,166	45																																																										
合計	8,791	1,045	1,716	1,283	1,780	3,368	5,824																																																										
	ケ 各県立病院は、質の高い医療を継続的に提供するため、次のとおり重点的に取り組む。	ケ 各県立病院は医療の提供に当たり、次のとおり重点的に取り組む。	—	—	—		—		—																																																								
	県立総合病院	^(ア) 県立総合病院診療事業 県内医療機関の中核的病院として、各疾患に対する総合的な医療をはじめ、3大疾患(心疾患、脳血管疾患、がん疾患)に対する高度・専門医療や救急・急性期医療等を提供する。 各診療事業を推進するため、医師・看護師確保に取り組む。 県民に提供する医療 県民に提供する医療＜業務予定量＞ 病床数 718床 一般病床 662床 結核病床 50床 精神病床 6床 外来患者 455,056人 入院患者 227,436人	25	総合 入院・外来患者数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>233,305</td><td>225,595</td><td>203,298</td><td>207,398</td><td>199,210</td><td>211,603</td><td>227,436</td></tr><tr><td>(うち結核病床)</td><td>6,406</td><td>4,967</td><td>5,223</td><td>4,918</td><td>3,260</td><td>3,977</td><td>-</td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>436,699</td><td>448,945</td><td>425,092</td><td>455,056</td><td>455,776</td><td>457,778</td><td>455,056</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	入院患者数	233,305	225,595	203,298	207,398	199,210	211,603	227,436	(うち結核病床)	6,406	4,967	5,223	4,918	3,260	3,977	-	外来患者数	436,699	448,945	425,092	455,056	455,776	457,778	455,056	A	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、入院患者数は、新型コロナウイルス感染症・VRE病棟開棟(令和4年度6月)の影響により、目標値を下回ったが、令和5年においては令和2年度以前の水準まで回復した。 一方、外来患者数については、令和4年度、令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響のない令和元年度実績を超え過去最高を更新し、増加が続いている。	・入院患者数は、主に新型コロナウイルス専用病床の確保を行った影響を受け、各年度とも第2期最終年度の平成30年度を下回った。 ・一方で、外来患者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みから回復が見られ、第2期からの増加傾向が続いている。 ・地域の医療機関等との連携強化による患者数の増加と病床稼働率の向上に取り組んでおり、今後も更なる取組に期待する。	25																									
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																										
入院患者数	233,305	225,595	203,298	207,398	199,210	211,603	227,436																																																										
(うち結核病床)	6,406	4,967	5,223	4,918	3,260	3,977	-																																																										
外来患者数	436,699	448,945	425,092	455,056	455,776	457,778	455,056																																																										
	・急性心筋梗塞、脳卒中等の循環器疾患において、常時高度な専門的治療を提供する。加えて、生活習慣病としての危険因子を管理するため、地域の医療機関との連携を強化する。	○循環器疾患患者に対して循環器病センター機能を活かした常時高度な専門的治療を提供する体制の充実 ①重症心不全疾患の患者に対して冠状動脈疾患集中治療室(CCU/ICU)機能を最大限に活かした高度な専門的治療の提供 ②急性心筋梗塞、脳卒中発症患者に対応する常時救急受入体制の強化 ③循環器関連診療科の有機的な連携によるチーム医療の推進 ④ハイブリッド手術室の使用による経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)、ステントグラフト内挿術、経皮的僧帽弁接合不全修復術(Mitra Clip)等の低侵襲かつ高度な手術の実施	26	①冠状動脈疾患集中治療室(CCU/ICU)を中心に常時対応できる体制を構築し、高度専門診療を提供する。	CCU/ICUは平成30年9月より14床で運用している。 CCU/ICU稼働率 (単位：%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>119.1</td><td>100.3</td><td>88.6</td><td>95.7</td><td>87.4</td><td>96.3</td></tr><tr><td>入室患者数(人)</td><td>771</td><td>866</td><td>802</td><td>925</td><td>795</td><td>853</td></tr><tr><td>1日平均(人)</td><td>14.3</td><td>14.0</td><td>12.4</td><td>13.4</td><td>12.2</td><td>13.5</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	稼働率(%)	119.1	100.3	88.6	95.7	87.4	96.3	入室患者数(人)	771	866	802	925	795	853	1日平均(人)	14.3	14.0	12.4	13.4	12.2	13.5	A	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、ICU/CCUの稼働率及び1日平均入室患者数は、新型コロナウイルス感染症による肺炎患者の重症化に伴い、一時的に稼働の制限を行っていた。 令和5年度は制限はなくなり、稼働率の向上及び特定集中治療室管理料の算定率向上に努めた。	・平成30年度に2床増床しており、第3期中期目標期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、高い稼働率で治療が行われている。 ・重症系病棟のニーズは継続すると見込まれることから、今後も引き続き、常時安定的に運用できる体制の維持が期待される。	26																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																											
稼働率(%)	119.1	100.3	88.6	95.7	87.4	96.3																																																											
入室患者数(人)	771	866	802	925	795	853																																																											
1日平均(人)	14.3	14.0	12.4	13.4	12.2	13.5																																																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																						
						評価	説明																																																																								
			27	②脳卒中発症患者に対する急性期医療の提供体制を整備するとともに、在宅医療への情報提供等、在宅復帰に向けた取り組みを推進する。	脳卒中地域連携クリニカルパス適用患者数（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>62</td><td>83</td><td>102</td><td>92</td><td>49</td><td>8</td></tr></table> 超急性期脳卒中加算（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>16</td><td>35</td><td>28</td><td>32</td><td>20</td><td>28</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	62	83	102	92	49	8	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	16	35	28	32	20	28	総合	A	地域の医療機関等との連携により、パスの適用を推進し、円滑な運用に努める。 また、今後も、MRI、CT、血管造影の3種類のハイブリッド手術室を最大限に活用し、脳卒中発症患者に対して高度な専門的治療を提供する。	・循環器病センターに脳卒中専門病棟を置き、脳血管疾患専門の医療スタッフを配置するなど、急性期からの集中的な治療・看護等を実施している。 ・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の資格を取得した看護師がチーム医療に専従する体制が取られている。	27																																									
			区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																						
			算定件数	62	83	102	92	49	8																																																																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
算定件数	16	35	28	32	20	28																																																																									
28	③生活習慣病を心血管疾患の発症危険因子としてとらえ、循環器内科、神経内科、腎臓内科、心臓血管外科等が有機的に連携して、チーム医療の推進を図る。	糖尿病透析予防指導管理料（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>145</td><td>285</td><td>123</td><td>67</td><td>48</td><td>91</td></tr></table> (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>腎代替療法指導管理料</td><td>211</td><td>164</td><td>177</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	145	285	123	67	48	91	区 分	3年度	4年度	5年度	腎代替療法指導管理料	211	164	177	総合	A	糖尿病透析予防指導管理料は糖尿病・内分泌内科外来、そらまめ外来、透析室における指導により算定する。 第3期中期目標期間において、算定件数は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、人員配置の変更、診療報酬改定で新設された腎代替療法指導管理料との対象患者の重複により、令和3年度から令和4年度にかけて減少したが、令和5年度においては91件まで増加し、合算した算定件数は268件となった。	・糖尿病透析予防指導においては、糖尿病・内分泌内科に加え、専門外来である「そらまめ外来」を設置し活動している。 ・糖尿透析予防指導の資格を有する看護師の外来配置人数増加により体制を強化している。 ・糖尿病透析予防指導管理料は、令和2年度以降は新型コロナウイルスの影響や診療報酬改定で新設された腎代替療法指導管理料との算定患者の重複により、減少しているが、合算件数でみると堅調に推移しており、適切な指導に努めている。	28																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
算定件数	145	285	123	67	48	91																																																																									
区 分	3年度	4年度	5年度																																																																												
腎代替療法指導管理料	211	164	177																																																																												
29	④ハイブリッド手術室を運用する体制を整備し、高度専門医療を提供する。	ハイブリッド手術室稼動状況（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>ハイブリッド手術室使用件数</td><td>706</td><td>486</td><td>484</td><td>512</td><td>525</td><td>563</td><td>400以上</td></tr><tr><td>TAVI 実施件数 ※上記の内数</td><td>74</td><td>67</td><td>65</td><td>105</td><td>81</td><td>84</td><td>－</td></tr><tr><td>ステントグラフト挿入術 ※上記の内数</td><td>91</td><td>125</td><td>76</td><td>99</td><td>120</td><td>108</td><td>－</td></tr><tr><td>Mitra Clip件数 ※上記の内数</td><td>12</td><td>24</td><td>14</td><td>21</td><td>11</td><td>14</td><td>－</td></tr></table> 参考（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>PCI</td><td>450</td><td>368</td><td>363</td><td>349</td><td>333</td><td>274</td></tr><tr><td>アブレーション</td><td>253</td><td>284</td><td>267</td><td>305</td><td>262</td><td>282</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	ハイブリッド手術室使用件数	706	486	484	512	525	563	400以上	TAVI 実施件数 ※上記の内数	74	67	65	105	81	84	－	ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	91	125	76	99	120	108	－	Mitra Clip件数 ※上記の内数	12	24	14	21	11	14	－	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	PCI	450	368	363	349	333	274	アブレーション	253	284	267	305	262	282	総合	A	MRIハイブリッド手術室は、手術室にMRI検査室を併設しており、主に脳神経外科の脳腫瘍切除術に使用される。CTハイブリッド手術室は、手術室にCT検査装置を併設しており、主に脳神経外科の脳血管障害や脳腫瘍の手術に使用される。血管造影ハイブリッド手術室は、手術室にX線血管撮影装置を併設しており、主に心臓血管外科、循環器内科のTAVI、ステントグラフト内挿術、MitraClip等の手術に使用される。 第3期中期目標期間において、ハイブリッド手術室の稼動状況は、毎年下半期における循環器疾患及び脳疾患症例数の増加に比例して稼働率が上昇しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、TAVI、ステントグラフト挿入術、MitraClipの実施件数は着実な増加傾向が見られる。	・先端医学棟内に、MRI・CT・血管造影の3種類のハイブリッド手術室が整備されており、特徴に応じた施術内容に活用されている。 ・ハイブリッド手術室使用件数は、第3期中期目標期間中において増加している。 ・いずれも開胸外科手術よりも低侵襲で、手術の危険性が高い患者に対しても治療が可能であり、高度な施設基準等が要求される中、心臓血管外科や循環器内科の連携のもと順調に実績を伸ばしており、高度・専門医療の提供による県の医療水準の向上に貢献し、県立病院としての使命を果たしている。	29											
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																								
ハイブリッド手術室使用件数	706	486	484	512	525	563	400以上																																																																								
TAVI 実施件数 ※上記の内数	74	67	65	105	81	84	－																																																																								
ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	91	125	76	99	120	108	－																																																																								
Mitra Clip件数 ※上記の内数	12	24	14	21	11	14	－																																																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
PCI	450	368	363	349	333	274																																																																									
アブレーション	253	284	267	305	262	282																																																																									
	・がん患者に対し、地域がん診療連携拠点病院として、最新・最良の診断、ロボット支援手術などの先進的手術及び化学療法、放射線治療を組み合わせた高度な集学的治療や予防医療を提供する体制を整備し、地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療を提供していく。	○がん疾患患者に対して地域がん診療連携拠点病院としての高度な集学的治療を提供する体制の充実及び地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療の提供 ①先端医学棟の設備・機能を最大限に活用し、手術、放射線治療、化学療法に係るがん診療体制の充実 ②地域の医療機関等との連携による緩和ケアや終末期ケアの推進 ③がん相談及び情報提供機能の強化 ④ロボット支援手術の活用	①がん患者が速やかに検査や治療を受けられる体制を構築し、手術件数の増加に努める。	がん手術件数（単位：件、％） <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>胃がん</td><td>340</td><td>366</td><td>351</td><td>351</td><td>392</td><td>347</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>687</td><td>696</td><td>759</td><td>776</td><td>732</td><td>787</td></tr><tr><td>肝がん</td><td>366</td><td>260</td><td>328</td><td>255</td><td>232</td><td>264</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>134</td><td>194</td><td>213</td><td>180</td><td>184</td><td>169</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>449</td><td>511</td><td>440</td><td>454</td><td>441</td><td>448</td></tr><tr><td>その他</td><td>1,241</td><td>1,549</td><td>1,355</td><td>1,630</td><td>1,600</td><td>1,509</td></tr><tr><td>がん手術合計</td><td>3,217</td><td>3,576</td><td>3,446</td><td>3,646</td><td>3,581</td><td>3,524</td></tr><tr><td>手術全体</td><td>8,651</td><td>9,225</td><td>8,513</td><td>8,798</td><td>8,525</td><td>8,931</td></tr><tr><td>がん手術割合</td><td>37.2</td><td>38.8</td><td>40.5</td><td>41.4</td><td>42.0</td><td>39.5</td></tr></table> ※年度別各種がん手術は1患者が複数手術をした場合は、それぞれ計上 ※がん手術合計、手術全体は複数手術をした場合は、主たる手術に計上	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	胃がん	340	366	351	351	392	347	大腸がん	687	696	759	776	732	787	肝がん	366	260	328	255	232	264	肺がん	134	194	213	180	184	169	乳がん	449	511	440	454	441	448	その他	1,241	1,549	1,355	1,630	1,600	1,509	がん手術合計	3,217	3,576	3,446	3,646	3,581	3,524	手術全体	8,651	9,225	8,513	8,798	8,525	8,931	がん手術割合	37.2	38.8	40.5	41.4	42.0	39.5	総合	A	第3期中期目標期間において、がん手術件数については、他施設での対応が困難な難治症例の受入も行っており、新型コロナウイルス感染症の影響を受け令和元年度を最高に令和2年度以降はやや減少している。 放射線治療件数については、リニアックを3台体制による高度変調放射線治療（IMRT）を始めとする高精度な治療を実施し、目標値とほぼ同程度の件数となった。	・手術室を拡充しを手術支援ロボットを追加整備した先端医学棟においては、リニアック3台体制による高精度な治療の提供を行っている。 ・第3期中期目標期間を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、がん手術件数は、一定の件数で推移しており、放射線治療件数についても、毎年度1000件程度で推移している。 ・引き続き、先端医学棟の設備・機能を最大限に活用した、高度・専門医療の提供が期待される。	30
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
胃がん	340	366	351	351	392	347																																																																									
大腸がん	687	696	759	776	732	787																																																																									
肝がん	366	260	328	255	232	264																																																																									
肺がん	134	194	213	180	184	169																																																																									
乳がん	449	511	440	454	441	448																																																																									
その他	1,241	1,549	1,355	1,630	1,600	1,509																																																																									
がん手術合計	3,217	3,576	3,446	3,646	3,581	3,524																																																																									
手術全体	8,651	9,225	8,513	8,798	8,525	8,931																																																																									
がん手術割合	37.2	38.8	40.5	41.4	42.0	39.5																																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																				
						評価	説明																																						
					<table><tr><td>3年度</td><td>10,340</td><td>2,749</td><td>420</td><td>350</td><td>34</td><td>14,113</td></tr><tr><td>4年度</td><td>10,058</td><td>2,727</td><td>445</td><td>306</td><td>47</td><td>13,583</td></tr><tr><td>5年度</td><td>9,903</td><td>2,767</td><td>410</td><td>281</td><td>54</td><td>13,415</td></tr></table> <p>放射線治療 (単位：件)</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>件数</td><td>15,772</td><td>1,100</td><td>1,104</td><td>1,257</td><td>980</td><td>978</td><td>1,000</td></tr></table> <p>※令和元年度より放射線治療管理料算定件数とする。</p>	3年度	10,340	2,749	420	350	34	14,113	4年度	10,058	2,727	445	306	47	13,583	5年度	9,903	2,767	410	281	54	13,415	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	件数	15,772	1,100	1,104	1,257	980	978	1,000			
3年度	10,340	2,749	420	350	34	14,113																																							
4年度	10,058	2,727	445	306	47	13,583																																							
5年度	9,903	2,767	410	281	54	13,415																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																						
件数	15,772	1,100	1,104	1,257	980	978	1,000																																						
			31	①外来化学療法センターの環境整備を行い、化学療法の充実を図る。	総合 <p>外来化学療法加算 (単位：件)</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>件数</td><td>12,159</td><td>12,707</td><td>12,660</td><td>12,812</td><td>13,854</td><td>13,862</td><td>12,000以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	件数	12,159	12,707	12,660	12,812	13,854	13,862	12,000以上	S	<p>第3期中期目標期間中の外来化学療法の件数については、常に目標を上回る高い水準で推移している。施設面等でも外来化学療法センターの移転リニューアルや前日採血の運用を導入するなど患者の療養環境や利便性を大幅に向上させた。</p> <p>また、がん薬物療法(抗がん剤治療)による脱毛抑制のための頭部冷却装置(PAXMAN)を導入し、乳がん患者を対象に治療を開始している。これは、乳がんを含む固形癌に対する薬物療法を受ける患者の、治療中及び治療後の脱毛抑制が期待でき、患者サービスの向上及び対象患者のQOLの向上が図られている。</p>	<p>・令和2年度に外来化学療法センターを本館2階へ移転リニューアルし、外来患者の利便性向上を図っている。</p> <p>・同時に、希望者に対する前日採血により、利用時間の短縮を図る取組を開始し、効率的な運用が行われている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で外来患者数全体が減少した令和2年度を含め、外来化学療法センターの患者数は、期間中の各年度とも目標値を上回り、且つ高い水準での増加を続けている。</p> <p>・外来化学療法加算算定件数の増加は増収にも寄与しており、がん患者に対する質の高い医療の提供と経営面との両立を図っている。</p> <p>・また、令和4年度には抗がん剤治療の副作用である脱毛を抑制する頭部冷却装置(PAXMAN)を導入し、患者の生活の質の向上にも配慮した治療が行われている。</p>	31																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																						
件数	12,159	12,707	12,660	12,812	13,854	13,862	12,000以上																																						
			32	②地域の医療機関等と連携し、緩和ケアや終末期ケアを推進する。	総合 <p>緩和ケアチーム介入症例数 (単位：件)</p> <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>症例数</td><td>418</td><td>527</td><td>482</td><td>548</td><td>396</td><td>383</td></tr></table> <p>緩和ケア診療加算算定件数 (単位：件)</p> <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>件数</td><td>812</td><td>5249</td><td>4,417</td><td>5,308</td><td>4,796</td><td>4,372</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	症例数	418	527	482	548	396	383	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	812	5249	4,417	5,308	4,796	4,372	S	<p>第3期中期目標期間中、緩和ケア診療加算算定件数は、高い水準で推移している。</p> <p>緩和ケアチームは、緩和医療科医師、精神科医師、がんに関連する専門・認定看護師等で構成され、院内のがん患者に対して適切な緩和医療を提供する他、地域の医療機関等との定期的なカンファレンスを通じて連携強化に取り組んでいる。</p> <p>また、がん患者等の社会復帰を支援するため、院内にハローワーク、産業保健総合支援センターとの連携による就労支援出張相談窓口を設置し、通院中又は入院中の患者に対して専門スタッフによる無料の就労相談を行っている。</p>	<p>・がんに伴う身体や精神の苦痛があっても患者が自分らしく生活できるよう、緩和医療科医と精神科医、専門知識を有する看護師・薬剤師等が連携する緩和ケアチームが、身体面・精神面の症状を軽減するための医療を提供しており、緩和ケア診療加算算定件数は期間を通じて高い実績を維持している。</p> <p>・総合病院では、こころの医療センターから精神科医を配置し、令和元年9月に緩和ケアセンターを組織するなど、緩和医療の提供体制が強化されたほか、令和2年3月に、地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定された。今後も、高度な集学的治療や適切な緩和医療の提供が期待される。</p> <p>・また、令和2年度から、ハローワーク静岡等による就労支援出張相談窓口を設置し、患者の社会復帰支援体制を強化している。</p>	32								
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
症例数	418	527	482	548	396	383																																							
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
件数	812	5249	4,417	5,308	4,796	4,372																																							
			33	③がん相談支援センターの機能を増強し、がんに関する相談支援、情報の提供に努める。	総合 <p>がん相談件数 (単位：件)</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>がん相談</td><td>4,374</td><td>4,742</td><td>4,458</td><td>3,493</td><td>2,456</td><td>2,241</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	がん相談	4,374	4,742	4,458	3,493	2,456	2,241	A	<p>がん相談支援センターにおいて、がんに関連する専門・認定看護師を中心に対面及び電話による相談を実施している。</p> <p>第3期中期目標期間において、がん相談件数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での相談件数が減少傾向であるため、令和元年度を最高に実績を下回っているものの、がん患者が相談しやすい環境は整っている。</p>	<p>・がん相談支援センターにおいては、がんに関連する専門・認定看護師が外来、病棟において相談業務を行っており、がん疾患患者が相談しやすい体制が確保されている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での相談数件の減少しているが、引き続き、患者が安心して医療を受けられるよう、支援に努めていくことが期待される。</p>	33																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
がん相談	4,374	4,742	4,458	3,493	2,456	2,241																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																													
						評価	説明																																																															
			34	④手術支援ロボットを増設するなど、高度・先進医療に対応できる手術体制の充実を図り、質の高い医療の提供を行う。	総合 ロボット支援手術件数 (単位：件) <table><tr><td>診療科</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>泌尿器科</td><td>112</td><td>104</td><td>135</td><td>132</td><td>132</td><td>136</td><td>—</td></tr><tr><td>婦人科</td><td>18</td><td>25</td><td>23</td><td>25</td><td>18</td><td>31</td><td>—</td></tr><tr><td>消化器外科</td><td>83</td><td>70</td><td>82</td><td>92</td><td>163</td><td>222</td><td>—</td></tr><tr><td>心臓血管外科</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>12</td><td>15</td><td>18</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>213</td><td>199</td><td>243</td><td>261</td><td>328</td><td>407</td><td>230以上</td></tr></table> ロボット支援手術者数 (単位：人) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>人数</td><td>11</td><td>12</td><td>16</td><td>23</td><td>21</td><td>38</td></tr></table>	診療科	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	泌尿器科	112	104	135	132	132	136	—	婦人科	18	25	23	25	18	31	—	消化器外科	83	70	82	92	163	222	—	心臓血管外科	—	—	3	12	15	18	—	計	213	199	243	261	328	407	230以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	人数	11	12	16	23	21	38	S	ロボット支援手術(ダ・ヴィンチ使用手術)は、患者にとっては低侵襲というメリットがあるが、経営面においては消耗品や機器の保守費用等を現在の診療報酬では賄うことができないという問題点があるため、手術部において適用症例を見極めたうえで実施している。 ダ・ヴィンチ使用手術件数については、第3期中期目標期間において、消化器外科及び心臓血管外科の手術件数が増加しており、目標値を大きく上回っている年度が多くある。 令和4年度から日本製のロボットHINOTORIを導入し、3台体制で行っており、ロボット支援手術機器の運用に当たっては、手術講師を東京大学医学部、東京医科大学等から招聘し、術者の指導に充て、常に高度医療技術の習得に努めている。 令和4年度からはロボット手術運営部会を立ち上げ、より良いロボット支援手術の運営に努めているほか、総合病院の婦人科医師がロボット手術学会の学会会長を務めるなど、婦人科のロボット支援施術の普及、発展、技術の向上に貢献している。	34
診療科	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																															
泌尿器科	112	104	135	132	132	136	—																																																															
婦人科	18	25	23	25	18	31	—																																																															
消化器外科	83	70	82	92	163	222	—																																																															
心臓血管外科	—	—	3	12	15	18	—																																																															
計	213	199	243	261	328	407	230以上																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																
人数	11	12	16	23	21	38																																																																
	・認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制を整備する。	○認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制の運用開始 ①認知症や精神科患者の身体合併症に対応する病棟の開棟(精神科身体合併症病棟)など医療提供体制の充実	No.20		総合 こころの医療センターとの連携による常勤の精神科医師5名の着任により、精神科患者の身体合併症に対応する精神科リエゾンチームと認知症ケアチームが協働しながら治療を行っている。 また、精神疾患と身体疾患を併せ持つ精神・身体合併症に対する医療ニーズを踏まえ、令和5年4月から精神科病棟(精神科身体合併症病棟)を開棟した。 加えて令和5年4月から精神科病棟の運用を開始し、静岡県精神科救急身体合併症対応事業を受託した。	A	静岡県精神科救急身体合併症対応事業を受託し、24時間365日対応可能な体制を整備した。精神疾患により他施設、一般病床での対応が困難な患者に対し、一般診療科と精神科の連携を図り、精神科救急医療施設として対応し地域医療に貢献した。	35																																																														
	・先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用により、適切な治療を提供していく。	○先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用による適切な治療の提供 ①ハイブリッド手術室を活用した高度専門医療の推進 ②高度放射線治療の推進	36	先端医学棟の設備・機器を最大限に活用する。 ①No.29 ②No.30	総合 手術件数 (単位：件) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td></tr><tr><td>手術件数</td><td>9,327</td><td>9,814</td><td>9,126</td><td>9,395</td><td>9,160</td><td>9,459</td><td>9,400以上</td></tr></table> HCU延患者数 (単位：人) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>人数</td><td>6,872</td><td>6,426</td><td>5,569</td><td>5,759</td><td>5,669</td><td>6,537</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	手術件数	9,327	9,814	9,126	9,395	9,160	9,459	9,400以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	人数	6,872	6,426	5,569	5,759	5,669	6,537	A	第3期中期目標期間において、手術件数およびHCU延患者数については、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ・VREの発生等の影響もあり、令和2年度から令和4年度にかけて減少していたが、令和5年度においては令和元年度の水準まで増加した。 令和4年9月に総合病院先端医学棟で発生した火災により、病理学部施設及び機器の一部が損傷し使用ができなくなった。このため、病理の迅速検査をこども病院に依頼、その他の検査は業者委託を行うことで通常診療に影響のないよう対応した。	36																																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																															
手術件数	9,327	9,814	9,126	9,395	9,160	9,459	9,400以上																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																
人数	6,872	6,426	5,569	5,759	5,669	6,537																																																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																													
						評価	説明																																																																															
	・高度救命救急センターとして一層の充実を図り、広範囲熱傷等の特殊疾病患者に対応していく。	○重篤な救急患者に対応する高度救命救急センターの運営 ①救急搬送患者の受入体制の充実	37	①②医師の増員を図るとともに、働きやすさに配慮した変則勤務が可能な体制を維持する。	医師の変則勤務試行状況（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>該当者（人）</td><td>1,717</td><td>1,784</td><td>1,893</td><td>1,838</td><td>1,864</td><td>1,909</td></tr><tr><td>利用者（人）</td><td>966</td><td>1,047</td><td>1,224</td><td>1,139</td><td>1,176</td><td>1,197</td></tr><tr><td>利用率（％）</td><td>56.3</td><td>58.7</td><td>64.7</td><td>61.9</td><td>63.1</td><td>62.7</td></tr></table> ※該当者：変則勤務を行うことが可能な延べ医師数 ※利用者：変則勤務を行った延べ医師数	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	該当者（人）	1,717	1,784	1,893	1,838	1,864	1,909	利用者（人）	966	1,047	1,224	1,139	1,176	1,197	利用率（％）	56.3	58.7	64.7	61.9	63.1	62.7	A	救急患者の円滑な受入体制を維持するため、各診療科の協力のもと、医師の変則勤務を進めている。令和5年度の利用率は62.7%となり、第3期中期目標期間において、増加傾向が見られた。	・県内全域からの患者を24時間体制で受け入れる三次救急医療機関として、高度救急医療を提供している。 ・当直明けに休めるよう、救急科医師の変則勤務制の施行を継続しており、対象者の6割以上が利用している。 ・令和6年度から、国が進める働き方改革の一環として、医師の時間外労働規制が開始される。令和5年度に特定労務管理対象機関の指定を受けたが、将来を見据えた救急医療体制の確保に向けて、更なる医師確保と勤務環境改善のための制度構築や運用面の工夫が求められる。	37																																																	
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
該当者（人）	1,717	1,784	1,893	1,838	1,864	1,909																																																																																
利用者（人）	966	1,047	1,224	1,139	1,176	1,197																																																																																
利用率（％）	56.3	58.7	64.7	61.9	63.1	62.7																																																																																
			38	③救急車の受入を確実にできる診療体制を維持する。 ・ドクターカーの運用に関して、出勤可能な市町の拡大に努める。	救急科医師9名体制で稼働 救急車受入率（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>当番日</td><td>97.1</td><td>90.9</td><td>87.7</td><td>94.4</td><td>93.3</td><td>92.0</td></tr><tr><td>全 日</td><td>97.4</td><td>92.3</td><td>92.5</td><td>94.4</td><td>93.4</td><td>93.3</td></tr></table> 特殊疾病患者受入数（単位：件） <table><tr><th>疾病名</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>重症熱傷</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>4</td><td>14</td><td>21</td></tr><tr><td>重症外傷</td><td>378</td><td>380</td><td>431</td><td>335</td><td>410</td><td>480</td></tr><tr><td>急性中毒</td><td>30</td><td>46</td><td>26</td><td>39</td><td>60</td><td>64</td></tr><tr><td>病院外心停止</td><td>186</td><td>174</td><td>201</td><td>182</td><td>236</td><td>236</td></tr><tr><td>計</td><td>608</td><td>611</td><td>667</td><td>560</td><td>720</td><td>801</td></tr></table> ドクターカー出勤状況（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>12</td><td>12</td><td>8</td><td>11</td><td>9</td><td>13</td></tr></table> 【参考】救急患者数 令4・11,245人 令5・11,813人	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	当番日	97.1	90.9	87.7	94.4	93.3	92.0	全 日	97.4	92.3	92.5	94.4	93.4	93.3	疾病名	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	重症熱傷	14	11	9	4	14	21	重症外傷	378	380	431	335	410	480	急性中毒	30	46	26	39	60	64	病院外心停止	186	174	201	182	236	236	計	608	611	667	560	720	801	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	12	12	8	11	9	13	A	救急科医師数に変化はない。救急当直体制の見直しを行っているが、現在も医師数が充足しているとは言えない状況である。 第3期中期目標期間において、救急患者数及び救急車受入件数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、増加傾向が見られる。特殊疾患患者も積極的に受け入れ、高度救命救急センターとしての機能を果たしている。 ドクターカーは事故による重症外傷や胸痛等の循環器疾患が疑われる病態に対して出動している。	・第3期中期目標期間において、救急車受入率は新型コロナウイルス感染症の影響を受け一時的に減少したが、第2期と同水準を維持している。特殊疾患患者の受入数は増加傾向にあり、軽症患者については他の二次救急病院で対応するケースが増えるなど、地域医療機関との役割分担のもと、三次救急である高度救命救急センターとしての機能発揮ができている。 ・厚生労働省が実施する「救命救急センターの充実段階評価」ではA評価を継続して取得しており評価されている。 ・救急科医師の体制は、第3期中期目標期間においては9人体制を維持しているが、医師の負担軽減を考慮すると、救急科医師は充足状態ではなく、働き方改革を見据え、長期的な視野のもと、県立病院としての医療提供の使命とのバランスを図りつつ、救急医療体制を担う医師の確保・養成、働き方や勤務環境の改善に努めていくことが求められる。	38
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
当番日	97.1	90.9	87.7	94.4	93.3	92.0																																																																																
全 日	97.4	92.3	92.5	94.4	93.4	93.3																																																																																
疾病名	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
重症熱傷	14	11	9	4	14	21																																																																																
重症外傷	378	380	431	335	410	480																																																																																
急性中毒	30	46	26	39	60	64																																																																																
病院外心停止	186	174	201	182	236	236																																																																																
計	608	611	667	560	720	801																																																																																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																
件数	12	12	8	11	9	13																																																																																
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び入院・外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①手術件数の増加 ②病床稼働率90%以上の維持 ③患者満足度（入院・外来）の向上	39	①No.36 ②効率的な病院運営を行い、高い病床稼働率を維持する ③No.8	病床稼働率（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>一般病棟</td><td>93.9</td><td>91.1</td><td>84.8</td><td>88.2</td><td>82.6</td><td>85.4</td><td>90以上</td></tr><tr><td>全体</td><td>89.8</td><td>86.6</td><td>80.7</td><td>83.7</td><td>78.0</td><td>80.5</td><td>-</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	一般病棟	93.9	91.1	84.8	88.2	82.6	85.4	90以上	全体	89.8	86.6	80.7	83.7	78.0	80.5	-	B	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、一般病棟の一部を新型コロナウイルス感染症専門病棟・VRE専門病棟（令和4年度）として運用しており、一般病床稼働率は目標値90%を下回った。 新型コロナウイルス・VRE感染患者が一時的に激増し、令和2年度から4年度にかけて稼働率は落ち込んだが、重症感染患者を数多く受け入れており、地域医療に大きく貢献した。	・紹介患者数の減少や新型コロナウイルス感染症専用病床確保等により、一般病床の稼働率は、令和元年度を除いて、中期目標で指示した目標値を下回る。 ・一方で、期間を通じて、一般病床の病床稼働率の全国平均（令和5年度：69.0%）を上回っており、効率的な病院運営が図られている。 ・引き続き、稼働率の向上に努めることを期待する。	39																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																															
一般病棟	93.9	91.1	84.8	88.2	82.6	85.4	90以上																																																																															
全体	89.8	86.6	80.7	83.7	78.0	80.5	-																																																																															
	【目標値】 ・手術件数（総合） ・病床稼働率（総合） ・患者満足度[入院・外来]（総合）	【目標値】県立総合病院 ・手術件数（総合） ・病床稼働率（総合） ・患者満足度[入院・外来]（総合） ・ハイブリッド手術件数（総合） ・放射線治療症例件数（総合） ・外来化学療法件数（総合） ・ロボット支援手術件数 （ダヴィンチ等使用手術件数）	-	-	-	-	-	-	-																																																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																
						評価	説明																																																																		
	県立こころの医療センター	県立こころの医療センター診療事業 県内精神医療の中核病院として、総合的・専門的な精神科医療を提供するとともに、精神科救急・急性期医療や、他の医療機関では対応困難な治療の実施及び司法精神医療の充実を図る。 県民に提供する医療 ＜業務予定量＞ 病床数 274床 精神病床 274床 外来患者 39,647人 入院患者 55,551人	40	—	こころ 入院・外来患者数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>57,217</td><td>54,037</td><td>53,246</td><td>49,296</td><td>50,282</td><td>52,898</td><td>55,551</td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>42,454</td><td>39,647</td><td>37,285</td><td>36,692</td><td>36,761</td><td>36,865</td><td>39,647</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	入院患者数	57,217	54,037	53,246	49,296	50,282	52,898	55,551	外来患者数	42,454	39,647	37,285	36,692	36,761	36,865	39,647	B	第3期中期目標期間中の患者数は期中に新型コロナウイルスの流行があり、感染拡大防止に努めながらの病院運営となったため、令和元年度以降患者数の減少が続いたが、令和4年度以降は回復傾向となった。引き続き、他の医療機関では対応困難な重症患者などを積極的に受け入れ、県内精神医療の中核病院としての役割を果たしていく。	・県内精神医療の中核病院として、総合的・専門的な精神科医療、精神科救急医療、司法精神医療を提供している。 ・新型コロナウイルス感染症患者受入れのための病床確保や、外来患者に対する感染リスク軽減を目的とした長期投与やデイケアの一時受入れ停止などにより、入院・外来患者数はコロナ前までの回復には至っていない。	40																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																		
入院患者数	57,217	54,037	53,246	49,296	50,282	52,898	55,551																																																																		
外来患者数	42,454	39,647	37,285	36,692	36,761	36,865	39,647																																																																		
	・常時精神科救急医療相談に応じ、患者の支援体制の充実を図る。 ・救急患者を受け入れ、新たな入院患者が早期に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の充実を図る。	○精神科救急・急性期医療の提供体制の充実 ①常時精神科救急医療相談に対応可能な体制の整備 ②救急患者を常時受入可能な体制の整備及び新たな入院患者の早期退院を支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備	41	①②24時間体制で精神科救急医療相談に応じ患者を受入れるとともに、新たな入院患者が90日以内に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備を図る。	こころ 平成15年4月より、県の委託事業として県内全域を対象とする「精神科救急ダイヤル」を敷設し、24時間体制で救急医療相談に対応している。 年4回発行し、関係機関、公的機関及び就労支援施設等に配布する当センター広報誌「ぬくもり」や、当センターホームページへ「精神科救急ダイヤル」に関する情報を掲載し、周知を図っている。 精神科救急ダイヤル件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>全相談件数</td><td>2,718</td><td>3,957</td><td>3,649</td><td>1,857</td><td>2,111</td><td>2,063</td></tr><tr><td>うち時間外</td><td>1,482</td><td>2,153</td><td>2,678</td><td>1,288</td><td>1,530</td><td>1,517</td></tr></table> 時間外における救急診療件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>件 数</td><td>331</td><td>390</td><td>335</td><td>313</td><td>252</td><td>249</td><td>300以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	全相談件数	2,718	3,957	3,649	1,857	2,111	2,063	うち時間外	1,482	2,153	2,678	1,288	1,530	1,517	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	件 数	331	390	335	313	252	249	300以上	A	24時間365日対応可能な相談・診療体制を整え、県との委託契約により全県の精神科救急の窓口となる「精神科救急ダイヤル」を運営し、幅広く相談に対応している。 第3期中期目標期間中の精神科救急ダイヤルの件数の推移であるが、令和2年度から3年度にかけて、緊急を要しない連絡が減ったことから件数が減少した。 時間外における救急診療件数については、令和4年度実績は下回ったものの、周知に努め中期目標期間中は、目標値を上回る水準で推移している。 今後はより一層精神科救急ダイヤル及び夜間診療体制の周知・普及に努めつつ、必要時に必要な相談を受け、必要な診療を実施出来る体制を維持していく。	・精神科救急ダイヤルの相談件数は、特定の患者からの相談が集中すること等の理由で、年度により増減があるが、おおむね年間2,000件を超える相談に対応している。 ・時間外における救急診療件数は令和4年度以降目標値を下回るものの、24時間365日対応可能な相談・診療体制が取られている。	41																											
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																			
全相談件数	2,718	3,957	3,649	1,857	2,111	2,063																																																																			
うち時間外	1,482	2,153	2,678	1,288	1,530	1,517																																																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																		
件 数	331	390	335	313	252	249	300以上																																																																		
			42	①新たな入院患者が90日以内に退院できるよう促進し、精神科救急入院料の施設基準を維持する。	こころ 早期治療、早期退院の実践により、救急病棟（南2・北2）における「新規患者率」、「新規患者3ヶ月以内在宅移行率」はそれぞれの施設基準を満たすことができた。 新規患者率 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>施設基準</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>救 急</td><td>南2</td><td>40%以上</td><td>71.3</td><td>73.4</td><td>61.7</td><td>68.7</td><td>69.0</td><td>72.0</td></tr><tr><td>救 急</td><td>北2</td><td>40%以上</td><td>72.4</td><td>64.8</td><td>60.8</td><td>67.4</td><td>67.0</td><td>59.0</td></tr></table> 新規患者3ヶ月以内在宅移行率 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>施設基準</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>救 急</td><td>南2</td><td>60%以上</td><td>73.0</td><td>78.7</td><td>89.4</td><td>82.9</td><td>86.0</td><td>86.9</td></tr><tr><td>救 急</td><td>北2</td><td>60%以上</td><td>85.4</td><td>79.7</td><td>86.7</td><td>86.3</td><td>77.4</td><td>77.9</td></tr></table>	区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	救 急	南2	40%以上	71.3	73.4	61.7	68.7	69.0	72.0	救 急	北2	40%以上	72.4	64.8	60.8	67.4	67.0	59.0	区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	救 急	南2	60%以上	73.0	78.7	89.4	82.9	86.0	86.9	救 急	北2	60%以上	85.4	79.7	86.7	86.3	77.4	77.9	A	第3期中期計画期間中、新規患者率及び新規患者3か月以内在宅移行率はいずれも基準を満たした。 救急・急性期治療病棟の役割を適切に果たすとともに、精神科救急入院料の施設基準を維持することができた。	・第3期中期目標期間を通じて、精神科救急入院料の算定基準を大幅に上回る水準となっており、引き続き早期退院の促進及び地域移行支援が期待される。	42												
区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																		
救 急	南2	40%以上	71.3	73.4	61.7	68.7	69.0	72.0																																																																	
救 急	北2	40%以上	72.4	64.8	60.8	67.4	67.0	59.0																																																																	
区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																		
救 急	南2	60%以上	73.0	78.7	89.4	82.9	86.0	86.9																																																																	
救 急	北2	60%以上	85.4	79.7	86.7	86.3	77.4	77.9																																																																	
	・他の医療機関では対応困難な精神疾患患者への先進的治療に積極的に取り組む。	○他の医療機関では対応困難な精神疾患患者に対する高度医療への積極的な取組 ①高度専門医療(クロザピン、m-ECT(修正型電気けいれん療法)、心理・社会的治療(心理教育、家族教室等))への取組	43	①薬物療法による治療効果が低い重症患者に対する治療法として、m-ECT(修正型電気けいれん療法)を積極的に実施する。 高度・専門医療の積極的な実施	こころ m-ECT実施件数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>延件数(件)</td><td>832</td><td>870</td><td>737</td><td>827</td><td>665</td><td>715</td><td>700以上</td></tr><tr><td>実患者数</td><td>66</td><td>70</td><td>59</td><td>56</td><td>54</td><td>62</td><td>—</td></tr><tr><td>中部地区</td><td>58</td><td>62</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>56</td><td>—</td></tr><tr><td>(静岡市)</td><td>43</td><td>50</td><td>45</td><td>43</td><td>43</td><td>48</td><td>—</td></tr><tr><td>東部地区</td><td>3</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td>—</td></tr><tr><td>西部地区</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td></tr><tr><td>その他</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>—</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	延件数(件)	832	870	737	827	665	715	700以上	実患者数	66	70	59	56	54	62	—	中部地区	58	62	55	53	51	56	—	(静岡市)	43	50	45	43	43	48	—	東部地区	3	5	3	1	2	5	—	西部地区	4	2	1	2	1	1	—	その他	1	1	0	0	0	0	—	A	積極的にmECTによる治療を実施し、概ね目標である700件を達成し。mECT治療を施すため他院患者を受入れており、今後も当院におけるmETC治療の積極的な活用を継続していく。	・m-ECT実施件数については、他の医療機関から患者を積極的に受け入れており、第3期中期目標期間を通じておおむね目標値を上回る。 ・m-ECTの実施にあたっては、麻酔科医の確保が必要となるが、対応可能な麻酔科医は全国的にも少なく、機構内部での確保が困難であるため、現状は外部の麻酔科医の協力に対応している。引き続き安定した実施体制の確保が期待される。	43
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																		
延件数(件)	832	870	737	827	665	715	700以上																																																																		
実患者数	66	70	59	56	54	62	—																																																																		
中部地区	58	62	55	53	51	56	—																																																																		
(静岡市)	43	50	45	43	43	48	—																																																																		
東部地区	3	5	3	1	2	5	—																																																																		
西部地区	4	2	1	2	1	1	—																																																																		
その他	1	1	0	0	0	0	—																																																																		

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																	
						評価	説明																																			
			44	①先端薬物療法(クロザピンなど)を積極的に実施する。	平成23年度に作成したクリニカルパスに基づき治療を開始し、令和5年度末現在91名に対して継続投与中である。 静岡県内においては、現在10件の登録機関があるが、当院は3番目に承認を受けている。 クロザピン投与患者数 (単位:人) <table><tr><th>項目</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>患者数</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>73</td><td>83</td><td>91</td><td>75</td></tr></table>	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	患者数	55	60	65	73	83	91	75	A	令和元年度の投与患者数は60人であったが、令和5年度末時点では91人に投与を実施し、目標とした75人を大きく上回っている。 また、実施にあたっては、院内で患者の副作用のモニタリングを行い薬品の適正使用に取組み、治療効果と安全性の向上に努めている。 クロザピン治療を実施出来る医療機関は、精神科病床を有する病院の血液内科医と連携することが条件となっているため、静岡市立病院のみとの提携となっていたが、今後は、県立総合病院との連携も図っていく。	・クロザピンは、令和2年度診療報酬改定における算定要件の見直し等によってクロザピンの普及促進が図られたことなどにより、クロザピン投与患者数は、年々増加している。 ・クロザピンは施設登録された機関のみが使用でき、登録の要件として、精神科病床を有する医療機関の血液内科医との連携が求められていることから、静岡市立静岡病院と緊急時の連携体制を構築している。令和5年度に総合病院に精神科病床が設置されたため、市立病院との連携を継続するとともに、総合病院との連携も視野に進めていくことを期待する。 ・患者に対しては、副作用のモニタリングを行い適正使用や安全管理体制の担保に努めるとともに、他の医療機関で対応できない患者を積極的に受入れている。	44																	
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																			
患者数	55	60	65	73	83	91	75																																			
			45	①心理・社会的治療についての取組を積極的に実施する。	平成22年度から取組を始めた認知行動療法プロジェクトを、心理・社会的治療プロジェクトに発展し、認知行動療法に加え、新たに心理教育・家族教室への取り組みを実施している。また、心理教育に関する院内外研修会を開催し、スタッフのレベルアップに努めている。 心理教育参加者数 (単位:人) <table><tr><th>項目</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>参加者数</td><td>210</td><td>154</td><td>86</td><td>93</td><td>83</td><td>142</td></tr></table> 心理教育研修会参加者数 (単位:人) <table><tr><th>項目</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>参加者数</td><td>136</td><td>66</td><td>35</td><td>29</td><td>0</td><td>26</td></tr></table>	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	参加者数	210	154	86	93	83	142	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	参加者数	136	66	35	29	0	26	A	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い外部活動が縮小したが、徐々に活動を再開し令和5年度にはコロナ前の実績に近づいてきている。 感染対策を継続しつつ、効率的な研修の実施に努め、高度医療への積極的な取組の実施に対する意識の高揚に努めていく。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、心理教育参加者数・心理教育研修会参加者数は減少傾向にあったが、支援を継続している。 ・院内研修会の継続的開催や院内推進委員会の毎月開催等により従事者の理解促進・スキルアップを図っている。今後も、研修方法等を検討の上、感染症対策を行いながら継続的な開催ができるよう期待する。	45					
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																				
参加者数	210	154	86	93	83	142																																				
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																				
参加者数	136	66	35	29	0	26																																				
	・入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるように、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制を構築する。	○多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築 ①入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるようになるための、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築	46	①在宅医療支援部を中心とした包括的在宅ケア(ACT)チームによる退院支援と手厚い24時間365日サポート体制による退院後の地域生活を支援する。	平成21年度に作成したガイドラインに沿って、ACTによる支援を実施している。 平成22年2月の支援開始以来延べ28名の支援活動を実施している。 ACT実施状況 <table><tr><th></th><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="2">対象者</td><td>外来</td><td>11人</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>入院</td><td>0人</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td>活動状況</td><td>外来</td><td colspan="6" rowspan="2">多職種による定期訪問、ケースカンファレンス</td></tr><tr><td></td><td>入院</td></tr></table>			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	対象者	外来	11人	4	4	4	4	3	入院	0人	2	1	1	1	3	活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス							入院	A	令和元年度から令和4年度にかけて患者の地域支援を継続しているが、新型コロナ感染症の影響を受けた期間中には、支援対象となる患者が増えなかったこともあり、ほぼ一定の患者数で推移した。5年度においては、コロナ感染症の5類移行により影響が低下することを踏まえ、患者の地域移行を進め、関係する公的機関等と連携しながら、在宅医療による支援を行った。	・第3期中期目標期間を通じて、多職種からなる包括型地域生活支援プログラム(ACT)チームが地域生活での支援体制の整備と長期入院患者の退院促進に取り組み、社会復帰を後押ししている。 ・ACT対象患者は長期にわたり安定した地域生活を送ることができており、第3期中期目標期間中は8人の患者が安定した在宅生活に移行している。 ・医師等の人員体制の整備が難しい等の課題はあるが、支援体制を維持していくことが期待される。	46
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																			
対象者	外来	11人	4	4	4	4	3																																			
	入院	0人	2	1	1	1	3																																			
活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス																																								
	入院																																									
	・「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療について、指定医療機関としての役割を積極的に果たす。	○医療観察法等の司法精神医療への積極的な関与 ①「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療への指定医療機関としての積極的な関与	47	①医療観察法による入院処遇対象者を受け入れ、指定医療機関としての機能を最大限に発揮する。	令和5年度については、9月末現在で、2名の退院、1名の新規入院があった。 医療観察法病棟の稼働状況 (単位:床・%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>病床数(床)</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr><tr><td>病床利用率(%)</td><td>96.0</td><td>84.1</td><td>98.2</td><td>102.4</td><td>110.3</td><td>100.1</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	病床数(床)	12	12	12	12	12	12	病床利用率(%)	96.0	84.1	98.2	102.4	110.3	100.1	A	令和元年度の稼働率は低かったものの、令和2年度以降は高い稼働率を維持し、12床が満床となる状況が続いている。令和3年度以降は特定病床での受入が続き稼働率が100%を超えている。	・こころの医療センターは、県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、平成21年に2床で運用開始、平成23年から現行の12床で稼働している。 ・稼働率の増減は、厚生労働省からの入院要請の有無次第であるが、県外の対象患者についても、要請に応じて積極的に受け入れるなど、社会的要請である司法精神医療に対応している。 ・令和元年度から医療観察法初任者研修を実施している。入院受入れから退院までの患者との関わり方について、こころの医療センターの医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士などが講師となり、医療従事者向けのカリキュラムとして企画・運営し、医療観察法の理解の裾野拡大に努めている。	47												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																				
病床数(床)	12	12	12	12	12	12																																				
病床利用率(%)	96.0	84.1	98.2	102.4	110.3	100.1																																				

- 16 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																				
						評価	説明																																																						
	・認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期及び小児から成人への移行期における精神疾患への対応を図る。	○認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期及び小児から成人への移行期における精神疾患への対応 ①多様な精神疾患及び小児から成人への移行期における精神疾患等に対応するための体制の構築に向けた取組	48	①総合病院における身体合併症患者への精神科医療の提供体制を整備する。 ・公立病院経営強化プラン等の精神医療の方針を踏まえ、県内精神医療の中核病院としての役割を担う体制を整備する。 また、病棟整備計画の策定や県民要望に対応した新たな体制を構築し、休床病床の解消を行う。 ・総合病院、こども病院などと連携し、児童精神分野における精神科医療の提供体制の整備を図る。	令和2年4月より総合病院へ精神科医師1名を追加配置し、医師2名の体制とし、身体合併症の精神科リエゾン機能を強化するとともに、病棟整備に向けた検討会に参画している。	A	第3期期間中に、当院からの総合病院へ精神科医を、身体合併症の精神科リエゾン機能がより強化された。 さらに、「県立病院機構精神科あり方ワーキンググループ」を開催し、令和4年度中に県立3病院それぞれの精神科医療のあり方を検討した。令和5年度はこの検討結果を踏まえ、時代のニーズに応えた当院の医療提供体制のあり方の検討に取り組んでいる。	・総合病院における身体合併症患者への精神科医療の提供等のため、こころの医療センターから総合病院への精神科医師を配置を拡充し、精神科リエゾン機能のほか、認知症や緩和ケアのチーム医療の充実に効果を上げている。 ・休床中の102床については、将来の医療需要等を見据え、検討する必要がある。	48																																																				
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①国の公立病院経営強化政策指針や県、病院機構における精神科のあり方検討を踏まえた医療体制及び病棟の整備 ②クロザピン投与患者数の増加 ③病床稼働率85%以上の維持 ④患者満足度(外来)の向上	49	①No.48 ②No.44 ③常時、救急患者を受け入れる体制の維持と、多職種連携による早期退院促進による効率的な病院運営に努める。 ④No.8	<table><tr><td colspan="8">病床稼働率</td><td>(単位：％)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td><td></td></tr><tr><td>稼働率</td><td>91.1</td><td>85.8</td><td>84.8</td><td>78.5</td><td>80.1</td><td>84.0</td><td>85以上</td><td></td></tr></table>	病床稼働率								(単位：％)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標		稼働率	91.1	85.8	84.8	78.5	80.1	84.0	85以上		B	令和2年度から令和4年度にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響及び他病院で受診困難な患者を当院で受け入れるケースが増加し、4床室の受入れ調整が困難になり、入院患者数が伸びず、病床稼働率は目標値を下回った。 令和5年度は感染対策は継続して行きつつ、効率的な病床運営を行い、稼働率の上昇に努めた。	・新型コロナウイルス感染症専用病床の確保等の影響を受け、病床稼働率は、令和元年度を除いて、中期目標で指示した目標値を下回る。 ・一方で、精神病床の病床稼働率の全国平均(令和4年度：82.3%)と同程度の水準を維持しており、効率的な病院経営に努めている。 ・引き続き、稼働率の向上に努めることを期待する。	49																									
病床稼働率								(単位：％)																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																						
稼働率	91.1	85.8	84.8	78.5	80.1	84.0	85以上																																																						
	【目標値】 ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ)	【目標値】県立こころの医療センター ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ) ・時間外診療件数(こころ) ・m-ECT実施件数(こころ)	—	—	—		—	—	—																																																				
	県立こども病院	⁽⁹⁾ 県立こども病院診療事業 県内小児医療の中核病院として、一般医療機関では対応困難な小児患者に対する高度・専門医療やハイリスク妊婦に対する周産期医療を提供する。また、小児期から成人期への移行期医療に取り組む。 県民に提供する医療 ＜業務予定量＞ 病床数 279床 一般病床 243床 精神病床 36床 外来患者 121,675人 入院患者 75,900人	50	—	<table><tr><td colspan="8">入院・外来患者数</td><td>(単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td><td></td></tr><tr><td>入院患者数</td><td>75,395</td><td>75,736</td><td>65,681</td><td>66,476</td><td>67,877</td><td>68,088</td><td>75,900</td><td></td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>110,185</td><td>111,874</td><td>103,773</td><td>121,675</td><td>117,697</td><td>115,904</td><td>121,675</td><td></td></tr></table>	入院・外来患者数								(単位：人)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標		入院患者数	75,395	75,736	65,681	66,476	67,877	68,088	75,900		外来患者数	110,185	111,874	103,773	121,675	117,697	115,904	121,675		B	第3期中期目標期間における入院患者数について、令和元年から2年にかけては新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが、その後は徐々に回復した。 外来患者数についても新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、令和3年度以降下降しているもののコロナ以前の数値を超える実績となった。 新型コロナウイルス感染症により外来患者数が減少した対策の一つとして、オンラインによる外来診療体制(No60)を全国に先駆けて構築した。 県内小児医療の中核病院として、一般医療機関では対応困難な小児患者に対する高度・専門医療やハイリスク妊婦に対する周産期医療の提供に努めている。	・県内小児医療の中核病院として、総合的・専門的な小児・周産期医療を提供し、県内全域の小児・周産期医療ニーズへの適切な対応や県と協働した医療提供体制の構築に努めている。 ・入院患者数は、新型コロナウイルス専用病床の確保を行った影響を受け、令和元年度を除いて目標値を下回る。 ・一方で、外来患者数は、第2期からおおむね増加傾向が続いている。 ・新型コロナウイルスの感染拡大を契機として、オンライン外来診療を導入し、医療者・患者双方の利便性を担保した結果、外来患者数の伸びにもつながっている。 ・患者数増加に向けては地域の医療機関との連携強化にも取り組んでおり、今後も更なる取組みに期待する。	50																
入院・外来患者数								(単位：人)																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																						
入院患者数	75,395	75,736	65,681	66,476	67,877	68,088	75,900																																																						
外来患者数	110,185	111,874	103,773	121,675	117,697	115,904	121,675																																																						
	・小児重症心疾患患者に対してハイブリッド手術室等の先進設備を活用し、常時高度な先進的治療を提供する。小児心疾患治療の先導的施設として専門医等の育成に努める。	○小児重症心疾患患者に対し、常時高度な専門的治療を提供する体制の充実及び小児心疾患治療の先進的な施設としての専門医等の育成 ①小児重症心疾患患者へ常時対応による専門的治療の提供体制の充実 ②小児循環器疾患治療スタッフに対する教育体制の充実や小児集中治療室(PICU)及び新生児集中治療室(NICU)及び循環器集中治療室(CCU)の相互研修の実施を通じた治療レベルの向上による循環器センターの機能強化		①心臓血管外科、循環器科の連携による専門治療と、術後管理を行う小児集中治療室(PICU)を加えた循環器センターの体制を維持・充実させる。 ②新生児集中治療室(NICU)・小児集中治療室(PICU)と共同でカンファレンスを実施し、より研修効果をあげ、治療レベルの向上を図る。 ③小児用補助人工心臓装置の活用のために職員を研修に派遣する。 ④心エコー画像の遠隔診断を継続実施する。	平成28年に循環器病棟に設置した準重症患者対応病室は、順調に運用されている。今後も効果的な運用を継続していく。	<table><tr><td colspan="8">心臓カテーテル治療実績</td><td>(単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td><td></td></tr><tr><td>実施件数</td><td>179</td><td>206</td><td>192</td><td>204</td><td>187</td><td>245</td><td>230以上</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="6">ハイブリッド手術実績</td><td>(単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td><td></td></tr><tr><td>件数</td><td>8</td><td>5</td><td>8</td><td>6</td><td>4</td><td>8</td><td></td><td></td></tr></table>	心臓カテーテル治療実績								(単位：件)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標		実施件数	179	206	192	204	187	245	230以上		ハイブリッド手術実績						(単位：件)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度			件数	8	5	8	6	4	8			循環器科、心臓血管外科を中心とした連携により、多くの小児重症心疾患患者を受け入れた。 また、研修医も着実に受け入れ、小児心疾患治療の先導的施設として、高度な循環器疾患医療の専門医の育成にも継続して努めた。 ハイブリッド手術室における心臓カテーテル治療はコロナ禍でも例年並みの水準を維持し続け、令和5年度には245件と大幅に件数を伸ばした。令和4年度に経皮的肺動脈弁置換術(TPVI)初導入13施設の一つに指定され、令和5年3月に県内初の治療を行い、令和5年度も着実に件数を伸ばした。	・CCUでは重症患者が多く在院日数の長期化により、特定集中治療室加算の非算定患者が多くなる課題があった。 ・令和3年6月にPICUとCCUを統合したことにより、患者の一元管理による治療の効率化や、小児入院医療管理料の算定開始による特定入院料の算定割合の増加等の効果をあげている。 ・心臓カテーテル治療実績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、第3期中期目標期間中は目標値と同水準で推移している。	
心臓カテーテル治療実績								(単位：件)																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																						
実施件数	179	206	192	204	187	245	230以上																																																						
ハイブリッド手術実績						(単位：件)																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
件数	8	5	8	6	4	8																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																																																																	
						評価	説明																																																																																																																																																																			
		の機能を強化 ③小児用補助人工心臓装置の活用に向けた体制整備 ④心エコー画像のリアルタイム遠隔診断の実施 ⑤血管撮影装置の2台化による循環器治療の提供体制の整備	51		CCU稼働率（単位：人、％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>3,063</td><td>3,176</td><td>3,021</td><td>3,011</td><td>3,994</td><td>3,938</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>83.9</td><td>86.8</td><td>82.8</td><td>71.7</td><td>91.2</td><td>89.7</td></tr></table> 循環器センターにおける研修医の人数（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>人数</td><td>5</td><td>9</td><td>7</td><td>9</td><td>8</td><td>12</td></tr></table> 小児用補助人工心臓装置の使用状況（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table> 心エコー画像遠隔診断実績（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>症例数</td><td>5</td><td>3</td><td>0</td><td>2</td><td>5</td><td>7</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	3,063	3,176	3,021	3,011	3,994	3,938	病床稼働率	83.9	86.8	82.8	71.7	91.2	89.7	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	人数	5	9	7	9	8	12	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	1	0	0	0	0	0	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	症例数	5	3	0	2	5	7	A	当院の小児心臓カテーテル治療件数は全国トップレベルであることから、令和3年度、高機能な血管撮影装置に更新し、より質の高い治療を行っているが、更なる件数の増加を見込めることから、部屋の増設及び血管撮影装置の設置についても検討していく。 なお、令和3年度に、循環器疾患専門の集中治療室（CCU）と小児専門の集中治療室（PICU）を統合し、CCU病棟はHCUの役割を持たせた後方病棟とした。これにより、集中治療系の効率的な病棟運用が可能となり、CCU病棟のみならずPICUの病床稼働率の上昇につながった。	・令和3年度に国で認可された心臓カテーテル治療経皮的肺動脈弁置換術（TPVI）について、令和4年度に初期導入13施設の一つに指定され、令和5年3月に県内初の治療を行った。 ・ハイブリッド手術実績の件数自体は多くないが、小児医療領域では適用患者が限られている上、カテーテル治療や検査を安全に実施することを主な目的として設置された経緯もあり、有効に活用されている。 （参考） ・小児重症心疾患患者に対して、専門治療や術後の集中管理により、24時間を通して高度な先進的医療を提供するとともに、専門医育成を図っている。	51																																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	3,063	3,176	3,021	3,011	3,994	3,938																																																																																																																																																																				
病床稼働率	83.9	86.8	82.8	71.7	91.2	89.7																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
人数	5	9	7	9	8	12																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
件数	1	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
症例数	5	3	0	2	5	7																																																																																																																																																																				
	・地域の医療機関と連携して、ハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの構築に努めるほか、新生児に対して、高度な先進的治療を提供するための体制を拡充する。	○地域の医療機関と連携したハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの維持・充実と新生児に対しての高度な専門的治療を提供する体制の拡充 ①先天異常の出生前超音波診断や、出生後の管理・処置のための機器整備 ②新生児集中治療室（NICU）における低侵襲手術の実施	52	①最新式の超音波診断装置を導入する。 ②必要に応じNICU内での手術を継続実施する。	産科入院患者数（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>5,850</td><td>5,810</td><td>4,461</td><td>4,823</td><td>3,642</td><td>4,003</td></tr></table> 周産期医療に係る地域医療機関向け研修会等開催実績（単位：回、人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>研修会等回数</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>373</td><td>377</td><td>255</td><td>155</td><td>45</td><td>55</td></tr></table> NICU診療実績（単位：人、％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>5,519</td><td>5,250</td><td>5,029</td><td>5,094</td><td>5,121</td><td>5,293</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>84.0</td><td>79.7</td><td>76.5</td><td>77.5</td><td>77.9</td><td>80.3</td></tr></table> GCU診療実績（単位：人、％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>4,646</td><td>4,723</td><td>4,685</td><td>4,978</td><td>5,001</td><td>5,161</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>70.7</td><td>71.7</td><td>71.3</td><td>75.8</td><td>76.1</td><td>78.3</td></tr></table> MFICU診療実績（単位：人、％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>1,879</td><td>1,907</td><td>1,517</td><td>1,433</td><td>1,240</td><td>1,273</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>85.8</td><td>86.8</td><td>69.3</td><td>65.4</td><td>56.6</td><td>58.0</td></tr></table> 新生児出生体重別入院患者実績（単位：人） <table><tr><th>体重（g）</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>500未満</td><td>4</td><td>8</td><td>4</td><td>6</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>500～1,000</td><td>29</td><td>41</td><td>19</td><td>22</td><td>23</td><td>13</td></tr><tr><td>1,000～1,500</td><td>26</td><td>25</td><td>28</td><td>15</td><td>24</td><td>18</td></tr><tr><td>1,500以上</td><td>165</td><td>139</td><td>168</td><td>248</td><td>180</td><td>212</td></tr><tr><td>合計</td><td>224</td><td>213</td><td>219</td><td>291</td><td>229</td><td>244</td></tr></table> 血液腫瘍科延患者数実績（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院</td><td>8,656</td><td>7,849</td><td>7,335</td><td>4,810</td><td>6,268</td><td>6,326</td></tr><tr><td>外来</td><td>3,601</td><td>3,713</td><td>3,298</td><td>3,665</td><td>3,516</td><td>3,152</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院患者数	5,850	5,810	4,461	4,823	3,642	4,003	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	研修会等回数	8	9	8	2	1	2	参加者数	373	377	255	155	45	55	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	5,519	5,250	5,029	5,094	5,121	5,293	病床稼働率	84.0	79.7	76.5	77.5	77.9	80.3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	4,646	4,723	4,685	4,978	5,001	5,161	病床稼働率	70.7	71.7	71.3	75.8	76.1	78.3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	1,879	1,907	1,517	1,433	1,240	1,273	病床稼働率	85.8	86.8	69.3	65.4	56.6	58.0	体重（g）	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	500未満	4	8	4	6	2	1	500～1,000	29	41	19	22	23	13	1,000～1,500	26	25	28	15	24	18	1,500以上	165	139	168	248	180	212	合計	224	213	219	291	229	244	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院	8,656	7,849	7,335	4,810	6,268	6,326	外来	3,601	3,713	3,298	3,665	3,516	3,152	A	第3期中期目標期間中、最新式の超音波診断装置など最先端の医療機器を整備し、先天異常の出生前超音波診断や、出生後の管理・処置等を適切に行った。 こども病院は、他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を数多く受け入れており、静岡県中部の周産期医療の拠点として、重症新生児（超早産児、重症新生児仮死、外科手術を要する先天性疾患等）は、ほぼ全てこども病院で治療した。 また例年、地域医療機関を対象とした母体救急や新生児に関する研修会、検討会を定期的に開催し、地域の周産期医療のレベルアップを図った。 NICUの入院延患者数及び病床稼働率はコロナの影響を受けたが、令和5年度に令和元年度の水準まで回復した。平成30年度と比較すると稼働が減少しているが、これまで特定入院料の算定期間を超えてNICUで治療していた長期入院患者を転棟させることで、病床稼働の効率化を図ったためである。	・令和2年4月には、生後3カ月、体重4.9kgの不整脈を繰り返す乳児に対してカテーテル心筋焼灼術を成功させており、この月齢・体重の乳児に対する成功例は県内初で、国内でも稀である。 ・NICUの運用にあたっては、重症患者における新生児特定集中治療室管理料の算定期間の超過が課題であるが、転棟が可能な患者は積極的に転棟させていくことに病院全体で取り組んでおり、算定率も改善の方向にある。 ・この課題に対しては、ハイリスク妊婦・胎児を早期に把握し治療を開始できるよう、役割分担や連携体制を常日頃から確保しておくなど、地域の医療機関との連携体制のシステム化も重要である。 ・中部地区の参加医師を交えた症例検討会や、看護師・助産師を対象にしたスキルアップレクチャー等を通じて、医療技術向上と連携の強化を図っている。 （参考） ・総合周産期母子医療センターの指定を受け、周産期医療の中核を担っている。 ・他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を受け入れながらも、効果的・効率的なベッドコントロールに努め、期間を通じて高い診療実績を上げている。	52
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院患者数	5,850	5,810	4,461	4,823	3,642	4,003																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
研修会等回数	8	9	8	2	1	2																																																																																																																																																																				
参加者数	373	377	255	155	45	55																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	5,519	5,250	5,029	5,094	5,121	5,293																																																																																																																																																																				
病床稼働率	84.0	79.7	76.5	77.5	77.9	80.3																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	4,646	4,723	4,685	4,978	5,001	5,161																																																																																																																																																																				
病床稼働率	70.7	71.7	71.3	75.8	76.1	78.3																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	1,879	1,907	1,517	1,433	1,240	1,273																																																																																																																																																																				
病床稼働率	85.8	86.8	69.3	65.4	56.6	58.0																																																																																																																																																																				
体重（g）	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
500未満	4	8	4	6	2	1																																																																																																																																																																				
500～1,000	29	41	19	22	23	13																																																																																																																																																																				
1,000～1,500	26	25	28	15	24	18																																																																																																																																																																				
1,500以上	165	139	168	248	180	212																																																																																																																																																																				
合計	224	213	219	291	229	244																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院	8,656	7,849	7,335	4,810	6,268	6,326																																																																																																																																																																				
外来	3,601	3,713	3,298	3,665	3,516	3,152																																																																																																																																																																				
	・本県における小児がんの拠点機能を有する病院として、高度な集学的治療に積極的に取り組む。	○小児がん拠点病院（厚生労働省指定）として、高度な集学的治療への積極的な取組 ①小児がんの集学的治療推進、セカンドオピニオンの受入れなど、がん診療の機能強化 ②院内がん登録の推進 ③県立静岡がんセンターとの連携強化 ④AYA世代がん診療の連携等を推進 ⑤がん公開講座や研修会（脳腫瘍関連）等の開催		小児がん拠点病院として、整備した施設及び体制の活用により、小児がん診療の更なる充実を行う。 ①②静岡県小児がん拠点病院（厚生労働省指定）として血液腫瘍に対しては、骨髄・末梢血幹細胞・臍帯血移植などの治療法を利用して対応する。 ③県立静岡がんセンターとの共同カンファレンスを実施する。 ③小児がん連携病院を指定し、地域医療機関との連携を図り、拠点病院としての役割を果たす。	造血幹細胞移植実績（子ども）（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>骨髄移植</td><td>5</td><td>2</td><td>8</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>臍帯血</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>自家末梢血</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr><tr><td>同種末梢血</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>14</td><td>10</td><td>12</td><td>6</td><td>10</td><td>9</td></tr></table> 小児がん登録件数（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>登録件数</td><td>47</td><td>56</td><td>55</td><td>53</td><td>42</td><td>45</td><td>45</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	骨髄移植	5	2	8	3	3	3	臍帯血	3	3	2	2	2	2	自家末梢血	4	4	1	1	4	2	同種末梢血	2	1	1	0	1	2	計	14	10	12	6	10	9	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	登録件数	47	56	55	53	42	45	45		小児がんは成人と比較して発症数の少なさから発見、診療が専門機関でないと困難であるが、こども病院は全国で15施設しか選定されない厚生労働省指定の小児がん拠点病院に平成31年4月に初めて指定され、小児がん相談室の設置、院内がん登録中級認定者の専従化等により体制整備に努めてきた。 小児がん拠点病院としての役割を適切に果たすため、令和3年度には病棟の改築（個室等のクリーン度アップ、AYAラウンジの増設、Wi-Fi環境の整備等）を実施し、更なる体制整備を進めた。 また、長期入院治療中の生徒の学習継続が	・国の指定する小児がん拠点病院として、小児がんに対する集学的な治療を行っており、小児がん登録件数は、期間中を通じておおむね目標値を上回っており、令和元年度からの4年間に引き続き、令和5年度からの4年間についても継続して小児がん拠点病院の指定を受けることとなった。 ・令和元年12月にがんゲノム医療連携指定病院に指定され、がん遺伝子パネル検査を開始した。 ・医療従事者や患者家族等に対してAYA世代がんの治療法等をテーマとした研修会の開催するなど、AYA世代患者への相談対応の強化に																																																																																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
骨髄移植	5	2	8	3	3	3																																																																																																																																																																				
臍帯血	3	3	2	2	2	2																																																																																																																																																																				
自家末梢血	4	4	1	1	4	2																																																																																																																																																																				
同種末梢血	2	1	1	0	1	2																																																																																																																																																																				
計	14	10	12	6	10	9																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																																																																																																																			
登録件数	47	56	55	53	42	45	45																																																																																																																																																																			

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																									
						評価	説明																																																																											
			53	未了。 ④AYA世代がんに携わる医療従事者向け研修会を開催する。 ⑤がん公開講座や研修会(脳腫瘍関連)等を開催する。	がんセンターとの共同カンファレンス回数 (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>3</td><td>3</td><td>7</td><td>3</td><td>9</td><td>12</td></tr></table> AYA世代がん研修会実施回数 (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> がん公開講座件数 (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>-</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> 【参考】北5病棟改修にかかる打ち合わせ回数 (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>-</td><td>-</td><td>17</td><td>25</td></tr></table> 令和3年度7月に完成済 研修会(脳腫瘍関係) (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>64</td><td>61</td><td>66</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数	3	3	7	3	9	12	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数	1	4	2	2	2	3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	-	1	0	1	1	1	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	回数	-	-	17	25	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開催回数	-	-	-	1	1	1	参加人数	-	-	-	64	61	66	S	社会的な課題となっている中、令和4年度には、前年度に整備したWi-Fi環境を活用し、県教育委員会と連携し、入院中の高校生の小児がん患者へのオンライン学習支援を本格的に開始した。この結果、オンラインでの授業参加により、正式に履修修得可能となり、留年や通信制の高校に編入することなく、学習を継続できるようになった。この取組は、令和4年度「県ひとりー改革運動」において、県民サービスの向上大賞を受賞し、さらには優秀賞(総合第2位)を受賞した。 第3期中期目標期間において、院内小児がん登録、造血細胞移植、各種研修会等の実施実績を積み重ね、小児がん拠点病院としての役割を着実に果たした。 さらに、がんゲノム医療連携病院(令和元年12月指定)としてがんゲノム医療についても取組を実施し、加えて、がんセンターとの共同カンファレンスの開催等他の小児がん連携病院等とも連携し、地域全体の小児・AYA世代のがん医療及び支援の質の向上に努めた。 こうした取組が評価され、小児がん拠点病院の厚生労働省指定を令和4年度に再度受け、令和5年4月から、2期目の取組を開始している。 指定の継続により治験・臨床研究への参加が加速し、小児がん領域の医師主導治験等に4件参加している。治験参加のメリットは非常に大きく、また、治験を受けることは小児がん拠点病院としての使命であることから、他の指定施設と同等以上の体制となるよう更なる整備を進め、次期の指定継続を確実なものにしていく。	にも取り組んでいる。 ・小児がん拠点病院として、療養環境の向上に取り組んでいる。令和3年度には、北5病棟内の個室4室及び廊下も含めた範囲のクリーン度アップやWi-Fi環境の整備を含めた学習スペース(AYAラウンジ)の整備を行い、令和4年度には、教育委員会等とも協議を重ねながら、小児がん患者のオンライン学習の支援を行った。コロナ禍のオンライン学習の普及を契機とした、ハード面・ソフト面での支援により、高校生を中心とした患者の修学機会の拡大が図られている。 ・今後も、小児がん拠点病院として、院内がん登録中級認定者資格を有する専従職員の確保に努め、診療体制の整備、地域医療機関との連携、AYA世代の成人移行・長期フォローアップへの対応など、更なる機能強化を図ることが期待される。	53
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																												
回数	3	3	7	3	9	12																																																																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																												
回数	1	4	2	2	2	3																																																																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																												
件数	-	1	0	1	1	1																																																																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度																																																																														
回数	-	-	17	25																																																																														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																												
開催回数	-	-	-	1	1	1																																																																												
参加人数	-	-	-	64	61	66																																																																												
	・重篤な小児救命救急患者を常時受入れ可能な体制を維持・強化し、救急医療全般にわたって地域の医療機関と連携して受け入れる体制を整備する。	○重篤な小児救急患者を常時受入可能な体制を維持・強化及び地域で不足する小児救急医療体制の補完等、小児救急医療のモデルとなる体制整備 ①院内各専門領域のバックアップによる、小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした小児救急医療全般にわたる受入体制の強化、拡充 ②小児救命救急センターとしてメディカルコントロール体制整備への協力 ③小児救急専門スタッフの教育の充実 ④患者家族宿泊施設の建替え	54	①PICU(小児集中治療センター)・救急総合診療科を中心として小児救急医療体制の強化を図る。 ①小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした、365日24時間小児救急患者の受入可能な体制を維持、充実させる。 ③院内の小児救急専門スタッフ(医師、看護師)育成に努める。 ④患者家族宿泊施設の工事に着手する。	子ども 																																																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																							
						評価	説明																																																									
					<table><tr><td>理学療法</td><td>17,309</td><td>22,829</td><td>22,985</td><td>24,683</td><td>25,770</td><td>26,886</td><td>15,000</td></tr><tr><td>作業療法</td><td>6,039</td><td>4,546</td><td>3,813</td><td>7,794</td><td>11,495</td><td>11,333</td><td>—</td></tr><tr><td>言語聴覚療法</td><td>7,901</td><td>9,744</td><td>10,162</td><td>10,045</td><td>9,555</td><td>10,332</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>31,249</td><td>37,119</td><td>36,960</td><td>42,522</td><td>46,820</td><td>48,551</td><td>—</td></tr></table> <table><tr><td colspan="8">短期入所利用者数 (単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>利用者数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>0</td><td>3</td><td>3</td><td></td></tr></table>	理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000	作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—	言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—	計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—	短期入所利用者数 (単位：人)								区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		利用者数	—	—	—	0	3	3		A	大の件数となっている。体制強化により患者の早期機能回復に寄与している。 ・重症心身障害児の在宅移行後のフォロー等の課題に対して、引き続き検討を重ね、重症心身障害児の円滑な退院・在宅移行を支援する体制整備に努めていく必要がある。	59
理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000																																																									
作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—																																																									
言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—																																																									
計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—																																																									
短期入所利用者数 (単位：人)																																																																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																										
利用者数	—	—	—	0	3	3																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																																																																																														
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																																																																
			61		<div>本部・各病院</div> <table><tr><td rowspan="2">計</td><td>歯科医師</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>—</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>1,250</td><td>1,279</td><td>1,280</td><td>1,273</td><td>1,281</td><td>1,294</td><td>1,299</td></tr><tr><td rowspan="2">総合</td><td>医 師</td><td>91</td><td>96</td><td>99</td><td>110</td><td>104</td><td>112</td><td>—</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">こころ</td><td>看護 師</td><td>64</td><td>62</td><td>61</td><td>60</td><td>69</td><td>74</td><td>—</td></tr><tr><td>医 師</td><td>3</td><td>4</td><td>6</td><td>11</td><td>7</td><td>10</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">有期職員</td><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>9</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>医 師</td><td>58</td><td>48</td><td>50</td><td>45</td><td>41</td><td>38</td><td>—</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2">計</td><td>看護 師</td><td>14</td><td>16</td><td>18</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>—</td></tr><tr><td>医 師</td><td>152</td><td>148</td><td>155</td><td>166</td><td>152</td><td>160</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>87</td><td>88</td><td>89</td><td>83</td><td>92</td><td>98</td><td>—</td></tr></table> <p>※有期職員は、正規職員の状況により必要人員を確保するため、目標は設定しない。 ※正規職員の看護師は、現員から休職者等を除いた実働数を記載している。 ※有期職員は、正規職員の状況により必要人員を確保するため、目標は設定しない。 ※年度計画数値と本表の定数は一致しない。</p>	計	歯科医師	5	7	7	8	7	7	—	看護 師	1,250	1,279	1,280	1,273	1,281	1,294	1,299	総合	医 師	91	96	99	110	104	112	—	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—	こころ	看護 師	64	62	61	60	69	74	—	医 師	3	4	6	11	7	10	—	有期職員	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—	看護 師	9	10	10	8	7	7	—	こども	医 師	58	48	50	45	41	38	—	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—	計	看護 師	14	16	18	15	16	17	—	医 師	152	148	155	166	152	160	—		歯科医師	—	—	—	—	—	—	—	看護 師	87	88	89	83	92	98	—	B																																																																																																																																																										
計	歯科医師	5	7	7	8		7	7	—																																																																																																																																																																																																																																																																														
	看護 師	1,250	1,279	1,280	1,273	1,281	1,294	1,299																																																																																																																																																																																																																																																																															
総合	医 師	91	96	99	110	104	112	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
こころ	看護 師	64	62	61	60	69	74	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医 師	3	4	6	11	7	10	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
有期職員	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	9	10	10	8	7	7	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
こども	医 師	58	48	50	45	41	38	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
計	看護 師	14	16	18	15	16	17	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医 師	152	148	155	166	152	160	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	87	88	89	83	92	98	—																																																																																																																																																																																																																																																																															
		・研修医の確保に努める。	62		<div>各病院</div> <table><tr><td colspan="7">初期臨床研修医数（総合病院）（単位：人）</td></tr><tr><td>初期臨床研修医</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>1年生</td><td>24 (3)</td><td>23 (1)</td><td>20 (1)</td><td>25 (3)</td><td>21 (2)</td><td>22 (2)</td></tr><tr><td>2年生</td><td>20 (2)</td><td>23 (3)</td><td>19 (4)</td><td>20 (1)</td><td>23 (3)</td><td>20 (3)</td></tr><tr><td>計</td><td>44 (5)</td><td>46 (4)</td><td>39 (5)</td><td>45 (4)</td><td>44 (5)</td><td>42 (5)</td></tr></table> <p>※（ ）うち自治医大学出身者</p> <table><tr><td colspan="7">後期臨床研修医数（単位：人）</td></tr><tr><td>後期臨床研修医</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>総 合</td><td>46</td><td>48</td><td>58</td><td>53</td><td>54</td><td>57</td></tr><tr><td>こころ</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>3</td><td>11</td><td>10</td></tr><tr><td>こども</td><td>14</td><td>15</td><td>9</td><td>12</td><td>8</td><td>12</td></tr><tr><td>計</td><td>62</td><td>65</td><td>71</td><td>68</td><td>73</td><td>79</td></tr></table>	初期臨床研修医数（総合病院）（単位：人）							初期臨床研修医	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	1年生	24 (3)	23 (1)	20 (1)	25 (3)	21 (2)	22 (2)	2年生	20 (2)	23 (3)	19 (4)	20 (1)	23 (3)	20 (3)	計	44 (5)	46 (4)	39 (5)	45 (4)	44 (5)	42 (5)	後期臨床研修医数（単位：人）							後期臨床研修医	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	46	48	58	53	54	57	こころ	2	2	4	3	11	10	こども	14	15	9	12	8	12	計	62	65	71	68	73	79	A	研修医に対する説明会について、第3期中期目標期間中、総合病院では新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一時は、Webでの開催となったが、基本的には対面式の合同説明会を開催し医学生に向けて、PR活動を行った。また、専攻医確保活動として、研修医を対象にオンライン会議システムを活用した面談を実施し、PRを行った。 見学・実習について、卒業年次の学生に限るなどの制限をすることもあったが、抗原検査の実施や陰性証明を持参してもらい、できるだけ受け入れるように努めた。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降は対面式の合同説明会の中止や実習受入れを制限せざるを得ない期間もあったが、オンライン等の活用など、実施方法を工夫して医師確保に取り組んでおり、総合病院の初期臨床研修医確保は、期間を通じて、計画人数と同程度を確保している。 ・後期研修医(専攻医)については、新専門医制度のもと、研修医に対する専門医研修プログラム説明会の開催、PR動画やホームページ等を通じた広報など、積極的な広報により確保に努めている。 ・大都市圏への専攻医の集中は制度的な要因も大きく、シーリング(募集定員の上限)による地方への分散等の影響を注視し、十分な確保ができるよう、積極的な採用活動や医師にとって魅力的な病院を目指す取組の継続が期待される。	62																																																																																																																																																																																																	
初期臨床研修医数（総合病院）（単位：人）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
初期臨床研修医	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																	
1年生	24 (3)	23 (1)	20 (1)	25 (3)	21 (2)	22 (2)																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2年生	20 (2)	23 (3)	19 (4)	20 (1)	23 (3)	20 (3)																																																																																																																																																																																																																																																																																	
計	44 (5)	46 (4)	39 (5)	45 (4)	44 (5)	42 (5)																																																																																																																																																																																																																																																																																	
後期臨床研修医数（単位：人）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
後期臨床研修医	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																	
総 合	46	48	58	53	54	57																																																																																																																																																																																																																																																																																	
こころ	2	2	4	3	11	10																																																																																																																																																																																																																																																																																	
こども	14	15	9	12	8	12																																																																																																																																																																																																																																																																																	
計	62	65	71	68	73	79																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		・即時的で効果的な人材を確保するため、採用試験を適宜実施する。	63		<div>本部（総務）</div> <p>看護師については、定時募集に加えて随時募集を実施し、切れ目のない採用試験を実施している。さらに優秀な人材確保のためコメディカルのアソシエイトの公募試験を実施した。</p> <table><tr><td colspan="8">正規職員の確保状況（各年度4月1日現在）（単位：人）</td></tr><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>6年度</td></tr><tr><td rowspan="7">法人合計</td><td>医 師</td><td>269</td><td>283</td><td>289</td><td>293</td><td>307</td><td>322</td><td>341</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>4</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>1,370</td><td>1,366</td><td>1,398</td><td>1,403</td><td>1,398</td><td>1,408</td><td>1,413</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>319</td><td>333</td><td>347</td><td>362</td><td>369</td><td>373</td><td>377</td></tr><tr><td>研 究 員</td><td></td><td>2</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>事 務</td><td>126</td><td>123</td><td>131</td><td>136</td><td>140</td><td>139</td><td>140</td></tr><tr><td>計</td><td>2,088</td><td>2,112</td><td>2,174</td><td>2,201</td><td>2,223</td><td>2,250</td><td>2,278</td></tr><tr><td rowspan="5">本部</td><td>医 師</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>医療技術</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>事 務</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>34</td><td>33</td><td>30</td></tr><tr><td>計</td><td>34</td><td>35</td><td>34</td><td>36</td><td>38</td><td>36</td><td>34</td></tr><tr><td rowspan="7">総合</td><td>医 師</td><td>165</td><td>179</td><td>184</td><td>188</td><td>195</td><td>202</td><td>206</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>3</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>806</td><td>807</td><td>829</td><td>826</td><td>837</td><td>847</td><td>859</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>214</td><td>226</td><td>237</td><td>249</td><td>255</td><td>260</td><td>261</td></tr><tr><td>研 究 員</td><td></td><td>2</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td></td></tr><tr><td>事 務</td><td>54</td><td>53</td><td>59</td><td>63</td><td>65</td><td>65</td><td>69</td></tr><tr><td>計</td><td>1,242</td><td>1,271</td><td>1,317</td><td>1,331</td><td>1,359</td><td>1,380</td><td>1,400</td></tr><tr><td rowspan="5">こころ</td><td>医 師</td><td>14</td><td>14</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td><td>15</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>看護 師</td><td>118</td><td>120</td><td>124</td><td>122</td><td>122</td><td>127</td><td>130</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>25</td><td>25</td><td>26</td><td>26</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td></tr><tr><td>事 務</td><td>13</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td rowspan="5">こども</td><td>計</td><td>170</td><td>170</td><td>175</td><td>174</td><td>176</td><td>182</td><td>187</td></tr><tr><td>医 師</td><td>90</td><td>90</td><td>91</td><td>92</td><td>99</td><td>106</td><td>119</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>444</td><td>436</td><td>444</td><td>452</td><td>436</td><td>432</td><td>423</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>80</td><td>82</td><td>84</td><td>86</td><td>86</td><td>85</td><td>86</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td>事 務</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td>計</td><td>642</td><td>636</td><td>648</td><td>660</td><td>650</td><td>652</td><td>657</td></tr></table>	正規職員の確保状況（各年度4月1日現在）（単位：人）								区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	法人合計	医 師	269	283	289	293	307	322	341	歯科医師	4	5	7	7	8	7	7	看護 師	1,370	1,366	1,398	1,403	1,398	1,408	1,413	医療技術	319	333	347	362	369	373	377	研 究 員		2	2		1	1	0	事 務	126	123	131	136	140	139	140	計	2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250	2,278	本部	医 師			1				1	看護 師	2	3	1	3	3	2	1	医療技術				1	1	1	2	事 務	32	32	32	32	34	33	30	計	34	35	34	36	38	36	34	総合	医 師	165	179	184	188	195	202	206	歯科医師	3	4	6	5	6	5	5	看護 師	806	807	829	826	837	847	859	医療技術	214	226	237	249	255	260	261	研 究 員		2	2		1	1		事 務	54	53	59	63	65	65	69	計	1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380	1,400	こころ	医 師	14	14	13	13	13	14	15	歯科医師								看護 師	118	120	124	122	122	127	130	医療技術	25	25	26	26	27	27	28	事 務	13	11	12	13	14	14	14	こども	計	170	170	175	174	176	182	187	医 師	90	90	91	92	99	106	119	歯科医師	1	1	1	2	2	2	2	看護 師	444	436	444	452	436	432	423	医療技術	80	82	84	86	86	85	86		事 務	27	27	28	28	27	27	27	計	642	636	648	660	650	652	657	A	医師については、専門医確保に向けてホームページにプログラム説明動画を公開し、プログラムの魅力を伝え、募集に努めている。 今後、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、医学生向け説明会への参加や病院見学の受入などを行い確保に努める。 看護師募集について、定時募集を第1回から3病院対象に実施した。 また、経験者を対象とした月次募集により切れ目のない募集を実施している。なお、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報、養成校訪問、病院説明会など様々な確保対策を進め、採用数の増加に繋げている。 コメディカルは、必要な職種について適時、募集を実施しており、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士(アソシエイト)、医療ソーシャルワーカー、精神保健福祉士、心理療法士、遺伝カウンセラーについて公募試験を実施し優秀な人材の確保に努めている。 事務についても、正規職員の公募試験を実施し、優秀な人材の確保に努めている。	・全国的に看護師不足が問題となる中、積極的な看護師確保対策、柔軟な採用試験の実施、勤務環境の改善、多様な勤務条件の設定等の努力により、各病院が高度・専門・特殊医療の提供に必要な水準の職員数が確保されている。 ・看護師定時募集方法については、従来、第1期募集は勤務先を総合病院に限り、第2期募集は勤務先を3病院としていたが、令和元年度より、第1期募集から勤務先を3病院として実施し、看護学生の就職活動の早期化と勤務先の希望に柔軟に対応している。	63
正規職員の確保状況（各年度4月1日現在）（単位：人）																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
法人合計	医 師	269	283	289	293	307	322	341																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	4	5	7	7	8	7	7																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	1,370	1,366	1,398	1,403	1,398	1,408	1,413																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医療技術	319	333	347	362	369	373	377																																																																																																																																																																																																																																																																															
	研 究 員		2	2		1	1	0																																																																																																																																																																																																																																																																															
	事 務	126	123	131	136	140	139	140																																																																																																																																																																																																																																																																															
	計	2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250	2,278																																																																																																																																																																																																																																																																															
本部	医 師			1				1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	2	3	1	3	3	2	1																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医療技術				1	1	1	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	事 務	32	32	32	32	34	33	30																																																																																																																																																																																																																																																																															
	計	34	35	34	36	38	36	34																																																																																																																																																																																																																																																																															
総合	医 師	165	179	184	188	195	202	206																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	3	4	6	5	6	5	5																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	806	807	829	826	837	847	859																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医療技術	214	226	237	249	255	260	261																																																																																																																																																																																																																																																																															
	研 究 員		2	2		1	1																																																																																																																																																																																																																																																																																
	事 務	54	53	59	63	65	65	69																																																																																																																																																																																																																																																																															
	計	1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380	1,400																																																																																																																																																																																																																																																																															
こころ	医 師	14	14	13	13	13	14	15																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	看護 師	118	120	124	122	122	127	130																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医療技術	25	25	26	26	27	27	28																																																																																																																																																																																																																																																																															
	事 務	13	11	12	13	14	14	14																																																																																																																																																																																																																																																																															
こども	計	170	170	175	174	176	182	187																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医 師	90	90	91	92	99	106	119																																																																																																																																																																																																																																																																															
	歯科医師	1	1	1	2	2	2	2																																																																																																																																																																																																																																																																															
	看護 師	444	436	444	452	436	432	423																																																																																																																																																																																																																																																																															
	医療技術	80	82	84	86	86	85	86																																																																																																																																																																																																																																																																															
	事 務	27	27	28	28	27	27	27																																																																																																																																																																																																																																																																															
	計	642	636	648	660	650	652	657																																																																																																																																																																																																																																																																															

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				・就職説明会への参加、多角的な広報の実施や養成校の訪問などにより、必要な職員の確保を目指す。	<div>看護学生向け就職説明会 (R5末時点) (単位:人)</div> <table><tr><th>区 分</th><th>来場者数</th><th>訪問者数</th><th>受験者数</th></tr><tr><td>ナース専科 (静岡)</td><td>49</td><td>74</td><td>11</td></tr><tr><td>ナースナビ (浜松)</td><td>174</td><td>65</td><td>0</td></tr><tr><td>マイナビ (静岡)</td><td>219</td><td>160</td><td>30</td></tr><tr><td>(沼津)</td><td>103</td><td>82</td><td>8</td></tr><tr><td colspan="4">業 者 計</td><td>49</td></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>71</td><td>127</td><td>23</td><td></td></tr><tr><td>常葉大学</td><td>-</td><td>54</td><td>27</td><td></td></tr><tr><td>聖隷クリストファー大学</td><td>160</td><td>-</td><td>4</td><td></td></tr><tr><td>順天堂大学</td><td>-</td><td>-</td><td>11</td><td></td></tr><tr><td>静岡市立看護専門学校</td><td>81</td><td>56</td><td>6</td><td></td></tr><tr><td>静岡県立看護専門学校</td><td>104</td><td>57</td><td>10</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">養 成 校 計</td><td>81</td></tr><tr><td colspan="4">計</td><td>130</td></tr></table> <div>※訪問者数は病院間の重複あり</div> <div>看護学生向け就職説明会 (単位:人)</div> <table><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="2">来場者数</td><td>業 者</td><td>226</td><td>709</td><td>709</td><td>582</td><td>0</td></tr><tr><td>養成校</td><td>602</td><td>35</td><td>35</td><td>137</td><td>416</td></tr><tr><td rowspan="2">訪問者数</td><td>業 者</td><td>64</td><td>645</td><td>645</td><td>438</td><td>545</td></tr><tr><td>養成校</td><td>345</td><td>316</td><td>316</td><td>120</td><td>294</td></tr><tr><td rowspan="2">受験者数</td><td>業 者</td><td>3</td><td>112</td><td>112</td><td>82</td><td>381</td></tr><tr><td>養成校</td><td>73</td><td>92</td><td>92</td><td>72</td><td>67</td></tr></table>	区 分	来場者数	訪問者数	受験者数	ナース専科 (静岡)	49	74	11	ナースナビ (浜松)	174	65	0	マイナビ (静岡)	219	160	30	(沼津)	103	82	8	業 者 計				49	静岡県立大学	71	127	23		常葉大学	-	54	27		聖隷クリストファー大学	160	-	4		順天堂大学	-	-	11		静岡市立看護専門学校	81	56	6		静岡県立看護専門学校	104	57	10		養 成 校 計				81	計				130		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	来場者数	業 者	226	709	709	582	0	養成校	602	35	35	137	416	訪問者数	業 者	64	645	645	438	545	養成校	345	316	316	120	294	受験者数	業 者	3	112	112	82	381	養成校	73	92	92	72	67	A	<p>第3期中期目標期間中において、新型コロナウイルス感染症の影響で今までのような病院見学会やインターンシップの開催ができないうち、少しでも学生の知りたい情報を提供するため、積極的に説明会への参加をしている。</p> <p>看護師確保対策の中でも企業・養成校主催の就職説明会は、看護学生が看護部長や先輩看護師等と直接話ができることから、病院の宣伝だけでなく、看護学生個人が知りたい情報を直接伝えることができる利点がある。</p> <p>説明会での内容は内定者からのアンケート結果を参考に検討をし、病院内での様子が伝わるよう動画などを用いて説明を行っている。今後も昨年に引き続き企業・養成校主催の説明会へ参加し、現在の学生の動向等をつかむことで、看護師確保に努める。</p>	・就職説明会においては、機構の看護師が直にコミュニケーションを図ることで、看護学生が知りたい情報を把握できるという利点に併せて、採用後のミスマッチの予防にも効果があるものと考えられる。	64																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
区 分	来場者数	訪問者数	受験者数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ナース専科 (静岡)	49	74	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
ナースナビ (浜松)	174	65	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
マイナビ (静岡)	219	160	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(沼津)	103	82	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
業 者 計				49																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
静岡県立大学	71	127	23																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
常葉大学	-	54	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
聖隷クリストファー大学	160	-	4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
順天堂大学	-	-	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
静岡市立看護専門学校	81	56	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
静岡県立看護専門学校	104	57	10																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
養 成 校 計				81																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
計				130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
来場者数	業 者	226	709	709	582	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	養成校	602	35	35	137	416																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
訪問者数	業 者	64	645	645	438	545																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	養成校	345	316	316	120	294																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
受験者数	業 者	3	112	112	82	381																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	養成校	73	92	92	72	67																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
(1) 医療従事者の確保・育成	(1) 医療従事者の確保・育成	(1) 医療従事者の確保・育成	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
各病院が有する物的・人的資源を活用した研修プログラムを充実させることにより、各病院において臨床研修医や専攻医の確保・育成に取り組むほか、県との協働により、本県の医師確保対策に取り組むこと。また、看護師及びその他の医療従事者の資質向上のため、所有施設を有効活用した研修の充実を図るとともに、看護師養成施設等からの実習生受入れなど、県内の看護師の養成に協力すること。	県立病院が中心となり、医療技術向上と医師養成の特色のある取組を設け、充実した研修体制を整備し、臨床研修医や専攻医の技能や知識の向上に努めるほか、県との協働による本県の医師確保対策に取り組む。また、県立総合病院のメディカルスキルアップセンターの機能拡充や、県立こども病院のラーニングセンターを活用して、医師、看護師及びその他の医療従事者の教育研修体制の強化に努める。実習生の受入れや職員の派遣などを通じて国内外の医療機関と交流を進める。	①研修医に選ばれる良質な臨床研修指定病院としての臨床研修機能の充実 ②地域医療連携推進法人の参画医療機関等との連携による医療従事者の確保 ③医師の技術・知識の向上のための一般研修及び海外研修の充実、海外医師の招聘による研修の充実 ④県立総合病院メディカルスキルアップセンターを活用した教育研修の充実、複数病院との共同利用で合同一次・二次救命処置トレーニングの実施 ⑤県立こども病院ラーニングセンターの改修 ⑥国際交流の推進 ⑦認定看護師等の資格取得への支援 ⑧看護学生等に対する魅力的な実習の提供 ⑨コメディカル・事務職員の研修	65	○医師 ①③医師の技術力の向上を目指し、海外研修等を奨励する。 ①③医師の卒後臨床研修等の強化を図り、県立病院に相応しい医療従事者を確実に確保し、充足させる。 ②地域医療連携推進法人ふじのくに社会健康医療連合の円滑な運営に寄与する。	<div>(総合) 海外研修の実績 (単位:人)</div> <table><tr><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th></tr><tr><td>3年度</td><td>実績なし</td><td>3年度</td><td>実績なし</td><td>3年度</td><td>実績なし</td></tr><tr><td>4年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>5年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>6年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>7年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>8年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>9年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>10年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>11年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>12年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>13年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>14年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>15年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>16年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>17年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>18年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>19年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>20年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>21年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>22年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>23年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>24年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>25年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>26年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>27年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>28年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>29年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>30年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>31年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>32年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>33年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>34年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>35年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>36年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>37年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>38年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>39年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>40年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>41年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>42年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>43年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>44年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>45年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>46年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>47年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>48年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>49年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>50年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>51年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>52年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>53年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>54年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>55年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>56年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>57年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>58年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>59年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>60年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>61年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>62年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>63年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>64年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>65年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>66年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>67年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>68年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>69年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>70年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>71年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>72年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>73年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>74年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>75年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>76年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>77年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>78年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>79年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>80年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>81年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>82年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>83年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>84年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>85年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>86年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>87年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>88年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>89年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>90年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>91年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>92年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>93年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>94年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>95年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>96年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>97年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>98年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>99年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr><tr><td>100年度</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td><td>オーストラリア後援研修</td><td>1</td></tr></table>	内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数	3年度	実績なし	3年度	実績なし	3年度	実績なし	4年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	5年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	6年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	7年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	8年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	9年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	10年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	11年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	12年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	13年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	14年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	15年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	16年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	17年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	18年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	19年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	20年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	21年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	22年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	23年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	24年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	25年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	26年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	27年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	28年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	29年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	30年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	31年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	32年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	33年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	34年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	35年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	36年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	37年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	38年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	39年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	40年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	41年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	42年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	43年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	44年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	45年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	46年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	47年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	48年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	49年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	50年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	51年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	52年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	53年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	54年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	55年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	56年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	57年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	58年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	59年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	60年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	61年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	62年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	63年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	64年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	65年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	66年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	67年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	68年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	69年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	70年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	71年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	72年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	73年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	74年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	75年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	76年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	77年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	78年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	79年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	80年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	81年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	82年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	83年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	84年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	85年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	86年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	87年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	88年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	89年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	90年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	91年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	92年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	93年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	94年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	95年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	96年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	97年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	98年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	99年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	100年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	A	<p>(総合) 毎月、基礎臨床講座を開催し、各指導医から研修医等へ講義を行っているほか、医療英語・海外学会発表研修など臨床研修機能の充実を図っている。</p> <p>この他、医師の技術力向上を目指し海外研修を奨励している。また、海外学会発表を積極的に行っており、技術力の高さを示している。</p> <p>第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた令和2年度及び3年度は実質的な交流が難しい状況となったが、令和4年度、5年度は訪問団・研修生の受入れ、学会への参加が増加した。</p> <p>令和5年6月には、4年ぶりに浙江省からの訪問団(浙江省衛生健康委員会)を受入れた。11月には浙江省中医院と友好協力覚書を締結し、同月に浙江中医药大学附属第2医院、3月には浙江省衛生健康委員会、浙江省腫瘍医院の訪問団を受け入れた。10月～2月にかけては、4年ぶりとなる浙江省からの研修生を受け入れた。</p> <p>(こども)</p> <p>第3期中期目標期間における海外での学会発表件数について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが、令和3年度以降は徐々に増加した。</p> <p>令和元年度は浙江省児童病院との医師相互研修等を実施したが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により中止している。令和5年度には浙江省衛生健康委員会による当院視察が実施され、高度かつ先進的な質の高い小児医療を紹介した。</p>	・海外での学会発表については、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが、海外研修が再開され、徐々に回復が見込まれている。渡航制限中も、オンライン参加にて積極的に発表を行っており、その成果は院内外での研修講師として共有されるなど医療水準の向上に寄与している。	65
内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
3年度	実績なし	3年度	実績なし	3年度	実績なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
4年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
5年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
6年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
7年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
8年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
9年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
10年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
11年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
12年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
13年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
14年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
15年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
16年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
17年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
18年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
19年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
20年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
21年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
22年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
23年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
24年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
25年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
26年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
27年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
28年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
29年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
30年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
31年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
32年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
33年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
34年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
35年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
36年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
37年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
38年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
39年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
40年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
41年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
42年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
43年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
44年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
45年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
46年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
47年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
48年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
49年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
50年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
51年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
52年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
53年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
54年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
55年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
56年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
57年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
58年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
59年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
60年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
61年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
62年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
63年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
64年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
65年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
66年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
67年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
68年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
69年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
70年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
71年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
72年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
73年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
74年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
75年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
76年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
77年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
78年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
79年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
80年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
81年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
82年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
83年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
84年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
85年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
86年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
87年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
88年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
89年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
90年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
91年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
92年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
93年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
94年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
95年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
96年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
97年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
98年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
99年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
100年度	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1	オーストラリア後援研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			66	④メディカルスキルアップセンターの活用の促進を図る。	<div>メディカルスキルアップセンター利用状況 (単位:回、人)</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="2">医師</td><td>開催回数</td><td>617</td><td>31</td><td>775</td><td>42</td><td>1,097</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>2,772</td><td>145</td><td>3,236</td><td>166</td><td>3,498</td></tr><tr><td rowspan="2">看護師</td><td>開催回数</td><td>230</td><td>32</td><td>288</td><td>39</td><td>275</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>4,474</td><td>237</td><td>5,967</td><td>291</td><td>4,468</td></tr><tr><td rowspan="2">その他</td><td>開催回数</td><td>188</td><td>137</td><td>310</td><td>186</td><td>238</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>2,560</td><td>1,397</td><td>2,671</td><td>1,123</td><td>1,863</td></tr><tr><td rowspan="2">計</td><td>開催回数</td><td>1,035</td><td>200</td><td>1,373</td><td>267</td><td>1,610</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>9,806</td><td>1,779</td><td>11,774</td><td>1,579</td><td>9,819</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	医師	開催回数	617	31	775	42	1,097	参加人数	2,772	145	3,236	166	3,498	看護師	開催回数	230	32	288	39	275	参加人数	4,474	237	5,967	291	4,468	その他	開催回数	188	137	310	186	238	参加人数	2,560	1,397	2,671	1,123	1,863	計	開催回数	1,035	200	1,373	267	1,610	参加人数	9,806	1,779	11,774	1,579	9,819	A	<p>メディカルスキルアップセンターでは、各種シミュレーターを導入し、研修医を始めとする医師や看護師等の医療従事者によるトレーニングや講習に活用している。外部利用については、医師会主催の研修会や高校生の見学ツアー時の診療体験などで活用されている。</p> <p>第3期中期目標期間における利用状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減少した時期もあったが、着実に利用されていた。</p> <p>今後も院内利用だけでなく、外部利用の拡大に努める。</p>	・令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、センターの利用者数は減少したが、一定程度の利用者数は確保されており、現場に即した実践的な研修が提供されている。	66																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
医師	開催回数	617	31	775	42	1,097																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	参加人数	2,772	145	3,236	166	3,498																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
看護師	開催回数	230	32	288	39	275																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	参加人数	4,474	237	5,967	291	4,468																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
その他	開催回数	188	137	310	186	238																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	参加人数	2,560	1,397	2,671	1,123	1,863																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計	開催回数	1,035	200	1,373	267	1,610																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	参加人数	9,806	1,779	11,774	1,579	9,819																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																													
						評価	説明																																															
			67	⑤大会議室を改修し、ラーニングセンターの機能を付加する。	ラーニングセンター利用状況 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>利用件数</td><td>33</td><td>13</td><td>0</td><td>18</td><td>28</td><td>27</td></tr></table> ※各年度とも正確な研修実施回数の集計はできていない。 ※3年度以降はラーニングセンターが使用中中止のため、代替施設(病室等)での研修回数を記載。	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	利用件数	33	13	0	18	28	27	B	従来のラーニングセンターは、令和2年度以降の病棟工事や新型コロナ対策物品の保管場所となるなど使用できない期間が続いたことから、会議室や空き病室を利用した研修を実施してきた。 ラーニングセンター再開に向け、令和3年度からワーキンググループで検討を行い、令和4年度にL棟3階の大会議室にラーニングセンター機能を付加することを中心に検討していくことに決めた。 令和5年度には、大会議室周辺の会議室の1つにポータブル医療ガス装置を整備し、実技研修を常時実施可能な環境とするとともに、大会議室等の改修を行うことで、研修内容や受講人数に応じて研修会場としても使用できるようにすることを決定し、当該工事を実施した。 この整備及び改修により、研修機能を集約したラーニングセンターを活用し、医療従事者の研修環境の充実に取り組んでいく。 第3期中期目標期間における派遣研修及び相互訪問について、新型コロナウイルス感染症の影響により中断した時期もあるが、その後は、着実に派遣・受入を再開している。また、中断期間においてもオンラインによる学会参加や書簡の往来など、可能な交流を継続的に行った。令和4年11月には機構と浙江省衛生健康委員会と友好協定を締結するなど交流を深めている。 令和5年6月には、4年ぶりに浙江省からの訪問団(浙江省衛生健康委員会)を受入れた。11月には浙江省中医院と友好協力覚書を締結し、同月に浙江中医薬大学附属第2医院、3月には浙江省衛生健康委員会、浙江省腫瘍医院の訪問団を受け入れた。10月～2月にかけては、4年ぶりとなる浙江省からの研修生を受け入れた。	・ラーニングセンターにおける研修機能の集約化を目指し、平成30年度以降、運営検討部会を通じて、院内の研修実施状況の調査・把握、問題点の洗い出し、運用手順の策定等を行っており、各病棟や会議室等で実施している研修をラーニングセンターに集約するよう検討を進めていた。 ・第3期中期目標期間において、ラーニングセンター(旧手術室)は、劣化改修や施設配置再編を中心とする本館リニューアル工事期間の備品置き場として、あるいは新型コロナウイルス感染症対策物品の倉庫として使用しており、ラーニングセンターとしての使用を休止している状態にあった。 ・令和4年度のワーキンググループでL棟3階大会議室をラーニングセンターとして整備することを決定し、令和5年度に改修を経て、大会議室に機能を集約した。令和6年度からの運用にあたり、積極的な活用を期待する。	67																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
利用件数	33	13	0	18	28	27																																																
		【目標値】 ・医師数(総合、こころ、こども) ・看護師数(総合、こころ、こども)	68	⑥海外との視察者等の受け入れや派遣など、国際交流の推進を図る。 ⑥静岡社会健康医学大学院大学と連携し、海外大学等との交流を図る。	海外視察・講演等の派遣・受入 (単位：人) <table><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>視察・講演等派遣</td><td>60</td><td>73</td><td>0</td><td>0</td><td>29</td><td>72</td></tr><tr><td>視察・研修等受入</td><td>51</td><td>35</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>29</td></tr></table> 総合病院では、平成23年度より中国浙江省からの研修受入を行っており、中国浙江省7医院と友好協力協定及び覚書を締結し、研修生を受け入れている。 令和4年度11月に機構と浙江省衛生健康委員会と友好協定を締結した。		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	視察・講演等派遣	60	73	0	0	29	72	視察・研修等受入	51	35	0	0	3	29	A	・海外からの視察や研修生の受入れ及び派遣を継続して行われており、交流の推進や医療技術の習得が図られている。 ・国際交流の更なる進展に向けて、令和元年度に浙江中医薬大学附属第二医院と研究友好協力に係る覚書を締結し、令和4年度には浙江省衛生委員会との友好協定の締結した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、研修生の派遣・受入れを実施できない期間が続いたが、浙江省の学会へのオンライン参加や医療物資の相互支援など、良好な友好関係を築いている。なお、研修生の受け入れは令和5年度において再開した。	68																									
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
視察・講演等派遣	60	73	0	0	29	72																																																
視察・研修等受入	51	35	0	0	3	29																																																
			69	⑦看護師及びその他の医療従事者のスキルアップを図るため、認定看護師の育成のほか医療従事者等の研修等を推進する。 ⑦認定看護師等病院運営に寄与する資格について、取得支援制度を拡充することで、資格取得者の増員を図る。	主な医療職種の資格取得者数 (R5末までの累計) <table><tr><th>職種</th><th>人数</th><th>専門・認定領域</th></tr><tr><td>専門看護師</td><td>3</td><td>がん看護、急性・重症患者看護</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>16</td><td>救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法</td></tr><tr><td>薬剤師</td><td>43</td><td>がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門、病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー、腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト</td></tr><tr><td>検査技師</td><td>36</td><td>緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨地実習指導者肝炎医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHNS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート</td></tr><tr><td>放射線技師</td><td>39</td><td>放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技師者、X線CT認定技師、血管撮影(介入)専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士</td></tr><tr><td>その他</td><td>22</td><td>糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害、循環器)</td></tr><tr><td>計</td><td>159</td><td></td></tr></table> こころ 認定看護師取得者数 (5年度末時点) (単位：人) <table><tr><th>区分</th><th>人数</th><th>専門・認定領域</th></tr><tr><td>専門看護師</td><td>0</td><td>精神看護 (リエゾン領域)</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>6</td><td>精神科</td></tr><tr><td></td><td>0</td><td>感染管理</td></tr></table> こども <table><tr><th>区分</th><th>人数</th><th>専門・認定領域</th></tr><tr><td>専門看護師</td><td>2</td><td>小児看護</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>10</td><td>皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護</td></tr></table>	職種	人数	専門・認定領域	専門看護師	3	がん看護、急性・重症患者看護	認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法	薬剤師	43	がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門、病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー、腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト	検査技師	36	緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨地実習指導者肝炎医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHNS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート	放射線技師	39	放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技師者、X線CT認定技師、血管撮影(介入)専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士	その他	22	糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害、循環器)	計	159		区分	人数	専門・認定領域	専門看護師	0	精神看護 (リエゾン領域)	認定看護師	6	精神科		0	感染管理	区分	人数	専門・認定領域	専門看護師	2	小児看護	認定看護師	10	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護	A	第3期中期目標期間においても認定看護師等の病院運営に寄与する資格取得者の増員を図るため、資格等取得資金貸付要綱を改定し、取得支援制度を拡充することで資格取得者の増員を図った。また、感染管理、集中ケア等、病院全体の質の向上に資する分野の資格者を各病院に配置し、組織横断的は活動に努めている。	・第3期中期目標期間を通じて、専門看護師及び認定看護師が確保されており、計画的な育成が図られている。 ・資格取得にあたっては、資格等取得資金貸与制度を拡充するなど、資格取得への支援が図られている。	69
職種	人数	専門・認定領域																																																				
専門看護師	3	がん看護、急性・重症患者看護																																																				
認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法																																																				
薬剤師	43	がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門、病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー、腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト																																																				
検査技師	36	緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨地実習指導者肝炎医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHNS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート																																																				
放射線技師	39	放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技師者、X線CT認定技師、血管撮影(介入)専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士																																																				
その他	22	糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士(運動器、呼吸器、内部障害、循環器)																																																				
計	159																																																					
区分	人数	専門・認定領域																																																				
専門看護師	0	精神看護 (リエゾン領域)																																																				
認定看護師	6	精神科																																																				
	0	感染管理																																																				
区分	人数	専門・認定領域																																																				
専門看護師	2	小児看護																																																				
認定看護師	10	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護																																																				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																												
						評価	説明																																																																																																																														
			70	⑧臨床現場に即した、より実践的な研修を提供する。	各病院 実習・アルバイト研修等の受入れ（単位：人） <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="6">5 年度</th></tr><tr><th>医師</th><th>医学生</th><th>看護師</th><th>看護学生</th><th>コメディカル</th><th>計</th></tr><tr><td>総 合</td><td>86</td><td>377</td><td>0</td><td>591</td><td>75</td><td>1,129</td></tr><tr><td>こころ</td><td>43</td><td>2</td><td>1</td><td>416</td><td>8</td><td>470</td></tr><tr><td>こども</td><td>94</td><td>38</td><td>9</td><td>306</td><td>60</td><td>507</td></tr><tr><td>計</td><td>223</td><td>417</td><td>10</td><td>1,313</td><td>143</td><td>2,106</td></tr></table>	区 分	5 年度						医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計	総 合	86	377	0	591	75	1,129	こころ	43	2	1	416	8	470	こども	94	38	9	306	60	507	計	223	417	10	1,313	143	2,106	A	各病院では、例年医師、医学生、看護師、看護学生等を積極的に受け入れ、メディカルスキルアップセンター等を活用した臨床現場に即した実践的な研修を提供している。 第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、できる限り実習や見学の受け入れを実施してきた。	・医師、医学生、看護師、看護学生、コメディカルの実習やアルバイトを積極的に受け入れ、臨床現場に即した実践的な研修を提供している。 ・新型コロナウイルスの感染リスク抑制のため、実習・アルバイトの受入れが難しい状況が続いたが、感染防止に配慮しつつ、効果的な実践研修の場の提供に努めている。	70																																																																																			
区 分	5 年度																																																																																																																																				
	医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計																																																																																																																															
総 合	86	377	0	591	75	1,129																																																																																																																															
こころ	43	2	1	416	8	470																																																																																																																															
こども	94	38	9	306	60	507																																																																																																																															
計	223	417	10	1,313	143	2,106																																																																																																																															
			71	⑨研修体系プログラムの整備と研修内容の充実を図る。	本部・各病院 職員研修参加者数（単位：人） <table><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>新規採用職員研修</td><td>125</td><td>139</td><td>160</td><td>130</td><td>147</td><td>149</td></tr><tr><td>新規役付職員研修</td><td>6</td><td>7</td><td>10</td><td>271</td><td>80</td><td>54</td></tr><tr><td>新規監督者研修</td><td>18</td><td>11</td><td>16</td><td>10</td><td>16</td><td>16</td></tr><tr><td>労務管理者研修</td><td>－</td><td>－</td><td>120</td><td>96</td><td>96</td><td>55</td></tr><tr><td>新任管理者・新任監督者研修</td><td>35</td><td>21</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>133</td></tr><tr><td>コミュニケーション講座</td><td>30</td><td>19</td><td>31</td><td>27</td><td>24</td><td>19</td></tr><tr><td>接遇・クレーム対応講座</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>17</td></tr><tr><td>ファシリテーション講座</td><td>20</td><td>25</td><td>29</td><td>30</td><td>26</td><td>19</td></tr><tr><td>コーチング講座</td><td>22</td><td>20</td><td>29</td><td>19</td><td>32</td><td>20</td></tr><tr><td>メンタルサポート講座</td><td>14</td><td>29</td><td>24</td><td>21</td><td>18</td><td>14</td></tr></table> ※ 令和3年度以降は職務級制度の改正により新規役付き職員研修の対象者が増加した。		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	新規採用職員研修	125	139	160	130	147	149	新規役付職員研修	6	7	10	271	80	54	新規監督者研修	18	11	16	10	16	16	労務管理者研修	－	－	120	96	96	55	新任管理者・新任監督者研修	35	21	－	－	－	133	コミュニケーション講座	30	19	31	27	24	19	接遇・クレーム対応講座	－	－	－	－	－	17	ファシリテーション講座	20	25	29	30	26	19	コーチング講座	22	20	29	19	32	20	メンタルサポート講座	14	29	24	21	18	14	A	第3期中期目標期間においても、引続き、階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を実施した。 特に、令和2年度以降は、働き方改革関連法に対応するための労務管理者研修も新たに実施している。	・全ての職種に共通して必要となるコミュニケーション能力や組織マネジメント能力など、県内医療の中核を担う県立病院の職員として求められる社会的スキルの習得につながる研修体制プログラムが階層や目的に応じて実施されている。 ・令和2年度から、働き方改革関連法への対応の一環として、新たに労務管理者研修を追加し、労務管理やハラスメントに対する職員の意識を高める取組を行っている。	71																																															
	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																															
新規採用職員研修	125	139	160	130	147	149																																																																																																																															
新規役付職員研修	6	7	10	271	80	54																																																																																																																															
新規監督者研修	18	11	16	10	16	16																																																																																																																															
労務管理者研修	－	－	120	96	96	55																																																																																																																															
新任管理者・新任監督者研修	35	21	－	－	－	133																																																																																																																															
コミュニケーション講座	30	19	31	27	24	19																																																																																																																															
接遇・クレーム対応講座	－	－	－	－	－	17																																																																																																																															
ファシリテーション講座	20	25	29	30	26	19																																																																																																																															
コーチング講座	22	20	29	19	32	20																																																																																																																															
メンタルサポート講座	14	29	24	21	18	14																																																																																																																															
(2) 勤務環境の向上 優秀な医療従事者を確保するため、働きやすく、また、働きがいのある病院となるよう、ワーク・ライフ・バランスの向上の推進や職員の精神面を含めた健康保持に配慮するほか、医師をはじめとした医療従事者の業務分担を行うなど、勤務環境の向上を図ること。	(2) 勤務環境の向上 医師をはじめとした医療従事者の業務分担をはじめ、仕事と生活の調和に配慮した雇用形態や勤務時間の設定、時間外勤務の縮減、職員の健康保持への配慮や院内保育所の活用など、職員が働きやすく、働きがいを実感できる勤務環境づくりを進める。	(2) 勤務環境の向上 ①ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な雇用形態や勤務時間など柔軟な勤務条件の設定 ②医療従事者が本来業務に専念できる環境の整備 ③職員の意欲を高め、勤務実績が的確に反映される人事・給与制度の検討 ④職員が働きやすい施設等の環境整備 ⑤県立病院院内保育所の活用	－	－ ①柔軟な職員採用や多様な雇用形態・勤務条件の設定を図る。	－ 看護師の2交代制勤務については、総合病院18部署、こころの医療センター3部署、こども病院10部署となっている。看護師の夜勤専従について、3病院で試行を行っている。 アソシエイト採用実績（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>看護師</td><td>3</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事務</td><td>10</td><td>3</td><td>8</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>16</td><td>4</td><td>14</td><td>3</td><td>4</td></tr></table>	区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	看護師	3	－	1	1	1	事務	10	3	8	1	2	コメディカル	3	1	5	1	1	計	16	4	14	3	4		－ 第3期中期目標期間においても、引続き次のような柔軟な職員採用などを実施している。 看護師の2交代制や夜勤専従の取組など、雇用形態の多様化を図っている。 看護師等のアソシエイト職員を採用し、優秀な人材確保を進めている。 平成29年4月以降、診療賞与の導入により、医師の診療実績を的確に反映する給与体系となっている。	・地方独立行政法人としての柔軟性・機動性を発揮して、交替勤務制、夜勤専従、アソシエイト制度など、個々のライフスタイルに合わせた多様な勤務条件・雇用形態が設定されており、離職防止やワークライフバランスの実現に寄与している。 ・有期職員から正規雇用へ登用するアソシエイト制度においては、正規職員の欠員補充や医事業務の一部内製化等の理由により、事務職の採用が増加し、総合病院診療情報管理室、総合病院医事課、こころの医療センター総務経営課等に配属した。 ・診療賞与は、平成29年度以降採用の医師に対して、経験年数により一律に算定される初任給調整手当を廃止し、職員の診療実績に基づき支給する手当てであり、医師のモチベーション向上に寄与する給与体系となっている。	－																																																																																														
区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																
看護師	3	－	1	1	1																																																																																																																																
事務	10	3	8	1	2																																																																																																																																
コメディカル	3	1	5	1	1																																																																																																																																
計	16	4	14	3	4																																																																																																																																
			72	②医療従事者の事務的業務の軽減を図り、本来業務に専念できる環境の整備や業務多忙を解消するために、医療秘書・助手等を効果的に配置する。	本部（総務） 補助職員の配置状況（各年度4月1日現在）（単位：人） <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td rowspan="4">総合</td><td>医師事務補助</td><td>73</td><td>71</td><td>70</td><td>76</td><td>72</td><td>70</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>73</td><td>66</td><td>61</td><td>58</td><td>56</td><td>59</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>19</td><td>22</td><td>20</td><td>23</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>小計</td><td>165</td><td>159</td><td>151</td><td>157</td><td>154</td><td>156</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>医師事務補助</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>小計</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>13</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>医師事務補助</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td><td>18</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>21</td><td>25</td><td>22</td><td>21</td><td>21</td><td>20</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>小計</td><td>45</td><td>49</td><td>48</td><td>48</td><td>47</td><td>43</td></tr><tr><td rowspan="4">計</td><td>医師事務補助</td><td>94</td><td>92</td><td>92</td><td>96</td><td>94</td><td>89</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>102</td><td>99</td><td>92</td><td>88</td><td>86</td><td>86</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>26</td><td>29</td><td>28</td><td>33</td><td>34</td><td>34</td></tr><tr><td>小計</td><td>222</td><td>220</td><td>212</td><td>217</td><td>214</td><td>209</td></tr></table>	区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70	看護助手	73	66	61	58	56	59	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27	小計	165	159	151	157	154	156	こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1	看護助手	8	8	9	9	9	7	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2	小計	12	12	13	12	13	10	こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18	看護助手	21	25	22	21	21	20	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5	小計	45	49	48	48	47	43	計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89	看護助手	102	99	92	88	86	86	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34	小計	222	220	212	217	214	209	A	第3期中期目標期間中、医師の事務補助を行う職員の配置については、電子カルテの入力業務等により、医師が診療に専念できる等、事務負担軽減の効果が確認されている。 総合病院では、医師の増加、外来診療枠の拡大に応じて、医療従事者が診療に専念できるように医師事務作業補助者を配置しており、令和4年度においても、診療報酬の施設基準上、最上位基準を維持している。 なお、令和4年度より派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を開始し、看護師の負担軽減および診療報酬上の加算も併せて取得することができている。 また、看護助手等の補助職員の配置により、医療従事者が国家資格所有者でなければできない業務に専念できている。	・医療事務作業補助職員や看護助手等の採用により、医療従事者の事務負担軽減に取り組んでいる。 ・医師以外の職種においては、既に時間外労働時間の上限規制が導入されており、適切な人員配置や部署を超えた協力体制の構築に取り組んでいる。令和4年度には、派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を行うなど、業務負担削減だけでなく、保険診療上の加算も取得している。 ・医師については、令和6年度から時間外労働時間上限規制が導入される中、医師の業務を6つに分類し分析することで、時間外となっている要因を把握し、対策を取れる体制としている。	72
区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																														
総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70																																																																																																																														
	看護助手	73	66	61	58	56	59																																																																																																																														
	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27																																																																																																																														
	小計	165	159	151	157	154	156																																																																																																																														
こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1																																																																																																																														
	看護助手	8	8	9	9	9	7																																																																																																																														
	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2																																																																																																																														
	小計	12	12	13	12	13	10																																																																																																																														
こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18																																																																																																																														
	看護助手	21	25	22	21	21	20																																																																																																																														
	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5																																																																																																																														
	小計	45	49	48	48	47	43																																																																																																																														
計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89																																																																																																																														
	看護助手	102	99	92	88	86	86																																																																																																																														
	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34																																																																																																																														
	小計	222	220	212	217	214	209																																																																																																																														
			73		本部・各病院 補助職員の配置状況（各年度4月1日現在）（単位：人） <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td rowspan="4">総合</td><td>医師事務補助</td><td>73</td><td>71</td><td>70</td><td>76</td><td>72</td><td>70</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>73</td><td>66</td><td>61</td><td>58</td><td>56</td><td>59</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>19</td><td>22</td><td>20</td><td>23</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>小計</td><td>165</td><td>159</td><td>151</td><td>157</td><td>154</td><td>156</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>医師事務補助</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>小計</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>13</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>医師事務補助</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td><td>18</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>21</td><td>25</td><td>22</td><td>21</td><td>21</td><td>20</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>小計</td><td>45</td><td>49</td><td>48</td><td>48</td><td>47</td><td>43</td></tr><tr><td rowspan="4">計</td><td>医師事務補助</td><td>94</td><td>92</td><td>92</td><td>96</td><td>94</td><td>89</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>102</td><td>99</td><td>92</td><td>88</td><td>86</td><td>86</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>26</td><td>29</td><td>28</td><td>33</td><td>34</td><td>34</td></tr><tr><td>小計</td><td>222</td><td>220</td><td>212</td><td>217</td><td>214</td><td>209</td></tr></table>	区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70	看護助手	73	66	61	58	56	59	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27	小計	165	159	151	157	154	156	こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1	看護助手	8	8	9	9	9	7	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2	小計	12	12	13	12	13	10	こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18	看護助手	21	25	22	21	21	20	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5	小計	45	49	48	48	47	43	計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89	看護助手	102	99	92	88	86	86	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34	小計	222	220	212	217	214	209	A	第3期中期目標期間中、医師の事務補助を行う職員の配置については、電子カルテの入力業務等により、医師が診療に専念できる等、事務負担軽減の効果が確認されている。 総合病院では、医師の増加、外来診療枠の拡大に応じて、医療従事者が診療に専念できるように医師事務作業補助者を配置しており、令和4年度においても、診療報酬の施設基準上、最上位基準を維持している。 なお、令和4年度より派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を開始し、看護師の負担軽減および診療報酬上の加算も併せて取得することができている。 また、看護助手等の補助職員の配置により、医療従事者が国家資格所有者でなければできない業務に専念できている。	・医療事務作業補助職員や看護助手等の採用により、医療従事者の事務負担軽減に取り組んでいる。 ・医師以外の職種においては、既に時間外労働時間の上限規制が導入されており、適切な人員配置や部署を超えた協力体制の構築に取り組んでいる。令和4年度には、派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を行うなど、業務負担削減だけでなく、保険診療上の加算も取得している。 ・医師については、令和6年度から時間外労働時間上限規制が導入される中、医師の業務を6つに分類し分析することで、時間外となっている要因を把握し、対策を取れる体制としている。	73
区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																														
総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70																																																																																																																														
	看護助手	73	66	61	58	56	59																																																																																																																														
	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27																																																																																																																														
	小計	165	159	151	157	154	156																																																																																																																														
こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1																																																																																																																														
	看護助手	8	8	9	9	9	7																																																																																																																														
	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2																																																																																																																														
	小計	12	12	13	12	13	10																																																																																																																														
こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18																																																																																																																														
	看護助手	21	25	22	21	21	20																																																																																																																														
	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5																																																																																																																														
	小計	45	49	48	48	47	43																																																																																																																														
計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89																																																																																																																														
	看護助手	102	99	92	88	86	86																																																																																																																														
	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34																																																																																																																														
	小計	222	220	212	217	214	209																																																																																																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No
						評価	説明		
			74	③全職員を対象とした人事評価制度を円滑に実施する。	県準拠として職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、令和2年度から給与(勤勉手当)に活用、令和3年度から昇給に活用し(令和4年度前期、後期の評価を令和6年1月1日昇給に活用)、全職員(有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)を対象に実施している。	A	平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、令和2年度から給与(勤勉手当)に活用、令和3年度から昇給に活用し(令和4年度前期、後期の評価を令和6年1月1日昇給に活用)、全職員(有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)を対象に実施している。	・平成30年度から試行を開始した人事評価制度について、令和元年度から全職種全職員に対して期首面談を実施、令和2年度から給与(勤勉手当)への活用を開始しており、今後も職員の意欲が反映される評価制度の運用が期待される。	74
			75	④就労環境の改善に向けた院内施設、子育て支援や相談など福利厚生の実施を進める。	【総合病院】 ・総合病院では、令和5年9月に静岡県から特定及び連携型特定地域医療提供機関の指定を受けたため、許可された医師の労働時間短縮計画等に基づき、医師の労働時間短縮の取組等を推進する。 ・院内保育所については、保育所運営協議会において、事務局、委託先、利用者間の意見交換を行い、院内保育所入所者を対象にインフルエンザ予防接種を令和5年度も実施した。 【こころの医療センター】 ・新電子カルテへの入力をスムーズに行うため、端末と移動カートを配備した。 【こども病院】 ・会議でのタブレット端末(ipad)の活用や、オンライン会議でのZoomRoomsの活用により、会議に係る業務の効率化を図った。 ・職員研修にeラーニングツールであるSafetyPlusを導入し、受講や受講管理の効率化を図った。	S	第3期中期目標期間中、総合病院では、令和3年9月にカフェ棟を設置、令和4年4月に敷地内保険調剤薬局及びレストランが開業した。また、医師の働き方改革をふまえ、医師の労働時間短縮計画等に基づき、勤務間インターバルの確保、代償休息の取得の推進、医師から看護・メディカルスタッフ・事務への業務のタスクシフトの推進等の取組みを行った。こころの医療センターでは、令和元年度以降エレベーターの改修やトイレ等の衛生設備の改善、研修医用の研修室の整備等を実施し、就労環境の改善に努めた。また令和5年度に稼働した3病院統合電子カルテにおいて高規格のテンプレートを作成し、医師のカルテ入力や統計作業の省力化を図った。令和6年4月から施行されている改正医療法を踏まえ、医師の労働時間の管理と健康確保措置を適切に実施する。こども病院では、令和元年度から新園舎での院内保育を開始した。また、同年度に新売店(セブンイレブン)を整備、開店した。2年度には、老朽化及び狭隘化した検査室、薬剤室等のリニューアル工事を実施し、各部署の機能を向上させた。令和3年度にタブレット端末(ipad)の導入及び会議室へのZoom Roomsの整備を実施し、各種会議等で活用している。5年度に職員研修にeラーニングツールであるSafetyPlusを導入し、受講や受講管理の効率化を図った。また、医師の働き方改革をふまえ、看護師による病棟における採血業務の実施や薬剤師による服薬指導等、他職種へのタスクシフトを行っている。また、医師を含む医療スタッフと患者家族との面談時間を原則、勤務時間内(9時～16時30分まで)としており、医師の労働時間の短縮に努めている。令和6年3月に静岡県から特定地域医療提供機関の指定を受けており、引き続き、医師の労働時間短縮計画に基づき、検討しながら取り組んでいく。また、看護師等が離職することを防止するため、こころのケアだけでなく体力低下で看護業務へ支障を来さないよう日常生活相談を含め、心身に対するきめ細かい対応を行い、長期に渡り勤務できる環境を整える取組を行っている。更に、国に先駆けて「就学前児童の養育資金貸付制度」を創設し、独立行政法人ならではの画期的な取組であるとして、全国の自治体から注目を集めた。当機構の制度をモデルケースとして同様の制度が制定される動きが広がっている。なお、政府が、子育てと職場復帰の両立のための支援のために、育児短時間勤務で働く人向けに、新たな現金給付を創設する方向で検討に入った旨の報道もなされている。引き続き、院内施設の充実や、就労環境の向上に取り組んでいく。	・第3期中期目標期間を通じて、職員の就労環境の向上に向けた院内施設の充実に取り組んでいる。 ・令和元年度から供用開始したこども病院の新しい院内保育所は、定員の増員や、4歳から未就学児への対象年齢の引上げ、二重保育や病後児保育などの新たな保育サービスへの対応を実施しており、職員の就労環境の向上を図っている。 ・従来医師・看護師のみを対象としていた入所基準等について、令和2年度から、有期コメディカルや正規事務職員へ利用を拡大した。 ・コロナ禍において、保育施設における突発的な休園が数多く発生する中、院内保育所は、職員の子どもの預け先として受け皿の役割を果たしており、医療従事者の人員確保にも貢献している。 ・利用者数の段階的な増加に向けて、職員への広報や利用の働きかけなど、有効な活用に向けた取組が期待される。 ・令和3年9月には総合病院でカフェ棟が開業し、令和4年4月に薬局・レストラン棟が開業した。職員が気軽に休憩・交流できるスペースができたことで、職員の士気向上に寄与することが期待される。 ・新型コロナウイルス感染症や医療事故への対応等を受けて、精神科医による医師・看護師等へのこころのケアに努めており、安心して働くことのできる職場づくりにも取り組んでいる。 ・正規職員を対象に、育休や育児時短勤務による減収を一時的に無利子で補填する、就学前児童の養育資金貸付制度を創設し、離職につながりやすい育休前後の職員への支援制度拡充を図っている。 ・医師の働き方改革について、総合病院では、チーム制・複数主治医制の導入、タスクシフトの推進、勤務間インターバル制度の試行など、病院全体で積極的な取組を進めている。 ・また、医師からタスクシフトを受ける看護師等の増員だけでなく、さらにその補助を行う看護補助者等についても増員を図るなど、タスクシフトの受け手についても、勤務環境の向上も推進している。 ・こころの医療センター、こども病院についても、DXに関する取組やタスクシフトの推進など、効率的な運営による業務の省力化を図っている。	75

中期目標		中期計画		年度計画		No	行動計画		業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)								第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)		No	
																	評価	説明				
							⑤院内保育の活用を図る。									A	第3期中期目標期間においても引続き、各病院の院内保育所では、育児をしながら勤務する医師や看護師の就労環境の向上のため、保育メニュー等の更なる充実に努めている。 総合病院では、二重保育や夜間保育、土日預かり等の多様なメニューを揃え、子育てしながら働きやすい環境を引き続き提供できている。幼保無償化の影響により入所者数が減少しているため、有期コメディカル・正規事務の入所を開始した。また、院内保育所利用者を対象としたインフルエンザ予防接種も実施している。 こども病院では、令和元年度から新保育所の運用を開始し、二重保育や病後児保育など新たな保育サービスに対応した。看護部を通した産育休取得者への案内等の働きかけもあり、第3期中期目標期間を通して利用者数は増加した。しかし、定員に対し利用者数に開きがあるため、利用者の増加を目指し、更なる働きかけに努めていく。				76	
						76			総合・こども													
																				</		

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																				
						評価	説明																																																						
								・今後も引き続き静岡社会健康医学大学院大学と連携し、県民への成果還元を期待する。																																																					
		【目標値】 ・臨床研究数(総合)	78	⑤医療水準の向上と院内における医療の質の高度化に資するため、新薬開発や臨床研究などに参画する。	各病院 医薬品受託研究事業費・契約件数 (単位：千円、件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="2">総 合</td><td>件 数</td><td>24</td><td>17</td><td>17</td><td>23</td><td>25</td><td>27</td></tr><tr><td>契約額</td><td>101,428</td><td>42,504</td><td>27,994</td><td>58,794</td><td>91,214</td><td>57,272</td></tr><tr><td rowspan="2">こころ</td><td>件 数</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>契約額</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>件 数</td><td>26</td><td>35</td><td>23</td><td>37</td><td>58</td><td>58</td></tr><tr><td>契約額</td><td>14,018</td><td>29,479</td><td>12,041</td><td>20,531</td><td>14,282</td><td>12,143</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	件 数	24	17	17	23	25	27	契約額	101,428	42,504	27,994	58,794	91,214	57,272	こころ	件 数	0	0	0	0	0	0	契約額	0	0	0	0	0	0	こども	件 数	26	35	23	37	58	58	契約額	14,018	29,479	12,041	20,531	14,282	12,143	A	第3期中期目標期間中については、製薬会社等からの依頼を受け、新薬開発に係る治験を行っている。 治験が終了し市販に至った薬品があり、新薬提供の一助となっている。市販薬の市販後調査を適正に実施し、安心安全な医療に寄与している。	・製薬会社からの依頼に基づき、医薬品受託研究に取り組んでおり、治験後に市販に至るケースもみられるなど、新薬の承認に貢献している。	78
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
総 合	件 数	24	17	17	23	25	27																																																						
	契約額	101,428	42,504	27,994	58,794	91,214	57,272																																																						
こころ	件 数	0	0	0	0	0	0																																																						
	契約額	0	0	0	0	0	0																																																						
こども	件 数	26	35	23	37	58	58																																																						
	契約額	14,018	29,479	12,041	20,531	14,282	12,143																																																						
(2) 診療等の情報の活用 診療等を通じて得られる情報を県立病院で提供する医療の質の向上のために活用するとともに、他の医療機関へ情報提供すること。	(2) 診療等の情報の活用 診療録等医療情報の電子化や管理機能の充実を図り、科学的根拠を集積・分析し、カンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用し、医療の質の向上を図る。また、学会、講習会、研究会等へ情報発信しやすい体制を整備する。	(2) 診療等の情報の活用 ①診療情報等の分析のできるシステムの活用	-	-	総合 D P C コーディング部会開催実績 (単位：回、人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>37</td><td>25</td><td>33</td><td>27</td><td>23</td><td>23</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開催回数	4	4	4	4	4	4	出席者数	37	25	33	27	23	23	A	-	・DPCデータの分析結果を元に、医局会においてDPC入院期間Ⅱ以内の退院状況や副傷病名の付与率等を報告するとともに、DPCコーディング部会における議論等により平均在院日数の短縮やDPCコーディングの適正化に努めている。入院単価の上昇を目的に行っており、入院単価は着実に上昇している。	-																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
開催回数	4	4	4	4	4	4																																																							
出席者数	37	25	33	27	23	23																																																							
			79	①DPCの診療情報に基づき症例分析を行う。	総合 D P C データの分析結果を診療へ活かすとともに適切なコーディングを周知するため、D P C 部会兼コード検討委員会を開催した。 D P C 部会兼コード検討委員会開催実績 (単位：回、人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>49</td><td>49</td><td>58</td><td>40</td><td>42</td><td>56</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開催回数	4	4	4	4	4	4	出席者数	49	49	58	40	42	56	A	第3期中期目標期間を通して、DPC部会兼コード検討委員会を定期的に開催した。早期のデータ入力を促し、適切なコーディングを周知、実施することで診療報酬を漏れなく請求した。	・DPC分析ソフト「girasol(ヒラソル)」を導入しており、小児専門病院間で分析結果のベンチマークを行い、結果は全国こども病院診療情報管理研究会で報告するなど、他の医療機関への情報提供に努めている。 ・また、レセプト提出前にコーディングデータのチェックを行い、診療報酬請求の精度向上に活用している。 ・診療科毎にDPCコーディングの検証や機能評価係数Ⅱの分析を行い、年4回の開催が義務づけられているコーディング委員会にて結果を報告しているほか、ジェネリック率や各種診療行為件数等の学会や管理会議報告データ集計、令和2年度診療報酬改定の影響にかかる検証等を実施するなど、診療情報の病院運営への活用が図られている。	80																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
開催回数	4	4	4	4	4	4																																																							
出席者数	49	49	58	40	42	56																																																							
4 医療に関する地域への支援 本県の地域医療の確保のため、県立病院がその支援に大きな役割を果たし、信頼され、必要とされる病院であり続けるよう努めること。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	-	-	-		-		-																																																				
(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力し、医師不足の公的医療機関に対し医師派遣を行うこと。また、他の医療機関から紹介された患者の受入れ及び患者に適した医療機関の紹介を積極的に行うこと。さらに、高度医療機器の共同利用の促進、ICTを活用した他の医療機関等との医療情報の共有など、地域医療の確保への支援を一層推進すること。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力する。 県立病院の医師の増員及び育成を図り、地域医療を支える県内医療機関への医師派遣の充実に取り組む。また、ICTを活用した医療連携、遠隔診断のネットワークづくりや、高度医療機器などの共同利用を推進し、県立病院の施設、設備や機能について地域への開放を進める。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 ①県内の医師確保・偏在解消等を県、浜松医科大学、静岡社会健康医学大学院大学等と連携して実施 ②県の医師派遣事業及び常勤医師の派遣への協力 ③地域医療連携推進法人制度を活用等による本県の医師確保、医師の人材育成、地域医療構想推進の支援及び病院の機能分化・連携強化 ④静岡市清水区の桜ヶ丘病院へ医師派遣等を行い清水区の病院医療の充実を支援 ⑤県内病院への常勤幹部医師の派遣等	-	-	-	(総合) 医師定数 (各年度4月1日現在) (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>定数</td><td>271</td><td>283</td><td>314</td><td>320</td><td>317</td><td>317</td></tr></table> 医師派遣実績 (単位：機関、科、人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="3">総 合</td><td>医療機関等</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>診療科</td><td>9</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>513</td><td>752</td><td>687</td><td>501</td><td>583</td><td>726</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	定数	271	283	314	320	317	317	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	医療機関等	8	9	9	6	9	10	診療科	9	11	11	11	9	10	延人員数	513	752	687	501	583	726		第3期中期目標期間中も引き続き、県立病院としての役割を果たすため、継続的に医師確保に努めている一方、医師不足が顕著な公的病院等については医師派遣を行った。 令和3年4月7日、静岡県知事より、県内初の地域医療連携推進法人となる「ふじのくに社会健康医療連合」の認定を受け、当院、桜ヶ丘病院、静岡社会健康医学大学院大学の3法人が参画している。静岡市清水区の医療を支える桜ヶ丘病院を存続させるため、総合病院から桜ヶ丘病院に対して医師派遣を行った。さらに、地域医療に貢献する志を持った医師の確保・育成を推進するため、参画施設に、病院連携による医療提供体制の構築を図る。	・医師不足のために診療科の休・廃止を余儀なくされ、自助努力では医師確保が困難な公的医療機関に対して、診療科内の努力により緊急避難的措置として医師を派遣することで、必要な診療部門の確保など、地域の医療提供体制維持に貢献している。 ・県の医師確保対策としての補助による派遣以外にも、地域医療支援病院として自主派遣を行っている。 ・令和3年度にふじのくに社会健康医療連合が地域医療連携推進法人として認定され、総合病院から桜ヶ丘病院への医師を派遣しており、静岡医療圏における救急医療体制の維持に貢献している。	-								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
定数	271	283	314	320	317	317																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																							
総 合	医療機関等	8	9	9	6	9	10																																																						
	診療科	9	11	11	11	9	10																																																						
	延人員数	513	752	687	501	583	726																																																						

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																													
						評価	説明																																															
		⑥専門医制度への対応 ⑦医療機器の共同利用の推進 ⑧ICT技術を活用した地域医療機関等との連携及び支援	81	医療提供体制を構築する。	（こども） 静岡市立静岡病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、島田市立総合医療センター、中東連総合医療センター、県中西部発達障害者支援センター、静岡赤十字病院に医師を派遣した。また、県の要請に基づき、重症心身障害児施設つばさ静岡にも医師を派遣した。 医師派遣実績（公的病院等）（単位：機関、科、人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>医療機関等</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>8</td><td>8</td></tr><tr><td>診療科</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>202</td><td>282</td><td>277</td><td>351</td><td>333</td><td>381</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	医療機関等	5	7	7	8	8	8	診療科	2	2	3	3	3	3	延人員数	202	282	277	351	333	381	S	院機構のこころの医療センターとこども病院を加えた。 （総合） 第3期中期目標期間を通して、県内の6から10の医療機関等に医師を派遣し、地域医療を支援している。 （こども） 第3期中期目標期間を通して、県内の7もしくは8医療機関等に医師を派遣し、県内各地の地域医療を支援した。また、公的病院だけでなく、県の要請に基づき、重症心身障害児施設にも医師を派遣しており、地域貢献を果たした。小児科医が不足する医療機関からの派遣要請には可能な限り対応していく必要があり、働き方改革への対応とのバランスをとりながらも要請には全て応えた。		に貢献している。 ・同じく連携推進法人に参画する静岡社会健康医学大学院大学とも連携し、ふじのくに地域医療支援センターの業務のうち、「県内での勤務を希望する医師および研修医の就業・キャリア形成等の相談」、「静岡県医学修学研修資金被貸与者の勤務先病院の決定支援」等の業務を受託し、臨床経験豊富な専任医師を配置し、被貸与者との面談等を実施し、県内医師確保のための役割の一部を担っている。	81																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
医療機関等	5	7	7	8	8	8																																																
診療科	2	2	3	3	3	3																																																
延人員数	202	282	277	351	333	381																																																
			82	②小児1次救急医療への応援を行う。	静岡市急病センター、志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣した。 医師派遣実績（急病センター）（単位：機関、科、人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>医療機関</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>診療科</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>218</td><td>214</td><td>197</td><td>165</td><td>194</td><td>240</td></tr></table> 【参考】医師派遣実績計 <table><tr><th>区 分</th><th>医療機関</th><th>診療科</th><th>延人員数</th></tr><tr><td>公的病院</td><td>8</td><td>3</td><td>381</td></tr><tr><td>急病センター</td><td>2</td><td>2</td><td>240</td></tr><tr><td></td><td>10</td><td>※4</td><td>621</td></tr></table> ※ 重複のため計が一致しない	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	医療機関	2	2	2	2	2	2	診療科	2	2	2	2	2	2	延人員数	218	214	197	165	194	240	区 分	医療機関	診療科	延人員数	公的病院	8	3	381	急病センター	2	2	240		10	※4	621	A	第3期中期目標期間を通して、静岡市急病センター及び志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣し、地域の小児1次救急医療を支援した。各センターからの要請に基づく派遣のため、年度ごとの派遣人数には増減があるものの、小児1次救急医療の成立のため、働き方改革への対応とのバランスをとりながらも派遣要請には可能な限り対応した。			82
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
医療機関	2	2	2	2	2	2																																																
診療科	2	2	2	2	2	2																																																
延人員数	218	214	197	165	194	240																																																
区 分	医療機関	診療科	延人員数																																																			
公的病院	8	3	381																																																			
急病センター	2	2	240																																																			
	10	※4	621																																																			
		④静岡社会健康大学院大学と連携して、医師の配置調整など「ふじのくに地域医療支援センター」業務を支援する。	83	総合	『ふじのくに地域医療支援センター』の機能の一部業務である「県内での勤務を希望する医師および研修医の就業・キャリア形成等の相談」、「静岡県医学修学研修資金貸与者の勤務先病院の決定支援」の業務を受託し、県内医師確保のための役割の一部を担っている。 配置調整医師数及び県内勤務開始者数（単位：名） <table><tr><th>勤務開始年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>配置調整医師数</td><td>64</td><td>76</td><td>108</td><td>125</td><td>160</td><td>163</td></tr><tr><td>うち県内勤務医師数</td><td>39</td><td>47</td><td>71</td><td>83</td><td>107</td><td>108</td></tr></table> ※配置調整は各前年度となる。	勤務開始年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	配置調整医師数	64	76	108	125	160	163	うち県内勤務医師数	39	47	71	83	107	108	A	第3期中期目標期間中に県の「ふじのくに地域医療支援センター」業務を静岡社会健康大学院大学と連携して実施する形態になった後も、引き続き県の医師確保施策に寄与している。			83																							
勤務開始年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
配置調整医師数	64	76	108	125	160	163																																																
うち県内勤務医師数	39	47	71	83	107	108																																																
		⑥専攻医を受け入れる体制を整備し、専攻医の募集を行う。	84	各病院	（総合） 令和5年度中に2領域増設し、令和6年度以降は全19領域中12領域においてプログラムを実施することとなった。令和6年度は、21名が当院の専門研修プログラムに所属予定となっている。新型コロナウイルス感染症以降、当院ホームページにプログラム説明動画を公開のうえ専門研修プログラムの魅力を発信した。また、オンライン会議システムを利用し、面談を行うなど専攻医確保に努めている。 （こども） 病院見学の受入を積極的に行い、専攻医の確保に努めている。 （こども） 平成29年度から新制度に準じて実施された小児科専門医制度の基幹研修施設として、新制度に則った研修を実施しており、令和5年度は12名が本研修に取り組んだ。	A	（総合） 第3期中期目標期間中は、専攻医確保に向けてホームページにプログラム説明動画を公開し、プログラムの魅力が伝わるような募集を行っている。また、オンライン会議システムを利用し、面談を行うなど専攻医確保に努めている。 （こども） 病院見学を積極的に実施し、当院に勤務する専攻医の確保に努めている。また、採用スケジュールを前倒しを図り、確実な医師確保を推進していく。 （こども） 小児科専攻医研修の基幹研修施設として、県中東部の連携施設10病院と作成した日本小児科学会の承認を受けたプログラムをもとに指導を行った。今後も継続してプログラムの周知等を行い、専攻医の確保に努めている。		・新専門医制度の開始以降、各病院で研修プログラムを作成し受入体制を整備するとともに、院内外研修医・学生に向けたプログラム説明会の開催や、首都圏等のレジナビへの参加、PR動画の作成など、積極的なPR活動を通じて、専攻医の確保に努めている。 ・各病院の研修プログラムにおいては、充実した医療施設・設備のもと、専門医・指導医による指導体制を構築するとともに、他診療科とのチーム医療も研修できるよう配慮するなど、充実を図っている。 ・大都市圏への専攻医の集中は制度的な要因も大きく、今後、シーリング(募集定員の上限)による地方への専攻医の分散等の影響も見据え、地域の連携病院との協力のもと、専攻医にとって魅力的な指導体制と研修プログラムを確保し、積極的な採用活動のもと、地域医療にも貢献する専攻医を安定的に確保できるよう努めることが期待される。	84																																												
		⑦地域の医療機関向けにCT・MRIの地域支援検査枠を増設し、共同利用件数の向上を図る。	85	総合	地域における医療機器の効率的な活用のため、CT・MRIの共同利用に取り組んでおり、地域医療の支援に貢献している。市内他施設における機器整備が進められており、共同利用件数も令和2年度を底に持ち直している。 C.T.、M.R.I.共同利用（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>C.T.</td><td>896</td><td>881</td><td>659</td><td>722</td><td>733</td><td>617</td></tr><tr><td>M.R.I</td><td>586</td><td>595</td><td>472</td><td>517</td><td>522</td><td>516</td></tr><tr><td>CT(撮影のみ)</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>MRI(撮影のみ)</td><td>24</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>18</td><td>0</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	C.T.	896	881	659	722	733	617	M.R.I	586	595	472	517	522	516	CT(撮影のみ)	1	0	0	0	0	0	MRI(撮影のみ)	24	1	0	0	18	0	A	第3期中期目標期間において、桜ヶ丘病院と令和3年度に改めて協定を締結し、CT・MRI共同利用の推進に努めた。		・CT・MRIの共同利用件数は、市内他病院の機器整備が進んだ影響にを受け、一定の件数を維持するに留まっているが、積極的な共同利用に努めている。 ・地域医療を支援する中心的機能を担う立場から、引き続き、病病連携・病診連携等の相互連携の推進に努めることが期待される。	85									
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																
C.T.	896	881	659	722	733	617																																																
M.R.I	586	595	472	517	522	516																																																
CT(撮影のみ)	1	0	0	0	0	0																																																
MRI(撮影のみ)	24	1	0	0	18	0																																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No
						評価	説明		
			86	総合	地域医療連携推進事業費補助金を活用し、ふじのくにねっと参加施設の新規システム構築及び機器更新を実施している（令和5年度にはデータセンター及び県立病院機構3病院の機器更新を実施）。 また、令和2年3月からは、地域医療情報連携ネットワークにおける同意取得方法に関する厚生労働省通知を受け、患者への参加同意取得手続等の運用の見直しを進め、令和3年度についても、ふじのくにねっと参加施設の利便性に貢献した。令和4年度以降は協議会の会長を中東遠総合医療センターから選出して運営を継続している。	A	第3期中期目標期間の令和4年度にふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会の会長を中東遠総合医療センターから選出して運営を継続している。引き続き、ふじのくにねっとを活用し、積極開示をルール化するなど地域の病院・診療所・調剤薬局・訪問看護ステーションとの連携を強化している。	86	・総合病院においては、県内各医療圏の地域性や医療機関の特性に幅広く対応する当ネットワークの効果的な運用体制を引き続き確保するとともに、参画医療機関に対する適切な運用支援等が期待される。
					⑧国内外の医療機関との映像情報システムを用い、カンファレンス等を実施する。		国内外の医療機関との映像情報システムを用い、カンファレンス等を実施した。 順天堂静岡病院、富士宮市立病院、沼津市立病院、藤枝市立総合病院を連携病院として実施している心エコー画像遠隔診断については、第3期中期目標期間を通して実績を積み重ねた。		
			87	こども	小児医療ネットワークを通じて、浜松医科大学等との合同カンファレンスやマレーシア国立循環器病センター（IJN）との接続試験を兼ねた症例検討会を実施した。また、他医療機関（4施設）と連携し、心エコー画像遠隔診断を実施した。	A	心エコー画像遠隔診断実績 (単位：件)	87	・心エコー画像遠隔診断については、順天堂静岡病院、富士宮市立病院、沼津市立病院、藤枝市立病院を連携機関とし、ICT技術を通じた、こども病院における高度専門医療技術・知見の地域等への還元に努めている。
					心エコー画像遠隔診断実績 (単位：件)		心エコー画像遠隔診断実績 (単位：件)		
(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及	—	—	—	A	—	—	—
鑑定、調査、講師派遣など社会的な要請に対し、県立病院が有する人材や知見を積極的に提供し、県内の医療従事者の養成に貢献すること。	公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対し、引き続き柔軟に対応していくほか、医療従事者が他の機関・団体における研修や研究等の活動に参画しやすい体制づくりに取り組む。また、院内研修等の教育研修を県内の医療従事者へ積極的に開放していく。	①公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請への対応 ②学会や研修会等へ積極的に参加できる仕組みづくり ③認定看護師等の資格保有者の活用 ④県内の医療従事者への教育研修機能の開放 ⑤県児童虐待早期発見医療体制整備事業を推進	88	総合	①院内外の研修会等を定期的に開催し、地域の医療機関へ情報提供する。	A	がん診療部主催の拡大がんサードボード（多職種カンファレンス）では、がん症例の診断や治療方法等について、院内外の多職種による包括的な議論が行われている。 第3期中期目標期間、コロナ禍における令和2年度から令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症を考慮し、開催回数を制限して開催している。	88	・多職種の医療チームが参加してがんの症例検討を行う「拡大がんサードボード」、他団体等主体の講演会への講師派遣、医療観察法に基づく鑑定対応、子どもの心の診療ネットワーク事業における静岡県拠点病院としての診療支援・研修事業など、地域の医療従事者の養成への貢献や県立病院としての社会的役割に応じた取組が行われており、病院機構の有する高度・専門医療の技術や知見が積極的に地域に共有・還元されている。 ・講師派遣等については、新型コロナウイルスの影響により、実績が下がっていたが、回復が見込まれている。 ・小児救急医療現場における虐待が疑われる子供の受診が一定数あるなかで、医療機関における知識や経験、組織的対応の不足により、十分な対応ができていない課題がある。 こども病院においては、令和4年度に、虐待が疑われる事案に対する医療機関からの相談を受け付ける、児童虐待早期発見医療体制整備事業を県から受託し、地域全体での児童虐待防止体制の構築に向けて取り組んでいる。
					①他団体の講師派遣依頼に協力する。		他団体等が主催する講演会の講師として、医師や認定看護師を派遣しており、令第3期中期目標期間、積極的に実施している。		
			90	こころ	①②他団体等が主催する講習会、研究会、学会への講師派遣を推進する。	A	他団体等が主催する講演会の講師やアドバイザーとして医師や看護師を派遣する等、積極的な地域支援を行った。	90	
					院外講演会講師派遣状況（医師） (単位：回)		院外講演会講師派遣状況（看護師） (単位：回)		

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			91	①医療にかかる鑑定等の要請への協力など積極的に対応する。	医療観察法の鑑定医として協力するなど、積極的な対応を図っている。 医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ</td><td>4</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>7</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ	4	5	10	8	5	7	A	県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、第3期中期期間中において、医療観察法に係る鑑定入院を受入れた。	91																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
こころ	4	5	10	8	5	7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			92	①特別支援学校や児童相談所など教育機関や福祉機関との連携を強化するため、講座や相談会などを継続的に開催する。	精神保健講座等開催実績 <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td></tr><tr><td>対象</td><td>県内小中 こども</td><td>県内小中 こども</td><td>県内小中 こども</td><td>県内小中 こども</td><td>県内小中 こども</td><td>県内小中 こども</td></tr><tr><td>参加者数等</td><td>5回 10回</td><td>5回 11回</td><td>2回 11回</td><td>4回 10回</td><td>3回 11回</td><td>5回 10回</td></tr><tr><td></td><td>159人 10施設</td><td>96人 11施設</td><td>49人 11施設</td><td>140人 10施設</td><td>75人 11施設</td><td>131人 10施設</td></tr></table> 医療機関に対する相談・助言件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件 数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>82</td><td>61</td></tr></table> 教育研修の実施回数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>実施回数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>5</td><td>8</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	対象	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	参加者数等	5回 10回	5回 11回	2回 11回	4回 10回	3回 11回	5回 10回		159人 10施設	96人 11施設	49人 11施設	140人 10施設	75人 11施設	131人 10施設	区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件 数	-	-	-	82	61	区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	実施回数	-	-	-	5	8	A	第3期中期目標期間中、こころの診療科では、教師を対象とした精神保健講座や児童養護施設の巡回相談を継続的にを行い、教育機関や福祉機関との連携強化を図った。 令和4年度に静岡県から受託した児童虐待早期発見医療体制整備事業は、こども家庭庁の重要な施策である児童虐待防止対策の強化に欠くことのできない事業であり、地域全体で児童虐待防止体制を整備するという本事業の目的の達成に向けて取り組んだ。院内の児童虐待対応体制を整備するとともに、地域医療機関からの相談対応や教育研修を行った。	92																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
対象	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども	県内小中 こども																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
参加者数等	5回 10回	5回 11回	2回 11回	4回 10回	3回 11回	5回 10回																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	159人 10施設	96人 11施設	49人 11施設	140人 10施設	75人 11施設	131人 10施設																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
件 数	-	-	-	82	61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
実施回数	-	-	-	5	8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			93	①小児慢性特定疾患治療研究事業や障害者総合支援法、児童福祉法、精神保健福祉法等の公費負担医療を実施する。	公費負担患者状況 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>小児慢性</td><td>1,837</td><td>1,771</td><td>1,691</td><td>1,674</td><td>1,571</td><td>1,565</td></tr><tr><td>育成医療</td><td>114</td><td>55</td><td>36</td><td>20</td><td>10</td><td>6</td></tr><tr><td>養育医療</td><td>189</td><td>182</td><td>190</td><td>195</td><td>165</td><td>169</td></tr><tr><td>特定疾患</td><td>3</td><td>7</td><td>6</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr><tr><td>特定疾病</td><td>88</td><td>100</td><td>92</td><td>115</td><td>124</td><td>147</td></tr><tr><td>生活保護</td><td>182</td><td>182</td><td>181</td><td>188</td><td>185</td><td>193</td></tr><tr><td>精神保健</td><td>89</td><td>69</td><td>52</td><td>50</td><td>32</td><td>29</td></tr><tr><td>その他</td><td>143</td><td>146</td><td>204</td><td>751</td><td>1,207</td><td>245</td></tr><tr><td>計</td><td>2,645</td><td>2,512</td><td>2,452</td><td>3,002</td><td>3,304</td><td>2,365</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	小児慢性	1,837	1,771	1,691	1,674	1,571	1,565	育成医療	114	55	36	20	10	6	養育医療	189	182	190	195	165	169	特定疾患	3	7	6	9	10	11	特定疾病	88	100	92	115	124	147	生活保護	182	182	181	188	185	193	精神保健	89	69	52	50	32	29	その他	143	146	204	751	1,207	245	計	2,645	2,512	2,452	3,002	3,304	2,365	A	公費負担医療を提供するためには、本人による申請が必要となることから、証明書・診断書の発行など公費適用患者の利便性を重視して対応した。	93																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
小児慢性	1,837	1,771	1,691	1,674	1,571	1,565																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
育成医療	114	55	36	20	10	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
養育医療	189	182	190	195	165	169																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特定疾患	3	7	6	9	10	11																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
特定疾病	88	100	92	115	124	147																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
生活保護	182	182	181	188	185	193																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
精神保健	89	69	52	50	32	29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
その他	143	146	204	751	1,207	245																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計	2,645	2,512	2,452	3,002	3,304	2,365																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			94	①研究雑費や研究旅費等の予算化等により学会や研修会等への参加がしやすい体制を維持する。	(組合) 海外研修の実績 (35年度時点) (単位：人) <table><tr><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th></tr><tr><td>元年度</td><td>1</td><td>オーストラリア交換研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>2年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>3年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>4年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>5年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>6年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>7年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>8年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>9年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>10年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>11年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>12年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>13年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>14年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>15年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>16年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>17年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>18年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>19年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>20年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>21年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>22年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>23年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>24年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>25年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>26年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>27年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>28年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>29年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>30年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>31年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>32年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>33年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>34年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>35年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>36年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>37年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>38年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>39年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>40年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>41年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>42年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>43年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>44年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>45年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>46年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>47年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>48年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>49年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>50年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>51年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>52年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>53年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>54年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>55年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>56年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>57年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>58年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>59年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>60年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>61年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>62年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>63年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>64年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>65年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>66年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>67年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>68年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>69年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>70年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>71年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>72年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>73年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>74年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>75年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>76年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>77年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>78年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>79年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>80年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>81年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>82年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>83年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>84年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>85年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>86年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>87年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>88年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>89年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>90年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>91年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>92年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>93年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>94年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>95年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>96年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>97年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>98年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>99年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>100年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>101年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>102年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>103年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>104年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>105年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>106年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>107年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>108年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>109年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>110年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>111年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>112年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>113年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>114年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>115年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>116年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>117年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>118年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>119年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>120年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>121年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>122年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>123年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>124年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>125年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>126年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>127年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>128年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>129年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>130年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>131年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>132年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>133年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>134年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>135年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>136年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>137年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>138年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>139年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>140年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>141年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>142年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>143年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>144年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>145年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>146年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>147年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>148年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>149年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>150年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>151年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>152年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>153年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>154年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>155年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>156年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>157年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>158年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>159年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>160年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>161年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>162年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>163年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>164年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>165年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>166年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>167年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>168年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>169年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>170年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>171年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>172年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>173年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>174年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>175年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>176年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>177年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>178年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>179年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>180年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>181年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>182年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>183年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>184年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>185年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>186年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>187年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>188年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>189年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>190年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>191年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>192年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>193年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>194年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>195年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>196年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>197年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>198年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>199年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>200年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>201年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>202年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>203年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>204年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>205年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>206年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>207年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>208年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>209年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>210年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>211年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>212年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>213年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>214年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>215年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>216年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>217年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>218年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>219年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>220年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>221年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>222年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>223年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>224年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>225年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>226年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>227年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>228年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>229年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td></tr><tr><td>230年度</td><td>1</td><td>米国研修</td><td>1</td><</tr></table>	内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数	元年度	1	オーストラリア交換研修	1	米国研修	1	2年度	1	米国研修	1	米国研修	1	3年度	1	米国研修	1	米国研修	1	4年度	1	米国研修	1	米国研修	1	5年度	1	米国研修	1	米国研修	1	6年度	1	米国研修	1	米国研修	1	7年度	1	米国研修	1	米国研修	1	8年度	1	米国研修	1	米国研修	1	9年度	1	米国研修	1	米国研修	1	10年度	1	米国研修	1	米国研修	1	11年度	1	米国研修	1	米国研修	1	12年度	1	米国研修	1	米国研修	1	13年度	1	米国研修	1	米国研修	1	14年度	1	米国研修	1	米国研修	1	15年度	1	米国研修	1	米国研修	1	16年度	1	米国研修	1	米国研修	1	17年度	1	米国研修	1	米国研修	1	18年度	1	米国研修	1	米国研修	1	19年度	1	米国研修	1	米国研修	1	20年度	1	米国研修	1	米国研修	1	21年度	1	米国研修	1	米国研修	1	22年度	1	米国研修	1	米国研修	1	23年度	1	米国研修	1	米国研修	1	24年度	1	米国研修	1	米国研修	1	25年度	1	米国研修	1	米国研修	1	26年度	1	米国研修	1	米国研修	1	27年度	1	米国研修	1	米国研修	1	28年度	1	米国研修	1	米国研修	1	29年度	1	米国研修	1	米国研修	1	30年度	1	米国研修	1	米国研修	1	31年度	1	米国研修	1	米国研修	1	32年度	1	米国研修	1	米国研修	1	33年度	1	米国研修	1	米国研修	1	34年度	1	米国研修	1	米国研修	1	35年度	1	米国研修	1	米国研修	1	36年度	1	米国研修	1	米国研修	1	37年度	1	米国研修	1	米国研修	1	38年度	1	米国研修	1	米国研修	1	39年度	1	米国研修	1	米国研修	1	40年度	1	米国研修	1	米国研修	1	41年度	1	米国研修	1	米国研修	1	42年度	1	米国研修	1	米国研修	1	43年度	1	米国研修	1	米国研修	1	44年度	1	米国研修	1	米国研修	1	45年度	1	米国研修	1	米国研修	1	46年度	1	米国研修	1	米国研修	1	47年度	1	米国研修	1	米国研修	1	48年度	1	米国研修	1	米国研修	1	49年度	1	米国研修	1	米国研修	1	50年度	1	米国研修	1	米国研修	1	51年度	1	米国研修	1	米国研修	1	52年度	1	米国研修	1	米国研修	1	53年度	1	米国研修	1	米国研修	1	54年度	1	米国研修	1	米国研修	1	55年度	1	米国研修	1	米国研修	1	56年度	1	米国研修	1	米国研修	1	57年度	1	米国研修	1	米国研修	1	58年度	1	米国研修	1	米国研修	1	59年度	1	米国研修	1	米国研修	1	60年度	1	米国研修	1	米国研修	1	61年度	1	米国研修	1	米国研修	1	62年度	1	米国研修	1	米国研修	1	63年度	1	米国研修	1	米国研修	1	64年度	1	米国研修	1	米国研修	1	65年度	1	米国研修	1	米国研修	1	66年度	1	米国研修	1	米国研修	1	67年度	1	米国研修	1	米国研修	1	68年度	1	米国研修	1	米国研修	1	69年度	1	米国研修	1	米国研修	1	70年度	1	米国研修	1	米国研修	1	71年度	1	米国研修	1	米国研修	1	72年度	1	米国研修	1	米国研修	1	73年度	1	米国研修	1	米国研修	1	74年度	1	米国研修	1	米国研修	1	75年度	1	米国研修	1	米国研修	1	76年度	1	米国研修	1	米国研修	1	77年度	1	米国研修	1	米国研修	1	78年度	1	米国研修	1	米国研修	1	79年度	1	米国研修	1	米国研修	1	80年度	1	米国研修	1	米国研修	1	81年度	1	米国研修	1	米国研修	1	82年度	1	米国研修	1	米国研修	1	83年度	1	米国研修	1	米国研修	1	84年度	1	米国研修	1	米国研修	1	85年度	1	米国研修	1	米国研修	1	86年度	1	米国研修	1	米国研修	1	87年度	1	米国研修	1	米国研修	1	88年度	1	米国研修	1	米国研修	1	89年度	1	米国研修	1	米国研修	1	90年度	1	米国研修	1	米国研修	1	91年度	1	米国研修	1	米国研修	1	92年度	1	米国研修	1	米国研修	1	93年度	1	米国研修	1	米国研修	1	94年度	1	米国研修	1	米国研修	1	95年度	1	米国研修	1	米国研修	1	96年度	1	米国研修	1	米国研修	1	97年度	1	米国研修	1	米国研修	1	98年度	1	米国研修	1	米国研修	1	99年度	1	米国研修	1	米国研修	1	100年度	1	米国研修	1	米国研修	1	101年度	1	米国研修	1	米国研修	1	102年度	1	米国研修	1	米国研修	1	103年度	1	米国研修	1	米国研修	1	104年度	1	米国研修	1	米国研修	1	105年度	1	米国研修	1	米国研修	1	106年度	1	米国研修	1	米国研修	1	107年度	1	米国研修	1	米国研修	1	108年度	1	米国研修	1	米国研修	1	109年度	1	米国研修	1	米国研修	1	110年度	1	米国研修	1	米国研修	1	111年度	1	米国研修	1	米国研修	1	112年度	1	米国研修	1	米国研修	1	113年度	1	米国研修	1	米国研修	1	114年度	1	米国研修	1	米国研修	1	115年度	1	米国研修	1	米国研修	1	116年度	1	米国研修	1	米国研修	1	117年度	1	米国研修	1	米国研修	1	118年度	1	米国研修	1	米国研修	1	119年度	1	米国研修	1	米国研修	1	120年度	1	米国研修	1	米国研修	1	121年度	1	米国研修	1	米国研修	1	122年度	1	米国研修	1	米国研修	1	123年度	1	米国研修	1	米国研修	1	124年度	1	米国研修	1	米国研修	1	125年度	1	米国研修	1	米国研修	1	126年度	1	米国研修	1	米国研修	1	127年度	1	米国研修	1	米国研修	1	128年度	1	米国研修	1	米国研修	1	129年度	1	米国研修	1	米国研修	1	130年度	1	米国研修	1	米国研修	1	131年度	1	米国研修	1	米国研修	1	132年度	1	米国研修	1	米国研修	1	133年度	1	米国研修	1	米国研修	1	134年度	1	米国研修	1	米国研修	1	135年度	1	米国研修	1	米国研修	1	136年度	1	米国研修	1	米国研修	1	137年度	1	米国研修	1	米国研修	1	138年度	1	米国研修	1	米国研修	1	139年度	1	米国研修	1	米国研修	1	140年度	1	米国研修	1	米国研修	1	141年度	1	米国研修	1	米国研修	1	142年度	1	米国研修	1	米国研修	1	143年度	1	米国研修	1	米国研修	1	144年度	1	米国研修	1	米国研修	1	145年度	1	米国研修	1	米国研修	1	146年度	1	米国研修	1	米国研修	1	147年度	1	米国研修	1	米国研修	1	148年度	1	米国研修	1	米国研修	1	149年度	1	米国研修	1	米国研修	1	150年度	1	米国研修	1	米国研修	1	151年度	1	米国研修	1	米国研修	1	152年度	1	米国研修	1	米国研修	1	153年度	1	米国研修	1	米国研修	1	154年度	1	米国研修	1	米国研修	1	155年度	1	米国研修	1	米国研修	1	156年度	1	米国研修	1	米国研修	1	157年度	1	米国研修	1	米国研修	1	158年度	1	米国研修	1	米国研修	1	159年度	1	米国研修	1	米国研修	1	160年度	1	米国研修	1	米国研修	1	161年度	1	米国研修	1	米国研修	1	162年度	1	米国研修	1	米国研修	1	163年度	1	米国研修	1	米国研修	1	164年度	1	米国研修	1	米国研修	1	165年度	1	米国研修	1	米国研修	1	166年度	1	米国研修	1	米国研修	1	167年度	1	米国研修	1	米国研修	1	168年度	1	米国研修	1	米国研修	1	169年度	1	米国研修	1	米国研修	1	170年度	1	米国研修	1	米国研修	1	171年度	1	米国研修	1	米国研修	1	172年度	1	米国研修	1	米国研修	1	173年度	1	米国研修	1	米国研修	1	174年度	1	米国研修	1	米国研修	1	175年度	1	米国研修	1	米国研修	1	176年度	1	米国研修	1	米国研修	1	177年度	1	米国研修	1	米国研修	1	178年度	1	米国研修	1	米国研修	1	179年度	1	米国研修	1	米国研修	1	180年度	1	米国研修	1	米国研修	1	181年度	1	米国研修	1	米国研修	1	182年度	1	米国研修	1	米国研修	1	183年度	1	米国研修	1	米国研修	1	184年度	1	米国研修	1	米国研修	1	185年度	1	米国研修	1	米国研修	1	186年度	1	米国研修	1	米国研修	1	187年度	1	米国研修	1	米国研修	1	188年度	1	米国研修	1	米国研修	1	189年度	1	米国研修	1	米国研修	1	190年度	1	米国研修	1	米国研修	1	191年度	1	米国研修	1	米国研修	1	192年度	1	米国研修	1	米国研修	1	193年度	1	米国研修	1	米国研修	1	194年度	1	米国研修	1	米国研修	1	195年度	1	米国研修	1	米国研修	1	196年度	1	米国研修	1	米国研修	1	197年度	1	米国研修	1	米国研修	1	198年度	1	米国研修	1	米国研修	1	199年度	1	米国研修	1	米国研修	1	200年度	1	米国研修	1	米国研修	1	201年度	1	米国研修	1	米国研修	1	202年度	1	米国研修	1	米国研修	1	203年度	1	米国研修	1	米国研修	1	204年度	1	米国研修	1	米国研修	1	205年度	1	米国研修	1	米国研修	1	206年度	1	米国研修	1	米国研修	1	207年度	1	米国研修	1	米国研修	1	208年度	1	米国研修	1	米国研修	1	209年度	1	米国研修	1	米国研修	1	210年度	1	米国研修	1	米国研修	1	211年度	1	米国研修	1	米国研修	1	212年度	1	米国研修	1	米国研修	1	213年度	1	米国研修	1	米国研修	1	214年度	1	米国研修	1	米国研修	1	215年度	1	米国研修	1	米国研修	1	216年度	1	米国研修	1	米国研修	1	217年度	1	米国研修	1	米国研修	1	218年度	1	米国研修	1	米国研修	1	219年度	1	米国研修	1	米国研修	1	220年度	1	米国研修	1	米国研修	1	221年度	1	米国研修	1	米国研修	1	222年度	1	米国研修	1	米国研修	1	223年度	1	米国研修	1	米国研修	1	224年度	1	米国研修	1	米国研修	1	225年度	1	米国研修	1	米国研修	1	226年度	1	米国研修	1	米国研修	1	227年度	1	米国研修	1	米国研修	1	228年度	1	米国研修	1	米国研修	1	229年度	1	米国研修	1	米国研修	1	230年度	1	米国研修	1
内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
元年度	1	オーストラリア交換研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
3年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
4年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
5年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
6年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
7年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
8年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
10年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
11年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
12年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
13年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
14年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
15年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
16年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
17年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
18年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
19年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
20年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
21年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
22年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
23年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
24年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
25年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
26年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
27年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
28年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
29年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
30年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
31年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
32年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
33年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
34年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
35年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
36年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
37年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
38年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
39年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
40年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
41年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
42年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
43年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
44年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
45年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
46年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
47年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
48年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
49年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
50年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
51年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
52年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
53年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
54年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
55年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
56年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
57年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
58年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
59年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
60年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
61年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
62年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
63年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
64年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
65年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
66年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
67年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
68年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
69年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
70年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
71年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
72年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
73年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
74年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
75年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
76年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
77年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
78年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
79年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
80年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
81年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
82年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
83年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
84年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
85年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
86年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
87年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
88年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
89年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
90年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
91年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
92年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
93年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
94年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
95年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
96年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
97年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
98年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
99年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
100年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
101年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
102年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
103年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
104年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
105年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
106年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
107年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
108年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
109年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
110年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
111年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
112年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
113年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
114年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
115年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
116年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
117年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
118年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
119年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
120年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
121年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
122年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
123年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
124年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
125年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
126年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
127年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
128年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
129年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
130年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
131年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
132年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
133年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
134年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
135年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
136年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
137年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
138年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
139年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
140年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
141年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
142年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
143年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
144年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
145年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
146年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
147年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
148年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
149年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
150年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
151年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
152年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
153年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
154年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
155年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
156年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
157年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
158年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
159年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
160年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
161年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
162年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
163年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
164年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
165年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
166年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
167年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
168年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
169年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
170年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
171年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
172年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
173年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
174年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
175年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
176年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
177年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
178年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
179年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
180年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
181年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
182年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
183年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
184年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
185年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
186年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
187年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
188年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
189年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
190年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
191年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
192年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
193年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
194年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
195年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
196年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
197年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
198年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
199年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
200年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
201年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
202年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
203年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
204年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
205年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
206年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
207年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
208年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
209年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
210年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
211年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
212年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
213年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
214年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
215年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
216年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
217年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
218年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
219年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
220年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
221年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
222年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
223年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
224年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
225年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
226年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
227年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
228年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
229年度	1	米国研修	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
230年度	1	米国研修	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																										
						評価	説明																																																																																																																												
			95	③院内における資格取得を支援し、活用を促進する。 ④No.66 ⑤児童虐待早期発見医療体制整備事業を県から受託し、相談窓口の設置や教育研修など地域の医療機関を支援する。	本部 資格等取得助成制度利用者 (単位:人) <table><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="3">総合</td><td>看護師</td><td>0</td><td>0</td><td>9</td><td>10</td><td>13</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>9</td></tr><tr><td>事務</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">こころ</td><td>計</td><td>0</td><td>0</td><td>10</td><td>13</td><td>22</td></tr><tr><td>看護師</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>0</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">子ども</td><td>事務</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>0</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>看護師</td><td>7</td><td>6</td><td>2</td><td>2</td><td>5</td></tr><tr><td rowspan="3">本部</td><td>コメディカル</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td></tr><tr><td>事務</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>11</td><td>10</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td rowspan="3">計</td><td>看護師</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>7</td><td>8</td><td>12</td><td>13</td><td>15</td></tr><tr><td>事務</td><td>4</td><td>9</td><td>1</td><td>1</td><td>11</td></tr><tr><td>計</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>11</td><td>18</td><td>13</td><td>16</td><td>26</td></tr></table>		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総合	看護師	0	0	9	10	13	コメディカル	0	0	1	1	9	事務	0	0	0	2	0	こころ	計	0	0	10	13	22	看護師	0	2	1	1	0	コメディカル	0	5	0	0	0	子ども	事務	0	1	0	0	0	計	0	8	1	1	0	看護師	7	6	2	2	5	本部	コメディカル	4	4	0	0	2	事務	0	0	0	0	0	計	11	10	2	2	4	計	看護師	0	0	0	0	0	コメディカル	7	8	12	13	15	事務	4	9	1	1	11	計	0	1	0	2	0	計	11	18	13	16	26	A	平成24年度以降、資格等取得助成制度により資格取得を支援しており、第3期中期目標期間を通じて、一定数の利用者がおり、意欲ある職員の資質向上に資することが出来ている。	・職員の資格取得の動機付けとなっていると考えられ、専門的知識を有する職員の育成と能力を発揮できるよう、緩和ケアやがん看護の認定看護師をがん相談センターに配置するなど、資格の特性が人事配置にあたっても考慮されている。 (参考) ・資格等助成制度は、看護師、コメディカル、事務職員が、診療情報管理士資格等の新たな免許・資格等の積極的取得促進のために、原則として3万円を上限として、支給する助成金である。	95								
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																													
総合	看護師	0	0	9	10	13																																																																																																																													
	コメディカル	0	0	1	1	9																																																																																																																													
	事務	0	0	0	2	0																																																																																																																													
こころ	計	0	0	10	13	22																																																																																																																													
	看護師	0	2	1	1	0																																																																																																																													
	コメディカル	0	5	0	0	0																																																																																																																													
子ども	事務	0	1	0	0	0																																																																																																																													
	計	0	8	1	1	0																																																																																																																													
	看護師	7	6	2	2	5																																																																																																																													
本部	コメディカル	4	4	0	0	2																																																																																																																													
	事務	0	0	0	0	0																																																																																																																													
	計	11	10	2	2	4																																																																																																																													
計	看護師	0	0	0	0	0																																																																																																																													
	コメディカル	7	8	12	13	15																																																																																																																													
	事務	4	9	1	1	11																																																																																																																													
計	0	1	0	2	0																																																																																																																														
計	11	18	13	16	26																																																																																																																														
(3) 県民への情報提供の充実 公開講座や医療相談の開催、ホームページの活用などを通じて県民へ情報発信し、県民の健康意識の高揚に努めること。	(3) 県民への情報提供の充実 定期的に公開講座、医療相談会等を開催し、ホームページ等で健康管理・増進などについての情報を提供するなど、様々な方法で県民への情報提供を進め県民の健康意識の高揚や健康に関する知識の充実に努める。	(3) 県民への情報提供の充実 ①定期的な公開講座、医療相談会等の開催 ②ホームページ等による健康管理・増進などについての情報提供 ③報道機関等への情報発信	—	— ①県民向け・医療機関向けの公開講座等を開催する。	— 特色を活かした公開講座等を企画、開催している。 公開講座 (単位:件、人) <table><tr><th>病院</th><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td rowspan="4">総合</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>6</td><td>9</td><td>3</td><td>5</td><td>7</td><td>10</td></tr><tr><td>参加者</td><td>524</td><td>349</td><td>125</td><td>104</td><td>176</td><td>649</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>21</td><td>27</td><td>10</td><td>9</td><td>21</td><td>27</td></tr><tr><td>参加者</td><td>1,193</td><td>1,441</td><td>371</td><td>379</td><td>1,083</td><td>1,461</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>2</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>参加者</td><td>28</td><td>21</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td><td>23</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>3</td><td>8</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td></tr><tr><td>参加者</td><td>88</td><td>115</td><td>20</td><td>0</td><td>0</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>3</td><td>6</td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>参加者</td><td>195</td><td>188</td><td>20</td><td>127</td><td>125</td><td>173</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>13</td><td>6</td><td>10</td><td>15</td><td>18</td><td>20</td></tr><tr><td>参加者</td><td>698</td><td>218</td><td>422</td><td>721</td><td>606</td><td>972</td><td>—</td></tr></table> きこえとことばのセンター主催研修会等の開催件数 (単位:件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>8</td><td>5</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>19</td></tr></table>	病院	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	総合	県民向け	実施件数	6	9	3	5	7	10	参加者	524	349	125	104	176	649	—	医療機関向け	実施件数	21	27	10	9	21	27	参加者	1,193	1,441	371	379	1,083	1,461	—	こころ	県民向け	実施件数	2	2	0	0	2	2	参加者	28	21	0	0	7	23	—	医療機関向け	実施件数	3	8	3	0	0	5	参加者	88	115	20	0	0	—	—	こども	県民向け	実施件数	3	6	1	3	3	4	参加者	195	188	20	127	125	173	—	医療機関向け	実施件数	13	6	10	15	18	20	参加者	698	218	422	721	606	972	—	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	8	5	32	33	34	19	B	総合病院では、外部向け講座としてがん医療公開講座を開催している。また、きこえとことばのセンターでは難聴児の早期発見、早期介入を目的に、地域の医療従事者や行政担当者による研修会等を実施している。ただし、第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、実施件数は回復基調にある。 こころの医療センターにおいては、ボランティア養成講座を開催し、新規ボランティアの受入に努めている。新型コロナウイルス感染拡大時には縮小したものの、令和4年度から再開している。 こども病院では、県民及び医療従事者向けの公開講座等の実施についてコロナ禍において中止を余儀なくされることもあったが、オンライン配信も活用しながら、実施件数や参加者を維持、増加させた。また、小児がん拠点病院等、当院が指定や業務委託を受けている様々な役割を果たすべく、県民への情報提供の充実に努めた。	・新型コロナウイルス感染症対策として開催を中止したものもあるが、開催方法を従来の対面だけでなくWebを活用し、実施件数や参加人数は回復・増加傾向にあり、積極的な情報発信が行われている。	96
病院	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																											
総合	県民向け	実施件数	6	9	3	5	7	10																																																																																																																											
	参加者	524	349	125	104	176	649	—																																																																																																																											
	医療機関向け	実施件数	21	27	10	9	21	27																																																																																																																											
	参加者	1,193	1,441	371	379	1,083	1,461	—																																																																																																																											
こころ	県民向け	実施件数	2	2	0	0	2	2																																																																																																																											
	参加者	28	21	0	0	7	23	—																																																																																																																											
	医療機関向け	実施件数	3	8	3	0	0	5																																																																																																																											
	参加者	88	115	20	0	0	—	—																																																																																																																											
こども	県民向け	実施件数	3	6	1	3	3	4																																																																																																																											
	参加者	195	188	20	127	125	173	—																																																																																																																											
	医療機関向け	実施件数	13	6	10	15	18	20																																																																																																																											
	参加者	698	218	422	721	606	972	—																																																																																																																											
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																													
件数	8	5	32	33	34	19																																																																																																																													
	【目標値】 ・公開講座件数(総合、こころ、こども)	【目標値】 ・公開講座件数(総合、こころ、こども)	97	①【総/子】・県民向けイベントの開催や参加に努める。	(総合) オープンホスピタル来場者数 (単位:人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>来場者数</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>1,400</td></tr></table> (こども) 「I Loveしずおか協議会」主催の「おまち・ワンダーランド・青葉シンボルロードイルミネーション企画」に参加し、「いのりの木」を設置。入院患者や医療従事者へのメッセージを投函できる仕組とするなど、こども病院の周知を図った。 なお、以前参加していた(株)静岡新聞社、静岡放送(株)が主催の「こどもみらいプロジェクト秋まつり inツインメッセ」は、イベントの開催が終了となった。	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	来場者数	1,200	1,200	—	—	—	1,400	A	オープンホスピタルの開催などにより、県民の健康意識の高揚や健康に関する知識の充実につなげてきたが、令和2年度から4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を見送っている。令和5年度は4年ぶりに開催し、コロナ以前よりも多い来場者数となった。 また、「病院だより」等、健康情報が記載されている冊子をホームページに掲載しており、健康に関する知識の充実につなげている。	・総合病院のオープンホスピタルは、新型コロナウイルスの影響により、開催中止されていたが、令和5年度に再開されると来場者数は1,400人程度と高い水準にあり、県民の関心の高さが示されている。 ・こども病院は、令和5年度に「おまち・ワンダーランド・青葉シンボルロードイルミネーション企画」に参加した。	97																																																																																																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																													
来場者数	1,200	1,200	—	—	—	1,400																																																																																																																													
			98	②県民及び他の医療機関従事者に、県立病院機構の有する医療情報等を積極的に提供するため、機構ホームページを適時、的確に更新する。	各病院 機構全体のトピックスやプレスリリース等をホームページに掲載し積極的に情報発信を行った。 セクション別アクセス件数 (単位:件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度 ※</th></tr><tr><td>本部</td><td>226,519</td><td>232,673</td><td>246,234</td><td>234,744</td><td>214,098</td><td>131,077</td></tr><tr><td>総合</td><td>2,322,348</td><td>2,902,755</td><td>2,751,715</td><td>2,542,438</td><td>2,297,492</td><td>697,708</td></tr><tr><td>こころ</td><td>376,258</td><td>662,762</td><td>659,939</td><td>674,386</td><td>689,495</td><td>203,172</td></tr><tr><td>こども</td><td>1,690,943</td><td>1,772,069</td><td>1,800,380</td><td>1,810,951</td><td>1,545,737</td><td>433,318</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,616,068</td><td>5,570,259</td><td>5,458,268</td><td>5,262,519</td><td>4,746,822</td><td>1,465,275</td></tr></table> ※サイト側で集計方法変更があったため、令和4年度以前と比較ができない(集計は、7月～3月分)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度 ※	本部	226,519	232,673	246,234	234,744	214,098	131,077	総合	2,322,348	2,902,755	2,751,715	2,542,438	2,297,492	697,708	こころ	376,258	662,762	659,939	674,386	689,495	203,172	こども	1,690,943	1,772,069	1,800,380	1,810,951	1,545,737	433,318	合計	4,616,068	5,570,259	5,458,268	5,262,519	4,746,822	1,465,275	A	第3期中期目標期間中も引続き、機構全体のトピックスやプレスリリース等をホームページに掲載し積極的に情報発信を行っている。各病院において、診療内容やイベント開催等の基本的な情報を掲載し業務活動の広報に努めているほか、感染症に係る情報等の突発的な情報についても丁寧かつ迅速に伝えるため、ホームページを積極的に活用している。	・機構ホームページは、各病院での診療科の情報のほか、公開イベントについても最新情報が随時更新されている。 ・新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症に対する情報については、ホームページを活用し丁寧かつ迅速な情報提供がなされている。	98																																																																																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度 ※																																																																																																																													
本部	226,519	232,673	246,234	234,744	214,098	131,077																																																																																																																													
総合	2,322,348	2,902,755	2,751,715	2,542,438	2,297,492	697,708																																																																																																																													
こころ	376,258	662,762	659,939	674,386	689,495	203,172																																																																																																																													
こども	1,690,943	1,772,069	1,800,380	1,810,951	1,545,737	433,318																																																																																																																													
合計	4,616,068	5,570,259	5,458,268	5,262,519	4,746,822	1,465,275																																																																																																																													
			99	③県民に病院の運営にかかる情報を戦略的に広報するため、報道機関向けの情報発信の推進を図る。	各病院 最先端医療への取組や各病院で開催する県民向けの公開講座、各種イベントなどについて、積極的に情報提供を行い、情報発信の推進を図った。 記者情報提供件数 (単位:件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>提供件数</td><td>43</td><td>36</td><td>19</td><td>29</td><td>21</td><td>42</td></tr><tr><td>掲載件数</td><td>30</td><td>24</td><td>13</td><td>20</td><td>14</td><td>25</td></tr></table> ※提供件数1件に対し、掲載件数が複数あった場合も掲載件数1件とカウントする	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	提供件数	43	36	19	29	21	42	掲載件数	30	24	13	20	14	25	A	第3期中期計画期間中は、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供は適切に行うことができた。令和元年以前と比較すると新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントに関する情報等は減少しているが、人工内耳セミナーの開催や、膵臓がんドックの開始など、適切な時期に情報発信している。 引き続き、継続して取り組みを実施していく。	・県政記者クラブへの情報提供は、イベント開催告知にとどまらず、病院機構が提供する高度・専門医療に対して県民の理解や共感を得るための効果的・効率的な発信ツールとなっている。	99																																																																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																													
提供件数	43	36	19	29	21	42																																																																																																																													
掲載件数	30	24	13	20	14	25																																																																																																																													
5 災害等における医療救護	5 災害等における医療救護	5 災害等における医療救護	—	—	—		—	—	—																																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																															
						評価	説明																																																																																																																																																	
(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、災害医療チームを派遣するなど、積極的に医療救護に協力すること。	(2) 他県等の医療救護への協力 災害時医療救護派遣マニュアルに基づき、速やかに医療チームを派遣できるよう定期的な要員訓練やマニュアルの点検を行う。	(2) 他県等の医療救護への協力 ①災害発生初期におけるDMAT(災害派遣医療チーム)・DPAT(災害派遣精神医療チーム)の派遣及び県からの要請に基づく支援等の実施	-	- ①災害医療救護応援班の訓練を実施する。	-																																																																																																																																																			
			103	総合・こころ	年度別実績 <table><tr><td rowspan="5">元年度</td><td>令和元.8.23</td><td>静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)にDMAT隊員5人が参加した。</td><td rowspan="5">4年度</td><td>令和4.7.21</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)</td></tr><tr><td>令和元.9.1</td><td>静岡県総合防災訓練(実働訓練)にDMAT隊員14人が参加した。</td><td>令和4.8.30</td><td>静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員4名)</td></tr><tr><td>令和元.8.25</td><td>大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)にDMAT隊員6人が参加した。</td><td>令和4.9.4</td><td>静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員7名)</td></tr><tr><td>令和元.12.18</td><td>国民保護共同実働訓練(実働)にDMAT隊員10人が参加した。</td><td>令和4.9.30・10.1</td><td>大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(DMAT隊員:34名、他機関13名)</td></tr><tr><td>令和2.1.17</td><td>地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)にDMAT隊員6人が参加した。</td><td>令和4.10.20</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)</td></tr><tr><td rowspan="3">2年度</td><td>令和2.9.17</td><td>静岡県DMAT通信訓練機転伝達訓練の企画・実施(3月までに合計3回)</td><td rowspan="19">5年度</td><td>令和4.11.13</td><td>緊急消防援助隊全国合同訓練(実働)に参加(DMAT隊員7名)</td></tr><tr><td>令和2.10.7</td><td>富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員5名)</td><td>令和4.11.26・27</td><td>中部ブロックDMAT実働訓練(石川県)に参加(DMAT隊員7名)</td></tr><tr><td>令和2.4～3</td><td>新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT派遣(県対策本部等)(DMAT隊員8名)</td><td>令和5.1.17</td><td>地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)に参加(DMAT隊員5名)</td></tr><tr><td rowspan="2">3年度</td><td>令和3.10.30</td><td>大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(宮城県)(DMAT隊員1名)</td><td>令和5.1.19</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)</td></tr><tr><td>令和3.1.18</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施</td><td>令和5.7.20</td><td>静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員6名)</td></tr><tr><td colspan="5">主な活動実績</td><td>令和5.8.29</td><td>静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)</td></tr><tr><td colspan="5">3年度</td><td>令和5.9.3</td><td>静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)</td></tr><tr><td colspan="5">3年度</td><td>令和5.9.26</td><td>富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員4名)</td></tr><tr><td colspan="5">4年度</td><td>令和5.9.30</td><td>大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(香川県)(DMAT隊員2名)</td></tr><tr><td colspan="5">5年度</td><td>令和5.10.14・15</td><td>中部ブロックDMAT実働訓練(山梨県)に参加(DMAT隊員6名)</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td>令和5.10.19</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td>令和6.1.18</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(1病院参加)</td></tr><tr><td colspan="5">DMAT訓練回数(単位:回)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="5">区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td></tr><tr><td colspan="5">訓練</td><td>8</td><td>8</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td></td><td>4</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td></td><td>9</td></tr><tr><td colspan="5"></td><td></td><td>8</td></tr></table>	元年度	令和元.8.23	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)にDMAT隊員5人が参加した。	4年度	令和4.7.21	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)	令和元.9.1	静岡県総合防災訓練(実働訓練)にDMAT隊員14人が参加した。	令和4.8.30	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員4名)	令和元.8.25	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)にDMAT隊員6人が参加した。	令和4.9.4	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員7名)	令和元.12.18	国民保護共同実働訓練(実働)にDMAT隊員10人が参加した。	令和4.9.30・10.1	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(DMAT隊員:34名、他機関13名)	令和2.1.17	地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)にDMAT隊員6人が参加した。	令和4.10.20	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)	2年度	令和2.9.17	静岡県DMAT通信訓練機転伝達訓練の企画・実施(3月までに合計3回)	5年度	令和4.11.13	緊急消防援助隊全国合同訓練(実働)に参加(DMAT隊員7名)	令和2.10.7	富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員5名)	令和4.11.26・27	中部ブロックDMAT実働訓練(石川県)に参加(DMAT隊員7名)	令和2.4～3	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT派遣(県対策本部等)(DMAT隊員8名)	令和5.1.17	地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)に参加(DMAT隊員5名)	3年度	令和3.10.30	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(宮城県)(DMAT隊員1名)	令和5.1.19	静岡県DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)	令和3.1.18	静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施	令和5.7.20	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員6名)	主な活動実績					令和5.8.29	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)	3年度					令和5.9.3	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)	3年度					令和5.9.26	富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員4名)	4年度					令和5.9.30	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(香川県)(DMAT隊員2名)	5年度					令和5.10.14・15	中部ブロックDMAT実働訓練(山梨県)に参加(DMAT隊員6名)						令和5.10.19	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)						令和6.1.18	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(1病院参加)	DMAT訓練回数(単位:回)							区分					30年度	元年度	訓練					8	8							1							4							9							8	S	第3期中期目標期間において、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により過去2年実施されていなかった訓練が実施されるようになり、各訓練にDMAT隊員が参加している。 令和4年度、本県を対象県として行われた大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)では、企画に係るコアメンバー会議にDMAT隊員6名が参加し、訓練企画及び事前準備を行った。訓練当日には26名のDMAT隊員が参加した。 また、令和3年度においては熱海伊豆山土砂災害派遣へDMAT派遣(県対策本部・熱海被災地)(DMAT隊員19名)を行ったことや、令和3年～4年にかけては新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣(県対策本部・保健所等)(DMAT隊員2名)を行っている。 令和5年度においては、能登半島地震に伴うDMAT派遣を3チーム(1チームは他の病院のとの混合)派遣し、ロジスティックチームの派遣として、1名を派遣した。またDPAT隊を2度派遣した。併せて県対策本部に延べ38名を派遣した。		
元年度	令和元.8.23	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)にDMAT隊員5人が参加した。	4年度	令和4.7.21	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)																																																																																																																																																			
	令和元.9.1	静岡県総合防災訓練(実働訓練)にDMAT隊員14人が参加した。		令和4.8.30	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員4名)																																																																																																																																																			
	令和元.8.25	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)にDMAT隊員6人が参加した。		令和4.9.4	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員7名)																																																																																																																																																			
	令和元.12.18	国民保護共同実働訓練(実働)にDMAT隊員10人が参加した。		令和4.9.30・10.1	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(DMAT隊員:34名、他機関13名)																																																																																																																																																			
	令和2.1.17	地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)にDMAT隊員6人が参加した。		令和4.10.20	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)																																																																																																																																																			
2年度	令和2.9.17	静岡県DMAT通信訓練機転伝達訓練の企画・実施(3月までに合計3回)	5年度	令和4.11.13	緊急消防援助隊全国合同訓練(実働)に参加(DMAT隊員7名)																																																																																																																																																			
	令和2.10.7	富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員5名)		令和4.11.26・27	中部ブロックDMAT実働訓練(石川県)に参加(DMAT隊員7名)																																																																																																																																																			
	令和2.4～3	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT派遣(県対策本部等)(DMAT隊員8名)		令和5.1.17	地震対策オペレーション2020(大規模図上訓練)に参加(DMAT隊員5名)																																																																																																																																																			
3年度	令和3.10.30	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(宮城県)(DMAT隊員1名)		令和5.1.19	静岡県DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(5病院参加)																																																																																																																																																			
	令和3.1.18	静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施		令和5.7.20	静岡県総合防災訓練(本部運営訓練)に参加(DMAT隊員6名)																																																																																																																																																			
主な活動実績					令和5.8.29	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)																																																																																																																																																		
3年度					令和5.9.3	静岡県総合防災訓練(実働訓練)に参加(DMAT隊員8名)																																																																																																																																																		
3年度					令和5.9.26	富士山静岡空港航空機事故対応訓練(DMAT隊員4名)																																																																																																																																																		
4年度					令和5.9.30	大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)に参加(香川県)(DMAT隊員2名)																																																																																																																																																		
5年度					令和5.10.14・15	中部ブロックDMAT実働訓練(山梨県)に参加(DMAT隊員6名)																																																																																																																																																		
					令和5.10.19	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(4病院参加)																																																																																																																																																		
					令和6.1.18	静岡DMAT衛星通信訓練(中部地区)を実施(1病院参加)																																																																																																																																																		
DMAT訓練回数(単位:回)																																																																																																																																																								
区分					30年度	元年度																																																																																																																																																		
訓練					8	8																																																																																																																																																		
						1																																																																																																																																																		
						4																																																																																																																																																		
						9																																																																																																																																																		
						8																																																																																																																																																		
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項	第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置	-	-	-			-	-																																																																																																																																															
医療の質の向上を目指して、地方独立行政法人制度の特徴を最大限に活かし、一層効果的・効率的な業務運営に努め、生産性の向上を図ること。	業務運営に関しては、医療の質の向上のため、適切な職員配置や組織づくりに努めるとともに、業務改善への職員の意欲を高め、効率的な業務運営の実現を図る。	業務運営に関しては、医療の質の向上のため、適切な職員配置や組織づくりに努めるとともに、業務改善への職員の意欲を高め、効率的な業務運営の実現を図る。	-	-	-			-	-																																																																																																																																															
1 効率的な業務運営体制の強化 医療を取り巻く環境の変化とそのスピードに迅速かつ的確に対応するため、医療資源の有効活用や業務の見直し、職員参加型の業務改善等を推進し、業務運営体制の強化を図ること。特に、未稼働病床については、その活用方法について検討すること。	1 効率的な業務運営体制の強化 医療環境の変化や県民の医療需要に的確に応じられるよう簡素で効果的、効率的な組織づくりを進め、適時適切な意思決定ができる組織運営に努める。 県立病院が有する人的、物的等医療資源を有効に活用するため、常に効率的な業務運営に取り組み、経営情報を共有し職員の経営意識の醸成を図る。 県立病院の病床については、未稼働病床を含め、社会経済情勢や地域医療の状況を踏まえ、最適な方法での配置や活用を図る。	1 効率的な業務運営体制の強化 ①意思決定の迅速化・情報の共有化等、機動的な法人運営 ②医療ニーズや業務量の適切な把握と組織体制等への反映 ③効率的な施設運用を行うため、県立総合病院の劣化改修工事等を計画的に施工 ④県立総合病院の施設機能が継続的、最適に活用できるよう、修繕計画の策定・実施 ⑤県立こども病院のマスタープランや小児医療をめぐる環境の変化等を踏まえ、今後のあり方などについて検討 ⑥公平・公正な人事評価制度の確立	-	- ①②組織の効率化、各種権限の病院長への委任により事務のスピード化を図る。 ①②理事会、運営会議、総務・経営担当課長会議を毎月開催(8月を除く)し、法人の運営情報の共有化を図るとともに、予算の補正等の緊急な課題に対する即時的な対応を行う。 ③劣化改修工事により、病院機能の強化を図るとともに、基幹災害拠点病院としてふさわしい耐震性能を確保する。 ④建物劣化診断結果に基づ	理事会、運営会議、総務・経営担当課長会議を8月を除く原則毎月開催し、意思決定の迅速化に努めた。 人事評価制度については、全職員(有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)を対象に令和2年度から給与(勤勉手当)への活用を開始しており、令和3年度の評価から昇給へ活用が開始されている。 リニューアル工事、大規模修繕工事の実施計画及び進捗状況(総合病院) 年度別実績 <table><tr><td>年度末における第1期リニューアル工事進捗率</td><td>91.8%</td></tr><tr><td>令和5年2月</td><td>精神科病棟改修工事了</td></tr></table>	年度末における第1期リニューアル工事進捗率	91.8%	令和5年2月	精神科病棟改修工事了	-	第3期中期目標期間中において、理事会、運営会議、総務・経営担当課長会議を原則毎月開催し、機構内での情報の共有化、緊急案件についての対応が問題なく行われている。 医師確保を図るため、令和3年4月に職務に応じた適切な給与制度を構築(級別標準職務表の見直し)した。これにより、医師の確保だけでなく、「職務の級」が役職による職責に応じて適用されることで、能力や意欲の高い職員が上位の職位に登用されることとなり、職員の能力や意欲の向上につなげることができた。 また、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、全職員が理解を深め、意欲向上に努めている。	-	・毎月定例的に開催する理事会や運営会議、総務・経営担当課長会議等を通じて、的確な経営状況の把握と意思決定が可能な体制を確保している。 ・公平公正な人事評価制度を導入し、職員の意欲や創意工夫が評価に反映される仕組みづくりに取り組んでおり、今後の更なる職員の意欲向上につながることを期待される。 ・総合病院においては、令和4年度から、管理一体型ESCO事業を導入している。一般に、エネルギー価格が上昇するほどESCO導入の効果が大きくなると考えられ、今後の経営への寄与が期待される。																																																																																																																																											
年度末における第1期リニューアル工事進捗率	91.8%																																																																																																																																																							
令和5年2月	精神科病棟改修工事了																																																																																																																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No							
						評価	説明									
	業務の改善改革への取組を奨励し、その活動を積極的に評価し、職員の意見が反映されやすい風通しの良い組織運営を進めるなど、職員の意欲が高い活気に溢れた病院づくりに取り組む。	実施 ⑦効果的な職員採用 ⑧柔軟な採用試験の実施等、業務の質と量に応じた人材の適時採用 ⑨看護師確保のため、看護師修学資金の活用推進や広報活動など多様かつ多角的な確保対策の実施 ⑩経営情報を把握及び適時適切な措置を講じられる体制整備 ⑪経営情報を職員が共有するなど、職員全員の経営意識の向上 ⑫業務の改善の取組等を通じた職員の意識向上及び病院運営の活性化	104	さ、改修計画を策定するための準備を行う。 ⑤病棟再編検討会(WG)を実施し、具体的な計画を立てる。 ⑥全職員を対象とした人事評価制度を円滑に実施する。	本部・各病院	<table><tr><td>元年度</td><td>令和2年2月 第Ⅱ期リニューアル工事の入札実施、業者決定</td><td rowspan="2">4年度</td><td rowspan="2">令和5年3月 本館非常用発電機更新工事完工</td></tr><tr><td>2年度</td><td>令和3年7月 第Ⅰ期リニューアル工事完了、8月より第Ⅱ期リニューアル工事完工 年度末における第Ⅱ期リニューアル工事進捗率 38.7%</td></tr><tr><td>3年度</td><td>令和3年11月 内視鏡室改修完了 令和4年2月 渡り廊下増築工事完了 令和4年2月 第Ⅱ期リニューアル工事完了</td><td>5年度</td><td>令和6年3月 劣化改修工事設計完了 令和6年3月 劣化改修工事(緊急分)完了</td></tr></table> <	元年度	令和2年2月 第Ⅱ期リニューアル工事の入札実施、業者決定	4年度	令和5年3月 本館非常用発電機更新工事完工	2年度	令和3年7月 第Ⅰ期リニューアル工事完了、8月より第Ⅱ期リニューアル工事完工 年度末における第Ⅱ期リニューアル工事進捗率 38.7%	3年度	令和3年11月 内視鏡室改修完了 令和4年2月 渡り廊下増築工事完了 令和4年2月 第Ⅱ期リニューアル工事完了	5年度	令和6年3月 劣化改修工事設計完了 令和6年3月 劣化改修工事(緊急分)完了
元年度	令和2年2月 第Ⅱ期リニューアル工事の入札実施、業者決定	4年度	令和5年3月 本館非常用発電機更新工事完工													
2年度	令和3年7月 第Ⅰ期リニューアル工事完了、8月より第Ⅱ期リニューアル工事完工 年度末における第Ⅱ期リニューアル工事進捗率 38.7%															
3年度	令和3年11月 内視鏡室改修完了 令和4年2月 渡り廊下増築工事完了 令和4年2月 第Ⅱ期リニューアル工事完了	5年度	令和6年3月 劣化改修工事設計完了 令和6年3月 劣化改修工事(緊急分)完了													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																														
						評価	説明																																																																
					<table><tr><td colspan="2">業者計</td><td>49</td></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>71</td><td>127</td></tr><tr><td>常葉大学</td><td>－</td><td>54</td></tr><tr><td>聖隷クリストファー大学</td><td>160</td><td>－</td></tr><tr><td>順天堂大学</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>静岡市立看護専門学校</td><td>81</td><td>56</td></tr><tr><td>静岡県立看護専門学校</td><td>104</td><td>57</td></tr><tr><td colspan="2">養成校計</td><td>81</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>130</td></tr></table> <p>※訪問者数は病院間の重複あり</p> <p>柔軟な採用試験の実施状況 (単位：件)</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>件数</td><td>6</td><td>7</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td><td>12</td></tr></table> <p>ホームページアクセス数</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度※</td></tr><tr><td>アクセス数</td><td>年間</td><td>88,655</td><td>104,100</td><td>107,956</td><td>96,782</td><td>91,367</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td></td><td>54,104</td><td colspan="3"></td></tr></table> <p>※サイト側で集計方法変更があったため、令和4年度以前と比較できない（集計は、7月～3月分）</p>	業者計		49	静岡県立大学	71	127	常葉大学	－	54	聖隷クリストファー大学	160	－	順天堂大学	－	－	静岡市立看護専門学校	81	56	静岡県立看護専門学校	104	57	養成校計		81	計		130	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	6	7	9	6	9	12	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度※	アクセス数	年間	88,655	104,100	107,956	96,782	91,367				54,104							
業者計		49																																																																					
静岡県立大学	71	127																																																																					
常葉大学	－	54																																																																					
聖隷クリストファー大学	160	－																																																																					
順天堂大学	－	－																																																																					
静岡市立看護専門学校	81	56																																																																					
静岡県立看護専門学校	104	57																																																																					
養成校計		81																																																																					
計		130																																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																	
件数	6	7	9	6	9	12																																																																	
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度※																																																																	
アクセス数	年間	88,655	104,100	107,956	96,782	91,367																																																																	
			54,104																																																																				
			106	⑩月次決算の集計等により、病院の経営状況の早期把握を図る。	本部 <p>理事会等における月次決算の報告回数 (単位：回)</p> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>回数</td><td>6</td><td>6</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数	6	6	10	10	10	8	A	第3期中期目標期間中、理事会開催の度に月次決算の報告を実施し、病院の経営状況の早期把握及び機構内の情報共有を円滑に行うことができた。	106																																																	
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																	
回数	6	6	10	10	10	8																																																																	
			107	⑩⑪毎月の理事会や病院幹部会議において、経営状況を報告・分析するとともに、それらの経営状況の職員への周知を図る。 ⑩機構の直近の経営状況を職員(特に病院の幹部職員、県からの新しい派遣職員や新規採用職員)に認識させるため、会議や研修、広報誌等を通じて周知徹底する。	各病院 <p>理事会や運営会議において、毎月の月次決算により経営状況を分析し、報告を行っている。また、3病院合同幹部会議において各病院の幹部職員に定期的に報告し、周知を図っている。 職員研修などにおいて、病院経営や効率的な業務運営に関する取組等の科目を設け、意識の醸成を図った。 院内コミュニケーションシステムや職員報（トライアングル等）を通じて、理事会資料等の経営情報を全職員に向け提供し、意識醸成を図っている。 上記取り組みを継続して行い、経営情報の把握や適時適切な措置を講じられる体制整備を図っている。</p>	A	月次決算等により、経営状況の報告・分析を着実に進めている。 また、会議や職員報を通じた経営分析結果の職員への周知、理事長、副理事長自らによる研修等により、職員の経営に対する意識啓発を図っている。 コロナ禍においては、診療収益の減と、補助金の見込額を随時把握し、月次決算報告に反映させている。	107																																																															
	【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こころ、こども、本部)	【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こころ、こども、本部)	108	⑫院内コミュニケーションシステムを活用するなどして、職員が経営・業務改善を常時提案できる体制を整備する。	各病院 <p>業務改善について、院内コミュニケーションシステム等を利用して、誰もが経営・業務改善を常時提案できる体制の整備に努めた。また、他職員の改善提案を確認できるよう仕組みを整備している。</p> <p>業務改善運動推進制度実績件数 (単位：件)</p> <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td></tr><tr><td>総合</td><td>72</td><td>113</td><td>27</td><td>164</td><td>95</td><td>98</td><td>80件以上</td></tr><tr><td>こころ</td><td>24</td><td>32</td><td>4</td><td>53</td><td>36</td><td>37</td><td>36件以上</td></tr><tr><td>こども</td><td>34</td><td>50</td><td>29</td><td>38</td><td>75</td><td>72</td><td>71件以上</td></tr><tr><td>本部</td><td>10</td><td>8</td><td>8</td><td>21</td><td>20</td><td>20</td><td>19件以上</td></tr><tr><td>計</td><td>140</td><td>203</td><td>68</td><td>276</td><td>226</td><td>227</td><td>－</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	総合	72	113	27	164	95	98	80件以上	こころ	24	32	4	53	36	37	36件以上	こども	34	50	29	38	75	72	71件以上	本部	10	8	8	21	20	20	19件以上	計	140	203	68	276	226	227	－	A	「業務改善運動推進制度」については、職員が常時業務の改善提案できる体制を整備し、各病院で広く業務の改善に取り組んでいる。第3期中期目標期間中の令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応策に特化した改善策を募集しており、優れた取り組みについては、ホームページなどで広く周知を図った。	108															
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																
総合	72	113	27	164	95	98	80件以上																																																																
こころ	24	32	4	53	36	37	36件以上																																																																
こども	34	50	29	38	75	72	71件以上																																																																
本部	10	8	8	21	20	20	19件以上																																																																
計	140	203	68	276	226	227	－																																																																
2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上	109	①階層や職務に応じた各種研修を実施する。 ・また、事務職員の機構外研修への積極的な参加を促す。 ②職員の適性等を考慮した弾力的な人事異動を行う。	本部 <p>事務職員に対する研修状況</p> <table><tr><th>受講時期</th><th>研修名</th><th>開催状況</th></tr><tr><td>新採年度</td><td>新規採用職員研修</td><td>6月 2日間</td></tr><tr><td>係長級昇任時</td><td>新規役付職員研修</td><td>5月 3時間</td></tr><tr><td rowspan="3">管理者</td><td>新任監督者研修</td><td>6月 1日間</td></tr><tr><td>労務管理者研修</td><td>6月 2時間</td></tr><tr><td>コーチング研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td rowspan="7">希望により任意参加</td><td>コミュニケーション研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td>ファシリテーション研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td>メンタルサポート研修</td><td>12月 4時間</td></tr><tr><td>接遇・クレーム応対講座</td><td>8月 4時間</td></tr><tr><td>事務職員基礎研修</td><td>4月 0.5時間</td></tr><tr><td>内部統制講座（会計実務編）</td><td>4月 2時間</td></tr><tr><td>内部統制講座（簿記・財務諸表編）</td><td>8月 3時間</td></tr><tr><td>希望により任意参加</td><td>感染対策・診療報酬基礎講座</td><td>9月 3時間</td></tr></table>	受講時期	研修名	開催状況	新採年度	新規採用職員研修	6月 2日間	係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 3時間	管理者	新任監督者研修	6月 1日間	労務管理者研修	6月 2時間	コーチング研修	9月 1日間	希望により任意参加	コミュニケーション研修	9月 1日間	ファシリテーション研修	9月 1日間	メンタルサポート研修	12月 4時間	接遇・クレーム応対講座	8月 4時間	事務職員基礎研修	4月 0.5時間	内部統制講座（会計実務編）	4月 2時間	内部統制講座（簿記・財務諸表編）	8月 3時間	希望により任意参加	感染対策・診療報酬基礎講座	9月 3時間	A	第3期中期目標期間中は、階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を継続的に実施している。 また、令和2年度から管理職員を対象に必要な労働基準法の知識を取得するために、階層別研修として労務管理研修を新設した。	109																													
受講時期	研修名	開催状況																																																																					
新採年度	新規採用職員研修	6月 2日間																																																																					
係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 3時間																																																																					
管理者	新任監督者研修	6月 1日間																																																																					
	労務管理者研修	6月 2時間																																																																					
	コーチング研修	9月 1日間																																																																					
希望により任意参加	コミュニケーション研修	9月 1日間																																																																					
	ファシリテーション研修	9月 1日間																																																																					
	メンタルサポート研修	12月 4時間																																																																					
	接遇・クレーム応対講座	8月 4時間																																																																					
	事務職員基礎研修	4月 0.5時間																																																																					
	内部統制講座（会計実務編）	4月 2時間																																																																					
	内部統制講座（簿記・財務諸表編）	8月 3時間																																																																					
希望により任意参加	感染対策・診療報酬基礎講座	9月 3時間																																																																					

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																										
						評価	説明																																																																																												
			110	③診療情報管理業務に専門的に携わることができる知識・技能を有する職員を育成する。	診療情報管理士資格取得状況 (単位：人) <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">30年度</th><th colspan="2">元年度</th><th colspan="2">2年度</th><th colspan="2">3年度</th><th colspan="2">4年度</th><th colspan="2">5年度</th></tr><tr><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th><th>資格 取得者</th><th>専門課程 修了者</th></tr><tr><td>総 合</td><td>7</td><td>10</td><td>7</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>こころ</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>こども</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>本 部</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>13</td><td>17</td><td>13</td><td>14</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td></tr></table> ※ 専門課程修了者：資格試験受験資格を有する者	区 分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度		資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	総 合	7	10	7	9	9	9	9	9	9	9	7	7	こころ	1	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	こども	3	4	3	3	5	5	5	5	5	5	7	7	本 部	2	0	1	0	1	1	2	2	2	2	2	2	計	13	17	13	14	17	17	17	17	17	17	17	17	A	第3期中期目標期間中においては、診療情報管理機能の強化をするため、診療情報管理士資格の取得支援制度を活用し、必要な資格者を育成するとともに、適切な人員配置を行っている。	・診療情報の適正な管理は診療報酬の適正算定につながることから、知識を有する職員の育成は必要である。 ・病院特有の事務に精通した職員の確保・養成に向けて、診療報酬の適正算定に寄与する診療情報管理士資格取得者の育成と効果的な配置に努めている。	110
区 分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度																																																																																								
	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者	資格 取得者	専門課程 修了者																																																																																							
総 合	7	10	7	9	9	9	9	9	9	9	7	7																																																																																							
こころ	1	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1																																																																																							
こども	3	4	3	3	5	5	5	5	5	5	7	7																																																																																							
本 部	2	0	1	0	1	1	2	2	2	2	2	2																																																																																							
計	13	17	13	14	17	17	17	17	17	17	17	17																																																																																							
3 収益の確保と費用の節減	3 収益の確保と費用の節減	3 収益の確保と費用の節減	—	—	—	—	—	—	—																																																																																										
新たな診療報酬の取得可能性やDPCの係数向上等について積極的に検討を行うほか、診療報酬制度の改定に迅速に対応し、収益の確保を図ること。また、診療報酬請求漏れの防止や未収金の発生防止及び早期回収に努めること。 費用面においては、診療材料・医薬品等の適切な管理によるコスト削減に努めるほか、経営状況の分析を随時行い、費用対効果の改善に向けた進捗管理に取り組むこと。	診療報酬制度の改定に迅速に対応し、収益の確保を図る。また、様々な診療報酬の取得可能性やDPCの係数向上等について積極的に検討を行うほか、診療報酬請求漏れの防止、未収金の発生防止や早期回収に努める。 費用面においては、診療材料・医薬品等の適切な管理によるコスト削減に努めるほか、経営状況の分析を随時行い、費用対効果の改善に向けた進捗管理に取り組む。	①平均在院日数の短縮に向けた取り組み ②医薬品、診療材料の適正かつ計画的な購入 ③診療報酬など収入の適正な確保 ④業務の質を担保しつつ、多様な契約手法の活用や事務の効率化などによるコスト縮減 ⑤未収金対策の実施	111	①平均在院日数の短縮に向け、DPC入院期間Ⅱ以内での退院を促進する。 【こころ】①長期入院患者の退院促進に取り組む。	DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総 合</td><td>66.2</td><td>68.8</td><td>68.9</td><td>71.8</td><td>68.8</td><td>68.3</td></tr><tr><td>こども</td><td>67.0</td><td>67.8</td><td>67.6</td><td>68.1</td><td>74.2</td><td>70.5</td></tr></table> 長期入院患者率 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ</td><td>38.9</td><td>37.5</td><td>43.1</td><td>44.0</td><td>42.0</td><td>41.7</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	66.2	68.8	68.9	71.8	68.8	68.3	こども	67.0	67.8	67.6	68.1	74.2	70.5	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ	38.9	37.5	43.1	44.0	42.0	41.7	A	(総合) 平均在院日数短縮による単価の上昇を目指している。DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合を高めるため、定例医局会で月次報告を行い、入院期間Ⅱ以内の退院について協力を求めるとともに、クリニカルパス見直し等の取組を行っている。 (こころ) 第3期中期期間において、新型コロナ感染症の影響により、長期の入院患者が増加したが、退院促進に取り組んだ結果、徐々に長期入院患者率が低下した。 (こども) DPC部会を開催し、状況確認や課題の解決について取り組んだ。	・総合病院・こども病院ともにDPC入院期間Ⅱ以内の退院割合は、第3期中期目標期間を通じて大きな変動はない。 ・こころの医療センターの長期入院患者率は、新型コロナウイルス感染症の影響により地域移行が停滞していることから、以前と比べてやや高めに推移している。 ・新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みつつ、引き続き、地域と連携した退院支援に取り組むことを期待する。	111																																																							
		区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																											
		総 合	66.2	68.8	68.9	71.8	68.8	68.3																																																																																											
こども	67.0	67.8	67.6	68.1	74.2	70.5																																																																																													
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																													
こころ	38.9	37.5	43.1	44.0	42.0	41.7																																																																																													
		②診療材料、薬品の廃棄状況を要因別・部門別に明らかにし、破棄・破損について、削減のための対策を講じる。	112	破棄・破損額（5年度3月末） (単位：千円) <table><tr><th>区 分</th><th>診療材料費</th><th>薬品費</th><th>合計</th></tr><tr><td>総 合</td><td>5,446</td><td>1,945</td><td>7,391</td></tr><tr><td>こころ</td><td>321</td><td>119</td><td>440</td></tr><tr><td>こども</td><td>2,930</td><td>3,290</td><td>6,220</td></tr><tr><td>合 計</td><td>8,697</td><td>5,354</td><td>14,051</td></tr></table>	区 分	診療材料費	薬品費	合計	総 合	5,446	1,945	7,391	こころ	321	119	440	こども	2,930	3,290	6,220	合 計	8,697	5,354	14,051	A	(総合) 破棄・破損については、部署、原因、金額等の記録を徹底し、特に高額なものはインシデントレポートの提出を義務化している。また、委員会において事象報告を行い、対応策を議論することにより、破棄・破損の削減に努めている。予定変更や手技によるものは致し方ないが、落下や誤開封について削減に努めている。 (こころ) 3病院間での薬品の譲受譲渡の推進、フォーミュラリーを活用した臨時採用件数の減少、他病院採用薬への移行等、購入薬品の整理実施に取り組む、不動産在庫の軽減に繋がっている。 診療材料については、在庫の適正化を図り、入出庫の少ないものは、極力在庫を置かず、期限切れによる廃棄の削減に努めている。 (こども) 各部署と金額等の情報共有を徹底するとともに、委員会等で破棄・破損額の情報共有、適切な在庫管理の周知を行い、破棄・破損の削減に努めた。	・経費節減の観点のみならず、使用期限切れ材料・薬品による医療事故の予防等、医療安全上の要請からも、在庫管理の徹底が求められるが、診療材料、薬品の破棄・破損を抑制し経費節減を図るため、記録の徹底、委員会における情報共有等を徹底し、期間を通じて、有効な在庫管理に努めている。	112																																																																							
区 分	診療材料費	薬品費	合計																																																																																																
総 合	5,446	1,945	7,391																																																																																																
こころ	321	119	440																																																																																																
こども	2,930	3,290	6,220																																																																																																
合 計	8,697	5,354	14,051																																																																																																
		③積極的に施設基準を取得する。 ・診療報酬の適正請求にかかわる研修会等を実施する。		(総合) 4月から精神科病棟を開棟した。1ヶ月間の実績をもって5月から10対1看護の届出を行うことが出来た。また精神科病棟の開棟に伴い、総合入院体制加算も2から1へランクアップすることができた。看護補助者の活用に関する所定の研修を受講した看護師長等の配置等が整ったため、急性期看護補助体制加算(看護補助体制充実加算)の新規届出を行った。派遣による看護補助者の増員等により基準を満たせる月においては、急性期看護補助体制加算を50対1から25対1にランクアップするなど状況に応じて変更の届出を行った。下肢創傷処置や静脈圧迫処置など、新しい医療技術についても導入を進め、要件を満たすことができたため、届出を行った。生殖補助医療管理料、一般不妊治療管理料など、人員要件、診療実績、体制整備などの調整及び確認を行い、要件を満たすことができたため、届出を行った。外部のコンサルタント等に研修会の講師を依頼することで、適切かつ最新の情報で研修会を開催出来ている。またこの研修会を行うことで、臨床研修病院の施設基準の要件も維持することが出来ている。 (こども) ●施設基準の新規取得		総合病院及びこども病院の感染対策向上加算をはじめ、各病院において、施設基準の新規及びランクアップの届出を積極的に行い、診療単価の向上に寄与している。 また、研修会等を通じて、病院全体として適正請求に関する意識を高めるよう努めている。	・診療報酬業務に従事する事務職員の養成が図られた結果、診療報酬制度の改定に応じて、院内体制の確保や医療従事者の弾力的な採用等について迅速な対応がとられており、3病院ともに診療報酬の改定がなされた年度の新規施設基準取得件数が増加するなど、収益の確保に努めている。 ・診療報酬制度の改定に対しては、引き続き、早期の情報収集に基づく迅速な院内体制の確保や医療現場への周知徹底が期待される。																																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																						
						評価	説明																																																																																																								
			113	各病院	<p>●施設基準の新規取得 人員要件、診療実績、他施設との連携構築、院内施設整備、運用構築等含めたマニュアルの整備を実施。 ・クラウンブリッジ維持管理料 ・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV)抗体 ・情報通信機器を用いた診療に係る基準 ・西2A病棟にかかる療養環境加算 ・歯科口腔リハビリテーション料2 ・ロービジョン検査判断料</p> <p>●施設基準の変更申請 診療実績、人員要件を都度確認し、診療実態に合わせて、随時施設基準の変更申請を実施 ・看護処遇改善評価料(109)→(96)へ ・救急搬送看護体制加算2→1へ ・麻酔管理料1、2</p> <p>●研修会等の実施 ・東海北陸厚生局主催の診療報酬改定説明会に参加 ・令和6年の診療報酬改定WGを開催し、改定内容の説明及び新規取得項目の検討を実施。</p>	A			113																																																																																																						
			114	総合	<p>④SPD導入により、薬品・診療材料の期限切れ、病棟の在庫額減少に努める。</p> <table><tr><td colspan="7">薬品、診療材料期限切れ廃棄額（単位：千円）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>薬品</td><td>2,931</td><td>2,279</td><td>2,553</td><td>2,638</td><td>2,031</td><td>3,526</td></tr><tr><td>診療材料</td><td>969</td><td>973</td><td>627</td><td>1,631</td><td>979</td><td>668</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">薬品・診療材料在庫額（単位：千円）</td></tr><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>薬品</td><td>92,244</td><td>136,694</td><td>153,688</td><td>160,916</td><td>168,436</td><td>188,840</td></tr><tr><td>診療材料</td><td>224,292</td><td>221,511</td><td>227,708</td><td>239,545</td><td>251,101</td><td>263,420</td></tr></table>	薬品、診療材料期限切れ廃棄額（単位：千円）							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	薬品	2,931	2,279	2,553	2,638	2,031	3,526	診療材料	969	973	627	1,631	979	668	薬品・診療材料在庫額（単位：千円）							区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	薬品	92,244	136,694	153,688	160,916	168,436	188,840	診療材料	224,292	221,511	227,708	239,545	251,101	263,420	A	<p>薬品及び診療材料については、使用期限を確認し、期限切迫品の表示や使用頻度の高い部署へ移管を行うことにより、多くのロスを防ぐなどSPD業務の改善を図っている。しかしながら、稀な症例に使用する物品(ただし緊急時には困るもの)が期限切れになっており、今後も管理方法について検討を行っていく。</p> <p>薬品は、SPDによる在庫管理に加え、3病院間における移管や担当職員の関与により、期限切れ廃棄額の削減と在庫額減少に努めている。</p> <p>診療材料は、手術室において期限切迫品カートを設置し、使用を促している。医療の高度化により高額材料が増加したが、ピッキングリストの見直し提案を行う等、在庫の削減に努めている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクや手袋等、供給体制が不安定な物品について、在庫量を増やすなど診療に支障がないよう取り組んでいる。</p>	<p>・SPDによる在庫管理により、在庫の適正種類・量の確保、期限切れ廃棄の削減等に努めている。</p> <p>・薬品在庫額については、高度な手術や高額薬剤を使用する化学療法の件数増加等の要因により増加しているが、期限切迫品の可視化による周知、使用状況に応じた他部署への移管、不動在庫のリスト化など、期限切れの抑止に努めている。</p> <p>・診療材料在庫額については、新型コロナウイルス感染症の影響で供給が不安定な物品の在庫量を増やしたためであり、適切な対応をとっている。</p>	114																																														
薬品、診療材料期限切れ廃棄額（単位：千円）																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
薬品	2,931	2,279	2,553	2,638	2,031	3,526																																																																																																									
診療材料	969	973	627	1,631	979	668																																																																																																									
薬品・診療材料在庫額（単位：千円）																																																																																																															
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
薬品	92,244	136,694	153,688	160,916	168,436	188,840																																																																																																									
診療材料	224,292	221,511	227,708	239,545	251,101	263,420																																																																																																									
			115	各病院	<p>④材料費等の節減のための対策を実施する。</p> <table><tr><td colspan="7">診療材料コスト縮減実績（単位：千円）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>総 合</td><td>85,869</td><td>82,971</td><td>71,680</td><td>132,620</td><td>81,872</td><td>116,931</td></tr><tr><td>こころ</td><td>95</td><td>13</td><td>3</td><td>105</td><td>99</td><td>38</td></tr><tr><td>こども</td><td>15,458</td><td>16,734</td><td>12,229</td><td>22,956</td><td>24,366</td><td>21,529</td></tr><tr><td>合 計</td><td>101,422</td><td>99,718</td><td>83,912</td><td>155,681</td><td>106,337</td><td>138,498</td></tr></table> <table><tr><td colspan="8">5年度 新規導入・廃止した診療材料・薬品 品目数の実績（単位：件）</td></tr><tr><td rowspan="2">区 分</td><td colspan="4">診療材料品目数</td><td colspan="3">薬品品目数</td></tr><tr><td>5年度当初 契約数(a)</td><td>新規採用数 (b)</td><td>廃止数 (c)</td><td>契約数 (a+b-c)</td><td>5年度当初 契約数(a)</td><td>新規採用数 (b)</td><td>廃止数 (c)</td><td>契約数 (a+b-c)</td></tr><tr><td>総合</td><td>17,429</td><td>592</td><td>356</td><td>17,665</td><td>2,076</td><td>220</td><td>120</td><td>2,176</td></tr><tr><td>こころ</td><td>418</td><td>23</td><td>36</td><td>405</td><td>613</td><td>54</td><td>27</td><td>640</td></tr><tr><td>こども</td><td>3,827</td><td>151</td><td>91</td><td>3,887</td><td>1,335</td><td>55</td><td>31</td><td>1,359</td></tr><tr><td>合 計</td><td>21,674</td><td>766</td><td>483</td><td>21,957</td><td>4,024</td><td>329</td><td>178</td><td>4,175</td></tr></table>	診療材料コスト縮減実績（単位：千円）							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	85,869	82,971	71,680	132,620	81,872	116,931	こころ	95	13	3	105	99	38	こども	15,458	16,734	12,229	22,956	24,366	21,529	合 計	101,422	99,718	83,912	155,681	106,337	138,498	5年度 新規導入・廃止した診療材料・薬品 品目数の実績（単位：件）								区 分	診療材料品目数				薬品品目数			5年度当初 契約数(a)	新規採用数 (b)	廃止数 (c)	契約数 (a+b-c)	5年度当初 契約数(a)	新規採用数 (b)	廃止数 (c)	契約数 (a+b-c)	総合	17,429	592	356	17,665	2,076	220	120	2,176	こころ	418	23	36	405	613	54	27	640	こども	3,827	151	91	3,887	1,335	55	31	1,359	合 計	21,674	766	483	21,957	4,024	329	178	4,175	A	<p>診療材料は共同購入の取組を継続しており、一層の価格削減を進めているほか、令和4年度は燃料費の高騰を受け、電気料金が上昇していることから、3病院に空調・照明をはじめとした節電対策への呼びかけを行い、電気使用量について継続的に情報共有を図るなど、経費の削減に努めている。</p> <p>（総合） 診療材料については、価格交渉および共同購入の取り組みによる還元を実施している。共同購入の還元額については、年々増加している。品目数の廃止数については、年度末に調査を行い廃止とする。</p> <p>（こころ） 採用可能な後発品の採用を進め、薬価の減少に努めていく。また、入院患者の持参薬の臨時採用の見直しなどを進めたこともあり、コスト縮減を図っている。診療材料については、主に消毒液の在庫管理の適正化を図り、期限切れによる廃棄の防止に努めていく。</p> <p>（こども） 後発医薬品への切り替えに当たっては、小児病院の特性から、先発品との同等性を十分に確認することが必要であるため、安全性・使用性・生物学的同等性の視点を重視し、他の小児専門病院の採用状況を参考にしながら切替候補品目を選定している。</p>	<p>・材料費の節減については、「トップダウン」としての診療材料採用の「一増、一減」方針の徹底、「ミドルマネジメント」としての診療材料委員会と中央材料室の機能向上、「ボトムアップ」としての全国的なベンチマークデータを活用した価格交渉など、一貫した節減努力の方向性のもとに取り組んでいる。</p> <p>・また、総合病院及びこども病院では、共同購入組織（一般社団法人日本ホスピタルアライアンス）に加盟し、期間を通じて材料費節減成果をあげている。</p> <p>・こころの医療センターにおいても、フォーミュラリーの活用による臨時採用薬の削減や、入院患者の持参薬への対応を見直し、臨時購入から3病院間の採用薬に切り替えるなど、在庫の削減に取り組んでいる。</p> <p>・診療報酬改定等の外的要因が病院経営に及ぼす影響を迅速・的確に把握し、分析結果を業務運営に反映することが重要である。</p>	115
診療材料コスト縮減実績（単位：千円）																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
総 合	85,869	82,971	71,680	132,620	81,872	116,931																																																																																																									
こころ	95	13	3	105	99	38																																																																																																									
こども	15,458	16,734	12,229	22,956	24,366	21,529																																																																																																									
合 計	101,422	99,718	83,912	155,681	106,337	138,498																																																																																																									
5年度 新規導入・廃止した診療材料・薬品 品目数の実績（単位：件）																																																																																																															
区 分	診療材料品目数				薬品品目数																																																																																																										
	5年度当初 契約数(a)	新規採用数 (b)	廃止数 (c)	契約数 (a+b-c)	5年度当初 契約数(a)	新規採用数 (b)	廃止数 (c)	契約数 (a+b-c)																																																																																																							
総合	17,429	592	356	17,665	2,076	220	120	2,176																																																																																																							
こころ	418	23	36	405	613	54	27	640																																																																																																							
こども	3,827	151	91	3,887	1,335	55	31	1,359																																																																																																							
合 計	21,674	766	483	21,957	4,024	329	178	4,175																																																																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No
						評価	説明		
			116	④効率的な医療機器購入及び管理のための対策を実施する。	各病院 各病院において、徹底した価格交渉や価格調査を行い、入札・見積合わせ等により競争性を確保することなどにより、効率的な購入及び管理に努めている。 価格交渉では事務と連携して医師等自らも業者と交渉するほか、スケールメリットを生かした複数台購入も行っている。 価格調査では、他病院実績の調査や関係団体への照会、ベンチマーク調査により目安となる金額の把握を徹底し、適正な金額設計に生かしている。 医療機器保守委託では、3病院一括の契約を結ぶなど、機器に応じた契約や不要になった保守機器の随時の見直しを行いコスト低減を図っている。	A	ひながつち自生候備品目を選定している。		116
			117	④複数年契約や集約化等による契約方法の見直しを継続的に実施する。	各病院 委託費の節減を図るため、契約更新時に引き続き一括化・複数年化を行うか適するか検討している。 コスト削減による業務水準の低下を防ぐため、一部の委託については、定期的にモニタリング（委託業者の業務を評価）を行い、質の維持・向上を図っている。	A	第3期中期目標期間において、契約方法の見直しを継続的に行うことで、一括化・複数年化による費用削減及び事務の簡素化につながっている。 医事や警備を始めとした一部の委託については、定期的にモニタリング（委託業者の業務を評価）を行い、質の維持・向上が図られている。		117
			118	⑤弁護士事務所への未収金回収業務委託を活用し、未収金の縮減、効率的な回収を実施する。 ⑤未収金に関する研修や、弁護士事務所への相談等により、事務担当者のレベルアップを図る。	本部・各病院 平成24年度から弁護士法人へ委託先を変更。	A	累計回収率については、令和元年度以降50%を超えており、令和5年度末時点で52.2%となった。 平成23年度以前に委託していたサービスの回収率が20.4%であったのに対して、高い回収率を維持している。		118
第4 財務内容の改善に関する事項	第4 予算、収支計画及び資金計画	第5 予算、収支計画、資金計画及び収支予算等	—	—	—		—		—

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																																																												
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																														
			5	③チーム医療を推進し、多職種による病院横断的な活動を通して、質の高い医療を提供する。	<div>各病院</div> <div>チーム医療の推進（カンファレンスの開催）5年度</div> <table><thead><tr><th>区 分</th><th>チーム名</th><th>開催頻度</th><th>主要メンバー</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="10">総 合</td><td>栄養サポートチーム</td><td>2回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師</td></tr><tr><td>感染制御チーム</td><td>院内2回/週 院外4回/年</td><td>医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師</td></tr><tr><td>抗菌薬適正使用支援チーム</td><td>毎日</td><td>医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>1回/月</td><td>医師、看護師、栄養士</td></tr><tr><td>呼吸ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士</td></tr><tr><td>認知症ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師</td></tr><tr><td>精神科リエゾンチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士</td></tr><tr><td>糖尿病透析予防診療チーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、栄養士</td></tr><tr><td>排尿ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>がん（腫瘍リハビリテーション）チーム</td><td>1回/3ヶ月</td><td>医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士</td></tr><tr><td>嚥下対策チーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、言語聴覚士、栄養士</td></tr><tr><td>要介護患者支援管理チーム</td><td>第1・3・5火木曜日</td><td>医師、看護師、理学療法士、社会福祉士</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム</td><td>週1回</td><td>医師・看護師・薬剤師・栄養士</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>感染防止対策チーム</td><td>院内週1回 院外2回/年</td><td>医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>1回/月</td><td>医師・看護師、薬剤師、栄養士</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム</td><td>週1回</td><td>医師・看護師・栄養士等</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>院内2回/週 院外4回/年</td><td>医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師</td></tr><tr><td rowspan="4"></td><td>緩和ケアチーム</td><td>1回/週</td><td>医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、栄養士</td></tr><tr><td>褥瘡対策部会</td><td>1回/月</td><td>医師・看護師</td></tr><tr><td>リハビリテーション</td><td>適宜（週1回） 隔週</td><td>医師・看護師・理学療法士等</td></tr></tbody></table> <div>チーム医療に対する診療報酬上の評価加算の状況（単位：千円）</div> <table><thead><tr><th>病院</th><th>項目</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="10">総 合</td><td>栄養サポートチーム</td><td>1,154</td><td>904</td><td>1,246</td><td>1,092</td><td>879</td><td>1,040</td></tr><tr><td>感染制御チーム</td><td>93,168</td><td>92,879</td><td>86,309</td><td>86,701</td><td>123,703</td><td>132,299</td></tr><tr><td>抗菌薬適正使用支援チーム</td><td>15,985</td><td>19,122</td><td>17,563</td><td>17,643</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>4,815</td><td>2,085</td><td>755</td><td>1,630</td><td>2,545</td><td>1,160</td></tr><tr><td>呼吸ケアチーム</td><td>1</td><td>92</td><td>143</td><td>224</td><td>159</td><td>134</td></tr><tr><td>認知症ケアチーム</td><td>4,462</td><td>4,456</td><td>4,445</td><td>4,287</td><td>4,313</td><td>4,514</td></tr><tr><td>精神科リエゾンチーム</td><td>-</td><td>580</td><td>772</td><td>4,164</td><td>3,852</td><td>3,483</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>3,163</td><td>20,389</td><td>17,965</td><td>20,600</td><td>18,704</td><td>16,206</td></tr><tr><td>糖尿病透析予防診療チーム</td><td>508</td><td>998</td><td>431</td><td>235</td><td>168</td><td>294</td></tr><tr><td>排尿ケアチーム</td><td>200</td><td>212</td><td>388</td><td>536</td><td>350</td><td>500</td></tr><tr><td rowspan="6">こころ</td><td>がん（腫瘍リハビリテーション）チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1,360</td></tr><tr><td>嚥下対策チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>517</td></tr><tr><td>要介護患者支援管理チーム</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>84</td></tr><tr><td>計</td><td>123,456</td><td>142,880</td><td>131,561</td><td>137,112</td><td>154,673</td><td>161,591</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>352</td><td>368</td><td>290</td><td>347</td><td>344</td><td>515</td></tr><tr><td>計</td><td>352</td><td>368</td><td>290</td><td>347</td><td>344</td><td>515</td></tr><tr><td rowspan="6">こども</td><td>栄養サポートチーム</td><td>2</td><td>8</td><td>40</td><td>20</td><td>34</td><td>176</td></tr><tr><td>感染防止対策チーム</td><td>27,610</td><td>27,460</td><td>25,090</td><td>23,660</td><td>29,540</td><td>2,741</td></tr><tr><td>褥瘡対策チーム</td><td>2,200</td><td>2,535</td><td>2,550</td><td>2,470</td><td>1,280</td><td>1,575</td></tr><tr><td>緩和ケアチーム</td><td>-</td><td>136</td><td>590</td><td>310</td><td>340</td><td>728</td></tr><tr><td>リハビリテーション</td><td>52,394</td><td>58,836</td><td>59,137</td><td>72,397</td><td>71,689</td><td>75,490</td></tr><tr><td>計</td><td>82,206</td><td>88,975</td><td>87,407</td><td>98,857</td><td>102,883</td><td>80,710</td></tr></tbody></table>	区 分	チーム名	開催頻度	主要メンバー	総 合	栄養サポートチーム	2回/週	医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師	感染制御チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師	褥瘡対策チーム	1回/月	医師、看護師、栄養士	呼吸ケアチーム	1回/週	医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士	認知症ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師	緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士	糖尿病透析予防診療チーム	1回/週	医師、看護師、栄養士	排尿ケアチーム	1回/週	医師、看護師	こころ	がん（腫瘍リハビリテーション）チーム	1回/3ヶ月	医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士	嚥下対策チーム	1回/週	医師、看護師、言語聴覚士、栄養士	要介護患者支援管理チーム	第1・3・5火木曜日	医師、看護師、理学療法士、社会福祉士	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・薬剤師・栄養士	こども	感染防止対策チーム	院内週1回 院外2回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護師、薬剤師、栄養士	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・栄養士等	感染防止対策チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師		緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、栄養士	褥瘡対策部会	1回/月	医師・看護師	リハビリテーション	適宜（週1回） 隔週	医師・看護師・理学療法士等	病院	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	栄養サポートチーム	1,154	904	1,246	1,092	879	1,040	感染制御チーム	93,168	92,879	86,309	86,701	123,703	132,299	抗菌薬適正使用支援チーム	15,985	19,122	17,563	17,643	-	-	褥瘡対策チーム	4,815	2,085	755	1,630	2,545	1,160	呼吸ケアチーム	1	92	143	224	159	134	認知症ケアチーム	4,462	4,456	4,445	4,287	4,313	4,514	精神科リエゾンチーム	-	580	772	4,164	3,852	3,483	緩和ケアチーム	3,163	20,389	17,965	20,600	18,704	16,206	糖尿病透析予防診療チーム	508	998	431	235	168	294	排尿ケアチーム	200	212	388	536	350	500	こころ	がん（腫瘍リハビリテーション）チーム						1,360	嚥下対策チーム						517	要介護患者支援管理チーム						84	計	123,456	142,880	131,561	137,112	154,673	161,591	感染防止対策チーム	352	368	290	347	344	515	計	352	368	290	347	344	515	こども	栄養サポートチーム	2	8	40	20	34	176	感染防止対策チーム	27,610	27,460	25,090	23,660	29,540	2,741	褥瘡対策チーム	2,200	2,535	2,550	2,470	1,280	1,575	緩和ケアチーム	-	136	590	310	340	728	リハビリテーション	52,394	58,836	59,137	72,397	71,689	75,490	計	82,206	88,975	87,407	98,857	102,883	80,710	S	<p>SARS-CoV-2(以下、「新型コロナウイルス」という。)感染症への対応のため、多職種による院内感染対策のチームを創設し、感染防止の取組、情報収集などを行っている。</p> <p>総合病院では、令和元年度2月に県からの入院受入れ体制の整備要請を受け、院内のワーキンググループ設置するなど対応にあたった。また、新型コロナウイルス感染症専門病棟を設置し、各部署から医師、看護師等を派遣し、多職種が対応に当たった。また令和4年には、VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)が分離される患者が多数確認されたが、専用病棟を設置するなどし、約6ヶ月という短期間で収束することができた。</p> <p>また、令和元年度の精神科医師の着任以降、緩和ケアチーム及び精神科リエゾンチームによる診療報酬上の評価加算が高い水準で推移しており、収益面においても大きく貢献している。令和5年度には、精神・身体合併症に対する医療ニーズを踏まえ精神科病棟(精神科身体合併症病棟)を開棟し、精神科リエゾンチームと認知症ケアチームが協働して精神疾患と身体疾患を併せ持つ身体合併症等に対して包括的な医療を提供している。</p> <p>各病院でも、最良の医療を提供するため、診療科の枠を越えた多職種カンファレンスを実施しており、多職種による病院横断的な活動体制が上記の成果に結びついた。</p>	<p>・チーム医療においては、多種多様なスタッフが各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供することにより、医療・生活の向上、医療従事者の負担軽減、医療安全の向上を目指している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、令和2年度から継続して、総合病院に感染症対策室を中心とした「院内感染対策チーム」を設置しており、県や市保健所等との情報共有や患者受入れに関する調整などを行っている。</p> <p>・感染対策については、各病院の感染症対策室を中心に対策を講じており、必要に応じて、病院間の情報共有を行っている。</p> <p>・県立病院として、本県の新型コロナウイルス感染症対策において重要な役割を果たし、医療提供体制の確保に貢献している。</p> <p>・各病院において、多職種からなるチームが感染防止の取組や情報収集などを行い、院内感染対策を実施している。</p>	5
区 分	チーム名	開催頻度	主要メンバー																																																																																																																																																																																																																																																		
総 合	栄養サポートチーム	2回/週	医師、看護師、薬剤師、栄養士、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																																		
	感染制御チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																																		
	抗菌薬適正使用支援チーム	毎日	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																																		
	褥瘡対策チーム	1回/月	医師、看護師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	呼吸ケアチーム	1回/週	医師、看護師、臨床工学技師、理学療法士																																																																																																																																																																																																																																																		
	認知症ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、公認心理師																																																																																																																																																																																																																																																		
	精神科リエゾンチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師																																																																																																																																																																																																																																																		
	緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、公認心理師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	糖尿病透析予防診療チーム	1回/週	医師、看護師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	排尿ケアチーム	1回/週	医師、看護師																																																																																																																																																																																																																																																		
こころ	がん（腫瘍リハビリテーション）チーム	1回/3ヶ月	医師、看護師、理学療法士、放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、社会福祉士、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	嚥下対策チーム	1回/週	医師、看護師、言語聴覚士、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	要介護患者支援管理チーム	第1・3・5火木曜日	医師、看護師、理学療法士、社会福祉士																																																																																																																																																																																																																																																		
	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・薬剤師・栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
こども	感染防止対策チーム	院内週1回 院外2回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																																		
	褥瘡対策チーム	1回/月	医師・看護師、薬剤師、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	栄養サポートチーム	週1回	医師・看護師・栄養士等																																																																																																																																																																																																																																																		
	感染防止対策チーム	院内2回/週 院外4回/年	医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師																																																																																																																																																																																																																																																		
	緩和ケアチーム	1回/週	医師、看護師、薬剤師、臨床心理士、栄養士																																																																																																																																																																																																																																																		
	褥瘡対策部会	1回/月	医師・看護師																																																																																																																																																																																																																																																		
	リハビリテーション	適宜（週1回） 隔週	医師・看護師・理学療法士等																																																																																																																																																																																																																																																		
	病院	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																													
総 合	栄養サポートチーム	1,154	904	1,246	1,092	879	1,040																																																																																																																																																																																																																																														
	感染制御チーム	93,168	92,879	86,309	86,701	123,703	132,299																																																																																																																																																																																																																																														
	抗菌薬適正使用支援チーム	15,985	19,122	17,563	17,643	-	-																																																																																																																																																																																																																																														
	褥瘡対策チーム	4,815	2,085	755	1,630	2,545	1,160																																																																																																																																																																																																																																														
	呼吸ケアチーム	1	92	143	224	159	134																																																																																																																																																																																																																																														
	認知症ケアチーム	4,462	4,456	4,445	4,287	4,313	4,514																																																																																																																																																																																																																																														
	精神科リエゾンチーム	-	580	772	4,164	3,852	3,483																																																																																																																																																																																																																																														
	緩和ケアチーム	3,163	20,389	17,965	20,600	18,704	16,206																																																																																																																																																																																																																																														
	糖尿病透析予防診療チーム	508	998	431	235	168	294																																																																																																																																																																																																																																														
	排尿ケアチーム	200	212	388	536	350	500																																																																																																																																																																																																																																														
こころ	がん（腫瘍リハビリテーション）チーム						1,360																																																																																																																																																																																																																																														
	嚥下対策チーム						517																																																																																																																																																																																																																																														
	要介護患者支援管理チーム						84																																																																																																																																																																																																																																														
	計	123,456	142,880	131,561	137,112	154,673	161,591																																																																																																																																																																																																																																														
	感染防止対策チーム	352	368	290	347	344	515																																																																																																																																																																																																																																														
	計	352	368	290	347	344	515																																																																																																																																																																																																																																														
こども	栄養サポートチーム	2	8	40	20	34	176																																																																																																																																																																																																																																														
	感染防止対策チーム	27,610	27,460	25,090	23,660	29,540	2,741																																																																																																																																																																																																																																														
	褥瘡対策チーム	2,200	2,535	2,550	2,470	1,280	1,575																																																																																																																																																																																																																																														
	緩和ケアチーム	-	136	590	310	340	728																																																																																																																																																																																																																																														
	リハビリテーション	52,394	58,836	59,137	72,397	71,689	75,490																																																																																																																																																																																																																																														
	計	82,206	88,975	87,407	98,857	102,883	80,710																																																																																																																																																																																																																																														
			6	④医療安全室及び感染対策委員会等を中心に、マニュアルの見直しや研修会を通じて院内感染防止対策・医療安全対策を実施する。	<div>各病院</div> <p>3病院で、以下のとおり研修等を実施し安全・安心な医療の提供に対する職員への意識づけと、体制整備を行っている。</p> <p>医療安全対策、院内感染対策研修等</p> <table><thead><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="7">集団感染数(件)</th><th colspan="4">院内感染対策研修</th></tr><tr><th colspan="7"></th><th colspan="2">5年度</th><th colspan="2"></th></tr><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度9月末</th><th>5年度</th><th>研修数(回)</th><th>参加者数(人)</th><th>研修数(回)</th><th>参加者数(人)</th></tr></thead><tbody><tr><td>総 合</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>24</td><td>4</td><td>12</td><td>4</td><td>4,054</td><td>24</td><td>9,490</td></tr><tr><td>こころ</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>3</td><td>435</td><td>6</td><td>791</td></tr><tr><td>こども</td><td>4</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>3</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>1,254</td><td>2</td><td>1,214</td></tr><tr><td>計</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>27</td><td>6</td><td>17</td><td>9</td><td>5,743</td><td>32</td><td>11,485</td></tr></tbody></table>	区 分	集団感染数(件)							院内感染対策研修											5年度					30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度9月末	5年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)	総 合	0	1	0	1	24	4	12	4	4,054	24	9,490	こころ	1	0	0	0	0	0	2	3	435	6	791	こども	4	0	1	0	3	2	3	2	1,254	2	1,214	計	5	1	1	1	27	6	17	9	5,743	32	11,485	S	<p>各病院では、感染対策委員会や医療安全委員会を行う他、研修についても法定回数を上回る実績を積んでいる等、継続的な対策研修の実施体制が確立している。</p> <p>第3期中期目標期間中の院内感染対策研修及び医療安全対策研修について着実に研修回数を実施した。</p> <p>医療安全対策研修の令和5年度の参加人数は、第3期中期目標期間中の最多となった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の院内感染対策として、感染対策室を中心とした中核要員によるチームが感染防止に関する取組や情報収集などを担い、県との調整のうえ患者の受入を適切に行った。</p>	<p>・院内感染対策・医療安全対策研修を継続的に実施しており、安全・安心な医療の提供に関する職員への意識付けが行われている。</p> <p>・各病院への感染管理を専攻とする認定看護師の配置や、対策マニュアルの整備及び随時見直しも行われている。</p> <p>・期間を通じて、新型コロナウイルス感染症も踏まえた内容を扱うなど、法定回数をはるかに超える回数を実施している。</p> <p>・総合病院では、令和2年度から継続して、新型コロナウイルス感染症対策に特化した「院内感染対策チーム」を設置しており、県や市保健所等との情報共有や患者受入れに関する調整などを行っており、県立病院として、本県の新型コロナウイルス対策において重要な役割を果たし、地域医療の確保に貢献している。</p>	6																																																																																																																																																									
区 分	集団感染数(件)							院内感染対策研修																																																																																																																																																																																																																																													
								5年度																																																																																																																																																																																																																																													
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度9月末	5年度	研修数(回)	参加者数(人)	研修数(回)	参加者数(人)																																																																																																																																																																																																																																										
総 合	0	1	0	1	24	4	12	4	4,054	24	9,490																																																																																																																																																																																																																																										
こころ	1	0	0	0	0	0	2	3	435	6	791																																																																																																																																																																																																																																										
こども	4	0	1	0	3	2	3	2	1,254	2	1,214																																																																																																																																																																																																																																										
計	5	1	1	1	27	6	17	9	5,743	32	11,485																																																																																																																																																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																											
						評価	説明																																																													
			7	④⑤固定チームナーシングによる看護提供を行うことで、看護の継続性を図り、患者の安心を高める。	総合 「患者様の声」の推移（看護師）（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th></th></tr><tr><td>ご意見</td><td>85</td><td>81</td><td>53</td><td>79</td><td>85</td><td>67</td><td></td></tr><tr><td>感謝</td><td>29</td><td>40</td><td>34</td><td>37</td><td>44</td><td>38</td><td></td></tr></table> 患者満足度調査（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>入院</td><td>98.9</td><td>98.0</td><td>98.2</td><td>97.6</td><td>99.0</td><td>98.4</td><td>90以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		ご意見	85	81	53	79	85	67		感謝	29	40	34	37	44	38		区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上	A	第3期中期目標期間において、看護師に対する「患者様の声」の件数は、一定数の声を継続的に頂いており、患者満足度調査における平成30年度から5年間90％以上を維持してきた結果からも、適切に対応してきたことが評価される。 今後も寄せられた意見を参考に質の高い看護を提供できるよう努める。	・固定したチームメンバーで受け持ち患者を分担して看護を行う「固定チームナーシング方式」のもと、入院から退院まで看護が展開されている。 ・看護師メンバーが固定されることで、患者に寄り添った質の高い看護が提供されることとなり、患者の安心につながっている。 ・寄せられた「患者の声」は関連部署のほか、院内連絡会で紹介するなど、共有されている。	7																			
				区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																										
ご意見	85	81	53	79	85	67																																																														
感謝	29	40	34	37	44	38																																																														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																													
入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上																																																													
			8	⑤患者の視点に立った質の高い医療の提供を目指し、患者満足度調査を行い、患者満足度の改善につなげる。	各病院 患者満足度調査（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td rowspan="2">総 合</td><td>入院</td><td>98.9</td><td>98.0</td><td>98.2</td><td>97.6</td><td>99.0</td><td>98.4</td><td>90以上</td></tr><tr><td>外来</td><td>94.3</td><td>93.6</td><td>94.3</td><td>95.6</td><td>95.9</td><td>94.7</td><td>85以上</td></tr><tr><td rowspan="2">こころ</td><td>入院</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>外来</td><td>91.0</td><td>95.7</td><td>92.7</td><td>100.0</td><td>92.3</td><td>90.7</td><td>85以上</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>入院</td><td>96.1</td><td>99.0</td><td>95.3</td><td>100.0</td><td>95.9</td><td>93.5</td><td>90以上</td></tr><tr><td>外来</td><td>98.9</td><td>98.1</td><td>96.5</td><td>97.3</td><td>100.0</td><td>97.1</td><td>90以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	総 合	入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上	外来	94.3	93.6	94.3	95.6	95.9	94.7	85以上	こころ	入院	—	—	—	—	—	—	—	外来	91.0	95.7	92.7	100.0	92.3	90.7	85以上	こども	入院	96.1	99.0	95.3	100.0	95.9	93.5	90以上	外来	98.9	98.1	96.5	97.3	100.0	97.1	90以上	S	各病院では患者への説明や接遇などについて改善に努め、患者の視点に立った質の高い医療の提供を行っており、第3期中期目標期間中、各病院の満足度は高い水準を維持している。 また新型コロナウイルス感染症の対応など感染症対策にも配慮した対応を行った。 施設面でも食堂の新設や売店の改修、トイレや待合スペースのリニューアル工事などについて、患者の意見等も取入れ環境改善を図ることができた。	・患者満足度は、第3期中期目標期間中の各年度とも目標値を上回る高い水準を維持している。 ・3病院ともに、施設改修のようなハード面だけでなく、売店の品揃えやスタッフへの相談のしやすさ等のソフト面においても、患者の意見を施設改修や業務改善につなげている。 また、新型コロナウイルス感染症に対する患者の不安が増大した第3期中期目標期間中において、病院機構の感染症対策は、高い患者満足度の要因ともなっている。今後も、引き続き、真摯な対応が期待される。	8
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																													
総 合	入院	98.9	98.0	98.2	97.6	99.0	98.4	90以上																																																												
	外来	94.3	93.6	94.3	95.6	95.9	94.7	85以上																																																												
こころ	入院	—	—	—	—	—	—	—																																																												
	外来	91.0	95.7	92.7	100.0	92.3	90.7	85以上																																																												
こども	入院	96.1	99.0	95.3	100.0	95.9	93.5	90以上																																																												
	外来	98.9	98.1	96.5	97.3	100.0	97.1	90以上																																																												
(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・特殊医療など、県の保健医療施策として求められている医療を誠実に提供するとともに、地域連携に努め、県内医療機関の中核病院としての役割を果たすこと。また、医療技術の進展等に対応し、高度・専門医療等の更なる充実・強化に努めること。	(2) 県立病院が担う役割 他の医療機関では対応困難な高度・専門・特殊医療が確実に提供できるように、先進的技術・治療法の導入に努める。情報通信技術を活用した医療連携や疾患ごとの地域連携を推進する。 県内医療機関の中核病院として、緊急時における後方病床の確保や人材育成などの支援体制の整備を行うとともに、地域の医療機関との機能分担や紹介率・逆紹介率の向上により、地域連携の強化を図る。	(2) 県立病院が担う役割 県内の中核的病院として高度・専門・特殊医療を提供するため、地域の医療機関との機能分担を推進し、地域の医療機関との連携を強化する。 ①紹介・逆紹介の推進 ②地域連携クリニカルパスの推進 ③かかりつけ医との診療情報の共有化の推進 ④ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル（ふじのくにねっと）の推進	—	—	—	総合 紹介率・逆紹介率実績（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>92.7</td><td>92.4</td><td>93.8</td><td>93.5</td><td>91.3</td><td>89.7</td><td>90以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>171.3</td><td>174.7</td><td>195.4</td><td>200.3</td><td>188.2</td><td>173.0</td><td>175以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	92.7	92.4	93.8	93.5	91.3	89.7	90以上	逆紹介率	171.3	174.7	195.4	200.3	188.2	173.0	175以上	A	紹介先、逆紹介先となる地域のクリニックとの情報共有、広報及び訪問等を積極的に行って連携強化に努めた結果、紹介率、逆紹介率ともに第3期中期目標期間中における平均（紹介率92.2、逆紹介率183.8）は目標値を上回った。	・第3期中期目標期間を通じて、紹介率・逆紹介率ともに地域医療支援病院としての基準を大きく上回っており、かかりつけ医との連携、機能分化を推進している。 ・逆紹介率は、従前から取り組んでいた診療所訪問等により病診連携が進んだことで、高い水準で推移している。	9																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																													
紹介率	92.7	92.4	93.8	93.5	91.3	89.7	90以上																																																													
逆紹介率	171.3	174.7	195.4	200.3	188.2	173.0	175以上																																																													
	【目標値】 ・紹介率（総合、こころ、こども） ・逆紹介率（総合、こころ、こども）	【目標値】 ・紹介率（総合、こころ、こども） ・逆紹介率（総合、こころ、こども）	10	①地域の医療機関との連携を強化し、医療支援体制や救急・急性期、重症患者の受入など連携・機能分担体制を推進する。	こころ 紹介率・逆紹介率実績（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>51.0</td><td>56.1</td><td>51.2</td><td>45.6</td><td>53.6</td><td>54.8</td><td>57以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>37.0</td><td>33.7</td><td>30.1</td><td>25.2</td><td>26.9</td><td>27.0</td><td>30以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	51.0	56.1	51.2	45.6	53.6	54.8	57以上	逆紹介率	37.0	33.7	30.1	25.2	26.9	27.0	30以上	B	紹介率は令和元年度に目標値に近く到達したものの、その後は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあって低下し、目標値には達していない。 逆紹介率は令和元年度、2年度に目標値を達成したものの、その後は落ち込んだ。 令和4年度以降は前年度実績を上回ってきており、今後も他の医療機関や公的機関との連携を強めながら、当院への新規患者獲得を進めていく。	・紹介率は、新型コロナウイルス感染症専用病床の確保等の影響で患者の受入調整が進まなかったことなどにより、第3期中期目標期間中において目標値を下回っている。 ・逆紹介率は伸びにくい事情もあるが、面会や外出の制限により地域移行支援が停滞し、伸び悩みが見られる。 ・精神科患者の地域移行を進めるため、引き続き、「よろず相談・地域連携スタッフ」による地域移行支援に努め、高度精神科医療を担う県立病院としての役割を果たすことを期待する。	10																																			
区 分				30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																										
紹介率	51.0	56.1	51.2	45.6	53.6	54.8	57以上																																																													
逆紹介率	37.0	33.7	30.1	25.2	26.9	27.0	30以上																																																													
			11	①地域の医療機関との機能分担を推進するため、紹介予約制を維持するとともに、積極的に逆紹介を行う。	こども 紹介率・逆紹介率実績（単位：％） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>紹介率</td><td>92.6</td><td>90.9</td><td>90.7</td><td>91.1</td><td>91.1</td><td>90.1</td><td>94以上</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>43.7</td><td>47.7</td><td>44.8</td><td>46.2</td><td>61.4</td><td>47.8</td><td>53以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	紹介率	92.6	90.9	90.7	91.1	91.1	90.1	94以上	逆紹介率	43.7	47.7	44.8	46.2	61.4	47.8	53以上	B	第3期中期目標期間を通じて、紹介率は90％以上を維持した。一方で、逆紹介率はコロナ禍で少し下がったが、期間後半に上昇した。 紹介率・逆紹介率ともに地域医療支援病院の承認基準を満たしており、地域医療支援病院として機能を果たしている。 今後も地域医療機関との連携及び入院支援センターの活動を通じた退院支援を図ることにより、紹介予約制を維持するとともに積極的な逆紹介を行っていく。	・第3期中期目標期間を通じて、紹介率・逆紹介率ともに地域医療支援病院の承認基準を上回っており、かかりつけ医との連携、機能分化を推進している。	11																																			
区 分	30年度	元年度		2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																												
紹介率	92.6	90.9	90.7	91.1	91.1	90.1	94以上																																																													
逆紹介率	43.7	47.7	44.8	46.2	61.4	47.8	53以上																																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																		
						評価	説明																																																																																																				
			12	②心疾患、脳卒中、がん、慢性腎臓病、大腿骨頸部骨折等の地域連携クリニカルパスを活用し、かかりつけ医やリハビリテーション病院との機能分担を推進する。	総合 地域連携クリニカルパス (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>脳 卒 中</td><td>62</td><td>83</td><td>102</td><td>92</td><td>49</td><td>8</td></tr><tr><td>大 腿 骨 頸 部 骨 折</td><td>57</td><td>82</td><td>104</td><td>90</td><td>85</td><td>82</td></tr><tr><td>胃 が ん</td><td>61</td><td>55</td><td>51</td><td>55</td><td>54</td><td>40</td></tr><tr><td>大 腸 が ん</td><td>124</td><td>122</td><td>102</td><td>135</td><td>138</td><td>127</td></tr><tr><td>乳 が ん</td><td>105</td><td>128</td><td>102</td><td>116</td><td>103</td><td>108</td></tr><tr><td>前 立 腺 が ん</td><td>10</td><td>16</td><td>20</td><td>35</td><td>43</td><td>45</td></tr><tr><td>虚 血 性 心 疾 患</td><td>92</td><td>73</td><td>67</td><td>33</td><td>32</td><td>27</td></tr><tr><td>心 房 細 動</td><td>7</td><td>4</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>慢 性 腎 臓 病</td><td>43</td><td>40</td><td>29</td><td>25</td><td>31</td><td>30</td></tr><tr><td>肺 が ん</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>肝 が ん</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>潰 瘍 性 大 腸 炎</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>561</td><td>605</td><td>578</td><td>585</td><td>537</td><td>468</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	脳 卒 中	62	83	102	92	49	8	大 腿 骨 頸 部 骨 折	57	82	104	90	85	82	胃 が ん	61	55	51	55	54	40	大 腸 が ん	124	122	102	135	138	127	乳 が ん	105	128	102	116	103	108	前 立 腺 が ん	10	16	20	35	43	45	虚 血 性 心 疾 患	92	73	67	33	32	27	心 房 細 動	7	4	1	2	1	0	慢 性 腎 臓 病	43	40	29	25	31	30	肺 が ん	0	2	0	0	0	0	肝 が ん	-	-	-	2	0	1	潰 瘍 性 大 腸 炎	-	-	-	-	1	0	計	561	605	578	585	537	468	B	第3期中期目標期間において、地域の医療機関等との連携により、地域連携クリニカルパスの適用を推進し、円滑な運用に努めた。	・地域連携クリニカルパスの適用患者数は、一定の件数が確保されており、地域の医療機関との機能分化が推進されるとともに、退院患者が安心感を得ることにもつながっている。 ・大腿骨頸部骨折、脳卒中、がんの地域連携クリニカルパスは診療報酬施設基準(地域連携診療計画管理料)があり、いずれも取得している。	12
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																					
脳 卒 中	62	83	102	92	49	8																																																																																																					
大 腿 骨 頸 部 骨 折	57	82	104	90	85	82																																																																																																					
胃 が ん	61	55	51	55	54	40																																																																																																					
大 腸 が ん	124	122	102	135	138	127																																																																																																					
乳 が ん	105	128	102	116	103	108																																																																																																					
前 立 腺 が ん	10	16	20	35	43	45																																																																																																					
虚 血 性 心 疾 患	92	73	67	33	32	27																																																																																																					
心 房 細 動	7	4	1	2	1	0																																																																																																					
慢 性 腎 臓 病	43	40	29	25	31	30																																																																																																					
肺 が ん	0	2	0	0	0	0																																																																																																					
肝 が ん	-	-	-	2	0	1																																																																																																					
潰 瘍 性 大 腸 炎	-	-	-	-	1	0																																																																																																					
計	561	605	578	585	537	468																																																																																																					
			13	③④地域医療ネットワークシステムを整備・活用する。	各病院 ネットワーク実績 (単位：件) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>開示施設数</td><td>17</td><td>16</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>20</td></tr><tr><td>開示件数（累計）</td><td>28,732</td><td>33,400</td><td>38,366</td><td>44,142</td><td>52,030</td><td>59,871</td></tr><tr><td>開示件数（新規）</td><td>4,357</td><td>4,668</td><td>4,966</td><td>5,776</td><td>7,888</td><td>8,226</td></tr><tr><td rowspan="5">参照施設数</td><td>126</td><td>118</td><td>123</td><td>129</td><td>129</td><td>123</td></tr><tr><td>病院</td><td>13</td><td>13</td><td>15</td><td>16</td><td>16</td></tr><tr><td>診療所</td><td>76</td><td>72</td><td>73</td><td>77</td><td>76</td></tr><tr><td>保険薬局</td><td>27</td><td>25</td><td>29</td><td>31</td><td>31</td></tr><tr><td>訪問看護ステーション</td><td>8</td><td>7</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>介護福祉施設</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> 「ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル」について、情報の開示施設である各地域の中核病院、自治体病院、診療所・医師会とともに「ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会」を運営し、複数医療機関相互の診療情報共有のため広域ネットワーク基盤を構築して運用している。	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開示施設数	17	16	19	19	20	20	開示件数（累計）	28,732	33,400	38,366	44,142	52,030	59,871	開示件数（新規）	4,357	4,668	4,966	5,776	7,888	8,226	参照施設数	126	118	123	129	129	123	病院	13	13	15	16	16	診療所	76	72	73	77	76	保険薬局	27	25	29	31	31	訪問看護ステーション	8	7	5	4	3	介護福祉施設	2	1	1	1	1	1	A	第3期中期目標期間において、ネットワーク参画医療機関が一体となって、連携医療機関等に参画の呼びかけ及び広報を行っており、この結果、令和4年4月に静岡市清水区の桜ヶ丘病院が開示施設として参画した。 開示施設数及び件数ともに順調に数を伸ばし、地域の医療機関における診療情報共有に寄与した。	・開示施設は、令和元年度に比べ、令和5年度には4件増となった。 ・開示件数は増加傾向にあり、参加する医療機関相互での診療情報の共有が図られている。 ・参加医療機関にとっては、利用料に見合う利用価値が得られるかどうかが重要である。総合病院においては、協議会事務局として、地域特性に応じた優良な活用事例の横展開等による更なる参加促進、ネットワークの利用価値を高めていくことが期待される。（参考） ・協議会は、平成28年度より、参加医療機関からの利用料の徴収を開始し、自律的な運営体制が確立された。	13																																
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																					
開示施設数	17	16	19	19	20	20																																																																																																					
開示件数（累計）	28,732	33,400	38,366	44,142	52,030	59,871																																																																																																					
開示件数（新規）	4,357	4,668	4,966	5,776	7,888	8,226																																																																																																					
参照施設数	126	118	123	129	129	123																																																																																																					
	病院	13	13	15	16	16																																																																																																					
	診療所	76	72	73	77	76																																																																																																					
	保険薬局	27	25	29	31	31																																																																																																					
	訪問看護ステーション	8	7	5	4	3																																																																																																					
介護福祉施設	2	1	1	1	1	1																																																																																																					

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																				
						評価	説明																																																																																																																																						
(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県立総合病院においては、先端医学棟の設備・機能を最大限に活用し、3大疾患(がん、脳血管疾患、心疾患)を中心に高度・専門医療や急性期医療等を提供すること。また、高度救命救急センターの運用による広範囲熱傷等の特殊疾病患者の受入れ等、高度救急医療を継続して提供するほか、広域的な救急医療の提供への対応を図ること。 なお、中期目標期間の各事業年度において、病床利用率90%以上、入院患者満足度90%以上、外来患者満足度85%以上の達成を目指すこと。 県立こころの医療センターにおいては、精神科救急・急性期医療の提供や他の医療機関では対応困難な治療の実施及び司法精神医療の充実を図るほか、多様な精神疾患への対応や早期入院・早期社会復帰を支援する医療提供体制の充実に努めること。 なお、中期目標期間の各事業年度において、病床利用率85%以上、外来患者満足度85%以上の達成を目指すこと。 県立こども病院においては、小児重症心疾患患者やハイリスク胎児・妊婦、新生児に対する高度・先進医療を提供すること。また、小児がん拠点病院としての機能強化、高度な小児救急医療の充実及び児童精神分野の医療の充実を図るほか、患者の円滑な退院・在宅移行を支援する体制整備に努めること。 なお、中期目標期間の各事業年度において、病床利用率75%以上、入院患者満足度90%以上、外来患者満足度90%以上の達成を目指すこと。 さらに、県立3病院は、結核、エイズ等の感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療等を提供すること。また、認知症をはじめとした精神科患者の身体合併症、周産期医療における産科合併症以外の合併症及び二次的障害を含む発達障害への対応など、一病院では対応が困難な分野においては、県立3病院のそれぞれの特性を活かし、相互に連携を取り、適切な対応を図ること。 その他、移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題に取り組む、今後の疾病構造や県民の医療ニーズの変化等に対応し、県が求める政策医療に協力すること。また、医療施設や機器の整備については計画的に実施するとともに、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展に応じ、機動的な対応を行うこと。	(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 県が掲げる6疾病5事業を念頭に、各県立病院が専門性を活かしつつ、県立病院間や地域の医療機関との連携を強化して、病態に即した的確な医療を提供する。特に、全国的な課題とされている救急医療や急性期医療の充実に重点的に取り組む。	(3) 県立病院が重点的に取り組む医療 各県立病院は、県が求める政策医療を念頭に、それぞれの特性を生かし、以下の医療に重点的に取り組む。	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																					
			—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																				
			—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																				
ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。	ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。	ア 循環器疾患・がん疾患については、小児は県立こども病院が、成人は県立総合病院がそれぞれ県内の中核病院の機能を果たしていく。	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																				
イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。	イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。	イ 周産期医療における産科合併症及び脳卒中等産科以外の疾患による合併症や精神科患者の身体合併症などについては、各県立病院が連携して取り組む。	14	・周産期医療、精神科患者の身体合併症、認知症に対して、機構内3病院が連携し、より適切な医療の提供を行う。	児童の措置入院等、こども病院での受入れが困難な場合はこころの医療センターにて受入れている。 周産期医療における搬送実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こども→総合</td><td>8</td><td>7</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>総合→こども</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td></tr></table> こころの医療センターの精神科医師の総合病院への配置状況 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ→総合</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr></table> こころの医療センターから総合病院への身体合併症による搬送件数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ→総合</td><td>9</td><td>6</td><td>4</td><td>8</td><td>8</td><td>12</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こども→総合	8	7	3	3	2	2	総合→こども	13	13	13	9	9	6	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ→総合	0	1	2	2	3	2	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ→総合	9	6	4	8	8	12	各病院	A	3病院1法人のメリットを活かし、患者の搬送、医師の応援体制等病院間の連携協力体制を構築している。 総合病院に常勤の精神科医師を5名配置し、精神科医療体制の構築に向けた連携を実施しており、令和5年度、精神科患者の身体合併症に対応した病棟を開棟した。 病院間の連携を図るため、令和5年度はこころの医療センターから総合病院へ精神科医2名が配置されている。 こども病院から総合病院に母体搬送が行われた。同一法人のメリットを活かし、搬送時のスムーズな医師の応援派遣や設備の有効活用が図られた。 今後、総合病院精神科病棟の整備にあたり、精神科医師が中心となり、機構における精神科医療のあり方や役割分担を含めた検討を進めている。	・期間を通じて、身体合併症、周産期医療における合併症への対応等において、3病院の各特性を活かして相互に連携が図られている。 ・こころの医療センターから総合病院へ精神科医を配置し、精神科リエゾンチーム等の診療報酬加算の算定件数増に貢献している。 ・総合病院においては、総合病院の精神科リエゾンチーム及び認知症ケアチームが中心となって、令和2年度に基本計画をとりまとめ、令和4年度には、県立病院機構精神科あり方検討ワーキンググループを開催し、令和5年度に総合病院に精神身体合併症病棟を設置した。	14																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
こども→総合	8	7	3	3	2	2																																																																																																																																							
総合→こども	13	13	13	9	9	6																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
こころ→総合	0	1	2	2	3	2																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
こころ→総合	9	6	4	8	8	12																																																																																																																																							
ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療に着実に取り組む。	ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療に着実に取り組む。 特に、SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)など新興感染症については、感染拡大防止のため、県との連携・協力体制を整備し、診療機能の強化に努める。 その他、移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題に取り組む、今後の疾病構造や県民の医療ニーズの変化等に対応し、県が求める政策医療に協力すること。また、医療施設や機器の整備については計画的に実施するとともに、県民の医療ニーズの変化や医療技術の進展に応じ、機動的な対応を行うこと。	ウ 結核指定医療機関、エイズ拠点病院及び難病医療協力病院等として感染症医療や難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療に着実に取り組む。 特に、SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)など新興感染症については、感染拡大防止のため、県との連携・協力体制を整備し、診療機能の強化に努める。 ・新興感染症について、県と連携・協力して病床を確保するなど拡大防止に対応できる体制を充実し、県の中核病院としての役割を果たす。 【総・子】・腎臓移植、造血幹細胞移植、強角膜片作成(総合病院のみ)等への取組みを継続する。 【子】・アレルギー疾患拠点病院として、講習会の実施等の取組みを継続する。	15	・SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)などの新興感染症について、県との連携・協力体制を整備し、診療機能の強化に努める。 【総】・結核病棟を維持する。また各種感染症や難病、アレルギー疾患医療は県内医療機関との連携・協力関係を進める。 ・新興感染症について、県と連携・協力して病床を確保するなど拡大防止に対応できる体制を充実し、県の中核病院としての役割を果たす。 【総・子】・腎臓移植、造血幹細胞移植、強角膜片作成(総合病院のみ)等への取組みを継続する。 【子】・アレルギー疾患拠点病院として、講習会の実施等の取組みを継続する。	(総合) 結核病棟は50床で運用している。 エイズ拠点病院としてエイズ患者の受入体制を整えている。 入院患者数 (総合) (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>エイズ</td><td colspan="6">非公開</td></tr><tr><td>結 核</td><td>111</td><td>92</td><td>95</td><td>85</td><td>48</td><td>54</td></tr></table> 移植実績 (総合) (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>腎移植</td><td>14</td><td>17</td><td>12</td><td>10</td><td>13</td><td>12</td></tr><tr><td>造血幹細胞移植</td><td>17</td><td>14</td><td>13</td><td>12</td><td>14</td><td>16</td></tr><tr><td>強角膜片作成</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>33</td><td>34</td><td>26</td><td>22</td><td>29</td><td>29</td></tr></table> 造血幹細胞移植実績(こども) (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>骨髄移植</td><td>5</td><td>2</td><td>8</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>臍帯血</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>自家末梢血</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr><tr><td>同種末梢血</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>14</td><td>10</td><td>12</td><td>6</td><td>10</td><td>9</td></tr></table> アレルギー疾患に関する研修会・講演会開催件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総 合</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>こども</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> 新型コロナウイルス感染症受入体制 (令和5年時点) <table><tr><th></th><th>病床数</th><th>時 期</th><th>備 考</th></tr><tr><td>総 合</td><td>24床</td><td>令和4年12月～</td><td>6A病棟 最大24床 (※令和5年5月から一般病棟で受入れ)</td></tr><tr><td>こころ</td><td>4床</td><td>令和2年4月～</td><td>2床はスタッフ用(※令和5年5月より解除)</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	エイズ	非公開						結 核	111	92	95	85	48	54	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	腎移植	14	17	12	10	13	12	造血幹細胞移植	17	14	13	12	14	16	強角膜片作成	2	3	1	0	2	1	計	33	34	26	22	29	29	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	骨髄移植	5	2	8	3	3	3	臍帯血	3	3	2	2	2	2	自家末梢血	4	4	1	1	4	2	同種末梢血	2	1	1	0	1	2	計	14	10	12	6	10	9	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	1	1	0	1	1	1	こども	4	3	2	2	2	3		病床数	時 期	備 考	総 合	24床	令和4年12月～	6A病棟 最大24床 (※令和5年5月から一般病棟で受入れ)	こころ	4床	令和2年4月～	2床はスタッフ用(※令和5年5月より解除)	総合・こころ・こども	S	(総合) 第3期計画期間中、新型コロナウイルス感染症に係る院内検査及び患者受入体制の充実に努めた。 特に、新型コロナウイルス第8波の拡大により、令和4年12月以降は最大24床(本館6階 16床)を確保していたが、それを大きく上回る患者を受け入れたこととなった。 結核病棟については、結核病床を有する病院の多くが新型コロナウイルス感染症病床へ切り替える状況において、当院は50床を維持し、県内における結核患者の8割以上を受入可能な体制を整えている。 移植については、生体移植を含めた腎移植、造血幹細胞移植、強角膜片作成を実施している。令和5年度も、前年度に引き続き同水準で移植をしている。 (こころ) 県の要請により新型コロナウイルス感染症に対応する病床を4床(うち2床をスタッフ用)を整備し、令和2年4月から令和5年5月まで運用し、新型コロナウイルス陽性患者9名を受け入れた。 (こども) 新型コロナウイルス感染症への対応については、県から重点医療機関の指定を受け、継続して受入病床を確保し、重症・中等症Ⅱの患者を中心に受け入れた。県内医療機関からの患者受入の相談に対応する等、小児感染症対応の最後の砦としての役割を担っていた。 また、移植医療に関しては、適用患者の数に変動はあるため、実績値の増減はあるが先進的医療である造血幹細胞移植に継続して取り組んでいた。 その他、アレルギー疾患に関する県民向け・医療者向けの講習会を実施し、アレルギー疾患拠点病院として、地域のアレルギー疾患医療のレベルアップを図った。	・政策医療として、結核、エイズ等の感染症医療、難病医療、移植医療、アレルギー疾患医療等を提供し、県立病院としての役割を果たしている。 ・総合病院においては、令和元年度の無菌病棟の整備により、清潔な環境下で化学療法や移植後の管理を行う体制が整い、造血幹細胞移植を継続して実施している。 ・総合病院はエイズ拠点病院として、エイズ患者の受入れ体制を整えているほか、総合病院とこども病院は難病医療協力病院として、難病患者へ適切な医療を提供している。 ・また、総合病院とこども病院は、県アレルギー疾患拠点病院として、アレルギー疾患にかかる専門治療の提供、普及啓発、人材育成を推進している。 ・新型コロナウイルス感染症への対応に当たっては、令和2年度から、3病院ともに専用病床を確保して患者を受け入れており、県立病院として、県内の医療提供体制確保に貢献している。 ・また、コロナ禍においても、感染症医療のうち、結核については、病床を確保する必要がある。総合病院においては、県内医療機関の役割分担のもと、結核病床を有する病院の多くが、結核病床をコロナ感染症病床へ切り替える一方で、県内最大規模の結核病床(50床)を維持しており、県全体の結核対策に寄与している。	15
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
エイズ	非公開																																																																																																																																												
結 核	111	92	95	85	48	54																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
腎移植	14	17	12	10	13	12																																																																																																																																							
造血幹細胞移植	17	14	13	12	14	16																																																																																																																																							
強角膜片作成	2	3	1	0	2	1																																																																																																																																							
計	33	34	26	22	29	29																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
骨髄移植	5	2	8	3	3	3																																																																																																																																							
臍帯血	3	3	2	2	2	2																																																																																																																																							
自家末梢血	4	4	1	1	4	2																																																																																																																																							
同種末梢血	2	1	1	0	1	2																																																																																																																																							
計	14	10	12	6	10	9																																																																																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																							
総 合	1	1	0	1	1	1																																																																																																																																							
こども	4	3	2	2	2	3																																																																																																																																							
	病床数	時 期	備 考																																																																																																																																										
総 合	24床	令和4年12月～	6A病棟 最大24床 (※令和5年5月から一般病棟で受入れ)																																																																																																																																										
こころ	4床	令和2年4月～	2床はスタッフ用(※令和5年5月より解除)																																																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価	県評価 (第3期本評価)	No																																																								
	エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。	エ リハビリテーションや相談援助の体制を充実し、患者の社会復帰、生活支援、就学・就労につながる支援等に取り組む。	16 ～ 18	【総】・リハビリテーション、相談援助・支援を強化し、退院調整を積極的に行う。 【心】・患者の社会復帰に向け、リハビリテーション活動を充実させる。 【心】・患者の地域での生活を支援するため、訪問看護を充実させる。 【子】・言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォロー、作業療法における急性期作業療法他の充実を図る。	患者サポートセンター退院調整件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>6,810</td><td>5,217</td><td>6,007</td><td>6,517</td><td>6,661</td><td>6,618</td></tr></table> 退院支援関係診療報酬算定件数実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>退院調整加算 (旧)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>退院支援加算 1 (新)</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>入退院支援加算1※</td><td>4,816</td><td>3,987</td><td>5,403</td><td>6,008</td><td>5,890</td><td>6,004</td></tr><tr><td>退院時リハビリテーション指導料</td><td>530</td><td>1,113</td><td>3,529</td><td>2,957</td><td>2,839</td><td>2,979</td></tr><tr><td>計</td><td>5,346</td><td>5,100</td><td>8,932</td><td>8,965</td><td>8,729</td><td>8,983</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	6,810	5,217	6,007	6,517	6,661	6,618	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	退院調整加算 (旧)	—	—	—	—	—	—	退院支援加算 1 (新)	—	—	—	—	—	—	入退院支援加算1※	4,816	3,987	5,403	6,008	5,890	6,004	退院時リハビリテーション指導料	530	1,113	3,529	2,957	2,839	2,979	計	5,346	5,100	8,932	8,965	8,729	8,983	A	患者サポートセンターの看護師、MSWや理学療法士等が中心となり、入院早期から退院調整を行っている。平均在院日数の短縮に向け、より積極的に行うこととしている。	16
区 分	30年度	元年度		2年度	3年度	4年度	5年度																																																									
件数	6,810	5,217		6,007	6,517	6,661	6,618																																																									
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																										
退院調整加算 (旧)	—	—	—	—	—	—																																																										
退院支援加算 1 (新)	—	—	—	—	—	—																																																										
入退院支援加算1※	4,816	3,987	5,403	6,008	5,890	6,004																																																										
退院時リハビリテーション指導料	530	1,113	3,529	2,957	2,839	2,979																																																										
計	5,346	5,100	8,932	8,965	8,729	8,983																																																										
		リハビリテーション活動及び訪問看護を通じて、患者の社会復帰を支援している。また、在宅においてよりの確な支援を行うため、訪問看護の充実を図り、看護師に加えて精神保健福祉士や作業療法士などを含めた複数訪問の積極的な実施に努めている。	新型コロナウイルス感染拡大により、病棟内へのウイルスの持ち込みを懸念して感染対策を優先し、入院患者と外部の者との接触を控えているため、入院患者に対する病棟外作業療法や外来デイケア活動は制限されることとなり、実施件数が大幅に減少している。 感染が縮小した時期に参加者を最大10人に絞った形でのショートケア活動を再開したが、新型の変異株の流行もあって、休止と再開を繰り返した。令和4年度からは徐々に再開しており、今後、件数の回復が見込まれる。 訪問看護については、ほぼ一定の件数で推移しているが、令和4年度には複数の職種の職員が患者の生活支援に当たる複数訪問を積極的に実施し、令和5年度には積極的に訪問を行いコロナ前の実績を上回った。 令和5年度からは、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、感染対策を継続しつつ、デイケア・リハビリの活動内容をコロナ期以前の状態で回帰し、参加者の増加を図っていく。	B	・リハビリ実施件数は近年減少傾向である。新型コロナウイルス感染防止対策として受入制限を行ったため、更に減少したが、活動再開に伴い件数の回復傾向にある。 ・活動制限中の期間においても、動画配信やリモート(Zoom)による集団プログラムを行うなど、感染症拡大防止対策を取りつつ、工夫しながら患者の社会復帰への支援を続けた。	17																																																										
		リハビリテーション活動実施件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>精神科作業療法</td><td>5,494</td><td>4,483</td><td>5,427</td><td>4,552</td><td>4,010</td><td>3,969</td></tr><tr><td>デイケア</td><td>6,023</td><td>4,462</td><td>2,653</td><td>1,388</td><td>1,875</td><td>2,595</td></tr><tr><td>計</td><td>11,517</td><td>8,945</td><td>8,080</td><td>5,949</td><td>5,885</td><td>6,564</td></tr></table> 訪問看護実施件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>訪問看護実施件数</td><td>3,996</td><td>3,704</td><td>3,841</td><td>3,643</td><td>3,726</td><td>4,121</td></tr><tr><td>(うち複数訪問)</td><td>31</td><td>38</td><td>46</td><td>37</td><td>71</td><td>57</td></tr></table>	区 分		30年度		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	精神科作業療法	5,494	4,483	5,427	4,552	4,010	3,969	デイケア	6,023	4,462	2,653	1,388	1,875	2,595	計	11,517	8,945	8,080	5,949	5,885	6,564	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	訪問看護実施件数	3,996	3,704	3,841	3,643	3,726	4,121	(うち複数訪問)	31	38	46	37	71	57	S	・令和元年度からリハビリテーション科を新たに組織し、専任のリハビリテーション医のもと、患者の社会生活支援、就学等に取り組んでいる。また、作業療法においては作業療法士の増員、理学療法においてはPICUでの早期離床・リハビリテーション加算に向けた早期からの取組みにより、リハビリ件数の増加につなげている。 ・リハビリ実施件数は、第3期中期目標期間において、理学療法、作業療法、言語聴覚療法のいずれも高い水準となり、リハビリ全体の実施件数については、令和5年度において過去最大となり、体制強化による患者の早期機能回復に寄与している。	18								
区 分	30年度	元年度	2年度		3年度		4年度	5年度																																																								
精神科作業療法	5,494	4,483	5,427	4,552	4,010	3,969																																																										
デイケア	6,023	4,462	2,653	1,388	1,875	2,595																																																										
計	11,517	8,945	8,080	5,949	5,885	6,564																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																										
訪問看護実施件数	3,996	3,704	3,841	3,643	3,726	4,121																																																										
(うち複数訪問)	31	38	46	37	71	57																																																										
		リハビリ実施実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>理学療法</td><td>17,309</td><td>22,829</td><td>22,985</td><td>24,683</td><td>25,770</td><td>26,886</td><td>15,000</td></tr><tr><td>作業療法</td><td>6,039</td><td>4,546</td><td>3,813</td><td>7,794</td><td>11,495</td><td>11,333</td><td>—</td></tr><tr><td>言語聴覚療法</td><td>7,901</td><td>9,744</td><td>10,162</td><td>10,045</td><td>9,555</td><td>10,332</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>31,249</td><td>37,119</td><td>36,960</td><td>42,522</td><td>46,820</td><td>48,551</td><td>—</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000	作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—	言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—	計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																									
理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000																																																									
作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—																																																									
言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—																																																									
計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																		
						評価	説明																																				
	オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。	オ 遺伝子解析・診断を活用した疾患の予防、治療及び相談支援に取り組む。	19	・遺伝子診療に関して、体制の整備・充実を図る。	<div>遺伝診療科受診者数<div>(単位：人)</div><table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>受診者数</td><td>101</td><td>146</td><td>227</td><td>233</td><td>270</td><td>266</td></tr></table></div> <div>【参考】エキスパートパネル実施件数<div>(単位：人)</div><table><tr><td>区 分</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>受診者数</td><td>38</td><td>46</td><td>46</td><td>94</td></tr></table></div> <div>【参考】遺伝カウンセリング件数<div>(単位：人)</div><table><tr><td>区 分</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>受診者数</td><td>227</td><td>233</td><td>270</td><td>266</td></tr></table></div> 総合	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	101	146	227	233	270	266	区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	38	46	46	94	区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	受診者数	227	233	270	266	A	臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラーを始めとする遺伝分野の専門スタッフを配置したゲノム医療センターでは、令和3年度には臨床遺伝専門医を1名増員するなど体制を強化し、がんゲノム関連検査、遺伝性腫瘍症候群、遺伝性疾患等の診療を行っている。がんゲノム医療拠点病院の選定では、東海北陸地域で5機関選定のところ、施設認定の選考において5番目となる高い評価を受けたものの、最終的には、地理的要因が考慮され、選定から外れている。 遺伝診療に関する診療は増加傾向にあり、エキスパートパネルや遺伝カウンセリングの件数についても増加している。特に静岡がんセンターの連携病院（中部地区で唯一の施設）として令和2年度から実施しているエキスパートパネルの件数は、増加している。	・平成27年度の遺伝診療科開設以降、がんゲノム医療連携拠点病院指定（平成30年3月）、ゲノム医療センター新設（令和元年9月）等の体制強化により、遺伝診療科受診者数は増加傾向にある。 ・遺伝診療科では、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー等の専門家が、がんゲノム関連検査等における遺伝カウンセリングを通じて、患者や医療従事者に対して最新の情報を提供し、相談者が自分の意思で最善の検査や治療方針が決定できるよう支援してきたが、先天性・遺伝性疾患やがんに対する遺伝医療を総合的に実施するため、令和元年9月にゲノム医療センターを新設した。 ・令和2年度からは、がんゲノム医療連携病院として、静岡がんセンターと連携してエキスパートパネルを開始した。 ・また、令和元年8月には、一般社団法人日本遺伝性腫瘍学会より、県立静岡がんセンターに続く県内2番目の遺伝性腫瘍研修施設として認定された。 ・国のがんゲノム医療中核拠点病院である静岡がんセンターの連携病院として遺伝子パネル検査等の実施にあたり連携している。 ・将来的には、がんゲノム医療中核拠点病院としての国指定を受けることを目指している。 総合病院においては、臨床遺伝専門医の養成など、指定に向けた体制整備への努力が継続されている。	19
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																					
受診者数	101	146	227	233	270	266																																					
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
受診者数	38	46	46	94																																							
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
受診者数	227	233	270	266																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No
						評価	説明		
	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	カ 認知症については、鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、専門医療相談等の実施に取り組む。発達障害については、早期療育につながる鑑別診断や治療を実施する。これらを含む多様な精神疾患や身体合併症など精神科医療に対する要望等を受け、総合的に必要な医療を受けられる体制の整備を進める。 また、地域の保健福祉関係者への助言等の医学的支援や、医療従事者や教育関係者に対する研修の実施に取り組む。	20 ～ 22	【総】・精神科身体合併症病棟においては、総合的な医療機能を活かし、精神障害者のあらゆる身体合併症への高度医療を提供する。 ・鑑別診断や周辺症状と身体合併に対する急性期治療、認知症ケアチームの介入、専門医療相談等を推進する。 ・精神科リエゾンチームの運営を開始し、精神科外来の業務を確立する。 【心】・症状が重篤な認知症患者を受入れるための、精神科救急・急性期医療体制を確保する。 【心】・老年期特有の専門外来(老年期ことと物忘れ外来)により専門的な医療相談を実施する。 【子】・発達障害については、従来からの新生児退院診察や、新生児包括外来における低体重出生児の発達フォローを継続し、保護者向けのペアレントトレーニングについても継続して取り組む。	総合 <				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																						
						評価	説明																																																																																																								
	キ 移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題については、県と連携して取り組む。	キ 移行期医療支援センターの運用などによる移行期医療や医療的ケア児への対応など新たな課題については、県と連携して取り組む。	23	・SARS-CoV-2(新型コロナウイルス)などの感染症について、県と連携、協力して拡大防止に対応できる体制を整備する。(No.15再掲) ・機構内各病院や他医療機関、県などと連携して移行期医療及び成人期医療を提供する。 ・【こころ】総合病院、こども病院と連携した県立3病院の精神科医療体制構築を進める。 ・【子】県担当課と協議しつつ、受託した移行期医療支援センターの運営を行い、業務内容の充実を図る ・【子】No.59	<table><tr><td colspan="7">移行期医療件数 (単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>こども→総合</td><td>610</td><td>666</td><td>995</td><td>1,367</td><td>1,100</td><td>918</td></tr><tr><td>こども→こころ</td><td>-</td><td>19</td><td>18</td><td>15</td><td>28</td><td>31</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">関連するカンファレンス等の開催実績 (単位：回)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績</td><td>2</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数</td><td>1</td><td>6</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>医療的ケア児のレスパイト対応に関する打合せ実施回数</td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>6</td><td>3</td><td>4</td></tr></table> <p>※ 令和2年度に短期入所事業者の指定を受け、令和4年度から入所している</p> <table><tr><td colspan="7">移行期医療推進協議会の開催 (単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>移行期医療推進協議会の開催</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>0</td></tr></table> <table><tr><td colspan="6">移行期医療センターに関する委員会等の実施回数 (単位：件数)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>移行期医療センターに関する委員会等の実施回数</td><td>-</td><td>11</td><td>18</td><td>9</td><td>7</td></tr></table>	移行期医療件数 (単位：件)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こども→総合	610	666	995	1,367	1,100	918	こども→こころ	-	19	18	15	28	31	関連するカンファレンス等の開催実績 (単位：回)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績	2	5	0	0	0	0	移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数	1	6	4	3	2	2	医療的ケア児のレスパイト対応に関する打合せ実施回数	5	3	6	6	3	4	移行期医療推進協議会の開催 (単位：件)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	移行期医療推進協議会の開催	-	-	-	-	1	0	移行期医療センターに関する委員会等の実施回数 (単位：件数)						区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	移行期医療センターに関する委員会等の実施回数	-	11	18	9	7	S	新型コロナウイルス感染症への対応については、総合病院及びこども病院が県から重点医療機関に指定されており、各病院において患者受入体制を整備し、県と調整のうえ患者の受入を行ってきた。 移行期医療への対応については、機構内における医療情報システム(電子カルテシステム)の統合により、患者情報の病院間の相互参照が可能となったことから、今後、更なる医療サービスの向上が期待される。 (総合) 令和2年2月に開設した成人先天性心疾患科では、こども病院循環器科との連携により、先天性心疾患や遺伝性心疾患を持つ患者を対象に診察を行っている。 第3期中期目標期間において、令和元年度を基準に増加傾向を維持している。 (こころ) こころの医療センターとこども病院の精神科医師が合同症例検討会を令和元年度までは定期的に実施していた。令和2年以降は新型コロナウイルスの流行もあり、個々の病院の感染対策を優先して個別のカンファレンスを控えたこともあって開催が見送られているものの、必要に応じて患者や症例の相談を電話により行っている。 令和4年度に機構において「県立病院機構精神科あり方ワーキンググループ」を立ち上げて検討した結果、各病院の特性を活用した精神科医療を実施していくこととなり、令和5年度に地域や時代のニーズに応えた当院の医療提供体制の整備方針の検討を進めた。(こども) 移行期医療については、令和2年度から移行期医療支援センター事業を県から受託し、移行期医療支援体制の整備に取り組んだ。院内においても移行期医療に関する部署を組織化し、静岡市医師会との重症心身障害児の移行のためのカンファレンスや患者の自立支援など、小児医療機関のモデルケースとなるよう取組を進めた。 医療的ケア児については、令和2年11月に指定障害福祉サービスによる短期入所事業所の指定を受け、これまで6人(延人数)を受け入れた。今後も、受入体制の充実を図り、医療的ケア児のレスパイト対応等に取り組んでいく。 また、関係福祉機関、教育機関等における講習や会議に、医師や看護師が出席した。	・こども病院は、県から移行期医療支援センター運営事業を受託し、令和2年度に開所した静岡県移行期医療支援センターにおいて、移行医療に関する医療機関への現状調査、移行期支援外来の設置に向けた準備、移行患者についてのデータベース作成などに取り組んでいる。 ・移行期医療推進協議会を開催し、年度内の医療機関連携マップ作成のための調査を実施したほか、診療科ごとの支援プログラムの作成、静岡市医師会とのカンファレンス等を行った。移行期医療の実態調査や診療領域ごとの患者移行方針の具体的な構築、相談支援体制の構築など、患者の成人期医療への移行や自立支援の推進において、中心的な役割を担っていくことが期待される。 ・総合病院、こども病院においては、令和2年度に移行期医療関連部署を設置し、それ以降、移行期医療件数は大幅に増加するなど、医療移行が促進されている。 ・こころの医療センターとこども病院の連携としては、各病院の精神科医の合同カンファレンスにおいて症例検討を行ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が見送られているが、必要に応じて電話で相談する体制が取られている。 ・また、機構内における医療情報システム(電子カルテシステム)の統合により、患者情報の病院間共有が可能となるため、移行期医療における活用も期待される。 ・先天性心疾患や発達障害、摂食障害等への対応等において、各病院が相互に連携を図りながら、従来の組織や診療体制の枠組にとらわれず、小児から成人まで継続した治療体制を確保することが期待される。	23
移行期医療件数 (単位：件)																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
こども→総合	610	666	995	1,367	1,100	918																																																																																																									
こども→こころ	-	19	18	15	28	31																																																																																																									
関連するカンファレンス等の開催実績 (単位：回)																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
こころ・こども精神科医師合同カンファレンスの開催実績	2	5	0	0	0	0																																																																																																									
移行期医療センターに関する県との打合せ実施回数	1	6	4	3	2	2																																																																																																									
医療的ケア児のレスパイト対応に関する打合せ実施回数	5	3	6	6	3	4																																																																																																									
移行期医療推進協議会の開催 (単位：件)																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																									
移行期医療推進協議会の開催	-	-	-	-	1	0																																																																																																									
移行期医療センターに関する委員会等の実施回数 (単位：件数)																																																																																																															
区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																										
移行期医療センターに関する委員会等の実施回数	-	11	18	9	7																																																																																																										

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																															
						評価	説明																																																																																																																	
	ク 高度・専門・特殊医療を県民に提供する第一級の病院であり続けるために、ハイブリッド手術室の活用、ロボット支援手術・放射線治療等の拡充など、高度な治療への対応の強化や適切な治療の提供に取り組む。また、医療を取り巻く環境変化に応じて、先進的な施設や設備等の充実に努める。	ク 高度・専門・特殊医療を県民に提供する第一級の病院であり続けるために、ハイブリッド手術室の活用、ロボット支援手術・放射線治療等の拡充など、高度な治療への対応の強化や適切な治療に取り組む。質の高い医療の提供と効率的な病院運営を目指すため、3病院の医療情報システム統合をはじめとした医療情報の共有化に取り組む。 また、医療を取り巻く環境変化に応じて、先進的な施設や設備等の充実に努める。	24	・中期計画に記載した施設及び機器等の整備を計画的に実施する。 ・3病院の医療情報システム統合を実施し、セキュリティを強化した上で、地域医療連携などICTを利用したサービスの向上を目指す。	施設及び機器等の整備状況 <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th colspan="7">施設整備</th></tr><tr><th>第2期累計 (実績)</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>第3期累計</th></tr><tr><td>総合</td><td>16,132</td><td>1,091</td><td>1,472</td><td>1,866</td><td>383</td><td>685</td><td>4,813</td></tr><tr><td>こころ</td><td>992</td><td>139</td><td>246</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>390</td></tr><tr><td>こども</td><td>1,764</td><td>148</td><td>829</td><td>190</td><td>136</td><td>282</td><td>1,303</td></tr><tr><td>本部</td><td>0</td><td>0</td><td>78</td><td>395</td><td>358</td><td>3,304</td><td>831</td></tr><tr><td>合計</td><td>18,887</td><td>1,379</td><td>2,626</td><td>2,456</td><td>877</td><td>4,271</td><td>7,338</td></tr></table> (単位：百万円) <table><tr><th colspan="8">器械備品等</th></tr><tr><th></th><th>第2期累計 (実績)</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>第3期累計</th></tr><tr><td>総合</td><td>6,788</td><td>706</td><td>894</td><td>708</td><td>1,049</td><td>1,724</td><td>3,356</td></tr><tr><td>こころ</td><td>169</td><td>31</td><td>31</td><td>8</td><td>14</td><td>24</td><td>84</td></tr><tr><td>こども</td><td>1,834</td><td>308</td><td>747</td><td>567</td><td>717</td><td>454</td><td>2,339</td></tr><tr><td>本部</td><td>0</td><td>0</td><td>44</td><td>0</td><td>1</td><td>1,166</td><td>45</td></tr><tr><td>合計</td><td>8,791</td><td>1,045</td><td>1,716</td><td>1,283</td><td>1,780</td><td>3,368</td><td>5,824</td></tr></table> 医療情報システム統合の実施状況 ・質の高い医療の提供と効率的な病院運営を目指すため、3病院の医療情報システムを統合、令和5年5月から稼働を開始した。	区 分	施設整備							第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計	総合	16,132	1,091	1,472	1,866	383	685	4,813	こころ	992	139	246	5	0	0	390	こども	1,764	148	829	190	136	282	1,303	本部	0	0	78	395	358	3,304	831	合計	18,887	1,379	2,626	2,456	877	4,271	7,338	器械備品等									第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計	総合	6,788	706	894	708	1,049	1,724	3,356	こころ	169	31	31	8	14	24	84	こども	1,834	308	747	567	717	454	2,339	本部	0	0	44	0	1	1,166	45	合計	8,791	1,045	1,716	1,283	1,780	3,368	5,824	S	第3期中期計画においては以下の施設整備等を実施した。引き続き、経営状況を考慮しながら適切な施設整備等を進める。 （総合） 先端医学棟等への移転に伴う既存棟跡地改修及び耐震補強を行うとともに、電話交換機やナースコール等の設備更新を行い、病院機能の向上に繋がった。 （こころ） 院内トイレ及び昇降機改修を行い、患者の利便性向上に繋がった。 （こども） 本館の薬剤・検査・放射線部門等の改修を行うとともに、昇降機や外来天井の改修を行い、病院機能の向上に繋がった。また、北5病棟改修において病棟内空調のクリーン度を高め、小児がん拠点病院の指定更新に繋がった。 （本部） 令和3年にこころの医療センターにサーバー棟を整備し、3病院の医療情報システムの統合や医療情報の共有化に繋がった。	・中期計画策定時の施設整備計画について、状況変化に柔軟に対応しながら、施設・設備整備を実施している。 ・第3期中期目標期間においては、主な事業として、総合病院における無菌病棟や外来化学療法センターの整備、こども病院における小児がん患者病棟のクリーン度アップなどを行った。また、質の高い医療の提供と効率的な病院運営のため、3病院共通のサーバ棟の建設及び3病院の医療情報システムを統合した電子カルテの導入を行った。 ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、人工呼吸器等の機器購入や帰国者・接触者外来設置等の体制整備を行い、県内の医療提供体制の確保に貢献している。 ・医療機器の購入においては、機器購入委員会を開き、優先順位の高い機器から購入を行うなど、適切な管理がされている。	24
区 分	施設整備																																																																																																																							
	第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計																																																																																																																	
総合	16,132	1,091	1,472	1,866	383	685	4,813																																																																																																																	
こころ	992	139	246	5	0	0	390																																																																																																																	
こども	1,764	148	829	190	136	282	1,303																																																																																																																	
本部	0	0	78	395	358	3,304	831																																																																																																																	
合計	18,887	1,379	2,626	2,456	877	4,271	7,338																																																																																																																	
器械備品等																																																																																																																								
	第2期累計 (実績)	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	第3期累計																																																																																																																	
総合	6,788	706	894	708	1,049	1,724	3,356																																																																																																																	
こころ	169	31	31	8	14	24	84																																																																																																																	
こども	1,834	308	747	567	717	454	2,339																																																																																																																	
本部	0	0	44	0	1	1,166	45																																																																																																																	
合計	8,791	1,045	1,716	1,283	1,780	3,368	5,824																																																																																																																	

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																
						評価	説明																																		
	ケ 各県立病院は、質の高い医療を継続的に提供するため、次のとおり重点的に取り組む。	ケ 各県立病院は医療の提供に当たり、次のとおり重点的に取り組む。	—	—	—		—		—																																
	県立総合病院	^(ウ) 県立総合病院診療事業 県内医療機関の中核的病院として、各疾患に対する総合的な医療をはじめ、3大疾患（心疾患、脳血管疾患、がん疾患）に対する高度・専門医療や救急・急性期医療等を提供する。 各診療事業を推進するため、医師・看護師確保に取り組む。 県民に提供する医療 県民に提供する医療＜業務予定量＞ 病床数 718床 一般病床 662床 結核病床 50床 精神病床 6床 外来患者 455,056人 入院患者 227,436人	25	総合	入院・外来患者数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>233,305</td><td>225,595</td><td>203,298</td><td>207,398</td><td>199,210</td><td>211,603</td><td>227,436</td></tr><tr><td>(うち結核病床)</td><td>6,406</td><td>4,967</td><td>5,223</td><td>4,918</td><td>3,260</td><td>3,977</td><td>-</td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>436,699</td><td>448,945</td><td>425,092</td><td>455,056</td><td>455,776</td><td>457,778</td><td>455,056</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	入院患者数	233,305	225,595	203,298	207,398	199,210	211,603	227,436	(うち結核病床)	6,406	4,967	5,223	4,918	3,260	3,977	-	外来患者数	436,699	448,945	425,092	455,056	455,776	457,778	455,056	A	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、入院患者数は、新型コロナウイルス感染症・VRE病棟開棟（令和4年度6月）の影響により、目標値を下回ったが、令和5年においては令和2年度以前の水準まで回復した。 一方、外来患者数については、令和4年度、令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響のない令和元年度実績を超え過去最高を更新し、増加が続いている。	・入院患者数は、主に新型コロナウイルス専用病床の確保を行った影響を受け、各年度とも第2期最終年度の平成30年度を下回った。 ・一方で、外来患者数は、新型コロナウイルス感染症の影響による落ち込みから回復が見られ、第2期からの増加傾向が続いている。 ・地域の医療機関等との連携強化による患者数の増加と病床稼働率の向上に取り組んでおり、今後も更なる取組に期待する。	25
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																		
入院患者数	233,305	225,595	203,298	207,398	199,210	211,603	227,436																																		
(うち結核病床)	6,406	4,967	5,223	4,918	3,260	3,977	-																																		
外来患者数	436,699	448,945	425,092	455,056	455,776	457,778	455,056																																		
	・急性心筋梗塞、脳卒中等の循環器疾患において、常時高度な専門的治療を提供する。加えて、生活習慣病としての危険因子を管理するため、地域の医療機関との連携を強化する。	○循環器疾患患者に対して循環器病センター機能を活かした常時高度な専門的治療を提供する体制の充実 ①重症心不全疾患の患者に対して冠動脈疾患集中治療室（CCU／ICU）機能を最大限に活かした高度な専門的治療の提供 ②急性心筋梗塞、脳卒中発症患者に対応する常時救急受入体制の強化 ③循環器関連診療科の有機的な連携によるチーム医療の推進 ④ハイブリッド手術室の使用による経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）、ステントグラフト内挿術、経皮的僧帽弁接合不全修復術（Mitra Clip）等の低侵襲かつ高度な手術の実施	26	総合	CCU／ICUは平成30年9月より14床で運用している。 CCU／ICU稼働率 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>稼働率（％）</td><td>119.1</td><td>100.3</td><td>88.6</td><td>95.7</td><td>87.4</td><td>96.3</td></tr><tr><td>入室患者数（人）</td><td>771</td><td>866</td><td>802</td><td>925</td><td>795</td><td>853</td></tr><tr><td>1日平均（人）</td><td>14.3</td><td>14.0</td><td>12.4</td><td>13.4</td><td>12.2</td><td>13.5</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	稼働率（％）	119.1	100.3	88.6	95.7	87.4	96.3	入室患者数（人）	771	866	802	925	795	853	1日平均（人）	14.3	14.0	12.4	13.4	12.2	13.5	A	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、ICU／CCUの稼働率及び1日平均入室患者数は、新型コロナウイルス感染症による肺炎患者の重症化に伴い、一時的に稼働の制限を行っていた。 令和5年度は制限はなくなり、稼働率の向上及び特定集中治療室管理料の算定率向上に努めた。	・平成30年度に2床増床しており、第3期中期目標期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、高い稼働率で治療が行われている。 ・重症系病棟のニーズは継続すると見込まれることから、今後も引き続き、常時安定的に運用できる体制の維持が期待される。	26				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																			
稼働率（％）	119.1	100.3	88.6	95.7	87.4	96.3																																			
入室患者数（人）	771	866	802	925	795	853																																			
1日平均（人）	14.3	14.0	12.4	13.4	12.2	13.5																																			
			27	総合	脳卒中地域連携クリニカルパス適用患者数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>62</td><td>83</td><td>102</td><td>92</td><td>49</td><td>8</td></tr></table> 超急性期脳卒中加入 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>16</td><td>35</td><td>28</td><td>32</td><td>20</td><td>28</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	62	83	102	92	49	8	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	16	35	28	32	20	28	A	地域の医療機関等との連携により、パスの適用を推進し、円滑な運用に努める。 また、今後も、MRI、CT、血管造影の3種類のハイブリッド手術室を最大限に活用し、脳卒中発症患者に対して高度な専門的治療を提供する。	・循環器病センターに脳卒中専門病棟を置き、脳血管疾患専門の医療スタッフを配置するなど、急性期からの集中的な治療・看護等を実施している。 ・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の資格を取得した看護師がチーム医療に専従する体制が取られている。	27				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																			
算定件数	62	83	102	92	49	8																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																			
算定件数	16	35	28	32	20	28																																			
		③生活習慣病を心血管疾患の発症危険因子としてとらえ、循環器内科、神経内科、腎臓内科、心臓血管外科等が有機的に連携して、チーム医療の推進を図る。	28	総合	糖尿病透析予防指導管理料 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>算定件数</td><td>145</td><td>285</td><td>123</td><td>67</td><td>48</td><td>91</td></tr></table> (単位：件) <table><tr><th colspan="4">区 分</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td colspan="4">腎代替療法指導管理料</td><td>211</td><td>164</td><td>177</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	算定件数	145	285	123	67	48	91	区 分				3年度	4年度	5年度	腎代替療法指導管理料				211	164	177	A	糖尿病透析予防指導管理料は糖尿病・内分泌内科外来、そらまめ外来、透析室における指導により算定する。 第3期中期目標期間において、算定件数は、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、人員配置の変更、診療報酬改定で新設された腎代替療法指導管理料との対象患者の重複により、令和3年度から令和4年度にかけて減少したが、令和5年度においては91件まで増加し、合算した算定件数は268件となった。	・糖尿病透析予防指導においては、糖尿病・内分泌内科に加え、専門外来である「そらまめ外来」を設置し活動している。 ・糖尿透析予防指導の資格を有する看護師の外来配置人数増加により体制を強化している。 ・糖尿病透析予防指導管理料は、令和2年度以降は新型コロナウイルスの影響や診療報酬改定で新設された腎代替療法指導管理料との算定患者の重複により、減少しているが、合算件数でみると堅調に推移しており、適切な指導に努めている。	28				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																			
算定件数	145	285	123	67	48	91																																			
区 分				3年度	4年度	5年度																																			
腎代替療法指導管理料				211	164	177																																			

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																						
						評価	説明																																																																								
			29	④ハイブリッド手術室を運用する体制を整備し、高度専門医療を提供する。	<div>ハイブリッド手術室稼動状況（単位：件）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>ハイブリッド手術室使用件数</td><td>706</td><td>486</td><td>484</td><td>512</td><td>525</td><td>563</td><td>400以上</td></tr><tr><td>TAVI 実施件数 ※上記の内数</td><td>74</td><td>67</td><td>65</td><td>105</td><td>81</td><td>84</td><td>－</td></tr><tr><td>ステントグラフト挿入術 ※上記の内数</td><td>91</td><td>125</td><td>76</td><td>99</td><td>120</td><td>108</td><td>－</td></tr><tr><td>Mitra Clip件数 ※上記の内数</td><td>12</td><td>24</td><td>14</td><td>21</td><td>11</td><td>14</td><td>－</td></tr></table> <div>総合参考（単位：件）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>PCI</td><td>450</td><td>368</td><td>363</td><td>349</td><td>333</td><td>274</td></tr><tr><td>アブレーション</td><td>253</td><td>284</td><td>267</td><td>305</td><td>262</td><td>282</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	ハイブリッド手術室使用件数	706	486	484	512	525	563	400以上	TAVI 実施件数 ※上記の内数	74	67	65	105	81	84	－	ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	91	125	76	99	120	108	－	Mitra Clip件数 ※上記の内数	12	24	14	21	11	14	－	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	PCI	450	368	363	349	333	274	アブレーション	253	284	267	305	262	282	A	MRIハイブリッド手術室は、手術室にMRI検査室を併設しており、主に脳神経外科の脳腫瘍切除術に使用される。CTハイブリッド手術室は、手術室にCT検査装置を併設しており、主に脳神経外科の脳血管障害や脳腫瘍の手術に使用される。血管造影ハイブリッド手術室は、手術室にX線血管撮影装置を併設しており、主に心臓血管外科、循環器内科のTAVI、ステントグラフト内挿術、MitraClip等の手術に使用される。 第3期中期目標期間において、ハイブリッド手術室の稼動状況は、毎年下半期における循環器疾患及び脳疾患症例数の増加に比例して稼働率が上昇しており、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、TAVI、ステントグラフト挿入術、MitraClipの実施件数は着実な増加傾向が見られる。	・先端医学棟内に、MRI・CT・血管造影の3種類のハイブリッド手術室が整備されており、特徴に応じた施術内容に活用されている。 ・ハイブリッド手術室使用件数は、第3期中期目標期間中において増加している。 ・いずれも開胸外科手術よりも低侵襲で、手術の危険性が高い患者に対しても治療が可能であり、高度な施設基準等が要求される中、心臓血管外科や循環器内科の連携のもと順調に実績を伸ばしており、高度・専門医療の提供による県の医療水準の向上に貢献し、県立病院としての使命を果たしている。	29									
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																								
ハイブリッド手術室使用件数	706	486	484	512	525	563	400以上																																																																								
TAVI 実施件数 ※上記の内数	74	67	65	105	81	84	－																																																																								
ステントグラフト挿入術 ※上記の内数	91	125	76	99	120	108	－																																																																								
Mitra Clip件数 ※上記の内数	12	24	14	21	11	14	－																																																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
PCI	450	368	363	349	333	274																																																																									
アブレーション	253	284	267	305	262	282																																																																									
	・がん患者に対し、地域がん診療連携拠点病院として、最新・最良の診断、ロボット支援手術などの先進的手術及び化学療法、放射線治療を組み合わせた高度な集学的治療や予防医療を提供する体制を整備し、地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療を提供していく。	○がん疾患患者に対して地域がん診療連携拠点病院としての高度な集学的治療を提供する体制の充実及び地域の医療機関等と連携した緩和ケアや終末期医療の提供 ①先端医学棟の設備・機能を最大限に活用し、手術、放射線治療、化学療法に係るがん診療体制の充実 ②地域の医療機関等との連携による緩和ケアや終末期ケアの推進 ③がん相談及び情報提供機能の強化 ④ロボット支援手術の活用	30	①がん患者が速やかに検査や治療を受けられる体制を構築し、手術件数の増加に努める。	<div>がん手術件数（単位：件、％）</div> <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>胃がん</td><td>340</td><td>366</td><td>351</td><td>351</td><td>392</td><td>347</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>687</td><td>696</td><td>759</td><td>776</td><td>732</td><td>787</td></tr><tr><td>肝がん</td><td>366</td><td>260</td><td>328</td><td>255</td><td>232</td><td>264</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>134</td><td>194</td><td>213</td><td>180</td><td>184</td><td>169</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>449</td><td>511</td><td>440</td><td>454</td><td>441</td><td>448</td></tr><tr><td>その他</td><td>1,241</td><td>1,549</td><td>1,355</td><td>1,630</td><td>1,600</td><td>1,509</td></tr><tr><td>がん手術合計</td><td>3,217</td><td>3,576</td><td>3,446</td><td>3,646</td><td>3,581</td><td>3,524</td></tr><tr><td>手術全体</td><td>8,651</td><td>9,225</td><td>8,513</td><td>8,798</td><td>8,525</td><td>8,931</td></tr><tr><td>がん手術割合</td><td>37.2</td><td>38.8</td><td>40.5</td><td>41.4</td><td>42.0</td><td>39.5</td></tr></table> ※年度別各種がん手術は1患者が複数手術をした場合は、それぞれ計上 ※がん手術合計、手術全体は複数手術をした場合は、主たる手術に計上	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	胃がん	340	366	351	351	392	347	大腸がん	687	696	759	776	732	787	肝がん	366	260	328	255	232	264	肺がん	134	194	213	180	184	169	乳がん	449	511	440	454	441	448	その他	1,241	1,549	1,355	1,630	1,600	1,509	がん手術合計	3,217	3,576	3,446	3,646	3,581	3,524	手術全体	8,651	9,225	8,513	8,798	8,525	8,931	がん手術割合	37.2	38.8	40.5	41.4	42.0	39.5	A	第3期中期目標期間において、がん手術件数については、他施設での対応が困難な難治症例の受入も行っておるものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受け令和元年度を最高に令和2年度以降はやや減少している。 放射線治療件数については、リニアックを3台体制による高度変調放射線治療（IMRT）を始めとする高精度な治療を実施し、目標値とほぼ同程度の件数となった。	・手術室を拡充しを手術支援ロボットを追加整備した先端医学棟においては、リニアック3台体制による高精度な治療の提供を行っている。 ・第3期中期目標期間を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、がん手術件数は、一定の件数で推移しており、放射線治療件数についても、毎年度1000件程度で推移している。 ・引き続き、先端医学棟の設備・機能を最大限に活用した、高度・専門医療の提供が期待される。	30
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																									
胃がん	340	366	351	351	392	347																																																																									
大腸がん	687	696	759	776	732	787																																																																									
肝がん	366	260	328	255	232	264																																																																									
肺がん	134	194	213	180	184	169																																																																									
乳がん	449	511	440	454	441	448																																																																									
その他	1,241	1,549	1,355	1,630	1,600	1,509																																																																									
がん手術合計	3,217	3,576	3,446	3,646	3,581	3,524																																																																									
手術全体	8,651	9,225	8,513	8,798	8,525	8,931																																																																									
がん手術割合	37.2	38.8	40.5	41.4	42.0	39.5																																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																													
						評価	説明																															
			31	①外来化学療法センターの環境整備を行い、化学療法の充実を図る。	外来化学療法加算 (単位：件) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>件数</td><td>12,159</td><td>12,707</td><td>12,660</td><td>12,812</td><td>13,854</td><td>13,862</td><td>12,000以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	件数	12,159	12,707	12,660	12,812	13,854	13,862	12,000以上	総合	S	第3期中期目標期間中の外来化学療法の件数については、常に目標を上回る高い水準で推移している。施設面等でも外来化学療法センターの移転リニューアルや前日採血の運用を導入するなど患者の療養環境や利便性を大幅に向上させた。 また、がん薬物療法(抗がん剤治療)による脱毛抑制のための頭部冷却装置(PAXMAN)を導入し、乳がん患者を対象に治療を開始している。これは、乳がんを含む固形癌に対する薬物療法を受ける患者の、治療中及び治療後の脱毛抑制が期待でき、患者サービスの向上及び対象患者のQOLの向上が図られている。	・令和2年度に外来化学療法センターを本館2階へ移転リニューアルし、外来患者の利便性向上を図っている。 ・同時に、希望者に対する前日採血により、利用時間の短縮を図る取組を開始し、効率的な運用が行われている。 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で外来患者数全体が減少した令和2年度を含め、外来化学療法センターの患者数は、期間中の各年度とも目標値を上回り、且つ高い水準での増加を続けている。 ・外来化学療法加算算定件数の増加は増収にも寄与しており、がん患者に対する質の高い医療の提供と経営面との両立を図っている。 ・また、令和4年度には抗がん剤治療の副作用である脱毛を抑制する頭部冷却装置(PAXMAN)を導入し、患者の生活の質の向上にも配慮した治療が行われている。	31												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																															
件数	12,159	12,707	12,660	12,812	13,854	13,862	12,000以上																															
			32	②地域の医療機関等と連携し、緩和ケアや終末期ケアを推進する。	緩和ケアチーム介入症例数 (単位：件) <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>症例数</td><td>418</td><td>527</td><td>482</td><td>548</td><td>396</td><td>383</td></tr></table> 緩和ケア診療加算算定件数 (単位：件) <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>件数</td><td>812</td><td>5249</td><td>4,417</td><td>5,308</td><td>4,796</td><td>4,372</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	症例数	418	527	482	548	396	383	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	812	5249	4,417	5,308	4,796	4,372	総合	S	第3期中期目標期間中、緩和ケア診療加算算定件数は、高い水準で推移している。 緩和ケアチームは、緩和医療科医師、精神科医師、がんに関連する専門・認定看護師等で構成され、院内のがん患者に対して適切な緩和医療を提供する他、地域の医療機関等との定期的なカンファレンスを通じて連携強化に取り組んでいる。 また、がん患者等の社会復帰を支援するため、院内にハローワーク、産業保健総合支援センターとの連携による就労支援出張相談窓口を設置し、通院中又は入院中の患者に対して専門スタッフによる無料の就労相談を行っている。	・がんに伴う身体や精神の苦痛があっても患者が自分らしく生活できるよう、緩和医療科医と精神科医、専門知識を有する看護師・薬剤師等が連携する緩和ケアチームが、身体面・精神面の症状を軽減するための医療を提供しており、緩和ケア診療加算算定件数は期間を通じて高い実績を維持している。 ・総合病院では、こころの医療センターから精神科医を配置し、令和元年9月に緩和ケアセンターを組織するなど、緩和医療の提供体制が強化されたほか、令和2年3月に、地域がん診療連携拠点病院(高度型)に指定された。今後も、高度な集学的治療や適切な緩和医療の提供が期待される。 ・また、令和2年度から、ハローワーク静岡等による就労支援出張相談窓口を設置し、患者の社会復帰支援体制を強化している。	32
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																
症例数	418	527	482	548	396	383																																
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																
件数	812	5249	4,417	5,308	4,796	4,372																																
			33	③がん相談支援センターの機能を増強し、がんに関する相談支援、情報の提供に努める。	がん相談件数 (単位：件) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>がん相談</td><td>4,374</td><td>4,742</td><td>4,458</td><td>3,493</td><td>2,456</td><td>2,241</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	がん相談	4,374	4,742	4,458	3,493	2,456	2,241	総合	A	がん相談支援センターにおいて、がんに関連する専門・認定看護師を中心に対面及び電話による相談を実施している。 第3期中期目標期間において、がん相談件数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での相談件数が減少傾向であるため、令和元年度を最高に実績を下回っているものの、がん患者が相談しやすい環境は整っている。	・がん相談支援センターにおいては、がんに関連する専門・認定看護師が外来、病棟において相談業務を行っており、がん疾患患者が相談しやすい体制が確保されている。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、対面での相談件数の減少しているが、引き続き、患者が安心して医療を受けられるよう、支援に努めていくことが期待される。	33														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																
がん相談	4,374	4,742	4,458	3,493	2,456	2,241																																

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																														
						評価	説明																																																																
			34	④手術支援ロボットを増設するなど、高度・先進医療に対応できる手術体制の充実を図り、質の高い医療の提供を行う。	<div>ロボット支援手術件数 (単位：件)</div> <table><tr><td>診療科</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>泌尿器科</td><td>112</td><td>104</td><td>135</td><td>132</td><td>132</td><td>136</td><td>—</td></tr><tr><td>婦人科</td><td>18</td><td>25</td><td>23</td><td>25</td><td>18</td><td>31</td><td>—</td></tr><tr><td>消化器外科</td><td>83</td><td>70</td><td>82</td><td>92</td><td>163</td><td>222</td><td>—</td></tr><tr><td>心臓血管外科</td><td>—</td><td>—</td><td>3</td><td>12</td><td>15</td><td>18</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>213</td><td>199</td><td>243</td><td>261</td><td>328</td><td>407</td><td>230以上</td></tr></table> <div>ロボット支援手術者数 (単位：人)</div> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>人数</td><td>11</td><td>12</td><td>16</td><td>23</td><td>21</td><td>38</td></tr></table>	診療科	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	泌尿器科	112	104	135	132	132	136	—	婦人科	18	25	23	25	18	31	—	消化器外科	83	70	82	92	163	222	—	心臓血管外科	—	—	3	12	15	18	—	計	213	199	243	261	328	407	230以上	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	人数	11	12	16	23	21	38	S	ロボット支援手術(ダ・ヴィンチ使用手術)は、患者にとっては低侵襲というメリットがあるが、経営面においては消耗品や機器の保守費用等を現在の診療報酬では賄うことができないという問題点があるため、手術部において適用症例を見極めたうえで実施している。 ダ・ヴィンチ使用手術件数については、第3期中期目標期間において、消化器外科及び心臓血管外科の手術件数が増加しており、目標値を大きく上回っている年度が多くある。 令和4年度から日本製のロボットHINOTORIを導入し、3台体制で行っており、ロボット支援手術機器の運用に当たっては、手術講師を東京大学医学部、東京医科大学等から招聘し、術者の指導に充て、常に高度医療技術の習得に努めている。 令和4年度からはロボット手術運営部会を立ち上げ、より良いロボット支援手術の運営に努めているほか、総合病院の婦人科医師がロボット手術学会の学会会長を務めるなど、婦人科のロボット支援技術の普及、発展、技術の向上に貢献している。	・ロボット支援手術の対応領域を順次拡大してきており、令和2年度には心臓血管外科における手術を開始した。 ・ロボット支援手術件数は第3期中期目標期間を通して増加しており、令和5年度には、平成30年度に比べて2倍程度に件数が増加した。 ・ロボット支援手術者数も増加しており、高度な専門的医療の提供体制が拡充されている。 ・ロボット支援手術は低侵襲というメリットがある一方、必要となる消耗品や機器の保守費用等が現在の診療報酬では賄いきれないという課題もあり、適用症例を手術部において慎重に見極めた上で実施している。 ・県内の医療水準の維持向上の観点から、経営面とのバランスを図りつつも、高度医療提供の使命を果たしていくことが重要である。	34
診療科	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																
泌尿器科	112	104	135	132	132	136	—																																																																
婦人科	18	25	23	25	18	31	—																																																																
消化器外科	83	70	82	92	163	222	—																																																																
心臓血管外科	—	—	3	12	15	18	—																																																																
計	213	199	243	261	328	407	230以上																																																																
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																	
人数	11	12	16	23	21	38																																																																	
	・認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制を整備する。	○認知症や精神科患者の身体合併症などに対応できる体制の運用開始 ①認知症や精神科患者の身体合併症に対応する病棟の開棟(精神科身体合併症病棟)など医療提供体制の充実	No.20	35	こころの医療センターとの連携による常勤の精神科医師5名の着任により、精神科患者の身体合併症に対応する精神科リエゾンチームと認知症ケアチームが協働しながら治療を行っている。 また、精神疾患と身体疾患を併せ持つ精神・身体合併症に対する医療ニーズを踏まえ、令和5年4月から精神科病棟(精神科身体合併症病棟)を開棟した。 加えて令和5年4月から精神科病棟の運用を開始し、静岡県精神科救急身体合併症対応事業を受託した。	A	静岡県精神科救急身体合併症対応事業を受託し、24時間365日対応可能な体制を整備した。精神疾患により他施設、一般病床での対応が困難な患者に対し、一般診療科と精神科の連携を図り、精神科救急医療施設として対応し地域医療に貢献した。	・令和元年9月に、精神科リエゾンチームの施設基準を取得しており、身体合併症患者への対応強化を図っている。診療報酬上の評価加算も堅調に増加しており、収益面においても貢献している。 ・総合病院においては、総合病院の精神科リエゾンチーム及び認知症ケアチームが中心となって、令和2年度に基本計画をとりまとめ、令和4年度には、県立病院機構精神科あり方検討ワーキンググループを開催し、令和5年度に精神身体合併症病棟を設置した。 ・整備及び今後の運用に際しては、機構3病院の連携体制の強化も踏まえ、検討していくことが重要である。	35																																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																	
						評価	説明																																																																																																			
	・先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用により、適切な治療を提供していく。	○先端医学棟に整備した各種ハイブリッド手術室や放射線治療室の運用による適切な治療の提供 ①ハイブリッド手術室を活用した高度専門医療の推進 ②高度放射線治療の推進	36	先端医学棟の設備・機器を最大限に活用する。 ①No.29 ②No.30	総合 <table><tr><td colspan="8">手術件数 (単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td></tr><tr><td>手術件数</td><td>9,327</td><td>9,814</td><td>9,126</td><td>9,395</td><td>9,160</td><td>9,459</td><td>9,400以上</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">HCU延患者数 (単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>人数</td><td>6,872</td><td>6,426</td><td>5,569</td><td>5,759</td><td>5,669</td><td>6,537</td></tr></table>	手術件数 (単位：件)								区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	手術件数	9,327	9,814	9,126	9,395	9,160	9,459	9,400以上	HCU延患者数 (単位：人)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	人数	6,872	6,426	5,569	5,759	5,669	6,537	A	第3期中期目標期間において、手術件数およびHCU延患者数については、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れ・VREの発生等の影響もあり、令和2年度から令和4年度にかけて減少していたが、令和5年度においては令和元年度の水準まで増加した。 令和4年9月に総合病院先端医学棟で発生した火災により、病理学部の施設及び機器の一部が損傷し使用ができなくなった。このため、病理の迅速検査をこども病院に依頼、その他の検査は業者委託を行うことで通常診療に影響のないよう対応した。	・手術件数については、新型コロナウイルス感染症の影響により、一時減少したが、令和5年度はコロナ前の水準への回復が見られる。 ・心臓血管外科における全身麻酔下での手術件数の増加により、手術後の患者や集中治療を脱した重症患者の経過観察を受け持つHCUの利用も年々増加していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により減少が続いた。																																																					
						手術件数 (単位：件)																																																																																																				
						区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																													
手術件数	9,327	9,814	9,126	9,395	9,160	9,459	9,400以上																																																																																																			
HCU延患者数 (単位：人)																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
人数	6,872	6,426	5,569	5,759	5,669	6,537																																																																																																				
	・高度救命救急センターとして一層の充実を図り、広範囲熱傷等の特殊疾病患者に対応していく。	○重篤な救急患者に対応する高度救命救急センターの運営 ①救急搬送患者の受入体制の充実	37	①②医師の増員を図るとともに、働きやすさに配慮した変則勤務が可能な体制を維持する。	総合 <table><tr><td colspan="7">医師の変則勤務試行状況 (単位：％)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>該当者 (人)</td><td>1,717</td><td>1,784</td><td>1,893</td><td>1,838</td><td>1,864</td><td>1,909</td></tr><tr><td>利用者 (人)</td><td>966</td><td>1,047</td><td>1,224</td><td>1,139</td><td>1,176</td><td>1,197</td></tr><tr><td>利用率 (％)</td><td>56.3</td><td>58.7</td><td>64.7</td><td>61.9</td><td>63.1</td><td>62.7</td></tr></table> ※該当者：変則勤務を行うことが可能な延べ医師数 ※利用者：変則勤務を行った延べ医師数	医師の変則勤務試行状況 (単位：％)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	該当者 (人)	1,717	1,784	1,893	1,838	1,864	1,909	利用者 (人)	966	1,047	1,224	1,139	1,176	1,197	利用率 (％)	56.3	58.7	64.7	61.9	63.1	62.7	A	救急患者の円滑な受入体制を維持するため、各診療科の協力のもと、医師の変則勤務を進めている。令和5年度の利用率は62.7％となり、第3期中期目標期間において、増加傾向が見られた。	・県内全域からの患者を24時間体制で受け入れる三次救急医療機関として、高度救急医療を提供している。 ・当直明けに休めるよう、救急科医師の変則勤務制の施行を継続しており、対象者の6割以上が利用している。 ・令和6年度から、国が進める働き方改革の一環として、医師の時間外労働規制が開始される。令和5年度に特定労務管理対象機関の指定を受けたが、将来を見据えた救急医療体制の確保に向けて、更なる医師確保と勤務環境改善のための制度構築や運用面の工夫が求められる。																																																															
						医師の変則勤務試行状況 (単位：％)																																																																																																				
						区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																														
該当者 (人)	1,717	1,784	1,893	1,838	1,864	1,909																																																																																																				
利用者 (人)	966	1,047	1,224	1,139	1,176	1,197																																																																																																				
利用率 (％)	56.3	58.7	64.7	61.9	63.1	62.7																																																																																																				
			38	③救急車の受入を確実にできる診療体制を維持する。 ・ドクターカーの運用に関して、出動可能な市町の拡大に努める。	総合 救急科医師9名体制で稼動 <table><tr><td colspan="7">救急車受入率 (単位：％)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>当番日</td><td>97.1</td><td>90.9</td><td>87.7</td><td>94.4</td><td>93.3</td><td>92.0</td></tr><tr><td>全 日</td><td>97.4</td><td>92.3</td><td>92.5</td><td>94.4</td><td>93.4</td><td>93.3</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">特殊疾病患者受入数 (単位：件)</td></tr><tr><td>疾病名</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>重症熱傷</td><td>14</td><td>11</td><td>9</td><td>4</td><td>14</td><td>21</td></tr><tr><td>重症外傷</td><td>378</td><td>380</td><td>431</td><td>335</td><td>410</td><td>480</td></tr><tr><td>急性中毒</td><td>30</td><td>46</td><td>26</td><td>39</td><td>60</td><td>64</td></tr><tr><td>病院外心停止</td><td>186</td><td>174</td><td>201</td><td>182</td><td>236</td><td>236</td></tr><tr><td>計</td><td>608</td><td>611</td><td>667</td><td>560</td><td>720</td><td>801</td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">ドクターカー出動状況 (単位：件)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>件数</td><td>12</td><td>12</td><td>8</td><td>11</td><td>9</td><td>13</td></tr></table> 【参考】救急患者数 全4：11,245人 全5：11,813人	救急車受入率 (単位：％)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	当番日	97.1	90.9	87.7	94.4	93.3	92.0	全 日	97.4	92.3	92.5	94.4	93.4	93.3	特殊疾病患者受入数 (単位：件)							疾病名	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	重症熱傷	14	11	9	4	14	21	重症外傷	378	380	431	335	410	480	急性中毒	30	46	26	39	60	64	病院外心停止	186	174	201	182	236	236	計	608	611	667	560	720	801	ドクターカー出動状況 (単位：件)							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	12	12	8	11	9	13	A	救急科医師数に変化はない。救急当直体制の見直しを行っているが、現在も医師数が充足しているとは言えない状況である。 第3期中期目標期間において、救急患者数及び救急車受入件数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、増加傾向が見られる。特殊疾患患者も積極的に受け入れ、高度救命救急センターとしての機能を果たしている。 ドクターカーは事故による重症外傷や胸痛等の循環器疾患が疑われる病態に対して出動している。	・第3期中期目標期間において、救急車受入率は新型コロナウイルス感染症の影響を受け一時的に減少したが、第2期と同水準を維持している。特殊疾患患者の受入数は増加傾向にあり、軽症患者については他の二次救急病院で対応するケースが増えるなど、地域医療機関との役割分担のもと、三次救急である高度救命救急センターとしての機能発揮ができています。 ・厚生労働省が実施する「救命救急センターの充実段階評価」ではA評価を継続して取得しており評価されている。 ・救急科医師の体制は、第3期中期目標期間においては9人体制を維持しているが、医師の負担軽減を考慮すると、救急科医師は充足状態ではなく、働き方改革を見据え、長期的な視野のもと、県立病院としての医療提供の使命とのバランスを図りつつ、救急医療体制を担う医師の確保・養成、働き方や勤務環境の改善に努めていくことが求められる。
						救急車受入率 (単位：％)																																																																																																				
						区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																														
当番日	97.1	90.9	87.7	94.4	93.3	92.0																																																																																																				
全 日	97.4	92.3	92.5	94.4	93.4	93.3																																																																																																				
特殊疾病患者受入数 (単位：件)																																																																																																										
疾病名	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
重症熱傷	14	11	9	4	14	21																																																																																																				
重症外傷	378	380	431	335	410	480																																																																																																				
急性中毒	30	46	26	39	60	64																																																																																																				
病院外心停止	186	174	201	182	236	236																																																																																																				
計	608	611	667	560	720	801																																																																																																				
ドクターカー出動状況 (単位：件)																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
件数	12	12	8	11	9	13																																																																																																				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																					
						評価	説明																																							
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び入院・外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①手術件数の増加 ②病床稼働率90%以上の維持 ③患者満足度(入院・外来)の向上	39	①No.36 ②効率的な病院運営を行い、高い病床稼働率を維持する ③No.8	総合 病床稼働率 (単位：％) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>一般病棟</td><td>93.9</td><td>91.1</td><td>84.8</td><td>88.2</td><td>82.6</td><td>85.4</td><td>90以上</td></tr><tr><td>全体</td><td>89.8</td><td>86.6</td><td>80.7</td><td>83.7</td><td>78.0</td><td>80.5</td><td>-</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	一般病棟	93.9	91.1	84.8	88.2	82.6	85.4	90以上	全体	89.8	86.6	80.7	83.7	78.0	80.5	-	B	第3期中期目標期間において、コロナ禍における令和2年度から令和4年度において、一般病棟の一部を新型コロナウイルス感染症専門病棟・VRE専門病棟(令和4年度)として運用しており、一般病床稼働率は目標値90％を下回った。 新型コロナウイルス・VRE感染患者が一時的に激増し、令和2年度から4年度にかけて稼働率は落ち込んだが、重症感染患者を数多く受け入れており、地域医療に大きく貢献した。	・紹介患者数の減少や新型コロナウイルス感染症専用病床確保等により、一般病床の稼働率は、令和元年度を除いて、中期目標で指示した目標値を下回る。 ・一方で、期間を通じて、一般病床の病床稼働率の全国平均(令和5年度:69.0％)を上回っており、効率的な病院運営が図られている。 ・引き続き、稼働率の向上に努めることを期待する。	39													
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																							
一般病棟	93.9	91.1	84.8	88.2	82.6	85.4	90以上																																							
全体	89.8	86.6	80.7	83.7	78.0	80.5	-																																							
	【目標値】 ・手術件数(総合) ・病床稼働率(総合) ・患者満足度[入院・外来](総合)	【目標値】県立総合病院 ・手術件数(総合) ・病床稼働率(総合) ・患者満足度[入院・外来](総合) ・ハイブリッド手術件数(総合) ・放射線治療症例件数(総合) ・外来化学療法件数(総合) ・ロボット支援手術件数(ダヴィンチ等使用手術件数)	-	-	-		-	-	-																																					
	県立こころの医療センター	(有) 県立こころの医療センター診療事業 県内精神医療の中核病院として、総合的・専門的な精神科医療を提供するとともに、精神科救急・急性期医療や、他の医療機関では対応困難な治療の実施及び司法精神医療の充実を図る。 県民に提供する医療 ＜業務予定量＞ 病床数 274床 精神病床 274床 外来患者 39,647人 入院患者 55,551人	40	-	こころ 入院・外来患者数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>57,217</td><td>54,037</td><td>53,246</td><td>49,296</td><td>50,282</td><td>52,898</td><td>55,551</td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>42,454</td><td>39,647</td><td>37,285</td><td>36,692</td><td>36,761</td><td>36,865</td><td>39,647</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	入院患者数	57,217	54,037	53,246	49,296	50,282	52,898	55,551	外来患者数	42,454	39,647	37,285	36,692	36,761	36,865	39,647	B	第3期中期目標期間中の患者数は期中に新型コロナウイルスの流行があり、感染拡大防止に努めながらの病院運営となったため、令和元年度以降患者数の減少が続いたが、令和4年度以降は回復傾向となった。引き続き、他の医療機関では対応困難な重症患者などを積極的に受け入れ、県内精神医療の中核病院としての役割を果たしていく。	・県内精神医療の中核病院として、総合的・専門的な精神科医療、精神科救急医療、司法精神医療を提供している。 ・新型コロナウイルス感染症患者受入れのための病床確保や、外来患者に対する感染リスク軽減を目的とした長期投与やデイクアの一時受入れ停止などにより、入院・外来患者数はコロナ前までの回復には至っていない。	40													
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																							
入院患者数	57,217	54,037	53,246	49,296	50,282	52,898	55,551																																							
外来患者数	42,454	39,647	37,285	36,692	36,761	36,865	39,647																																							
	・常時精神科救急医療相談に応じ、患者の支援体制の充実を図る。 ・救急患者を受け入れ、新たな入院患者が早期に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の充実を図る。	○精神科救急・急性期医療の提供体制の充実 ①常時精神科救急医療相談に対応可能な体制の整備 ②救急患者を常時受入可能な体制の整備及び新たな入院患者の早期退院を支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備	41	①②24時間体制で精神科救急医療相談に応じ患者を受入れるとともに、新たな入院患者が90日以内に退院し社会復帰できるよう支援する精神科救急・急性期医療の提供体制の整備を図る。	こころ 平成15年4月より、県の委託事業として県内全域を対象とする「精神科救急ダイヤル」を敷設し、24時間体制で救急医療相談に対応している。 年4回発行し、関係機関、公的機関及び就労支援施設等に配布する当センター広報誌「ぬくもり」や、当センターホームページへ「精神科救急ダイヤル」に関する情報を掲載し、周知を図っている。 精神科救急ダイヤル件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>全相談件数</td><td>2,718</td><td>3,957</td><td>3,649</td><td>1,857</td><td>2,111</td><td>2,063</td></tr><tr><td>うち時間外</td><td>1,482</td><td>2,153</td><td>2,678</td><td>1,288</td><td>1,530</td><td>1,517</td></tr></table> 時間外における救急診療件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>件 数</td><td>331</td><td>390</td><td>335</td><td>313</td><td>252</td><td>249</td><td>300以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	全相談件数	2,718	3,957	3,649	1,857	2,111	2,063	うち時間外	1,482	2,153	2,678	1,288	1,530	1,517	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	件 数	331	390	335	313	252	249	300以上	A	24時間365日対応可能な相談・診療体制を整え、県との委託契約により全県の精神科救急の窓口となる「精神科救急ダイヤル」を運営し、幅広く相談に対応している。 第3期中期目標期間中の精神科救急ダイヤルの件数の推移であるが、令和2年度から3年度にかけて、緊急を要しない連絡が減ったことから件数が減少した。 時間外における救急診療件数については、令和4年度実績は下回ったものの、周知に努め中期目標期間中は、目標値を上回る水準で推移している。 今後はより一層精神科救急ダイヤル及び夜間診療体制の周知・普及に努めつつ、必要時に必要な相談を受け、必要な診療を実施出来る体制を維持していく。	・精神科救急ダイヤルの相談件数は、特定の患者からの相談が集中すること等の理由で、年度により増減があるが、おおむね年間2,000件を超える相談に対応している。 ・時間外における救急診療件数は令和4年度以降目標値を下回るものの、24時間365日対応可能な相談・診療体制が取られている。	41
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																								
全相談件数	2,718	3,957	3,649	1,857	2,111	2,063																																								
うち時間外	1,482	2,153	2,678	1,288	1,530	1,517																																								
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																							
件 数	331	390	335	313	252	249	300以上																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																													
						評価	説明																																																															
	・他の医療機関では対応困難な精神疾患患者への先進的治療に積極的に取り組む。	○他の医療機関では対応困難な精神疾患患者に対する高度医療への積極的な取組 ①高度専門医療(クロザピン、mーECT(修正型電気けいれん療法)、心理・社会的治療(心理教育、家族教室等))への取組	42	①新たな入院患者が90日以内に退院できるよう促進し、精神科救急入院料の施設基準を維持する。	<div>早期治療、早期退院の実践により、救急病棟（南2・北2）における「新規患者率」、「新規患者3ヶ月以内在宅移行率」はそれぞれの施設基準を満たすことができた。</div> <div>新規患者率 (単位：％)</div> <table><tr><td>区 分</td><td>施設基準</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>救 急 南2</td><td>40%以上</td><td>71.3</td><td>73.4</td><td>61.7</td><td>68.7</td><td>69.0</td><td>72.0</td></tr><tr><td>救 急 北2</td><td>40%以上</td><td>72.4</td><td>64.8</td><td>60.8</td><td>67.4</td><td>67.0</td><td>59.0</td></tr></table> <div>新規患者3ヶ月以内在宅移行率 (単位：％)</div> <table><tr><td>区 分</td><td>施設基準</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>救 急 南2</td><td>60%以上</td><td>73.0</td><td>78.7</td><td>89.4</td><td>82.9</td><td>86.0</td><td>86.9</td></tr><tr><td>救 急 北2</td><td>60%以上</td><td>85.4</td><td>79.7</td><td>86.7</td><td>86.3</td><td>77.4</td><td>77.9</td></tr></table>	区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	救 急 南2	40%以上	71.3	73.4	61.7	68.7	69.0	72.0	救 急 北2	40%以上	72.4	64.8	60.8	67.4	67.0	59.0	区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	救 急 南2	60%以上	73.0	78.7	89.4	82.9	86.0	86.9	救 急 北2	60%以上	85.4	79.7	86.7	86.3	77.4	77.9	A	第3期中期計画期間中、新規患者率及び新規患者3か月以内在宅移行率はいずれも基準を満たした。 救急・急性期治療病棟の役割を適切に果たすとともに、精神科救急入院料の施設基準を維持することができた。	・第3期中期目標期間を通じて、精神科救急入院料の算定基準を大幅に上回る水準となっており、引き続き早期退院の促進及び地域移行支援が期待される。	42													
			区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																												
			救 急 南2	40%以上	71.3	73.4	61.7	68.7	69.0	72.0																																																												
			救 急 北2	40%以上	72.4	64.8	60.8	67.4	67.0	59.0																																																												
区 分	施設基準	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																															
救 急 南2	60%以上	73.0	78.7	89.4	82.9	86.0	86.9																																																															
救 急 北2	60%以上	85.4	79.7	86.7	86.3	77.4	77.9																																																															
43	①薬物療法による治療効果が低い重症患者に対する治療法として、m-ECT(修正型電気けいれん療法)を積極的に実施する。 高度・専門医療の積極的な実施	<div>m-ECT実施件数 (単位：人)</div> <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td></tr><tr><td>延件数(件)</td><td>832</td><td>870</td><td>737</td><td>827</td><td>665</td><td>715</td><td>700以上</td></tr><tr><td>実患者数</td><td>66</td><td>70</td><td>59</td><td>56</td><td>54</td><td>62</td><td>－</td></tr><tr><td>中部地区</td><td>58</td><td>62</td><td>55</td><td>53</td><td>51</td><td>56</td><td>－</td></tr><tr><td>(静岡市)</td><td>43</td><td>50</td><td>45</td><td>43</td><td>43</td><td>48</td><td>－</td></tr><tr><td>東部地区</td><td>3</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td><td>5</td><td>－</td></tr><tr><td>西部地区</td><td>4</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>－</td></tr><tr><td>その他</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>－</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	延件数(件)	832	870	737	827	665	715	700以上	実患者数	66	70	59	56	54	62	－	中部地区	58	62	55	53	51	56	－	(静岡市)	43	50	45	43	43	48	－	東部地区	3	5	3	1	2	5	－	西部地区	4	2	1	2	1	1	－	その他	1	1	0	0	0	0	－	A	積極的にmECTによる治療を実施し、概ね目標である700件を達成し。mECT治療を施すため他院患者を受入れており、今後も当院におけるmETC治療の積極的な活用を継続していく。	・mーECT実施件数については、他の医療機関から患者を積極的に受け入れており、第3期中期目標期間を通じておおむね目標値を上回る。 ・mーECTの実施にあたっては、麻酔科医の確保が必要となるが、対応可能な麻酔科医は全国的にも少なく、機構内部での確保が困難であるため、現状は外部の麻酔科医の協力で対応している。引き続き安定した実施体制の確保が期待される。	43
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																															
延件数(件)	832	870	737	827	665	715	700以上																																																															
実患者数	66	70	59	56	54	62	－																																																															
中部地区	58	62	55	53	51	56	－																																																															
(静岡市)	43	50	45	43	43	48	－																																																															
東部地区	3	5	3	1	2	5	－																																																															
西部地区	4	2	1	2	1	1	－																																																															
その他	1	1	0	0	0	0	－																																																															
			44	①先端薬物療法(クロザピンなど)を積極的に実施する。	<div>平成23年度に作成したクリニカルパスに基づき治療を開始し、令和5年度末現在91名に対して継続投与中である。 静岡県内においては、現在10件の登録機関があるが、当院は3番目に承認を受けている。</div> <div>クロザピン投与患者数 (単位：人)</div> <table><tr><td>項目</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>5年度目標</td></tr><tr><td>患者数</td><td>55</td><td>60</td><td>65</td><td>73</td><td>83</td><td>91</td><td>75</td></tr></table>	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	患者数	55	60	65	73	83	91	75	A	令和元年度の投与患者数は60人であったが、令和5年度末時点では91人に投与を実施し、目標とした75人を大きく上回っている。 また、実施にあたっては、院内で患者の副作用のモニタリングを行い薬品の適正使用に取組み、治療効果と安全性の向上に努めている。 クロザピン治療を実施出来る医療機関は、精神科病床を有する病院の血液内科医と連携することが条件となっているため、静岡市立病院のみとの提携となっていたが、今後は、県立総合病院との連携も図っていく。	・クロザピンは、令和2年度診療報酬改定における算定要件の見直し等によってクロザピンの普及促進が図られたことなどにより、クロザピン投与患者数は、年々増加している。 ・クロザピンは施設登録された機関のみが使用でき、登録の要件として、精神病床を有する医療機関の血液内科医との連携が求められていることから、静岡市立静岡病院と緊急時の連携体制を構築している。令和5年度に総合病院に精神科病床が設置されたため、市立病院との連携を継続するとともに、総合病院との連携も視野に進めていくことを期待する。 ・患者に対しては、副作用のモニタリングを行い適正使用や安全管理体制の担保に努めるとともに、他の医療機関で対応できない患者を積極的に受入れている。	44																																													
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																															
患者数	55	60	65	73	83	91	75																																																															
			45	①心理・社会的治療についての取組を積極的に実施する。	<div>平成22年度から取組を始めた認知行動療法プロジェクトを、心理・社会的治療プロジェクトに発展し、認知行動療法に加え、新たに心理教育・家族教室への取り組みを実施している。また、心理教育に関する院内外研修会を開催し、スタッフのレベルアップに努めている。</div> <div>心理教育参加者数 (単位：人)</div> <table><tr><td>項目</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>210</td><td>154</td><td>86</td><td>93</td><td>83</td><td>142</td></tr></table> <div>心理教育研修会参加者数 (単位：人)</div> <table><tr><td>項目</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>136</td><td>66</td><td>35</td><td>29</td><td>0</td><td>26</td></tr></table>	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	参加者数	210	154	86	93	83	142	項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	参加者数	136	66	35	29	0	26	A	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い外部活動が縮小したが、徐々に活動を再開し令和5年度にはコロナ前の実績に近づいてきている。 感染対策を継続しつつ、効率的な研修の実施に努め、高度医療への積極的な取組の実施に対する意識の高揚に努めていく。	・新型コロナウイルス感染症の影響により、心理教育参加者数・心理教育研修会参加者数は減少傾向にあったが、支援を継続している。 ・院内研修会の継続的開催や院内推進委員会の毎月開催等により従事者の理解促進・スキルアップを図っている。今後も、研修方法等を検討の上、感染症対策を行いながら継続的な開催ができるよう期待する。	45																																	
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																
参加者数	210	154	86	93	83	142																																																																
項目	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																
参加者数	136	66	35	29	0	26																																																																
・入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるように、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制を構築する。	○多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築 ①入院患者が早期に退院し、地域で安心して生活できるようになるための、多職種チームによる包括的在宅医療支援体制の構築	46	①在宅医療支援部を中心とした包括的在宅ケア(ACT)チームによる退院支援と手厚い24時間365日サポート体制による退院後の地域生活を支援する。	<div>平成21年度に作成したガイドラインに沿って、ACTによる支援を実施している。 平成22年2月の支援開始以来延べ28名の支援活動を実施している。</div> <div>ACT実施状況</div> <table><tr><td></td><td></td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td rowspan="2">対象者</td><td>外来</td><td>11人</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>3</td></tr><tr><td>入院</td><td>0人</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td></tr><tr><td rowspan="2">活動状況</td><td>外来</td><td colspan="6" rowspan="2">多職種による定期訪問、ケースカンファレンス</td></tr><tr><td>入院</td></tr></table>			30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	対象者	外来	11人	4	4	4	4	3	入院	0人	2	1	1	1	3	活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス						入院	A	令和元年度から令和4年度にかけて患者の地域支援を継続しているが、新型コロナ感染症の影響を受けた期間中には、支援対象となる患者が増えなかったこともあり、ほぼ一定の患者数で推移した。5年度においては、コロナ感染症の5類移行により影響が低下することを踏まえ、患者の地域移行を進め、関係する公的機関等と連携しながら、在宅医療による支援を行った。	・第3期中期目標期間を通じて、多職種からなる包括型地域生活支援プログラム(ACT)チームが地域生活での支援体制の整備と長期入院患者の退院促進に取り組み、社会復帰を後押ししている。 ・ACT対象患者は長期にわたり安定した地域生活を送ることができており、第3期中期目標期間中は8人の患者が安定した在宅生活に移行している。 ・医師等の人員体制の整備が難しい等の課題はあるが、支援体制を維持していくことが期待される。	46																														
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																															
対象者	外来	11人	4	4	4	4	3																																																															
	入院	0人	2	1	1	1	3																																																															
活動状況	外来	多職種による定期訪問、ケースカンファレンス																																																																				
	入院																																																																					

- 71 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																					
						評価	説明																							
	・「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療について、指定医療機関としての役割を積極的に果たす。	○医療観察法等の司法精神医療への積極的な関与 ①「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の司法精神医療への指定医療機関としての積極的な関与	47	①医療観察法による入院処遇対象者を受け入れ、指定医療機関としての機能を最大限に発揮する。	令和5年度については、9月末現在で、2名の退院、1名の新規入院があった。 <div>医療観察法病棟の稼働状況(単位:床・%)</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>病床数(床)</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td></tr><tr><td>病床利用率(%)</td><td>96.0</td><td>84.1</td><td>98.2</td><td>102.4</td><td>110.3</td><td>100.1</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	病床数(床)	12	12	12	12	12	12	病床利用率(%)	96.0	84.1	98.2	102.4	110.3	100.1	A	令和元年度の稼働率は低かったものの、令和2年度以降は高い稼働率を維持し、12床が満床となる状況が続いている。令和3年度以降は特定病床での受入が続き稼働率が100%を超えている。	・こころの医療センターは、県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、平成21年に2床で運用開始、平成23年から現行の12床で稼働している。 ・稼働率の増減は、厚生労働省からの入院要請の有無次第であるが、県外の対象患者についても、要請に応じて積極的に受け入れるなど、社会的要請である司法精神医療に対応している。 ・令和元年度から医療観察法初任者研修を実施している。入院受入れから退院までの患者との関わり方について、こころの医療センターの医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士などが講師となり、医療従事者向けのカリキュラムとして企画・運営し、医療観察法の理解の裾野拡大に努めている。	47
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																								
病床数(床)	12	12	12	12	12	12																								
病床利用率(%)	96.0	84.1	98.2	102.4	110.3	100.1																								
	・認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期及び小児から成人への移行期における精神疾患への対応を図る。	○認知症・依存症・摂食障害など多様な精神疾患に対応できる体制を構築し、発達障害や思春期における精神疾患への対応 ①多様な精神疾患及び小児から成人への移行期における精神疾患等に対応するための体制の構築に向けた取組	48	①総合病院における身体合併症患者への精神科医療の提供体制を整備する。 ・公立病院経営強化プラン等の精神医療の方針を踏まえ、県内精神医療の中核病院としての役割を担う体制を整備する。 また、病棟整備計画の策定や県民要望に対応した新たな体制を構築し、休床病床の解消を行う。 ・総合病院、こども病院などと連携し、児童精神分野における精神科医療の提供体制の整備を図る。	令和2年4月より総合病院へ精神科医師1名を追加配置し、医師2名の体制とし、身体合併症の精神科リエゾン機能を強化するとともに、病棟整備に向けた検討会に参画している。	A	第3期期間中に、当院からの総合病院へ精神科医を、身体合併症の精神科リエゾン機能がより強化された。 さらに、「県立病院機構精神科あり方ワーキンググループ」を開催し、令和4年度中に県立3病院それぞれの精神科医療のあり方を検討した。令和5年度はこの検討結果を踏まえ、時代のニーズに応えた当院の医療提供体制のあり方の検討に取り組んでいる。	・総合病院における身体合併症患者への精神科医療の提供等のため、こころの医療センターから総合病院への精神科医師を配置を拡充し、精神科リエゾン機能のほか、認知症や緩和ケアのチーム医療の充実に効果を上げている。 ・休床中の102床については、将来の医療需要等を見据え、検討する必要がある。	48																					
	・効率的な病院運営を図り、また、県民に安全で質の高い医療の提供を行うため、病床稼働率及び外来患者満足度について各事業年度で高い水準を達成する。	○効率的な病院運営による県民に安全で質の高い医療を提供 ①国の公立病院経営強化政策指針や県、病院機構における精神科のあり方検討を踏まえた医療体制及び病棟の整備 ②クロザピン投与患者数の増加 ③病床稼働率85%以上の維持 ④患者満足度(外来)の向上	49	①No.48 ②No.44 ③常時、救急患者を受け入れる体制の維持と、多職種連携による早期退院促進による効率的な病院運営に努める。 ④No.8	病床稼働率(単位:%) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>稼働率</td><td>91.1</td><td>85.8</td><td>84.8</td><td>78.5</td><td>80.1</td><td>84.0</td><td>85以上</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	稼働率	91.1	85.8	84.8	78.5	80.1	84.0	85以上	B	令和2年度から令和4年度にかけては、新型コロナウイルス感染症の影響及び他病院で受診困難な患者を当院で受け入れるケースが増加し、4床室の受入れ調整が困難になり、入院患者数が伸びず、病床稼働率は目標値を下回った。 令和5年度は感染対策は継続して行きつつ、効率的な病床運営を行い、稼働率の上昇に努めた。	・新型コロナウイルス感染症専用病床の確保等の影響を受け、病床稼働率は、令和元年度を除いて、中期目標で指示した目標値を下回る。 一方で、精神病床の病床稼働率の全国平均(令和4年度:82.3%)と同程度の水準を維持しており、効率的な病院経営に努めている。 引き続き、稼働率の向上に努めることを期待する。	49					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																							
稼働率	91.1	85.8	84.8	78.5	80.1	84.0	85以上																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No
						評価	説明		
	【目標値】 ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ)	【目標値】県立こころの医療センター ・クロザピン投与患者数(こころ) ・病床稼働率(こころ) ・患者満足度[外来](こころ) ・時間外診療件数(こころ) ・m－ECT実施件数(こころ)	—	—	—		—	—	—
	県立こども病院	(9) 県立こども病院診療事業 県内小児医療の中核病院として、一般医療機関では対応困難な小児患者に対する高度・専門医療やハイリスク妊婦に対する周産期医療を提供する。また、小児期から成人期への移行期医療に取り組む。 県民に提供する医療 ＜業務予定量＞ 病床数 279床 一般病床 243床 精神病床 36床 外来患者 121,675人 入院患者 75,900人	50	—	こども <				

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																																																																	
						評価	説明																																																																																																																																																																			
	・地域の医療機関と連携して、ハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの構築に努めるほか、新生児に対して、高度な先進的治療を提供するための体制を拡充する。	○地域の医療機関と連携したハイリスク胎児・妊婦を早期に把握、治療するための一貫した医療システムの維持・充実と新生児に対しての高度な専門的治療を提供する体制の拡充 ①先天異常の出生前超音波診断や、出生後の管理・処置のための機器整備 ②新生児集中治療室（NICU）における低侵襲手術の実施	52	①最新式の超音波診断装置を導入する。 ②必要に応じNICU内での手術を継続実施する。	<div>産科入院患者数（単位：人）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院患者数</td><td>5,850</td><td>5,810</td><td>4,461</td><td>4,823</td><td>3,642</td><td>4,003</td></tr></table> <div>周産期医療に係る地域医療機関向け研修会等開催実績（単位：回、人）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>研修会等回数</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>373</td><td>377</td><td>255</td><td>155</td><td>45</td><td>55</td></tr></table> <div>NICU診療実績（単位：人、％）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>5,519</td><td>5,250</td><td>5,029</td><td>5,094</td><td>5,121</td><td>5,293</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>84.0</td><td>79.7</td><td>76.5</td><td>77.5</td><td>77.9</td><td>80.3</td></tr></table> <div>GCU診療実績（単位：人、％）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>4,646</td><td>4,723</td><td>4,685</td><td>4,978</td><td>5,001</td><td>5,161</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>70.7</td><td>71.7</td><td>71.3</td><td>75.8</td><td>76.1</td><td>78.3</td></tr></table> <div>MFICU診療実績（単位：人、％）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>1,879</td><td>1,907</td><td>1,517</td><td>1,433</td><td>1,240</td><td>1,273</td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>85.8</td><td>86.8</td><td>69.3</td><td>65.4</td><td>56.6</td><td>58.0</td></tr></table> <div>新生児出生体重別入院患者実績（単位：人）</div> <table><tr><th>体重（g）</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>500未満</td><td>4</td><td>8</td><td>4</td><td>6</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>500～1,000</td><td>29</td><td>41</td><td>19</td><td>22</td><td>23</td><td>13</td></tr><tr><td>1,000～1,500</td><td>26</td><td>25</td><td>28</td><td>15</td><td>24</td><td>18</td></tr><tr><td>1,500以上</td><td>165</td><td>139</td><td>168</td><td>248</td><td>180</td><td>212</td></tr><tr><td>合計</td><td>224</td><td>213</td><td>219</td><td>291</td><td>229</td><td>244</td></tr></table> <div>血液腫瘍科延患者数実績（単位：人）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>入院</td><td>8,656</td><td>7,849</td><td>7,335</td><td>4,810</td><td>6,268</td><td>6,326</td></tr><tr><td>外来</td><td>3,601</td><td>3,713</td><td>3,298</td><td>3,665</td><td>3,516</td><td>3,152</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院患者数	5,850	5,810	4,461	4,823	3,642	4,003	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	研修会等回数	8	9	8	2	1	2	参加者数	373	377	255	155	45	55	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	5,519	5,250	5,029	5,094	5,121	5,293	病床稼働率	84.0	79.7	76.5	77.5	77.9	80.3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	4,646	4,723	4,685	4,978	5,001	5,161	病床稼働率	70.7	71.7	71.3	75.8	76.1	78.3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院延患者数	1,879	1,907	1,517	1,433	1,240	1,273	病床稼働率	85.8	86.8	69.3	65.4	56.6	58.0	体重（g）	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	500未満	4	8	4	6	2	1	500～1,000	29	41	19	22	23	13	1,000～1,500	26	25	28	15	24	18	1,500以上	165	139	168	248	180	212	合計	224	213	219	291	229	244	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	入院	8,656	7,849	7,335	4,810	6,268	6,326	外来	3,601	3,713	3,298	3,665	3,516	3,152	A	第3期中期目標期間中、最新式の超音波診断装置など最先端の医療機器を整備し、先天異常の出生前超音波診断や、出生後の管理・処置等を適切に行った。 こども病院は、他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を数多く受け入れており、静岡県中部の周産期医療の拠点として、重症新生児（超早産児、重症新生児仮死、外科手術を要する先天性疾患等）は、ほぼ全てこども病院で治療した。 また例年、地域医療機関を対象とした母体救急や新生児に関する研修会、検討会を定期的に開催し、地域の周産期医療のレベルアップを図った。 NICUの入院延患者数及び病床稼働率はコロナの影響を受けたが、令和5年度に令和元年度の水準まで回復した。平成30年度と比較すると稼働が減少しているが、これまで特定入院料の算定期間を超えてNICUで治療していた長期入院患者を転棟させることで、病床稼働の効率化を図ったためである。	・令和2年4月には、生後3カ月、体重4.9kgの不整脈を繰り返す乳児に対してカテーテル心筋焼灼術を成功させており、この月齢・体重の乳児に対する成功例は県内初で、国内でも稀である。 ・NICUの運用にあたっては、重症患者における新生児特定集中治療室管理料の算定期間の超過が課題であるが、転棟が可能な患者は積極的に転棟させていくことに病院全体で取り組んでおり、算定率も改善の方向にある。 ・この課題に対しては、ハイリスク妊婦・胎児を早期に把握し治療を開始できるよう、役割分担や連携体制を常日頃から確保しておくなど、地域の医療機関との連携体制のシステム化も重要である。 ・中部地区の参加医師を交えた症例検討会や、看護師・助産師を対象にしたスキルアップレクチャー等を通じて、医療技術向上と連携の強化を図っている。 （参考） ・総合周産期母子医療センターの指定を受け、周産期医療の中核を担っている。 ・他の医療機関では対応が困難な超低出生体重児、極低出生体重児を受け入れながらも、効果的・効率的なベッドコントロールに努め、期間を通じて高い診療実績を上げている。	52
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院患者数	5,850	5,810	4,461	4,823	3,642	4,003																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
研修会等回数	8	9	8	2	1	2																																																																																																																																																																				
参加者数	373	377	255	155	45	55																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	5,519	5,250	5,029	5,094	5,121	5,293																																																																																																																																																																				
病床稼働率	84.0	79.7	76.5	77.5	77.9	80.3																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	4,646	4,723	4,685	4,978	5,001	5,161																																																																																																																																																																				
病床稼働率	70.7	71.7	71.3	75.8	76.1	78.3																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院延患者数	1,879	1,907	1,517	1,433	1,240	1,273																																																																																																																																																																				
病床稼働率	85.8	86.8	69.3	65.4	56.6	58.0																																																																																																																																																																				
体重（g）	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
500未満	4	8	4	6	2	1																																																																																																																																																																				
500～1,000	29	41	19	22	23	13																																																																																																																																																																				
1,000～1,500	26	25	28	15	24	18																																																																																																																																																																				
1,500以上	165	139	168	248	180	212																																																																																																																																																																				
合計	224	213	219	291	229	244																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
入院	8,656	7,849	7,335	4,810	6,268	6,326																																																																																																																																																																				
外来	3,601	3,713	3,298	3,665	3,516	3,152																																																																																																																																																																				
・本県における小児がんの拠点機能を有する病院として、高度な集学的治療に積極的に取り組む。	○小児がん拠点病院（厚生労働省指定）として、高度な集学的治療への積極的な取組 ①小児がんの集学的治療推進、セカンドオピニオンの受入れなど、がん診療の機能強化 ②院内がん登録の推進 ③県立静岡がんセンターとの連携強化 ④AYA世代がん診療の連携等を推進 ⑤がん公開講座や研修会（脳腫瘍関連）等の開催	小児がん拠点病院として、整備した施設及び体制の活用により、小児がん診療の更なる充実を行う。 ①②静岡県小児がん拠点病院（厚生労働省指定）として血液腫瘍に対しては、骨髄・末梢血幹細胞・臍帯血移植などの治療法を利用して対応する。 ③県立静岡がんセンターとの共同カンファレンスを実施する。 ③小児がん連携病院を指定し、地域医療機関との連携を図り、拠点病院としての役割を果たす。 ④AYA世代がんに携わる医療従事者向け研修会を開催する。 ⑤がん公開講座や研修会（脳腫瘍関連）等を開催する。	53	こども	<div>造血幹細胞移植実績（こども）（単位：件）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>骨髄移植</td><td>5</td><td>2</td><td>8</td><td>3</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>臍帯血</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>自家末梢血</td><td>4</td><td>4</td><td>1</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td></tr><tr><td>同種末梢血</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>14</td><td>10</td><td>12</td><td>6</td><td>10</td><td>9</td></tr></table> <div>小児がん登録件数（単位：人）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>5年度目標</th></tr><tr><td>登録件数</td><td>47</td><td>56</td><td>55</td><td>53</td><td>42</td><td>45</td><td>45</td></tr></table> <div>がんセンターとの共同カンファレンス回数（単位：回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>3</td><td>3</td><td>7</td><td>3</td><td>9</td><td>12</td></tr></table> <div>AYA世代がん研修会実施回数（単位：回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>1</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td></tr></table> <div>がん公開講座件数（単位：回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>-</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> <div>【参考】北5病棟改修にかかる打ち合わせ回数（単位：回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>-</td><td>-</td><td>17</td><td>25</td></tr></table> <div>令和3年度7月に完成済</div> <div>研修会（脳腫瘍関係）（単位：回）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>開催回数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>参加人数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>64</td><td>61</td><td>66</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	骨髄移植	5	2	8	3	3	3	臍帯血	3	3	2	2	2	2	自家末梢血	4	4	1	1	4	2	同種末梢血	2	1	1	0	1	2	計	14	10	12	6	10	9	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標	登録件数	47	56	55	53	42	45	45	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数	3	3	7	3	9	12	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数	1	4	2	2	2	3	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	-	1	0	1	1	1	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	回数	-	-	17	25	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	開催回数	-	-	-	1	1	1	参加人数	-	-	-	64	61	66	S	小児がんは成人と比較して発症数の少なから発見、診療が専門機関でないと困難であるが、こども病院は全国で15施設しか選定されない厚生労働省指定の小児がん拠点病院に平成31年4月に初めて指定され、小児がん相談室の設置、院内がん登録中級認定者の専従化等により体制整備に努めてきた。 小児がん拠点病院としての役割を適切に果たすため、令和3年度には病棟の改築（個室等のクリーン度アップ、AYAラウンジの増設、Wi-Fi環境の整備等）を実施し、更なる体制整備を進めた。 また、長期入院治療中の生徒の学習継続が社会的な課題となっている中、令和4年度には、前年度に整備したWi-Fi環境を活用し、県教育委員会と連携し、入院中の高校生の小児がん患者へのオンライン学習支援を本格的に開始した。この結果、オンラインでの授業参加により、正式に履修修得可能となり、留年や通信制の高校に編入することなく、学習を継続できるようになった。この取組は、令和4年度「県ひとリー改革運動」において、県民サービスの向上大賞を受賞し、さらには優秀賞（総合第2位）を受賞した。 第3期中期目標期間において、院内小児がん登録、造血管細胞移植、各種研修会等の実施実績を積み重ね、小児がん拠点病院としての役割を着実に果たした。 さらに、がんゲノム医療連携病院（令和元年12月指定）としてがんゲノム医療についても取組を実施し、加えて、がんセンターとの共同カンファレンスの開催等其他の小児がん連携病院等とも連携し、地域全体の小児・AYA世代のがん医療及び支援の質の向上に努めた。 こうした取組が評価され、小児がん拠点病院の厚生労働省指定を令和4年度に再度受け、令和5年4月から、2期目の取組を開始している。 指定の継続により治験・臨床研究への参加が加速し、小児がん領域の医師主導治験等に4件参加している。治験参加のメリットは非常に大きく、また、治験を受けることは小児がん拠点病院としての使命であることから、他の指定施設と同等以上の体制となるよう更なる整備を進め、次期の指定継続を確実なものにしていく。	・国の指定する小児がん拠点病院として、小児がんに対する集学的な治療を行っており、小児がん登録件数は、期間中を通じておおむね目標値を上回っており、令和元年度からの4年間に引き続き、令和5年度からの4年間についても継続して小児がん拠点病院の指定を受けることとなった。 ・令和元年12月にがんゲノム医療連携指定病院に指定され、がん遺伝子パネル検査を開始した。 ・医療従事者や患者家族等に対してAYA世代がんの治療法等をテーマとした研修会の開催するなど、AYA世代患者への相談対応の強化にも取り組んでいる。 ・小児がん拠点病院として、療養環境の向上に取り組んでいる。令和3年度には、北5病棟内の個室4室及び廊下も含めた範囲のクリーン度アップやWi-Fi環境の整備を含めた学習スペース（AYAラウンジ）の整備を行い、令和4年度には、教育委員会等とも協議を重ねながら、小児がん患者のオンライン学習の支援を行った。コロナ禍のオンライン学習の普及を契機とした、ハード面・ソフト面での支援により、高校生を中心とした患者の修学機会の拡大が図られている。 ・今後も、小児がん拠点病院として、院内がん登録中級認定者資格を有する専従職員の確保に努め、診療体制の整備、地域医療機関との連携、AYA世代の成人移行・長期フォローアップへの対応など、更なる機能強化を図ることが期待される。	53																														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
骨髄移植	5	2	8	3	3	3																																																																																																																																																																				
臍帯血	3	3	2	2	2	2																																																																																																																																																																				
自家末梢血	4	4	1	1	4	2																																																																																																																																																																				
同種末梢血	2	1	1	0	1	2																																																																																																																																																																				
計	14	10	12	6	10	9																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	5年度目標																																																																																																																																																																			
登録件数	47	56	55	53	42	45	45																																																																																																																																																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
回数	3	3	7	3	9	12																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
回数	1	4	2	2	2	3																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
件数	-	1	0	1	1	1																																																																																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度																																																																																																																																																																						
回数	-	-	17	25																																																																																																																																																																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																				
開催回数	-	-	-	1	1	1																																																																																																																																																																				
参加人数	-	-	-	64	61	66																																																																																																																																																																				

- 77 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																								
						評価	説明																																																																																																																																																																										
	・重篤な小児救命救急患者を常時受入れ可能な体制を維持・強化し、救急医療全般にわたって地域の医療機関と連携して受け入れる体制を整備する。	○重篤な小児救急患者を常時受入可能な体制を維持・強化及び地域で不足する小児救急医療体制の補完等、小児救急医療のモデルとなる体制整備 ①院内各専門領域のバックアップによる、小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした小児救急医療全般にわたる受入体制の強化、拡充 ②小児救命救急センターとしてメディカルコントロール体制整備への協力 ③小児救急専門スタッフの教育の充実 ④患者家族宿泊施設の建替え	54	①PICU(小児集中治療センター)・救急総合診療科を中心として小児救急医療体制の強化を図る。 ①小児救急センター・小児集中治療センターを中心とした、365日24時間小児救急患者の受入可能な体制を維持、充実させる。 ③院内の小児救急専門スタッフ(医師、看護師)育成に努める。 ④患者家族宿泊施設の工事に着手する。	子ども <table><tr><td colspan="7">小児救急センターの患者数</td><td>(単位：人、％)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>5,661</td><td>5,916</td><td>3,619</td><td>4,612</td><td>4,328</td><td>4,930</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">PICU診療実績</td><td>(単位：人、％)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>2,539</td><td>2,416</td><td>2,083</td><td>2,949</td><td>3,752</td><td>3,915</td><td></td></tr><tr><td>病床稼働率</td><td>87.0</td><td>82.5</td><td>71.3</td><td>73.4</td><td>85.7</td><td>89.1</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">ER診療実績</td><td>(単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>入院患者数</td><td>1,386</td><td>1,695</td><td>1,254</td><td>1,504</td><td>1,269</td><td>1,550</td><td></td></tr><tr><td>外来患者数</td><td>4,275</td><td>4,221</td><td>2,365</td><td>3,108</td><td>3,059</td><td>3,380</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">ドクターヘリ搬送実績</td><td>(単位：回)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>回数</td><td>41</td><td>33</td><td>22</td><td>19</td><td>21</td><td>24</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">ドクターカー出動実績</td><td>(単位：回)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>回数</td><td>274</td><td>291</td><td>193</td><td>212</td><td>222</td><td>172</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">PICU配置医師・看護師</td><td>(年平均、人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>医師（有期含む）</td><td>8</td><td>9</td><td>8</td><td>10</td><td>14</td><td>13</td><td></td></tr><tr><td>看護師</td><td>30</td><td>29</td><td>33</td><td>43</td><td>45</td><td>42</td><td></td></tr></table>	小児救急センターの患者数							(単位：人、％)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		入院延患者数	5,661	5,916	3,619	4,612	4,328	4,930		PICU診療実績							(単位：人、％)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		入院延患者数	2,539	2,416	2,083	2,949	3,752	3,915		病床稼働率	87.0	82.5	71.3	73.4	85.7	89.1		ER診療実績							(単位：人)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		入院患者数	1,386	1,695	1,254	1,504	1,269	1,550		外来患者数	4,275	4,221	2,365	3,108	3,059	3,380		ドクターヘリ搬送実績							(単位：回)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		回数	41	33	22	19	21	24		ドクターカー出動実績							(単位：回)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		回数	274	291	193	212	222	172		PICU配置医師・看護師							(年平均、人)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		医師（有期含む）	8	9	8	10	14	13		看護師	30	29	33	43	45	42		A	第3期中期目標期間において、小児救命救急センターの指定を受けているPICUと小児救急センター(ER)を中心に、24時間365日を通して、2次・3次救急患者を中心に多くの小児救急患者を受け入れた。 令和2年度以降、PICUの病床稼働率は70％台で推移していたが、令和3年6月にICUを統合(PICUとCCUの統合)し、CCU病棟をHCUの役割を持たせた後方病棟としたことにより、集中治療系の効率的な病棟運用が可能となった。結果、令和4年度は85.7％、5年度は89.1％と、病床稼働率が大幅に上昇した。 また、ER入院患者数及び外来患者数は、令和2年度にコロナの影響を受けて減少したが、その後徐々に増加した。ER開設以降、富士・富士宮、志太榛原等の救急患者が増加しており、地域で脆弱化する小児救急体制を補完した。 なお、第3期中期目標期間を通して、PICU病棟の医師確保に努め、専門スタッフを配置し、小児救急体制の充実を図った。	・新型コロナウイルス感染症の影響による外出控えや新型コロナウイルス感染症以外の感染症患者の減少により、小児救急センター患者数は大幅に減少していたが、第3期中期目標期間を通じて診療実績も維持され、重篤な小児救急患者を受け入れる体制が確保されている。 ・PICU配置医師数は増加しているが、医師の時間外労働規制が導入される令和6年度やさらにその先を見据えた救急医療体制の確保に向けて、更なる医師確保と勤務環境改善のための制度・工夫の充実が求められる。 (参考) ・小児救命救急センターの指定を受けているPICU(小児集中治療室)と小児救急センターを中心に、24時間365日を通して小児救急患者を受け入れている。	54
小児救急センターの患者数							(単位：人、％)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
入院延患者数	5,661	5,916	3,619	4,612	4,328	4,930																																																																																																																																																																											
PICU診療実績							(単位：人、％)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
入院延患者数	2,539	2,416	2,083	2,949	3,752	3,915																																																																																																																																																																											
病床稼働率	87.0	82.5	71.3	73.4	85.7	89.1																																																																																																																																																																											
ER診療実績							(単位：人)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
入院患者数	1,386	1,695	1,254	1,504	1,269	1,550																																																																																																																																																																											
外来患者数	4,275	4,221	2,365	3,108	3,059	3,380																																																																																																																																																																											
ドクターヘリ搬送実績							(単位：回)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
回数	41	33	22	19	21	24																																																																																																																																																																											
ドクターカー出動実績							(単位：回)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
回数	274	291	193	212	222	172																																																																																																																																																																											
PICU配置医師・看護師							(年平均、人)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
医師（有期含む）	8	9	8	10	14	13																																																																																																																																																																											
看護師	30	29	33	43	45	42																																																																																																																																																																											
				②地域の医療・消防機関で構成されるメディカルコントロール協議会に参加するとともに、PICUの主催により、救急医療・救急(消防)業務従事者向けの研究会、実習講習を行う。	55	各地域の医療機関、消防機関が参加するメディカルコントロール協議会に集中治療科、小児救急科等の医師が参加した。救急隊員等を対象とした研修会等は、新型コロナウイルス感染症の影響等により実施できなかった。	子ども <table><tr><td colspan="7">救急関係研修会等開催実績</td><td>(単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>対象</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>小児救命救急研究会</td><td>小児医療、救急医療関係者</td><td>161</td><td>86</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>救急救命士再教育病院実習</td><td>救急救命士</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>	救急関係研修会等開催実績							(単位：人)	区 分	対象	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	小児救命救急研究会	小児医療、救急医療関係者	161	86	0	0	0	0	救急救命士再教育病院実習	救急救命士	6	0	0	0	0	0	B	第3期中期目標期間を通して、メディカルコントロール推進に係る専門的事項について検討する県メディカルコントロール推進作業部会に集中治療科医師が継続的に参加した。また、静岡市消防局が主催する静岡地域メディカルコントロール協議会についても小児救急科等の医師が継続的に参加し、体制整備に協力した。 救急隊員等を対象にした研修会等は、令和元年度には実施したものの、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響等により実施していない。 重篤な小児患者の受入れ等救急体制を継続的に整備しており、小児救命救急センターとしての責務を果たした。	・地域のMC協議会に参加し、小児・救急医療関係者を対象とした研修を定期的開催して関係者のスキルアップに貢献しているが、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、救急救命士再教育病院実習が実施されていない。 ・しかしながら、本研修の実施見送りはやむを得ないものであり、救急隊員等からの個別の相談に関しては随時対応していることから、中期目標で示した「高度な救急医療の充実」の進捗に直結して遅れが出るものではない。 ・なお、県や市のMC協議会には集中治療科、小児救急医療科、総合診療科の医師が継続して参加している。	55																																																																																																																																						
救急関係研修会等開催実績							(単位：人)																																																																																																																																																																										
区 分	対象	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																										
小児救命救急研究会	小児医療、救急医療関係者	161	86	0	0	0	0																																																																																																																																																																										
救急救命士再教育病院実習	救急救命士	6	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																										
	・精神疾患を持つ小児患者やその家族に対して、児童精神科分野における中核的機能の発揮に努める。	○子どものこころの診療分野について、総合病院、こころの医療センターとの連携を図り、県内の児童精神医療に貢献 ①「子どもの心の診療ネットワーク事業」の拠点病院として、教育・福祉・医療機関の連携ネットワークの更なる拡大、充実 ②臨床研修の充実による児童精神科医の継続的育成	56	①児童精神科医療について、県立病院機構精神科あり方検討を踏まえ、総合病院、こころの医療センターなどと連携し、体制の見直し・充実を図る。	子ども <table><tr><td colspan="7">こころの診療科診療実績</td><td>(単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>入院延患者数</td><td>10,011</td><td>9,445</td><td>7,890</td><td>10,353</td><td>11,258</td><td>10,698</td><td></td></tr><tr><td>入院新患者数</td><td>57</td><td>50</td><td>63</td><td>71</td><td>63</td><td>69</td><td></td></tr><tr><td>外来延患者数</td><td>12,376</td><td>11,604</td><td>11,416</td><td>13,211</td><td>12,506</td><td>12,150</td><td></td></tr><tr><td>外来初診患者数</td><td>466</td><td>514</td><td>579</td><td>617</td><td>542</td><td>543</td><td></td></tr></table> <table><tr><td colspan="7">こころの診療科地域別実患者数実績</td><td>(単位：人)</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td></td></tr><tr><td>東部</td><td>779</td><td>759</td><td>744</td><td>829</td><td>796</td><td>784</td><td></td></tr><tr><td>中部</td><td>1,190</td><td>1,227</td><td>1,329</td><td>1,423</td><td>1,424</td><td>1,477</td><td></td></tr><tr><td>西部</td><td>56</td><td>59</td><td>56</td><td>53</td><td>44</td><td>54</td><td></td></tr><tr><td>県外</td><td>10</td><td>14</td><td>13</td><td>13</td><td>9</td><td>9</td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td>2,035</td><td>2,059</td><td>2,142</td><td>2,318</td><td>2,273</td><td>2,324</td><td></td></tr></table>	こころの診療科診療実績							(単位：人)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		入院延患者数	10,011	9,445	7,890	10,353	11,258	10,698		入院新患者数	57	50	63	71	63	69		外来延患者数	12,376	11,604	11,416	13,211	12,506	12,150		外来初診患者数	466	514	579	617	542	543		こころの診療科地域別実患者数実績							(単位：人)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度		東部	779	759	744	829	796	784		中部	1,190	1,227	1,329	1,423	1,424	1,477		西部	56	59	56	53	44	54		県外	10	14	13	13	9	9		合計	2,035	2,059	2,142	2,318	2,273	2,324		A	こころの診療科は小児専門病院内に設置され、開放・閉鎖の2つの病棟を有していることから、第3期中期目標期間を通して、多くの患者を受け入れた。入院患者数、外来患者数ともに、コロナの影響を受けたが、患者数は回復し、令和3年度以降は元年度の数値を上回っている。 また、県内の児童精神科医療の中核機関として、中部地域はもちろんのこと、児童精神科の医療機関が少ない東部地域からも継続的に一定水準(全体の35％程度)の患者を受け入れた。	・「こころ」から「身体」まで一貫した小児医療を行っており、こころの診療科では中部地区だけでなく県内全域及び県外からも患者を受け入れ、児童精神分野の中核機関としての役割を果たしている。 ・今後も専門スタッフによるきめ細かな医療サービスの提供や、急増する子どもの心の問題に関する地域連携の強化に努めることが期待される。	56																																																																
こころの診療科診療実績							(単位：人)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
入院延患者数	10,011	9,445	7,890	10,353	11,258	10,698																																																																																																																																																																											
入院新患者数	57	50	63	71	63	69																																																																																																																																																																											
外来延患者数	12,376	11,604	11,416	13,211	12,506	12,150																																																																																																																																																																											
外来初診患者数	466	514	579	617	542	543																																																																																																																																																																											
こころの診療科地域別実患者数実績							(単位：人)																																																																																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																											
東部	779	759	744	829	796	784																																																																																																																																																																											
中部	1,190	1,227	1,329	1,423	1,424	1,477																																																																																																																																																																											
西部	56	59	56	53	44	54																																																																																																																																																																											
県外	10	14	13	13	9	9																																																																																																																																																																											
合計	2,035	2,059	2,142	2,318	2,273	2,324																																																																																																																																																																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																	
						評価	説明																																																																																																			
			57	②厚生労働省の「子どもの心の診療ネットワーク事業」に静岡県県の拠点病院として参加する。	<div>事業を行っている全国19都府県1政令指定都市にある29の拠点病院の一つとして参加し、学校・地域との連携強化を図った。 （拠点病院を配置している都府県等） 岩手県、千葉県、東京都、石川県、山梨県、長野県、静岡県、三重県、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、香川県、高知県、福岡県、佐賀県、熊本県、沖縄県、札幌市</div> <div>こども</div> <table><tr><td colspan="13">精神保健講座等開催実績</td></tr><tr><td rowspan="2">区分</td><td colspan="2">30年度</td><td colspan="2">元年度</td><td colspan="2">2年度</td><td colspan="2">3年度</td><td colspan="2">4年度</td><td colspan="2">5年度</td></tr><tr><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>講座</td><td>施設巡回</td></tr><tr><td>対象</td><td>県内小中</td><td>こども</td><td>県内小中</td><td>こども</td><td>県内小中</td><td>こども</td><td>県内小中</td><td>こども</td><td>県内小中</td><td>こども</td><td>学校教諭・家族</td><td></td></tr><tr><td>参加者数等</td><td>5回 159人</td><td>10回 10施設</td><td>5回 96人</td><td>11回 11施設</td><td>2回 49人</td><td>11回 11施設</td><td>4回 140人</td><td>10回 10施設</td><td>3回 75人</td><td>11回 11施設</td><td>5回 131人</td><td>10回 10施設</td></tr></table>	精神保健講座等開催実績													区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度		精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	講座	施設巡回	対象	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	学校教諭・家族		参加者数等	5回 159人	10回 10施設	5回 96人	11回 11施設	2回 49人	11回 11施設	4回 140人	10回 10施設	3回 75人	11回 11施設	5回 131人	10回 10施設	A	こども病院は、厚生労働省の「子どもの心の診療ネットワーク事業」に平成23年度から静岡県の拠点病院として参加している。急増する子どもの心の問題に関するネットワーク構築のため、医療機関、学校、地域との連携強化を図り、県内の小児精神保健ネットワークの中核的な役割を果たしている。 第3期中期目標期間を通して、診療支援（連携）として医療機関から紹介患者を受け入れるとともに、児童養護施設の巡回を行ったり、静岡市、牧之原市等の要保護児童対策地域協議会に参加したりするなど、継続的に地域との連携強化を図った。また、研修・人材育成として研修医や学生を受入れるとともに、教師のための児童思春期精神保健講座を定期的に実施した。	・「子どもの心の診療ネットワーク」事業において、静岡県の拠点病院として業務受託し、第3期中期目標期間中をを通じて、他の医療機関や保健福祉関係機関と連携した、医学的支援・診療支援が実施されている。	57																																	
精神保健講座等開催実績																																																																																																										
区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度																																																																																															
	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	講座	施設巡回																																																																																														
対象	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	県内小中	こども	学校教諭・家族																																																																																															
参加者数等	5回 159人	10回 10施設	5回 96人	11回 11施設	2回 49人	11回 11施設	4回 140人	10回 10施設	3回 75人	11回 11施設	5回 131人	10回 10施設																																																																																														
			58	③児童精神科医の育成に努める。	<div>有期職員医師を1名採用し（平成25年度から延べ10名）、専門的な児童精神科医を育成した。</div> <div>こども</div> <table><tr><td colspan="7">有期職員医師採用実績（単位：人）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>採用人数</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr></table>	有期職員医師採用実績（単位：人）							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	採用人数		1	1	1	1	1	A	児童精神科臨床研修として有期職員医師を採用し、児童精神科医の育成を継続して行った。	・子どもの心の診療ネットワーク事業の一環として、児童精神科医の育成のため、有期雇用医師を採用し、育成を行っている。 ・育成した児童精神科医が県内外の病院で勤務医となる等、地域医療に継続して貢献している。	58																																																																												
有期職員医師採用実績（単位：人）																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
採用人数		1	1	1	1	1																																																																																																				
	・重症心身障害児等の医療的ケア児の退院、在宅移行を支援する体制について、県と連携して整備を図る。	○重症心身障害児等の医療的ケア児の退院、在宅移行を支援する体制を県と連携して具体化 ①医療的ケア児のレスパイト対応のため、障害者総合支援法に基づく「短期入所サービス」の実施	59	①言語聴覚業務における学校現場との連携、理学療法における退院後のフォロー、作業療法における急性期作業療法他への充実を図る。 ①医療的ケア児の在宅移行支援病棟の設置を検討する。 ①「短期入所サービス」事業の実施	<div>こども</div> <table><tr><td colspan="7">医療的ケア児に関する検討会開催実績（単位：回）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>回数</td><td></td><td>5</td><td>3</td><td>6</td><td>6</td><td>3</td></tr><tr><td>回数</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></tr></table> <div>こども</div> <table><tr><td colspan="8">リハビリ実施実績（単位：件）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td><td>毎年度目標</td></tr><tr><td>理学療法</td><td>17,309</td><td>22,829</td><td>22,985</td><td>24,683</td><td>25,770</td><td>26,886</td><td>15,000</td></tr><tr><td>作業療法</td><td>6,039</td><td>4,546</td><td>3,813</td><td>7,794</td><td>11,495</td><td>11,333</td><td>—</td></tr><tr><td>言語聴覚療法</td><td>7,901</td><td>9,744</td><td>10,162</td><td>10,045</td><td>9,555</td><td>10,332</td><td>—</td></tr><tr><td>計</td><td>31,249</td><td>37,119</td><td>36,960</td><td>42,522</td><td>46,820</td><td>48,551</td><td>—</td></tr></table> <div>こども</div> <table><tr><td colspan="7">短期入所利用者数（単位：人）</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>0</td><td>3</td><td>3</td></tr></table>	医療的ケア児に関する検討会開催実績（単位：回）							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数		5	3	6	6	3	回数						1	リハビリ実施実績（単位：件）								区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000	作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—	言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—	計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—	短期入所利用者数（単位：人）							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	利用者数	-	-	-	0	3	3	A	こども病院では、リハビリの実施による医療的ケア児の退院や在宅移行後のフォローを行っており、実施件数は、第3期中期目標期間を通して、年々増加した（令和5年度実施件数の元年度比131％）。 また、福祉機関等と調整し、退院、在宅移行後のフォローを行うとともに、障害者総合支援法に基づく短期入所サービスの実施により、在宅移行後の患者家族へのレスパイト支援も行った。 今後も、関係機関と連携し、適切な在宅移行支援を検討し、実施していく。	・こども病院においては、県から委託されている移行期医療支援の一環として、医療的ケア児に関する検討会を実施し、重症心身障害児の在宅移行後のフォロー等の課題に対して、検討を重ねている。 ・医療的ケア児及びその家族への支援体制の強化に努めている。令和2年度に障害福祉サービス事業所の指定を受け、令和5年度には、延3人の利用があった。 ・在宅移行後のフォローにも取り組んでおり、理学療法件数は、第3期中期目標期間中の各年度とも目標値を上回るほか、リハビリ全体の件数が年々増加し、令和5年度には過去最大の件数となっている。体制強化により患者の早期機能回復に寄与している。 ・重症心身障害児の在宅移行後のフォロー等の課題に対して、引き続き検討を重ね、重症心身障害児の円滑な退院・在宅移行を支援する体制整備に努めていく必要がある。	59
医療的ケア児に関する検討会開催実績（単位：回）																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
回数		5	3	6	6	3																																																																																																				
回数						1																																																																																																				
リハビリ実施実績（単位：件）																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																			
理学療法	17,309	22,829	22,985	24,683	25,770	26,886	15,000																																																																																																			
作業療法	6,039	4,546	3,813	7,794	11,495	11,333	—																																																																																																			
言語聴覚療法	7,901	9,744	10,162	10,045	9,555	10,332	—																																																																																																			
計	31,249	37,119	36,960	42,522	46,820	48,551	—																																																																																																			
短期入所利用者数（単位：人）																																																																																																										
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
利用者数	-	-	-	0	3	3																																																																																																				

- 81 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No
						評価	説明		
	<div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></div><div></</div></div>								

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																																																																																																																																											
						評価	説明																																																																																																																																																																																																																																													
			63	・即時的で効果的な人材を確保するため、採用試験を適宜実施する。	<div>看護師については、定時募集に加えて随時募集を実施し、切れ目のない採用試験を実施している。さらに優秀な人材確保のためコメディカルのアソシエイトの公募試験を実施した。</div> <div>正規職員の確保状況（各年度4月1日現在）（単位：人）</div> <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>6年度</th></tr><tr><td rowspan="6">法人合計</td><td>医 師</td><td>269</td><td>283</td><td>289</td><td>293</td><td>307</td><td>322</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>4</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td><td>8</td><td>7</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>1,370</td><td>1,366</td><td>1,398</td><td>1,403</td><td>1,398</td><td>1,408</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>319</td><td>333</td><td>347</td><td>362</td><td>369</td><td>373</td></tr><tr><td>研 究 員</td><td></td><td>2</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>事 務</td><td>126</td><td>123</td><td>131</td><td>136</td><td>140</td><td>139</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>2,088</td><td>2,112</td><td>2,174</td><td>2,201</td><td>2,223</td><td>2,250</td></tr><tr><td rowspan="4">本部</td><td>医 師</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>医療技術</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事 務</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>32</td><td>34</td><td>33</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>34</td><td>35</td><td>34</td><td>36</td><td>38</td><td>36</td></tr><tr><td rowspan="6">総合</td><td>医 師</td><td>165</td><td>179</td><td>184</td><td>188</td><td>195</td><td>202</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>3</td><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>806</td><td>807</td><td>829</td><td>826</td><td>837</td><td>847</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>214</td><td>226</td><td>237</td><td>249</td><td>255</td><td>260</td></tr><tr><td>研 究 員</td><td></td><td>2</td><td>2</td><td></td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事 務</td><td>54</td><td>53</td><td>59</td><td>63</td><td>65</td><td>65</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>1,242</td><td>1,271</td><td>1,317</td><td>1,331</td><td>1,359</td><td>1,380</td></tr><tr><td rowspan="5">こころ</td><td>医 師</td><td>14</td><td>14</td><td>13</td><td>13</td><td>13</td><td>14</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>看護 師</td><td>118</td><td>120</td><td>124</td><td>122</td><td>122</td><td>127</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>25</td><td>25</td><td>26</td><td>26</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td>事 務</td><td>13</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td><td>14</td><td>14</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>170</td><td>170</td><td>175</td><td>174</td><td>176</td><td>182</td></tr><tr><td rowspan="5">こども</td><td>医 師</td><td>90</td><td>90</td><td>91</td><td>92</td><td>99</td><td>106</td></tr><tr><td>歯科医師</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>看護 師</td><td>444</td><td>436</td><td>444</td><td>452</td><td>436</td><td>432</td></tr><tr><td>医療技術</td><td>80</td><td>82</td><td>84</td><td>86</td><td>86</td><td>85</td></tr><tr><td>事 務</td><td>27</td><td>27</td><td>28</td><td>28</td><td>27</td><td>27</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>642</td><td>636</td><td>648</td><td>660</td><td>650</td><td>652</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	法人合計	医 師	269	283	289	293	307	322	歯科医師	4	5	7	7	8	7	看護 師	1,370	1,366	1,398	1,403	1,398	1,408	医療技術	319	333	347	362	369	373	研 究 員		2	2		1	0	事 務	126	123	131	136	140	139	計		2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250	本部	医 師			1			1	看護 師	2	3	1	3	3	2	医療技術				1	1	1	事 務	32	32	32	32	34	33	計		34	35	34	36	38	36	総合	医 師	165	179	184	188	195	202	歯科医師	3	4	6	5	6	5	看護 師	806	807	829	826	837	847	医療技術	214	226	237	249	255	260	研 究 員		2	2		1	1	事 務	54	53	59	63	65	65	計		1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380	こころ	医 師	14	14	13	13	13	14	歯科医師							看護 師	118	120	124	122	122	127	医療技術	25	25	26	26	27	27	事 務	13	11	12	13	14	14	計		170	170	175	174	176	182	こども	医 師	90	90	91	92	99	106	歯科医師	1	1	1	2	2	2	看護 師	444	436	444	452	436	432	医療技術	80	82	84	86	86	85	事 務	27	27	28	28	27	27	計		642	636	648	660	650	652	A	医師については、専門医確保に向けてホームページにプログラム説明動画を公開し、プログラムの魅力を伝え、募集に努めている。 今後、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、医学生向け説明会への参加や病院見学の受入などを行い確保に努める。 看護師募集について、定時募集を第1回から3病院対象に実施した。 また、経験者を対象とした月次募集により切れ目のない募集を実施している。なお、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報、養成校訪問、病院説明会など様々な確保対策を進め、採用数の増加に繋げている。 コメディカルは、必要な職種について適時、募集を実施しており、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士（アソシエイト）、医療ソーシャルワーカー、精神保健福祉士、心理療法士、遺伝カウンセラーについて公募試験を実施し優秀な人材の確保に努めている。 事務についても、正規職員の公募試験を実施し、優秀な人材の確保に努めている。	・全国的に看護師不足が問題となる中、積極的な看護師確保対策、柔軟な採用試験の実施、勤務環境の改善、多様な勤務条件の設定等の努力により、各病院が高度・専門・特殊医療の提供に必要な水準の職員数が確保されている。 ・看護師定時募集方法については、従来、第1期募集は勤務先を総合病院に限り、第2期募集は勤務先を3病院としていたが、令和元年度より、第1期募集から勤務先を3病院として実施し、看護学生の就職活動の早期化と勤務先の希望に柔軟に対応している。	63
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度																																																																																																																																																																																																																																													
法人合計	医 師	269	283	289	293	307	322																																																																																																																																																																																																																																													
	歯科医師	4	5	7	7	8	7																																																																																																																																																																																																																																													
	看護 師	1,370	1,366	1,398	1,403	1,398	1,408																																																																																																																																																																																																																																													
	医療技術	319	333	347	362	369	373																																																																																																																																																																																																																																													
	研 究 員		2	2		1	0																																																																																																																																																																																																																																													
	事 務	126	123	131	136	140	139																																																																																																																																																																																																																																													
計		2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250																																																																																																																																																																																																																																													
本部	医 師			1			1																																																																																																																																																																																																																																													
	看護 師	2	3	1	3	3	2																																																																																																																																																																																																																																													
	医療技術				1	1	1																																																																																																																																																																																																																																													
	事 務	32	32	32	32	34	33																																																																																																																																																																																																																																													
計		34	35	34	36	38	36																																																																																																																																																																																																																																													
総合	医 師	165	179	184	188	195	202																																																																																																																																																																																																																																													
	歯科医師	3	4	6	5	6	5																																																																																																																																																																																																																																													
	看護 師	806	807	829	826	837	847																																																																																																																																																																																																																																													
	医療技術	214	226	237	249	255	260																																																																																																																																																																																																																																													
	研 究 員		2	2		1	1																																																																																																																																																																																																																																													
	事 務	54	53	59	63	65	65																																																																																																																																																																																																																																													
計		1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380																																																																																																																																																																																																																																													
こころ	医 師	14	14	13	13	13	14																																																																																																																																																																																																																																													
	歯科医師																																																																																																																																																																																																																																																			
	看護 師	118	120	124	122	122	127																																																																																																																																																																																																																																													
	医療技術	25	25	26	26	27	27																																																																																																																																																																																																																																													
	事 務	13	11	12	13	14	14																																																																																																																																																																																																																																													
計		170	170	175	174	176	182																																																																																																																																																																																																																																													
こども	医 師	90	90	91	92	99	106																																																																																																																																																																																																																																													
	歯科医師	1	1	1	2	2	2																																																																																																																																																																																																																																													
	看護 師	444	436	444	452	436	432																																																																																																																																																																																																																																													
	医療技術	80	82	84	86	86	85																																																																																																																																																																																																																																													
	事 務	27	27	28	28	27	27																																																																																																																																																																																																																																													
計		642	636	648	660	650	652																																																																																																																																																																																																																																													
			64	・就職説明会への参加、多角的な広報の実施や養成校の訪問などにより、必要な職員の確保を目指す。	<div>看護学生向け就職説明会（R5末時点）（単位：人）</div> <table><tr><th>区 分</th><th>来場者数</th><th>訪問者数</th><th>受験者数</th></tr><tr><td>ナース専科（静岡）</td><td>49</td><td>74</td><td>11</td></tr><tr><td>ナースナビ（浜松）</td><td>174</td><td>65</td><td>0</td></tr><tr><td>マイナビ（静岡）</td><td>219</td><td>160</td><td>30</td></tr><tr><td>（沼津）</td><td>103</td><td>82</td><td>8</td></tr><tr><td colspan="2">業者計</td><td></td><td>49</td></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>71</td><td>127</td><td>23</td></tr><tr><td>常葉大学</td><td>-</td><td>54</td><td>27</td></tr><tr><td>聖隷クリストファー大学</td><td>160</td><td>-</td><td>4</td></tr><tr><td>順天堂大学</td><td>-</td><td>-</td><td>11</td></tr><tr><td>静岡市立看護専門学校</td><td>81</td><td>56</td><td>6</td></tr><tr><td>静岡県立看護専門学校</td><td>104</td><td>57</td><td>10</td></tr><tr><td colspan="2">養成校計</td><td></td><td>81</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td></td><td>130</td></tr></table> <div>※訪問者数は病院間の重複あり</div> <div>看護学生向け就職説明会（単位：人）</div> <table><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="2">来場者数</td><td>業者</td><td>226</td><td>709</td><td>709</td><td>582</td><td>0</td></tr><tr><td>養成校</td><td>602</td><td>35</td><td>35</td><td>137</td><td>416</td></tr><tr><td rowspan="2">訪問者数</td><td>業者</td><td>64</td><td>645</td><td>645</td><td>438</td><td>545</td></tr><tr><td>養成校</td><td>345</td><td>316</td><td>316</td><td>120</td><td>294</td></tr><tr><td rowspan="2">受験者数</td><td>業者</td><td>3</td><td>112</td><td>112</td><td>82</td><td>381</td></tr><tr><td>養成校</td><td>73</td><td>92</td><td>92</td><td>72</td><td>67</td></tr></table>	区 分	来場者数	訪問者数	受験者数	ナース専科（静岡）	49	74	11	ナースナビ（浜松）	174	65	0	マイナビ（静岡）	219	160	30	（沼津）	103	82	8	業者計			49	静岡県立大学	71	127	23	常葉大学	-	54	27	聖隷クリストファー大学	160	-	4	順天堂大学	-	-	11	静岡市立看護専門学校	81	56	6	静岡県立看護専門学校	104	57	10	養成校計			81	計			130		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	来場者数	業者	226	709	709	582	0	養成校	602	35	35	137	416	訪問者数	業者	64	645	645	438	545	養成校	345	316	316	120	294	受験者数	業者	3	112	112	82	381	養成校	73	92	92	72	67	A	第3期中期目標期間中において、新型コロナウイルス感染症の影響で今までのような病院見学会やインターンシップの開催ができない中、少しでも学生の知りたい情報を提供するため、積極的に説明会への参加をしている。 看護師確保対策の中でも企業・養成校主催の就職説明会は、看護学生が看護部長や先輩看護師等と直接話ができることから、病院の宣伝だけでなく、看護学生個人が知りたい情報を直接伝えることができる利点がある。 説明会での内容は内定者からのアンケート結果を参考に検討をし、病院内での様子が伝わるよう動画などを用いて説明を行っている。今後も昨年に引き続き企業・養成校主催の説明会へ参加し、現在の学生の動向等をつかむことで、看護師確保に努める。	・就職説明会においては、機構の看護師が直にコミュニケーションを図ることで、看護学生が知りたい情報を把握できるという利点に併せて、採用後のミスマッチの予防にも効果があるものと考えられる。 ・第3期中期目標期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、説明会等の中止があった。WEBでの説明会開催や養成校のポータルサイトへのPR資料の提供などを行うと同時に、対面で看護師確保に努めており、今後も臨機応変な対応による積極的な採用活動が期待される。	64																																																																																																																																					
区 分	来場者数	訪問者数	受験者数																																																																																																																																																																																																																																																	
ナース専科（静岡）	49	74	11																																																																																																																																																																																																																																																	
ナースナビ（浜松）	174	65	0																																																																																																																																																																																																																																																	
マイナビ（静岡）	219	160	30																																																																																																																																																																																																																																																	
（沼津）	103	82	8																																																																																																																																																																																																																																																	
業者計			49																																																																																																																																																																																																																																																	
静岡県立大学	71	127	23																																																																																																																																																																																																																																																	
常葉大学	-	54	27																																																																																																																																																																																																																																																	
聖隷クリストファー大学	160	-	4																																																																																																																																																																																																																																																	
順天堂大学	-	-	11																																																																																																																																																																																																																																																	
静岡市立看護専門学校	81	56	6																																																																																																																																																																																																																																																	
静岡県立看護専門学校	104	57	10																																																																																																																																																																																																																																																	
養成校計			81																																																																																																																																																																																																																																																	
計			130																																																																																																																																																																																																																																																	
	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																																																																																														
来場者数	業者	226	709	709	582	0																																																																																																																																																																																																																																														
	養成校	602	35	35	137	416																																																																																																																																																																																																																																														
訪問者数	業者	64	645	645	438	545																																																																																																																																																																																																																																														
	養成校	345	316	316	120	294																																																																																																																																																																																																																																														
受験者数	業者	3	112	112	82	381																																																																																																																																																																																																																																														
	養成校	73	92	92	72	67																																																																																																																																																																																																																																														

中期目標

中期計画

年度計画

No

行動計画

業務の実績（R5、第3期中期目標期間）

評価

説明

県評価
(第3期本評価)

No

(I) 医療従事者の確保・育成

各病院が有する物的・人的資源を活用した研修プログラムを充実させることにより、各病院において臨床研修医や専攻医の確保・育成に取り組むほか、県との協働により、本県の医師確保対策に取り組むこと。また、看護師及びその他の医療従事者の資質向上のため、所有施設を有効活用した研修の充実を図るとともに、看護師養成施設等からの実習生受入れなど、県内の看護師の養成に協力すること。

(I) 医療従事者の確保・育成

県立病院が中心となり、医療技術向上と医師養成の特色のある取組を設け、充実した研修体制を整備し、臨床研修医や専攻医の技能や知識の向上に努めるほか、県との協働による本県の医師確保対策に取り組む。また、県立総合病院のメディカルスキルアップセンターの機能拡充や、県立こども病院のラーニングセンターを活用して、医師、看護師及びその他の医療従事者の教育研修体制の強化に努める。実習生の受入れや職員の派遣などを通じて国内外の医療機関と交流を進める。

(I) 医療従事者の確保・育成

①研修医に選ばれる良質な臨床研修指定病院としての臨床研修機能の充実
②地域医療連携推進法人の参画医療機関等との連携による医療従事者の確保
③医師の技術・知識の向上のための一般研修及び海外研修の充実、海外医師の招聘による研修の充実
④県立総合病院メディカルスキルアップセンターを活用した教育研修の充実、複数病院との共同利用で合同一次・二次救命処置トレーニングの実施
⑤県立こども病院ラーニングセンターの改修
⑥国際交流の推進
⑦認定看護師等の資格取得への支援
⑧看護学生等に対する魅力的な実習の提供
⑨コメディカル・事務職員の研修

65

○医師
①③医師の技術力の向上を目指し、海外研修等を奨励する。
①③医師の卒後臨床研修等の強化を図り、県立病院に相応しい医療従事者を確実に確保し、充足させる。
②地域医療連携推進法人ふじのくに社会健康医療連合の円滑な運営に寄与する。

各病院

(総合) 海外研修の実績（5年度時点）（単位：人）

内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数
3年度		3年度		3年度	
ASEAN 50th Annual Meeting	2	東トラリア交換研修	1	ASEAN Pacific Society of Radiation Oncology (APSO)	1
大器研医会学術大会2019国際会議	2	2019 European Congress of Pathology	1	American Society of Hematology (ASH) Meeting 2019	1
JGIM Conference in Brackley 2019	1	欧州呼吸器学会国際会議2019	2	1st Asia-Pacific Summit of Academic Medicine	1
Asia World Congress of Dermatology Milan 2019	1	ICS 2022 VIENNA	3	New Generation of Adult Hepatic Cyst Study Conference	1
SSA 2019	3	World Allergy Congress2022	2	Asian Pacific Digestive Week 2023 BARCELONA	2
第11回眼科病理学会	1	Malaysia Access Strategy 2022	1	Sao Antonio Breast Cancer Symposium	1
欧州呼吸器学会国際会議2019	4	Gastroenterology Access Strategy2022	1	19th World Congress of Neuroendocrinology	1
19th Congress of the European Society of Human Biology	2	ASAP2022	1		
第26回JFSM「皮膚科学・性科学」学会大会	1	FRANCOS2022	1		
JFSM「救急医学」学会	1	COVID-19「パンデミック」研究報告カンファレンス	2		
17th年次会議2019	3	19th Congress of the European Society of Human Biology	1		
27th WORLD CONGRESS OF ENDOCRINOLOGY	2	Endocrine Science and Practice Update Research Conference	1		
American Pancreatic Association	3	臨床研修医UCLA研修	12		
ASO, Robert Koch 2019	2	Asian Ocean Region 2022 International Conference	1		
アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2	アジア（韓国）呼吸器学会大会（ASATS 2021）	3		
EuroEcho 2019	1	International Society on Thrombotic and Haemostatic	1		
ASOTS2020	2	5年度			
第109回 ESCAP2020	1	臨床研修医UCLA研修	11		
臨床研修医UCLA研修	18	研修医（アジア太平洋呼吸器学会）	1		
2年度		実績なし			
計					114

海外での学会発表実績（単位：件）

区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
総 合	33	65	0	0	11	13
こども	31	31	3	19	27	22

海外研修の主な実績（単位：人）

区 分	内 容	4 年度	5 年度
総 合	UCLA研修	12	11
	その他 海外学会	17	19
こころ	—	—	—
こども	The Asia-Pacific Cardiovascular Intervention & Surgery 2023 (APCIS 2023)	0	8
	その他海外学会	8	22

(I) 医療従事者の確保・育成

④メディカルスキルアップセンターの活用を図る。

66

メディカルスキルアップセンター利用状況（単位：回、人）

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度						
		うち外部利用	うち外部利用	うち外部利用	うち外部利用	うち外部利用						
医師	開催回数 617	31	775	42	1097	5	1,773	5	925	0	1379	0
	参加人数 2,772	145	3,236	166	3,488	16	3,194	41	1,707	17	2,068	1
看護師	開催回数 230	32	288	39	275	7	175	4	95	0	84	0
	参加人数 4,474	237	5,867	291	4,468	67	2,987	67	2,016	0	1,847	0
その他	開催回数 188	137	310	186	238	118	122	91	10	0	10	0
	参加人数 2,560	1,397	2,671	1,123	1,863	736	503	215	292	146	287	258
計	開催回数 1,035	200	1,373	267	1,616	130	2,070	100	1,030	0	1,473	0
	参加人数 9,806	1,779	11,774	1,579	9,819	819	6,684	323	4,115	163	4,202	258

(I) 医療従事者の確保・育成

⑤大会議室を改修し、ラーニングセンターの機能を付加する。

67

ラーニングセンター利用状況（単位：件）

区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
利用件数	33	13	0	18	28	27

※各年度とも正確な研修実施回数の集計はできていない。
※3年度以降はラーニングセンターが使用中止中のため、代替施設(病室等)での研修回数を記載。

(I) 医療従事者の確保・育成

⑥海外との視察者等の受け入れや派遣など、国際交流の推進を図る。
⑥静岡社会健康医学大学院大学と連携し、海外大学等との交流を図る。

68

海外視察・講演等の派遣・受入（単位：人）

	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
視察・講演等派遣	60	73	0	0	29	72
視察・研修等受入	51	35	0	0	3	29

総合病院では、平成23年度より中国浙江省からの研修受入を行っており、中国浙江省7医院と友好協力協定及び覚書を締結し、研修生を受け入れている。
令和4年度11月に機構と浙江省衛生健康委員会と友好協定を締結した。

(総合)

毎月、基礎臨床講座を開催し、各指導医から研修医等へ講義を行っているほか、医療英語・海外学会発表研修など臨床研修機能の充実を図っている。
この他、医師の技術力向上を目指し海外研修を奨励している。また、海外学会発表を積極的に行っており、技術力の高さを示している。
第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた令和2年度及び3年度は実質的な交流が難しい状況となったが、令和4年度、5年度は訪問団・研修生の受入れ、学会への参加が増加した。
令和5年6月には、4年ぶりに浙江省からの訪問団(浙江省衛生健康委員会)を受入れた。11月には浙江省中医院と友好協力覚書を締結し、同月に浙江中医薬大学附属第2医院、3月には浙江省衛生健康委員会、浙江省腫瘍医院の訪問団を受け入れた。10月～2月にかけては、4年ぶりとなる浙江省からの研修生を受け入れた。
(こども)
第3期中期目標期間における海外での学会発表件数について、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが、令和3年度以降は徐々に増加した。
令和元年度は浙江省児童病院との医師相互研修等を実施したが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響により中止している。令和5年度には浙江省衛生健康委員会による当院視察が実施され、高度かつ先進的な質の高い小児医療を紹介した。

A

メディカルスキルアップセンターでは、各種シミュレーターを導入し、研修医を始めとする医師や看護師等の医療従事者によるトレーニングや講習に活用している。外部利用については、医師会主催の研修会や高校生の見学ツアー時の診療体験などで活用されている。
第3期中期目標期間における利用状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、減少した時期もあったが、着実に利用されていた。
今後も院内利用だけでなく、外部利用の拡大に努める。

B

従来のラーニングセンターは、令和2年度以降の病棟工事や新型コロナ対策物品の保管場所となるなど使用できない期間が続いたことから、会議室や空き病室を利用した研修を実施してきた。
ラーニングセンター再開に向け、令和3年度からワーキンググループで検討を行い、令和4年度にL棟3階の大会議室にラーニングセンター機能を付加することを中心に検討していくことに決めた。
令和5年度には、大会議室周辺の会議室の1つにポータブル医療ガス装置を整備し、実技研修を常時実施可能な環境とするとともに、大会議室等の改修を行うことで、研修内容や受講人数に応じて研修会場としても使用できるようにすることを決定し、当該工事を実施した。
この整備及び改修により、研修機能を集約したラーニングセンターを活用し、医療従事者の研修環境の充実に取り組んでいく。
第3期中期目標期間における派遣研修及び相互訪問について、新型コロナウイルス感染症の影響により中断した時期もあるが、その後は、着実に派遣・受入を再開している。また、中断期間においてもオンラインによる学会参加や書翰の往来など、可能な交流を継続的に行った。令和4年11月には機構と浙江省衛生健康委員会と友好協定を締結するなど交流を深めている。
令和5年6月には、4年ぶりに浙江省からの訪問団(浙江省衛生健康委員会)を受入れた。11月には浙江省中医院と友好協力覚書を締結し、同月に浙江中医薬大学附属第2医院、3月には浙江省衛生健康委員会、浙江省腫瘍医院の訪問団を受け入れた。10月～2月にかけては、4年ぶりとなる浙江省からの研修生を受け入れた。

A

総合病院では、平成23年度より中国浙江省からの研修受入を行っており、中国浙江省7医院と友好協力協定及び覚書を締結し、研修生を受け入れている。
令和4年度11月に機構と浙江省衛生健康委員会と友好協定を締結した。

・海外での学会発表については、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少したが、海外研修が再開され、徐々に回復が見込まれている。渡航制限中も、オンライン参加にて積極的に発表を行っており、その成果は院内外での研修講師として共有されるなど医療水準の向上に寄与している。
・また、海外研修の報告をホームページに掲載し、研修医の募集にあたって病院機構が魅力的な環境であることをPRしている。
・引き続き、医師の技術力の向上を目指す、海外研修等を奨励する体制が期待される。

・令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、センターの利用者数は減少したが、一定程度の利用者数は確保されており、現場に即した実践的な研修が提供されている。
・第3期中期目標期間においては、感染症状況を鑑みつつ、外部利用の拡大に向け、静岡市医師会への働きかけや、ホームページでの周知に取り組み、静岡市医師会と連携した地域医療従事者向けの研修会の開催など、充実した研修施設が地域に還元されている。

・ラーニングセンターにおける研修機能の集約化を目指し、平成30年度以降、運営検討部会を通じて、院内の研修実施状況の調査・把握、問題点の洗い出し、運用手順の策定等を行っている研修をラーニングセンターに集約するよう検討を進めていた。
・第3期中期目標期間において、ラーニングセンター(旧手術室)は、劣化改修や施設配置再編を中心とする本館リニューアル工事期間の備品置き場として、あるいは新型コロナウイルス感染症対策物品の倉庫として使用しており、ラーニングセンターとしての使用を休止している状態にあった。
・令和4年度のワーキンググループでL棟3階大会議室をラーニングセンターとして整備することを決定し、令和5年度に改修を経て、大会議室に機能を集約した。令和6年度からの運用にあたり、積極的な活用を期待する。

・海外からの視察や研修生の受入れ及び派遣を継続して行われており、交流の推進や医療技術の習得が図られている。
・国際交流の更なる進展に向けて、令和元年度に浙江中医薬大学附属第二医院と研究友好協力に係る覚書を締結し、令和4年度には浙江省衛生委員会との友好協定の締結した。
・新型コロナウイルス感染症の影響により、研修生の派遣・受入れを実施できない期間が続いたが、浙江省の学会へのオンライン参加や医療物資の相互支援など、良好な友好関係を築いている。なお、研修生の受け入れは令和5年度において再開した。

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

—

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																				
						評価	説明																																																																																						
			69	⑦看護師及びその他の医療従事者のスキルアップを図るため、認定看護師の育成のほか医療従事者等の研修等を推進する。 ⑦認定看護師等病院運営に寄与する資格について、取得支援制度を拡充することで、資格取得者の増員を図る。	<div>総合</div> <table><tr><td colspan="3">主な医療職種の資格取得者数（R5末までの累計）</td></tr><tr><td>職種</td><td>人数</td><td>専門・認定領域</td></tr><tr><td>専門看護師</td><td>9</td><td>がん看護、急性・重症患者看護</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>16</td><td>救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法</td></tr><tr><td>薬剤師</td><td>43</td><td>がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト</td></tr><tr><td>検査技師</td><td>36</td><td>緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー図学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨床実習指導者肝臓医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHRS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート</td></tr><tr><td>放射線技師</td><td>39</td><td>放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技術者、X線CT認定技師、血管撮影（カテーテル）専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士</td></tr><tr><td>その他</td><td>22</td><td>糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士（運動器、呼吸器、内部障害、循環器）</td></tr><tr><td>計</td><td>159</td><td></td></tr></table> <div>こころ</div> <table><tr><td colspan="3">認定看護師取得者数（5年度末時点）（単位：人）</td></tr><tr><td>区分</td><td>人数</td><td>専門・認定領域</td></tr><tr><td>専門看護師</td><td>0</td><td>精神看護（リエゾン領域）</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>6</td><td>精神科</td></tr><tr><td></td><td>0</td><td>感染管理</td></tr></table> <div>こども</div> <table><tr><td colspan="3"></td></tr><tr><td>区分</td><td>人数</td><td>専門・認定領域</td></tr><tr><td>専門看護師</td><td>2</td><td>小児看護</td></tr><tr><td>認定看護師</td><td>10</td><td>皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護</td></tr></table>	主な医療職種の資格取得者数（R5末までの累計）			職種	人数	専門・認定領域	専門看護師	9	がん看護、急性・重症患者看護	認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法	薬剤師	43	がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト	検査技師	36	緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー図学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨床実習指導者肝臓医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHRS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート	放射線技師	39	放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技術者、X線CT認定技師、血管撮影（カテーテル）専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士	その他	22	糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士（運動器、呼吸器、内部障害、循環器）	計	159		認定看護師取得者数（5年度末時点）（単位：人）			区分	人数	専門・認定領域	専門看護師	0	精神看護（リエゾン領域）	認定看護師	6	精神科		0	感染管理				区分	人数	専門・認定領域	専門看護師	2	小児看護	認定看護師	10	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護	A	第3期中期目標期間においても認定看護師等の病院運営に寄与する資格取得者の増員を図るため、資格等取得資金貸付要綱を改定し、取得支援制度を拡充することで資格取得者の増員を図った。また、感染管理、集中ケア等、病院全体の質の向上に資する分野の資格者を各病院に配置し、組織横断的は活動に努めている。	・第3期中期目標期間を通じて、専門看護師及び認定看護師が確保されており、計画的な育成が図られている。 ・資格取得にあたっては、資格等取得資金貸与制度を拡充するなど、資格取得への支援が図られている。	69																														
主な医療職種の資格取得者数（R5末までの累計）																																																																																													
職種	人数	専門・認定領域																																																																																											
専門看護師	9	がん看護、急性・重症患者看護																																																																																											
認定看護師	16	救急看護、皮膚・排泄ケア、手術看護、乳がん看護、緩和ケア、集中ケア、がん化学療法、感染管理、脳卒中リハビリテーション、認知症看護、がん放射線療法																																																																																											
薬剤師	43	がん薬物療法認定、がん専門、がん指導、外来がん治療認定、外来がん治療専門病院薬学認定、研修認定、医療薬学専門、医療薬学指導、薬物療法専門、薬物療法指導、認定実務実習指導、認定CRC、周術期管理チーム、NST専門療法士、静岡中部糖尿病療養指導士、感染制御認定、抗菌化学療法認定、登録抗酸菌症エキスパート、精神科薬物療法認定、緩和薬物療法認定、緩和医療暫定指導、老年薬学認定、骨粗しょう症マネージャー腎臓病療養指導士、心不全療養指導士、パーキンソン病療養指導士、公認スポーツファーマシスト																																																																																											
検査技師	36	緊急臨床検査士、認定病理、細胞検査士、超音波検査士、日本心エコー図学会認定専門技師、NST専門療法士、日本糖尿病療養指導士、がんゲノム医療コーディネーター、臨床実習指導者肝臓医療コーディネーター、臨床検査士、遺伝子分析化学認定士、認定一般、臨床化学・免疫化学精度保証管理、医療技術部門管理資格認定、認定HLA検査技術者、国際細胞検査士、細胞治療認定管理師、認定臨床微生物、認定血液、心電図検定、JHRS認定心電図専門士、心血管インターベンション技師、登録抗酸菌エキスパート																																																																																											
放射線技師	39	放射線治療専門、放射線治療品質管理、医学物理士、PET認定、救急撮影、第1種放射線取扱主任者、磁気共鳴専門技術者、X線CT認定技師、血管撮影（カテーテル）専門技師、血管診療技師、デジタルマンモグラフィ撮影認定、超音波検査士																																																																																											
その他	22	糖尿病療養指導士、病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、がん病態栄養専門管理栄養士、栄養サポートチーム専門療法士、がん専門療法士、NSTコーディネーター、腎臓病療養指導士、静岡中部糖尿病療養指導士、専門理学療法士（運動器、呼吸器、内部障害、循環器）																																																																																											
計	159																																																																																												
認定看護師取得者数（5年度末時点）（単位：人）																																																																																													
区分	人数	専門・認定領域																																																																																											
専門看護師	0	精神看護（リエゾン領域）																																																																																											
認定看護師	6	精神科																																																																																											
	0	感染管理																																																																																											
区分	人数	専門・認定領域																																																																																											
専門看護師	2	小児看護																																																																																											
認定看護師	10	皮膚・排泄ケア1名、集中ケア1名、新生児集中ケア1名、がん化学療法1名、感染管理1名、小児救急看護2名、手術室看護1名、緩和ケア看護1名、認定看護																																																																																											
			70	⑧臨床現場に即した、より実践的な研修を提供する。	<div>各病院</div> <table><tr><td colspan="7">実習・アルバイト研修等の受入れ（単位：人）</td></tr><tr><td rowspan="2">区 分</td><td colspan="6">5 年度</td></tr><tr><td>医師</td><td>医学生</td><td>看護師</td><td>看護学生</td><td>コメディカル</td><td>計</td></tr><tr><td>総 合</td><td>86</td><td>377</td><td>0</td><td>591</td><td>75</td><td>1,129</td></tr><tr><td>こころ</td><td>43</td><td>2</td><td>1</td><td>416</td><td>8</td><td>470</td></tr><tr><td>こども</td><td>94</td><td>38</td><td>9</td><td>306</td><td>60</td><td>507</td></tr><tr><td>計</td><td>223</td><td>417</td><td>10</td><td>1,313</td><td>143</td><td>2,106</td></tr></table>	実習・アルバイト研修等の受入れ（単位：人）							区 分	5 年度						医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計	総 合	86	377	0	591	75	1,129	こころ	43	2	1	416	8	470	こども	94	38	9	306	60	507	計	223	417	10	1,313	143	2,106	A	各病院では、例年医師、医学生、看護師、看護学生等を積極的に受け入れ、メディカルスキルアップセンター等を活用した臨床現場に即した実践的な研修を提供している。 第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、できる限り実習や見学の受け入れを実施してきた。	・医師、医学生、看護師、看護学生、コメディカルの実習やアルバイトを積極的に受け入れ、臨床現場に即した実践的な研修を提供している。 ・新型コロナウイルスの感染リスク抑制のため、実習・アルバイトの受入れが難しい状況が続いたが、感染防止に配慮しつつ、効果的な実践研修の場の提供に努めている。	70																																				
実習・アルバイト研修等の受入れ（単位：人）																																																																																													
区 分	5 年度																																																																																												
	医師	医学生	看護師	看護学生	コメディカル	計																																																																																							
総 合	86	377	0	591	75	1,129																																																																																							
こころ	43	2	1	416	8	470																																																																																							
こども	94	38	9	306	60	507																																																																																							
計	223	417	10	1,313	143	2,106																																																																																							
			71	⑨研修体系プログラムの整備と研修内容の充実を図る。	<div>本部・各病院</div> <table><tr><td colspan="7">職員研修参加者数（単位：人）</td></tr><tr><td></td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2 年度</td><td>3 年度</td><td>4 年度</td><td>5 年度</td></tr><tr><td>新規採用職員研修</td><td>125</td><td>139</td><td>160</td><td>130</td><td>147</td><td>149</td></tr><tr><td>新規役付職員研修</td><td>6</td><td>7</td><td>10</td><td>271</td><td>80</td><td>54</td></tr><tr><td>新規監督者研修</td><td>18</td><td>11</td><td>16</td><td>10</td><td>16</td><td>16</td></tr><tr><td>労務管理者研修</td><td>-</td><td>-</td><td>120</td><td>96</td><td>96</td><td>55</td></tr><tr><td>新任管理者・新任監督者研修</td><td>35</td><td>21</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>133</td></tr><tr><td>コミュニケーション講座</td><td>30</td><td>19</td><td>31</td><td>27</td><td>24</td><td>19</td></tr><tr><td>接遇・クレーム対応講座</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>17</td></tr><tr><td>ファシリテーション講座</td><td>20</td><td>25</td><td>29</td><td>30</td><td>26</td><td>19</td></tr><tr><td>コーチング講座</td><td>22</td><td>20</td><td>29</td><td>19</td><td>32</td><td>20</td></tr><tr><td>メンタルサポート講座</td><td>14</td><td>29</td><td>24</td><td>21</td><td>18</td><td>14</td></tr></table> ※ 令和3年度以降は職務級制度の改正により新規役付き職員研修の対象者が増加した。	職員研修参加者数（単位：人）								30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	新規採用職員研修	125	139	160	130	147	149	新規役付職員研修	6	7	10	271	80	54	新規監督者研修	18	11	16	10	16	16	労務管理者研修	-	-	120	96	96	55	新任管理者・新任監督者研修	35	21	-	-	-	133	コミュニケーション講座	30	19	31	27	24	19	接遇・クレーム対応講座	-	-	-	-	-	17	ファシリテーション講座	20	25	29	30	26	19	コーチング講座	22	20	29	19	32	20	メンタルサポート講座	14	29	24	21	18	14	A	第3期中期目標期間においても、引続き、階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を実施した。 特に、令和2年度以降は、働き方改革関連法に対応するための労務管理者研修も新たに実施している。	・全ての職種に共通して必要となるコミュニケーション能力や組織マネジメント能力など、県内医療の中核を担う県立病院の職員として求められる社会的スキルの習得につながる研修体制プログラムが階層や目的に応じて実施されている。 ・令和2年度から、働き方改革関連法への対応の一環として、新たに労務管理者研修を追加し、労務管理やハラスメントに対する職員の意識を高める取組を行っている。	71
職員研修参加者数（単位：人）																																																																																													
	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																							
新規採用職員研修	125	139	160	130	147	149																																																																																							
新規役付職員研修	6	7	10	271	80	54																																																																																							
新規監督者研修	18	11	16	10	16	16																																																																																							
労務管理者研修	-	-	120	96	96	55																																																																																							
新任管理者・新任監督者研修	35	21	-	-	-	133																																																																																							
コミュニケーション講座	30	19	31	27	24	19																																																																																							
接遇・クレーム対応講座	-	-	-	-	-	17																																																																																							
ファシリテーション講座	20	25	29	30	26	19																																																																																							
コーチング講座	22	20	29	19	32	20																																																																																							
メンタルサポート講座	14	29	24	21	18	14																																																																																							

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																									
						評価	説明																																																																																																																											
(2) 勤務環境の向上 優秀な医療従事者を確保するため、働きやすく、また、働きがいのある病院となるよう、ワーク・ライフ・バランスの向上の推進や職員の精神面を含めた健康保持に配慮するほか、医師をはじめとした医療従事者の業務分担を行うなど、勤務環境の向上を図ること。	(2) 勤務環境の向上 医師をはじめとした医療従事者の業務分担をはじめ、仕事と生活の調和に配慮した雇用形態や勤務時間の設定、時間外勤務の縮減、職員の健康保持への配慮や院内保育所の活用など、職員が働きやすく、働きがいを実感できる勤務環境づくりを進める。	(2) 勤務環境の向上 ①ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な雇用形態や勤務時間など柔軟な勤務条件の設定 ②医療従事者が本来業務に専念できる環境の整備 ③職員の意欲を高め、勤務実績が的確に反映される人事・給与制度の検討 ④職員が働きやすい施設等の環境整備 ⑤県立病院院内保育所の活用	-	-	-		-	-	-																																																																																																																									
			72	①柔軟な職員採用や多様な雇用形態・勤務条件の設定を図る。	看護師の2交代制勤務については、総合病院18部署、こころの医療センター3部署、こども病院10部署となっている。看護師の夜勤専従について、3病院で試行を行っている。 アソシエイト採用実績（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>看護師</td><td>3</td><td>-</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事務</td><td>10</td><td>3</td><td>8</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>16</td><td>4</td><td>14</td><td>3</td><td>4</td></tr></table>	区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	看護師	3	-	1	1	1	事務	10	3	8	1	2	コメディカル	3	1	5	1	1	計	16	4	14	3	4	A	第3期中期目標期間においても、引き続き次のような柔軟な職員採用などを実施している。 看護師の2交代制や夜勤専従の取組など、雇用形態の多様化を図っている。 看護師等のアソシエイト職員を採用し、優秀な人材確保を進めている。 平成29年4月以降、診療賞与の導入により、医師の診療実績を的確に反映する給与体系となっている。	・地方独立行政法人としての柔軟性・機動性を発揮して、交替勤務制、夜勤専従、アソシエイト制度など、個々のライフスタイルに合わせた多様な勤務条件・雇用形態が設定されており、離職防止やワークライフバランスの実現に寄与している。 ・有期職員から正規雇用へ登用するアソシエイト制度においては、正規職員の欠員補充や医事業務の一部内製化等の理由により、事務職の採用が増加し、総合病院診療情報管理室、総合病院医事課、こころの医療センター総務経営課等に配属した。 ・診療賞与は、平成29年度以降採用の医師に対して、経験年数により一律に算定される初任給調整手当を廃止し、職員の診療実績に基づき支給する手当であり、医師のモチベーション向上に寄与する給与体系となっている。	72																																																																																											
			区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																										
看護師	3	-	1	1	1																																																																																																																													
事務	10	3	8	1	2																																																																																																																													
コメディカル	3	1	5	1	1																																																																																																																													
計	16	4	14	3	4																																																																																																																													
73	②医療従事者の事務的業務の軽減を図り、本来業務に専念できる環境の整備や業務多忙を解消するために、医療秘書・助手等を効果的に配置する。	補助職員の配置状況（各年度4月1日現在） (単位：人) <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td rowspan="4">総合</td><td>医師事務補助</td><td>73</td><td>71</td><td>70</td><td>76</td><td>72</td><td>70</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>73</td><td>66</td><td>61</td><td>58</td><td>56</td><td>59</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>19</td><td>22</td><td>20</td><td>23</td><td>26</td><td>27</td></tr><tr><td>小計</td><td>165</td><td>159</td><td>151</td><td>157</td><td>154</td><td>156</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>医師事務補助</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>小計</td><td>12</td><td>12</td><td>13</td><td>12</td><td>13</td><td>10</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>医師事務補助</td><td>19</td><td>19</td><td>20</td><td>19</td><td>20</td><td>18</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>21</td><td>25</td><td>22</td><td>21</td><td>21</td><td>20</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>5</td><td>5</td><td>6</td><td>8</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>小計</td><td>45</td><td>49</td><td>48</td><td>48</td><td>47</td><td>43</td></tr><tr><td rowspan="4">計</td><td>医師事務補助</td><td>94</td><td>92</td><td>92</td><td>96</td><td>94</td><td>89</td></tr><tr><td>看護助手</td><td>102</td><td>99</td><td>92</td><td>88</td><td>86</td><td>86</td></tr><tr><td>コメディカル助手</td><td>26</td><td>29</td><td>28</td><td>33</td><td>34</td><td>34</td></tr><tr><td>小計</td><td>222</td><td>220</td><td>212</td><td>217</td><td>214</td><td>209</td></tr></table>	区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70	看護助手	73	66	61	58	56	59	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27	小計	165	159	151	157	154	156	こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1	看護助手	8	8	9	9	9	7	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2	小計	12	12	13	12	13	10	こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18	看護助手	21	25	22	21	21	20	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5	小計	45	49	48	48	47	43	計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89	看護助手	102	99	92	88	86	86	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34	小計	222	220	212	217	214	209	A	第3期中期目標期間中、医師の事務補助を行う職員の配置については、電子カルテの入力業務等により、医師が診療に専念できる等、事務負担軽減の効果が確認されている。 総合病院では、医師の増加、外来診療枠の拡大に応じて、医療従事者が診療に専念できるように医師事務作業補助者を配置しており、令和4年度においても、診療報酬の施設基準上、最上位基準を維持している。 なお、令和4年度より派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を開始し、看護師の負担軽減および診療報酬上の加算も併せて取得することができている。 また、看護助手等の補助職員の配置により、医療従事者が国家資格所有者でなければできない業務に専念できている。	・医療事務作業補助職員や看護助手等の採用により、医療従事者の事務負担軽減に取り組んでいる。 ・医師以外の職種においては、既に時間外労働時間の上限規制が導入されており、適切な人員配置や部署を超えた協力体制の構築に取り組んでいる。令和4年度には、派遣会社を活用した夜間看護補助者の配置を行うなど、業務負担削減だけでなく、保険診療上の加算も取得している。 ・医師については、令和6年度から時間外労働時間上限規制が導入される中、医師の業務を6つに分類し分析することで、時間外となっている要因を把握し、対策を取れる体制としている。	73
区 分		30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																											
総合	医師事務補助	73	71	70	76	72	70																																																																																																																											
	看護助手	73	66	61	58	56	59																																																																																																																											
	コメディカル助手	19	22	20	23	26	27																																																																																																																											
	小計	165	159	151	157	154	156																																																																																																																											
こころ	医師事務補助	2	2	2	1	2	1																																																																																																																											
	看護助手	8	8	9	9	9	7																																																																																																																											
	コメディカル助手	2	2	2	2	2	2																																																																																																																											
	小計	12	12	13	12	13	10																																																																																																																											
こども	医師事務補助	19	19	20	19	20	18																																																																																																																											
	看護助手	21	25	22	21	21	20																																																																																																																											
	コメディカル助手	5	5	6	8	6	5																																																																																																																											
	小計	45	49	48	48	47	43																																																																																																																											
計	医師事務補助	94	92	92	96	94	89																																																																																																																											
	看護助手	102	99	92	88	86	86																																																																																																																											
	コメディカル助手	26	29	28	33	34	34																																																																																																																											
	小計	222	220	212	217	214	209																																																																																																																											
74	③全職員を対象とした人事評価制度を円滑に実施する。	県準拠として職員組合と合意し、平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、令和2年度から給与(勤勉手当)に活用、令和3年度から昇給に活用し(令和4年度前期、後期の評価を令和6年1月1日昇給に活用)、全職員(有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)を対象に実施している。	本部	A	平成30年4月から試行を開始した人事評価制度については、令和2年度から給与(勤勉手当)に活用、令和3年度から昇給に活用し(令和4年度前期、後期の評価を令和6年1月1日昇給に活用)、全職員(有期雇用職員、再雇用職員、休職中の職員等を除く)を対象に実施している。	・平成30年度から試行を開始した人事評価制度について、令和元年度から全職種全職員に対して期首面談を実施、令和2年度から給与(勤勉手当)への活用を開始しており、今後も職員の意欲が反映される評価制度の運用が期待される。	74																																																																																																																											

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																					
						評価	説明																																							
			75	④就労環境の改善に向けた院内施設、子育て支援や相談など福利厚生の実施を進める。	【総合病院】 ・総合病院では、令和5年9月に静岡県から特定及び連携型特定地域医療提供機関の指定を受けたため、許可された医師の労働時間短縮計画等に基づき、医師の労働時間短縮の取組等を推進する。 ・院内保育所については、保育所運営協議会において、事務局、委託先、利用者間の意見交換を行い、院内保育所入所者を対象にインフルエンザ予防接種を令和5年度も実施した。 【こころの医療センター】 ・新電子カルテへの入力をスムーズに行うため、端末と移動カートを配備した。 【こども病院】 ・会議でのタブレット端末（ipad）の活用や、オンライン会議でのZoomRoomsの活用により、会議に係る業務の効率化を図った。 ・職員研修にeラーニングツールであるSafetyPlusを導入し、受講や受講管理の効率化を図った。	S	第3期中期目標期間中、総合病院では、令和3年9月にカフェ棟を設置、令和4年4月に敷地内保険調剤薬局及びレストランが開業した。また、医師の働き方改革をふまえ、医師の労働時間短縮計画等に基づき、勤務間インターバルの確保、代償休息の取得の推進、医師から看護・メディカルスタッフ・事務への業務のタスクシフトの推進等の取組みを行った。こころの医療センターでは、令和元年度以降エレベーターの改修やトイレ等の衛生設備の改善、研修医用の研修室の整備等を実施し、就労環境の改善に努めた。また令和5年度に稼働した3病院統合電子カルテにおいて高規格のテンプレートを作成し、医師のカルテ入力や統計作業の省力化を図った。令和6年4月から施行されている改正医療法を踏まえ、医師の労働時間の管理と健康確保措置を適切に実施する。こども病院では、令和元年度から新園舎での院内保育を開始した。また、同年度に新売店（セブン・イレブン）を整備、開店した。2年度には、老朽化及び狭隘化した検査室、薬剤室等のリニューアル工事を実施し、各部署の機能を向上させた。令和3年度にタブレット端末（ipad）の導入及び会議室へのZoom Roomsの整備を実施し、各種会議等で活用している。5年度に職員研修にeラーニングツールであるSafetyPlusを導入し、受講や受講管理の効率化を図った。また、医師の働き方改革をふまえ、看護師による病棟における採血業務の実施や薬剤師による服薬指導等、他職種へのタスクシフトを行っている。また、医師を含む医療スタッフと患者家族との面談時間を原則、勤務時間内（9時～16時30分まで）としており、医師の労働時間の短縮に努めている。令和6年3月に静岡県から特定地域医療提供機関の指定を受けており、引き続き、医師の労働時間短縮計画に基づき、検討しながら取り組んでいく。また、看護師等が離職することを防止するため、こころのケアだけでなく体力低下で看護業務へ支障を来さないよう日常生活相談を含め、心身に対するきめ細かい対応を行い、長期に渡り勤務できる環境を整える取組を行っている。更に、国に先駆けて「就学前児童の養育資金貸付制度」を創設し、独立行政法人ならではの画期的な取組であるとして、全国の自治体から注目を集めた。当機構の制度をモデルケースとして同様の制度が制定される動きが広がっている。なお、政府が、子育てと職場復帰の両立のための支援のために、育児短時間勤務で働く人向けに、新たな現金給付を創設する方向で検討に入った旨の報道もなされている。引き続き、院内施設の充実や、就労環境の向上に取り組んでいく。	75																																						
			76	⑤院内保育の活用を図る。	保育所利用者数（単位：人） <table><tr><th rowspan="2">区 分</th><th rowspan="2">定員</th><th colspan="6">平均利用者数</th></tr><tr><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総合「おひさま」</td><td>100</td><td>82</td><td>75</td><td>65</td><td>65</td><td>70</td><td>60</td></tr><tr><td>こども「ことり」</td><td>80</td><td>13</td><td>16</td><td>17</td><td>19</td><td>32</td><td>32</td></tr><tr><td>計</td><td>180</td><td>95</td><td>91</td><td>82</td><td>84</td><td>102</td><td>92</td></tr></table>	区 分	定員	平均利用者数						30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総合「おひさま」	100	82	75	65	65	70	60	こども「ことり」	80	13	16	17	19	32	32	計	180	95	91	82	84	102	92	A	第3期中期目標期間においても引続き、各病院の院内保育所では、育児をしながら勤務する医師や看護師の就労環境の向上のため、保育メニュー等の更なる充実に努めている。総合病院では、二重保育や夜間保育、土日預かり等の多様なメニューを揃え、子育てしながら働きやすい環境を引き続き提供できている。幼保無償化の影響により入所者数が減少しているため、有期コメディカル・正規事務の入所を開始した。また、院内保育所利用者を対象としたインフルエンザ予防接種も実施している。こども病院では、令和元年度から新保育所の運用を開始し、二重保育や病後児保育など新たな保育サービスに対応した。看護部を通じた産育休取得者への案内等の働きかけもあり、第3期中期目標期間を通して利用者数は増加した。しかし、定員に対し利用者数に開きがあるため、利用者の増加を目指し、更なる働きかけに努めていく。	76
区 分	定員	平均利用者数																																												
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																							
総合「おひさま」	100	82	75	65	65	70	60																																							
こども「ことり」	80	13	16	17	19	32	32																																							
計	180	95	91	82	84	102	92																																							

- 93 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																												
						評価	説明																																																																																																																																																																														
3 医療に関する調査及び研究	3 医療に関する調査及び研究	3 医療に関する調査及び研究	—	—	—		—		—																																																																																																																																																																												
医療や県民の健康寿命延伸に関する調査及び研究を行い、県立病院が提供する医療の高度化や本県の医療水準の向上、県民の健康寿命の延伸に寄与すること。	県内医療水準の向上と県民の健康寿命延伸に寄与するため、病院が有する医療資源の活用、院外への情報発信、他の機関との連携を図りながら、調査及び研究に取り組む。また、それらを円滑に進めるため、診療録の電子化等の医療情報基盤の活用・充実強化に努める。	県内の医療水準の向上と県民の健康寿命延伸に寄与するため、県立病院としての医療資源の活用、院外への情報発信、他機関との連携等により調査・研究に取り組む。	—	—	—		—		—																																																																																																																																																																												
(1) 研究機能の強化	(1) 研究機能の強化	(1) 研究機能の強化	—	—	—		—		—																																																																																																																																																																												
各病院が臨床研究に取り組み、その研究成果の発信等により、県内医療水準の向上及び医療人材の確保に努めること。また、県立総合病院のリーチサポートセンターにおいて、医療ビッグデータを活用した疫学、ゲノム研究など県が推進する社会健康医学研究に協力すること。さらに、産学官との連携による共同研究や治験に取り組むこと。	県立総合病院のリーチサポートセンターを活用し、各病院が臨床研究に取り組み、その成果を発信することなどにより、県内医療水準の向上と医療人材の確保に努める。また、県が定めた社会健康医学研究推進計画に基づき、社会健康医学の研究推進に協力する。治験や調査研究事業の推進に参画できるよう引き続き体制の整備を行い、県立大学等の研究機関との共同研究にも取り組む。	①各大学院や研究所等との連携を強化し、病院機構が行う特色ある研究の推進・発展 ②県立総合病院リーチサポートセンターの臨床研究を行う環境整備及び研究支援体制の充実 ③静岡社会健康医学大学院大学と連携した社会健康医学研究の充実・推進 ④聴覚障害児における言語獲得の研究実施と早期治療体制の構築 ⑤県立総合病院リーチサポートセンターにおいて、静岡県県からの受託研究として、「県民の健康寿命の更なる延伸」に向けた社会健康医学研究の実施 ⑥治験や調査研究事業に積極的に参画できる体制の整備・充実による受託件数の増加 ⑦県立大学等の研究機関との共同研究	77	①②臨床研究や疫学研究の充実 ・研究員を確保し、円滑な運用を行う。 ③④⑤研究体制を充実させ、研究を円滑に行い、研究成果を体形的に蓄積するとともに、県民へ成果の還元を行う。 ④聴覚障害児における言語獲得の研究支援について、外部機関との連携を推進する。 ④研究体制を充実させ、受託研究を円滑に行い、研究成果を体形的に蓄積するとともに、県民へ成果の還元を行う。 ⑥研究資金となる奨学寄附金を受入れる。 ⑥研究支援室による臨床研究の支援を行う。 ⑦県立大学との共同研究を行う。	総合	臨床研究数 (単位：件、％) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>研究数</td><td>332</td><td>376</td><td>399</td><td>329</td><td>409</td><td>449</td><td>280以上</td></tr><tr><td>支援研究数</td><td>38</td><td>50</td><td>57</td><td>68</td><td>67</td><td>71</td><td>—</td></tr><tr><td>支援率</td><td>11.4</td><td>13.3</td><td>14.3</td><td>20.7</td><td>16.4</td><td>15.8</td><td>—</td></tr></table> 客員研究員受入状況 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>14</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>13</td><td>13</td></tr><tr><td>外部</td><td>11</td><td>22</td><td>25</td><td>16</td><td>16</td><td>15</td></tr></table> 社会健康医学受託研究の実施状況 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>11</td><td>11</td><td>35</td><td>3</td><td>3</td><td>1</td></tr></table> 奨学寄附金受入件数・金額 <table><tr><th>区分</th><th>寄附者</th><th>目的</th><th>金額 (千円)</th></tr><tr><td rowspan="3">元年度</td><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>200</td></tr><tr><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>200</td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>400</td></tr><tr><td rowspan="5">2年度</td><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>200</td></tr><tr><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>200</td></tr><tr><td>アミダス・セラピューティクス株式会社</td><td>遺伝性疾患に関する研究支援</td><td>500</td></tr><tr><td>株式会社ジェン・フィッシュ・ミュージアランド</td><td>整形外科疾患における研究</td><td>1,000</td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>1,900</td></tr><tr><td rowspan="4">3年度</td><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>200</td></tr><tr><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>200</td></tr><tr><td>大正製薬株式会社</td><td>糖尿病疾患の治療に関する研究</td><td>300</td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>700</td></tr><tr><td rowspan="5">4年度</td><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>200</td></tr><tr><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>100</td></tr><tr><td>京セラ株式会社</td><td>変形関節症に関する研究</td><td>1,500</td></tr><tr><td>第10回日本婦人科ロボット手術学会</td><td>産婦人科の診断治療に関する研究</td><td>500</td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>2,300</td></tr><tr><td rowspan="5">5年度</td><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>糖尿病治療に関する研究</td><td>100</td></tr><tr><td>日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社</td><td>呼吸器疾患における研究</td><td>100</td></tr><tr><td>バイタル株式会社</td><td>心臓血管外科における研究</td><td>100</td></tr><tr><td>京セラ株式会社</td><td>変形関節症に関する研究</td><td>1,500</td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>1,800</td></tr></table> 新生児聴覚スクリーニング件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>スクリーニング件数</td><td>470</td><td>541</td><td>567</td><td>549</td><td>488</td><td>471</td></tr></table> 人工内耳埋込術件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>15</td><td>13</td><td>9</td><td>13</td><td>24</td><td>25</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	研究数	332	376	399	329	409	449	280以上	支援研究数	38	50	57	68	67	71	—	支援率	11.4	13.3	14.3	20.7	16.4	15.8	—	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	静岡県立大学	14	15	15	15	13	13	外部	11	22	25	16	16	15	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	11	11	35	3	3	1	区分	寄附者	目的	金額 (千円)	元年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200		合計	400	2年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200	アミダス・セラピューティクス株式会社	遺伝性疾患に関する研究支援	500	株式会社ジェン・フィッシュ・ミュージアランド	整形外科疾患における研究	1,000		合計	1,900	3年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200	大正製薬株式会社	糖尿病疾患の治療に関する研究	300		合計	700	4年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	100	京セラ株式会社	変形関節症に関する研究	1,500	第10回日本婦人科ロボット手術学会	産婦人科の診断治療に関する研究	500		合計	2,300	5年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	100	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	100	バイタル株式会社	心臓血管外科における研究	100	京セラ株式会社	変形関節症に関する研究	1,500		合計	1,800	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	スクリーニング件数	470	541	567	549	488	471	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件数	15	13	9	13	24	25		S	第3期中期目標期間において、病院機構では、リーチサポートセンターを活用した研究に取り組んでいる。令和2年度は、寺尾免疫研究部長らによる研究論文が英科学雑誌「Nature」に掲載されるなど実績を上げた。 さらに、県と協力しながら取り組んだ研究体制の強化や研究環境の整備に取り組んだ結果、令和3年4月に静岡社会健康医学大学院大学が開学した。院内において推薦者を選定するなど、医療従事者が働きながら修学できる環境を整えており、令和5年度に博士前期課程に1名、博士後期課程に1名を選定している。 きこえとことばのセンター(静岡県乳幼児聴覚支援センター)では、令和3年10月にNTTコミュニケーション科学基礎研究所と音声知覚・言語発達のメカニズムを解明することを目的に締結した協定により共同研究を実施しているほか、言語聴覚士を増員し療育面でも聴覚障害児を支援している。令和4年度には、これまでの研究成果などを活かし、静岡社会健康医学大学院大学における全国初の「聴覚・言語コース」の認可に貢献している。また、令和5年度より難聴児の音声言語獲得に高い実績を持つ、オーストラリアのシェパードセンタの療育プログラムによるパイロットセンター立ち上げの準備を静岡県と共に現地スタッフとのオンラインミーティングを重ねながら進めている。 令和2年1月に締結した慶應義塾大学大学院医学研究科と連携協力に関する協定に基づき、機構医師の大学院博士課程への入学等、人的交流を進めている。 文部科学省科学研究費については、総合病院の全ての診療科が申請対象となっており、毎年職員からの応募がある。	・総合病院のリーチサポートセンターにおける研究の推進、人材の育成、静岡社会健康医学大学院大学の開学に向けた研究員の確保や機器整備等、研究機能の強化が図られた。 ・リーチサポートセンターにおいては、令和3年4月に静岡社会健康医学大学院大学が開学した後も、引き続き研究が行われており、県民の健康寿命の延伸に資する研究社会健康医学研究の推進に貢献している。 ・医療ビッグデータや疫学の社会健康医学研究のための客員研究員の受入れの増加、勤務医による臨床研究数の増加など、研究体制強化の成果が現れている。 ・臨床研究数は、期間中の各年度とも目標値を上回っており、免疫研究部長の関わる研究論文が、英科学雑誌「Nature」に掲載されるなど、研究実績も注目を集めている。 ・平成31年3月には、文部科学省科学研究費補助金の受入れが可能な研究機関としてリーチサポートセンターを含む14部門が指定を受けており、毎年度1件程度の採択を受けている。 ・令和2年1月に、慶應義塾大学大学院医学研究科と、機構医師や大学院生の相互受入れ等の人的交流を図るための連携、協力協定を締結した。 ・意欲ある医師に対して研究や学術交流の機会の充実が図られたことで、今後の医療水準の向上と、魅力的な臨床研究環境をPRすることによる医師確保への貢献が期待される。 ・県立大学との共同研究にも、引き続き取り組んでいる。 ・きこえとことばのセンターは、平成22年に県の委託により総合病院に設置し、聴覚異常の早期発見と早期治療にかかる専門的支援を実施してきた。 ・全国に先駆けた早期検査体制整備への貢献などが評価され、令和3年10月には、NTTコミュニケーション科学基礎研究所と共同研究に関する協定を締結した。 ・静岡社会健康医学大学院大学は、令和5年度から全国初となる聴覚・言語コースを設置することを決定した。これまでのきこえとことばのセンターにおける、聴覚・言語の分野での取組や研究成果がコースの設置につながった。 ・令和5年度には、難聴児の療育プログラムの確立に向けた検討会や検証を実施している。 ・また、難聴児への早期介入・支援のため、関係機関との情報共有を可能にする、新生児聴覚スクリーニング検査を一元化した情報管理システムの開発を行い、令和5年度は県内のクリニックでの導入を開始した。 ・今後も引き続き静岡社会健康医学大学院大学と連携し、県民への成果還元を期待する。	
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																																																																																																														
研究数	332	376	399	329	409	449	280以上																																																																																																																																																																														
支援研究数	38	50	57	68	67	71	—																																																																																																																																																																														
支援率	11.4	13.3	14.3	20.7	16.4	15.8	—																																																																																																																																																																														
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																															
静岡県立大学	14	15	15	15	13	13																																																																																																																																																																															
外部	11	22	25	16	16	15																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																															
件数	11	11	35	3	3	1																																																																																																																																																																															
区分	寄附者	目的	金額 (千円)																																																																																																																																																																																		
元年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200																																																																																																																																																																																		
	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200																																																																																																																																																																																		
		合計	400																																																																																																																																																																																		
2年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200																																																																																																																																																																																		
	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200																																																																																																																																																																																		
	アミダス・セラピューティクス株式会社	遺伝性疾患に関する研究支援	500																																																																																																																																																																																		
	株式会社ジェン・フィッシュ・ミュージアランド	整形外科疾患における研究	1,000																																																																																																																																																																																		
		合計	1,900																																																																																																																																																																																		
3年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200																																																																																																																																																																																		
	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	200																																																																																																																																																																																		
	大正製薬株式会社	糖尿病疾患の治療に関する研究	300																																																																																																																																																																																		
		合計	700																																																																																																																																																																																		
4年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	200																																																																																																																																																																																		
	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	100																																																																																																																																																																																		
	京セラ株式会社	変形関節症に関する研究	1,500																																																																																																																																																																																		
	第10回日本婦人科ロボット手術学会	産婦人科の診断治療に関する研究	500																																																																																																																																																																																		
		合計	2,300																																																																																																																																																																																		
5年度	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	糖尿病治療に関する研究	100																																																																																																																																																																																		
	日本ペーリン&ーイング・ヘルム株式会社	呼吸器疾患における研究	100																																																																																																																																																																																		
	バイタル株式会社	心臓血管外科における研究	100																																																																																																																																																																																		
	京セラ株式会社	変形関節症に関する研究	1,500																																																																																																																																																																																		
		合計	1,800																																																																																																																																																																																		
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																															
スクリーニング件数	470	541	567	549	488	471																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																															
件数	15	13	9	13	24	25																																																																																																																																																																															
		【目標値】 ・臨床研究数(総合)	78	⑤医療水準の向上と院内における医療の質の高度化に資するため、新薬開発や臨床研究などへ参画する。	各病院	医薬品受託研究事業費・契約件数 (単位：千円、件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総 合</td><td>件 数</td><td>24</td><td>17</td><td>17</td><td>23</td><td>25</td><td>27</td></tr><tr><td rowspan="2">こころ</td><td>契約額</td><td>101,428</td><td>42,504</td><td>27,994</td><td>58,794</td><td>91,214</td><td>57,272</td></tr><tr><td>件 数</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">こども</td><td>契約額</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>件 数</td><td>26</td><td>35</td><td>23</td><td>37</td><td>58</td><td>58</td></tr><tr><td></td><td>契約額</td><td>14,018</td><td>29,479</td><td>12,041</td><td>20,531</td><td>14,282</td><td>12,143</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総 合	件 数	24	17	17	23	25	27	こころ	契約額	101,428	42,504	27,994	58,794	91,214	57,272	件 数	0	0	0	0	0	0	こども	契約額	0	0	0	0	0	0	件 数	26	35	23	37	58	58		契約額	14,018	29,479	12,041	20,531	14,282	12,143	A	第3期中期目標期間中については、製薬会社等からの依頼を受け、新薬開発に係る治験を行っている。 治験が終了し市販に至った薬品があり、新薬提供の一助となっている。市販薬の市販後調査を適正に実施し、安心安全な医療に寄与している。	・製薬会社からの依頼に基づき、医薬品受託研究に取り組んでおり、治験後に市販に至るケースもみられるなど、新薬の承認に貢献している。	78																																																																																																																						
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																																																																																															
総 合	件 数	24	17	17	23	25	27																																																																																																																																																																														
こころ	契約額	101,428	42,504	27,994	58,794	91,214	57,272																																																																																																																																																																														
	件 数	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																														
こども	契約額	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																														
	件 数	26	35	23	37	58	58																																																																																																																																																																														
	契約額	14,018	29,479	12,041	20,531	14,282	12,143																																																																																																																																																																														

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																						
						評価	説明																								
(2) 診療等の情報の活用 診療等を通じて得られる情報を県立病院で提供する医療の質の向上のために活用するとともに、他の医療機関へ情報提供すること。	(2) 診療等の情報の活用 診療録等医療情報の電子化や管理機能の充実を図り、科学的根拠を集積・分析し、カンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用し、医療の質の向上を図る。また、学会、講習会、研究会等へ情報発信しやすい体制を整備する。	(2) 診療等の情報の活用 ①診療情報等の分析のできるシステムの活用	-	-	-	-	-	-	-																						
			79	①DPCの診療情報に基づく症例分析を行う。	総合	D P C コーディング部会開催実績 (単位：回、人) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2 年度</td><td>3 年度</td><td>4 年度</td><td>5 年度</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>37</td><td>25</td><td>33</td><td>27</td><td>23</td><td>23</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	開催回数	4	4	4	4	4	4	出席者数	37	25	33	27	23	23	A	DPCデータの分析結果を元に、医局会においてDPC入院期間Ⅱ以内の退院状況や副傷病名の付与率等を報告するとともに、DPCコーディング部会における議論等により平均在院日数の短縮やDPCコーディングの適正化に努めている。入院単価の上昇を目的に行っており、入院単価は着実に上昇している。	・DPC 分析ソフト「girasol(ヒラソル)」を導入しており、医局会資料として、DPCの算定式における入院期間Ⅱ(全国のDPC参加等病院の平均在院日数)以内の退院実施率等について、毎月報告を行っている。 ・レセプト請求のコーディングチェックによる請求漏れ対策としても活用しており、また、クリニカルパスのベンチマークデータとして活用することも増えるなど、診療情報の病院運営への活用が図られている。	79
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																									
開催回数	4	4	4	4	4	4																									
出席者数	37	25	33	27	23	23																									
			80	①DPCの診療情報を分析し、診療へフィードバックを行う。また、職員の分析にかかるスキルアップに努める。	子ども	D P C データの分析結果を診療へ活かすとともに適切なコーディングを周知するため、D P C 部会兼コード検討委員会を開催した。 D P C 部会兼コード検討委員会開催実績 (単位：回、人) <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2 年度</td><td>3 年度</td><td>4 年度</td><td>5 年度</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td>出席者数</td><td>49</td><td>49</td><td>58</td><td>40</td><td>42</td><td>56</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	開催回数	4	4	4	4	4	4	出席者数	49	49	58	40	42	56	A	第3期中期目標期間を通して、DPC部会兼コード検討委員会を定期的に開催した。早期のデータ入力を促し、適切なコーディングを周知、実施することで診療報酬を漏れなく請求した。	・DPC分析ソフト「girasol(ヒラソル)」を導入しており、小児専門病院間で分析結果のベンチマークを行い、結果は全国こども病院診療情報管理研究会で報告するなど、他の医療機関への情報提供に努めている。 ・また、レセプト提出前にコーディングデータのチェックを行い、診療報酬請求の精度向上に活用している。 ・診療科毎にDPCコーディングの検証や機能評価係数Ⅱの分析を行い、年4回の開催が義務づけられているコーディング委員会にて結果を報告しているほか、ジェネリック率や各種診療行為件数等の学会や管理会議報告データ集計、令和2年度診療報酬改定の影響にかかる検証等を実施するなど、診療情報の病院運営への活用が図られている。	80
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																									
開催回数	4	4	4	4	4	4																									
出席者数	49	49	58	40	42	56																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																											
						評価	説明																																													
4 医療に関する地域への支援 本県の地域医療の確保のため、県立病院がその支援に大きな役割を果たし、信頼され、必要とされる病院であり続けるよう努めること。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	4 医療に関する地域への支援 地域医療を確保するための支援の中心的機能を果たすため、県立病院が有する医療資源を積極的に活用するなど、積極的な支援を進める。	—	—	—	—	—	—	—																																											
(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力し、医師不足の公的医療機関に対し医師派遣を行うこと。また、他の医療機関から紹介された患者の受入れ及び患者に適した医療機関の紹介を積極的に行うこと。さらに、高度医療機器の共同利用の促進、ICTを活用した他の医療機関等との医療情報の共有など、地域医療の確保への支援を一層推進すること。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 県が策定する医師確保計画の推進に協力する。 県立病院の医師の増員及び育成を図り、地域医療を支える県内医療機関への医師派遣の充実に取り組む。また、ICTを活用した医療連携、遠隔診断のネットワークづくりや、高度医療機器などの共同利用を推進し、県立病院の施設、設備や機能について地域への開放を進める。	(1) 地域の医療機関等との連携・支援 ①県内の医師確保・偏在解消等を県、浜松医科大学、静岡社会健康医学大学院大学等と連携して実施 ②県の医師派遣事業及び常勤医師の派遣への協力 ③地域医療連携推進法人制度を活用等による本県の医師確保、医師の人材育成、地域医療構想推進の支援及び病院の機能分化・連携強化 ④静岡市清水区の桜ヶ丘病院へ医師派遣等を行い清水区の病院医療の充実を支援 ⑤県内病院への常勤幹部医師の配置 ⑥専門医制度への対応 ⑦医療機器の共同利用の推進 ⑧ICT技術を活用した地域医療機関等との連携及び支援	—	—	—	—	—	—	—																																											
			81	本部・各病院	(総合) 医師定数 (各年度4月1日現在) (単位:人) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>定数</td><td>271</td><td>283</td><td>314</td><td>320</td><td>317</td><td>317</td></tr></table> 医師派遣実績 (単位:機関、科、人) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td rowspan="3">総合</td><td>医療機関等</td><td>8</td><td>9</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td></tr><tr><td>診療科</td><td>9</td><td>11</td><td>11</td><td>11</td><td>9</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>513</td><td>752</td><td>687</td><td>501</td><td>583</td></tr></table> (こども) 静岡市立静岡病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、島田市立総合医療センター、中東連総合医療センター、県中西部発達障害者支援センター、静岡赤十字病院に医師を派遣した。また、県の要請に基づき、重症心身障害児施設つばさ静岡にも医師を派遣した。	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	定数	271	283	314	320	317	317	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総合	医療機関等	8	9	9	6	9	診療科	9	11	11	11	9	延人員数	513	752	687	501	583	S	第3期中期目標期間中も引続き、県立病院としての役割を果たすため、継続的に医師確保に努めている一方、医師不足が顕著な公的病院等については医師派遣を行った。 令和3年4月7日、静岡県知事より、県内初の地域医療連携推進法人となる「ふじのくに社会健康医療連合」の認定を受け、当院、桜ヶ丘病院、静岡社会健康医学大学院大学の3法人が参画している。静岡市清水区の医療を支える桜ヶ丘病院を存続させるため、総合病院から桜ヶ丘病院に対して医師派遣を行った。さらに、地域医療に貢献する志を持った医師の確保・育成を推進するため、参画施設に、病院機構のこころの医療センターとこども病院を加えた。 (総合) 第3期中期目標期間を通して、県内の6から10の医療機関等に医師を派遣し、地域医療を支援している。 (こども) 第3期中期目標期間を通して、県内の7もしくは8医療機関等に医師を派遣し、県内各地の地域医療を支援した。また、公的病院だけでなく、県の要請に基づき、重症心身障害児施設にも医師を派遣しており、地域貢献を果たした。小児科医が不足する医療機関からの派遣要請には可能な限り対応していく必要があり、働き方改革への対応とのバランスをとりながらも要請には全て応えた。					
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																														
定数	271	283	314	320	317	317																																														
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																														
総合	医療機関等	8	9	9	6	9																																														
	診療科	9	11	11	11	9																																														
	延人員数	513	752	687	501	583																																														
			82	こども	静岡市急病センター、志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣した。 医師派遣実績 (急病センター) (単位: 機関、科、人) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>医療機関</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>診療科</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>延人員数</td><td>218</td><td>214</td><td>197</td><td>165</td><td>194</td><td>240</td></tr></table> 【参考】医師派遣実績計 <table><tr><th>区分</th><th>医療機関</th><th>診療科</th><th>延人員数</th></tr><tr><td>公的病院</td><td>8</td><td>3</td><td>381</td></tr><tr><td>急病センター</td><td>2</td><td>2</td><td>240</td></tr><tr><td></td><td>10</td><td>※4</td><td>621</td></tr></table> ※ 重複のため計が一致しない	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	医療機関	2	2	2	2	2	2	診療科	2	2	2	2	2	2	延人員数	218	214	197	165	194	240	区分	医療機関	診療科	延人員数	公的病院	8	3	381	急病センター	2	2	240		10	※4	621	A	第3期中期目標期間を通して、静岡市急病センター及び志太榛原地域救急医療センターへ継続的に医師を派遣し、地域の小児1次救急医療を支援した。各センターからの要請に基づく派遣のため、年度ごとの派遣人数には増減があるものの、小児1次救急医療の成立のため、働き方改革への対応とのバランスをとりながらも派遣要請には可能な限り対応した。	
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																														
医療機関	2	2	2	2	2	2																																														
診療科	2	2	2	2	2	2																																														
延人員数	218	214	197	165	194	240																																														
区分	医療機関	診療科	延人員数																																																	
公的病院	8	3	381																																																	
急病センター	2	2	240																																																	
	10	※4	621																																																	
			83	総合	『ふじのくに地域医療支援センター』の機能の一部業務である「県内での勤務を希望する医師および研修医の就業・キャリア形成等の相談」、「静岡県医学修学研修資金貸与者の勤務先病院の決定支援」の業務を受託し、県内医師確保のための役割の一部を担っている。 配置調整医師数及び県内勤務開始者数 (単位:名) <table><tr><th>勤務開始年度</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>配置調整医師数</td><td>64</td><td>76</td><td>108</td><td>125</td><td>160</td><td>163</td></tr><tr><td>うち県内勤務医師数</td><td>39</td><td>47</td><td>71</td><td>83</td><td>107</td><td>108</td></tr></table> ※配置調整は各前年度となる。	勤務開始年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	配置調整医師数	64	76	108	125	160	163	うち県内勤務医師数	39	47	71	83	107	108	A	第3期中期目標期間中に県の「ふじのくに地域医療支援センター」業務を静岡社会健康大学院大学と連携して実施する形態になった後も、引続き県の医師確保施策に寄与している。																								
勤務開始年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																														
配置調整医師数	64	76	108	125	160	163																																														
うち県内勤務医師数	39	47	71	83	107	108																																														
			84	各病院	(総合) 令和5年度中に2領域増設し、令和6年度以降は全19領域中12領域においてプログラムを実施することとなった。令和6年度は、21名が当院の専門研修プログラムに所属予定となっている。新型コロナウイルス感染症以降、当院ホームページにプログラム説明動画を公開のうえ専門研修プログラムの魅力を発信した。また、オンライン会議システムを利用し、面談を行うなど専攻医確保に努めている。 (こころ) 病院見学の受入を積極的に行い、専攻医の確保に努めている。 (こども) 平成29年度から新制度に準じて実施された小児科専門医制度の基幹研修施設として、新制度に則った研修を実施しており、令和5年度は12名が本研修に取り組んだ。	A	・新専門医制度の開始以降、各病院で研修プログラムを作成し受入体制を整備するとともに、院内外研修医・学生に向けたプログラム説明会の開催や、首都圏等のレジナビへの参加、PR動画の作成など、積極的なPR活動を通じて、専攻医の確保に努めている。 ・各病院の研修プログラムにおいては、充実した医療施設・設備のもと、専門医・指導医による指導体制を構築するとともに、他診療科とのチーム医療も研修できるよう配慮するなど、充実を図っている。 ・大都市圏への専攻医の集中は制度的な要因も大きく、今後、シーリング(募集定員の上限)による地方への専攻医の分散等の影響も見据え、地域の連携病院との協力のもと、専攻医にとって魅力的な指導体制と研修プログラムを確保し、積極的な採用活動のもと、地域医療にも貢献する専攻医を安定的に確保できるよう努めることが期待される。																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																										
						評価	説明																																												
			85	⑦地域の医療機関向けにCT・MRIの地域支援検査枠を増設し、共同利用件数の向上を図る。	総合 <div>地域における医療機器の効率的な活用のため、CT・MRIの共同利用に取り組んでおり、地域医療の支援に貢献している。市内他施設における機器整備が進められており、共同利用件数も令和2年度を底に持ち直している。</div> <table><tr><td colspan="7">C T、M R I 共同利用</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>C T</td><td>896</td><td>881</td><td>659</td><td>722</td><td>733</td><td>617</td></tr><tr><td>M R I</td><td>586</td><td>595</td><td>472</td><td>517</td><td>522</td><td>516</td></tr><tr><td>CT(撮影のみ)</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>MRI(撮影のみ)</td><td>24</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>18</td><td>0</td></tr></table>	C T、M R I 共同利用							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	C T	896	881	659	722	733	617	M R I	586	595	472	517	522	516	CT(撮影のみ)	1	0	0	0	0	0	MRI(撮影のみ)	24	1	0	0	18	0	A	第3期中期目標期間において、桜ヶ丘病院と令和3年度に改めて協定を締結し、CT・MRI共同利用の推進に努めた。	・CT・MRIの共同利用件数は、市内他病院の機器整備が進んだ影響にを受け、一定の件数を維持するに留まっているが、積極的な共同利用に努めている。 ・地域医療を支援する中心的機能を担う立場から、引き続き、病病連携・病診連携等の相互連携の推進に努めることが期待される。	85
C T、M R I 共同利用																																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
C T	896	881	659	722	733	617																																													
M R I	586	595	472	517	522	516																																													
CT(撮影のみ)	1	0	0	0	0	0																																													
MRI(撮影のみ)	24	1	0	0	18	0																																													
			86	⑧ふじのくにねっとを活用し、地域の病院・診療所・調剤薬局・訪問看護ステーションとの連携を強化する。 ・ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会の運営を維持する。	総合 <div>地域医療連携推進事業費補助金を活用し、ふじのくにねっと参加施設の新規システム構築及び機器更新を実施している(令和5年度にはデータセンター及び県立病院機構3病院の機器更新を実施)。 また、令和2年3月からは、地域医療情報連携ネットワークにおける同意取得方法に関する厚生労働省通知を受け、患者への参加同意取得手続等の運用の見直しを進め、令和3年度についても、ふじのくにねっと参加施設の利便性に貢献した。令和4年度以降は協議会の会長を中東遠総合医療センターから選出して運営を継続している。</div>	A	第3期中期目標期間の令和4年度にふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル協議会の会長を中東遠総合医療センターから選出して運営を継続している。引き続き、ふじのくにねっとを活用し、積極開示をルール化するなど地域の病院・診療所・調剤薬局・訪問看護ステーションとの連携を強化している。	・総合病院においては、県内各医療圏の地域性や医療機関の特性に幅広く対応する当ネットワークの効果的な運用体制を引き続き確保するとともに、参画医療機関に対する適切な運用支援等が期待される。	86																																										
			87	⑧国内外の医療機関との映像情報システムを用い、カンファレンス等を実施する。	こども <div>小児医療ネットワークを通じて、浜松医科大学等との合同カンファレンスやマレーシア国立循環器病センター (IJN) との接続試験を兼ねた症例検討会を実施した。また、他医療機関 (4施設) と連携し、心エコー画像遠隔診断を実施した。</div> <table><tr><td colspan="7">心エコー画像遠隔診断実績</td></tr><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>症例数</td><td>5</td><td>3</td><td>0</td><td>2</td><td>5</td><td>7</td></tr></table>	心エコー画像遠隔診断実績							区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	症例数	5	3	0	2	5	7	A	国内外の医療機関との映像情報システムを用い、カンファレンス等を実施した。 順天堂静岡病院、富士宮市立病院、沼津市立病院、藤枝市立総合病院を連携病院として実施している心エコー画像遠隔診断については、第3期中期目標期間を通して実績を積み重ねた。	・心エコー画像遠隔診断については、順天堂静岡病院、富士宮市立病院、沼津市立病院、藤枝市立病院を連携機関とし、ICT技術を通じた、こども病院における高度専門医療技術・知見の地域等への還元に努めている。	87																					
心エコー画像遠隔診断実績																																																			
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
症例数	5	3	0	2	5	7																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																	
						評価	説明																																																																																																			
(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 鑑定、調査、講師派遣など社会的な要請に対し、県立病院が有する人材や知見を積極的に提供し、県内の医療従事者の養成に貢献すること。	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請に対し、引き続き柔軟に対応していくほか、医療従事者が他の機関・団体における研修や研究等の活動に参画しやすい体制づくりに取り組む。また、院内研修等の教育研修を県内の医療従事者へ積極的に開放していく。	(2) 社会的な要請への協力及び知識や技術の普及 ①公的機関からの医療に係る鑑定や調査、講師派遣等の社会的な要請への対応 ②学会や研修会等へ積極的に参加できる仕組みづくり ③認定看護師等の資格保有者の活用 ④県内の医療従事者への教育研修機能の開放 ⑤県児童虐待早期発見医療体制整備事業を推進	—	—	—		—	—	—																																																																																																	
			88	①院内外の研修会等を定期的に開催し、地域の医療機関へ情報提供する。	総合	拡大がんセンターボード実績 <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>回数 (回)</td><td>6</td><td>5</td><td>3</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td></tr><tr><td rowspan="3">参加人数 (人)</td><td>院内</td><td>194</td><td>178</td><td>73</td><td>78</td><td>101</td></tr><tr><td>院外</td><td>162</td><td>108</td><td>49</td><td>36</td><td>49</td></tr><tr><td>合計</td><td>356</td><td>286</td><td>122</td><td>114</td><td>150</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	回数 (回)	6	5	3	2	4	4	参加人数 (人)	院内	194	178	73	78	101	院外	162	108	49	36	49	合計	356	286	122	114	150	A	がん診療部主催の拡大がんセンターボード(多職種カンファレンス)では、がん症例の診断や治療方法等について、院内外の多職種による包括的な議論が行われている。 第3期中期目標期間、コロナ禍における令和2年度から令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症を考慮し、開催回数を制限して開催している。	・多職種の医療チームが参加してがんの症例検討を行う「拡大がんセンターボード」、他団体等主体の講演会への講師派遣、医療観察法に基づく鑑定対応、子どもの心の診療ネットワーク事業における静岡県の拠点病院としての診療支援・研修事業など、地域の医療従事者の養成への貢献や県立病院としての社会的役割に応じた取組が行われており、病院機構の有する高度・専門医療の技術や知見が積極的に地域に共有・還元されている。 ・講師派遣等については、新型コロナウイルスの影響により、実績が下がっていたが、回復が見込まれている。 ・小児救急医療現場における虐待が疑われる子供の受診が一定数あるなかで、医療機関における知識や経験、組織的対応の不足により、十分な対応ができていない課題がある。 こども病院においては、令和4年度に、虐待が疑われる事案に対する医療機関からの相談を受け付ける、児童虐待早期発見医療体制整備事業を県から受託し、地域全体での児童虐待防止体制の構築に向けて取組んでいる。	88																																																															
			区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																	
			回数 (回)	6	5	3	2	4	4																																																																																																	
参加人数 (人)	院内	194	178	73	78	101																																																																																																				
	院外	162	108	49	36	49																																																																																																				
	合計	356	286	122	114	150																																																																																																				
89	①他団体の講師派遣依頼に協力する。	総合	講師派遣実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>医師</td><td>43</td><td>56</td><td>58</td><td>43</td><td>51</td><td>63</td></tr><tr><td>その他</td><td>40</td><td>38</td><td>34</td><td>21</td><td>41</td><td>44</td></tr><tr><td>計</td><td>83</td><td>94</td><td>92</td><td>64</td><td>92</td><td>107</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	医師	43	56	58	43	51	63	その他	40	38	34	21	41	44	計	83	94	92	64	92	107	A	他団体等が主催する講演会の講師として、医師や認定看護師を派遣しており、令第3期中期目標期間、積極的に実施している。		89																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
医師	43	56	58	43	51	63																																																																																																				
その他	40	38	34	21	41	44																																																																																																				
計	83	94	92	64	92	107																																																																																																				
90	①②他団体等が主催する講習会、研究会、学会への講師派遣を推進する。	こころ	院外講演会講師派遣状況(医師) (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>派遣回数</td><td>21</td><td>22</td><td>4</td><td>9</td><td>23</td><td>21</td></tr></table> 院外講演会講師派遣状況(看護師) (単位：回) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>派遣回数</td><td>26</td><td>33</td><td>17</td><td>30</td><td>37</td><td>25</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	派遣回数	21	22	4	9	23	21	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	派遣回数	26	33	17	30	37	25	A	他団体等が主催する講演会の講師やアドバイザーとして医師や看護師を派遣する等、積極的な地域支援を行った。		90																																																																							
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
派遣回数	21	22	4	9	23	21																																																																																																				
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
派遣回数	26	33	17	30	37	25																																																																																																				
91	①医療にかかる鑑定等の要請への協力など積極的に対応する。	こころ	医療観察法の鑑定医として協力するなど、積極的な対応を図っている。 医療観察法による鑑定入院受入実績 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ</td><td>4</td><td>5</td><td>10</td><td>8</td><td>5</td><td>7</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ	4	5	10	8	5	7	A	県内唯一の医療観察法指定入院医療機関として、第3期中期期間中において、医療観察法に係る鑑定入院を受入れた。		91																																																																																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																				
こころ	4	5	10	8	5	7																																																																																																				
92	①特別支援学校や児童相談所など教育機関や福祉機関との連携を強化するため、講座や相談会などを継続的に開催する。	こども	精神保健講座等開催実績 <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">30年度</th><th colspan="2">元年度</th><th colspan="2">2年度</th><th colspan="2">3年度</th><th colspan="2">4年度</th><th colspan="2">5年度</th></tr><tr><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td><td>精神保健</td><td>児童養護</td></tr><tr><td rowspan="2">対象</td><td colspan="2">県内小中</td><td colspan="2">こども</td><td colspan="2">県内小中</td><td colspan="2">こども</td><td colspan="2">県内小中</td><td colspan="2">こども</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2">学校数</td><td colspan="2">家族</td></tr><tr><td rowspan="2">参加者数等</td><td>5回</td><td>10回</td><td>5回</td><td>11回</td><td>2回</td><td>11回</td><td>4回</td><td>10回</td><td>3回</td><td>11回</td><td>5回</td><td>10回</td></tr><tr><td>159人</td><td>10施設</td><td>96人</td><td>11施設</td><td>49人</td><td>11施設</td><td>140人</td><td>10施設</td><td>75人</td><td>11施設</td><td>131人</td><td>10施設</td></tr></table> 医療機関に対する相談・助言件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>件 数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>82</td><td>61</td></tr></table> 教育研修の実施回数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>実施回数</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>8</td></tr></table>	区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度		精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	対象	県内小中		こども		県内小中		こども		県内小中		こども										学校数		家族		参加者数等	5回	10回	5回	11回	2回	11回	4回	10回	3回	11回	5回	10回	159人	10施設	96人	11施設	49人	11施設	140人	10施設	75人	11施設	131人	10施設	区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	件 数	—	—	—	82	61	区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	実施回数	—	—	—	5	8	A	第3期中期目標期間中、こころの診療科では、教師を対象とした精神保健講座や児童養護施設の巡回相談を継続的にを行い、教育機関や福祉機関との連携強化を図った。 令和4年度に静岡県から受託した児童虐待早期発見医療体制整備事業は、こども家庭庁の重要な施策である児童虐待防止対策の強化に欠くことのできない事業であり、地域全体で児童虐待防止体制を整備するという本事業の目的の達成に向けて取り組んだ。院内の児童虐待対応体制を整備するとともに、地域医療機関からの相談対応や教育研修を行った。		92
区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度																																																																																															
	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護	精神保健	児童養護																																																																																														
対象	県内小中		こども		県内小中		こども		県内小中		こども																																																																																															
									学校数		家族																																																																																															
参加者数等	5回	10回	5回	11回	2回	11回	4回	10回	3回	11回	5回	10回																																																																																														
	159人	10施設	96人	11施設	49人	11施設	140人	10施設	75人	11施設	131人	10施設																																																																																														
区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																					
件 数	—	—	—	82	61																																																																																																					
区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																																					
実施回数	—	—	—	5	8																																																																																																					

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																																																																																																																																						
						評価	説明																																																																																																																																																																																																								
			93	①小児慢性特定疾患治療研究事業や障害者総合支援法、児童福祉法、精神保健福祉法等の公費負担医療を実施する。	こども <table><tr><th colspan="7">公費負担患者状況 (単位：人)</th></tr><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>小児慢性</td><td>1,837</td><td>1,771</td><td>1,691</td><td>1,674</td><td>1,571</td><td>1,565</td></tr><tr><td>育成医療</td><td>114</td><td>55</td><td>36</td><td>20</td><td>10</td><td>6</td></tr><tr><td>養育医療</td><td>189</td><td>182</td><td>190</td><td>195</td><td>165</td><td>169</td></tr><tr><td>特定疾患</td><td>3</td><td>7</td><td>6</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td></tr><tr><td>特定疾病</td><td>88</td><td>100</td><td>92</td><td>115</td><td>124</td><td>147</td></tr><tr><td>生活保護</td><td>182</td><td>182</td><td>181</td><td>188</td><td>185</td><td>193</td></tr><tr><td>精神保健</td><td>89</td><td>69</td><td>52</td><td>50</td><td>32</td><td>29</td></tr><tr><td>その他</td><td>143</td><td>146</td><td>204</td><td>751</td><td>1,207</td><td>245</td></tr><tr><td>計</td><td>2,645</td><td>2,512</td><td>2,452</td><td>3,002</td><td>3,304</td><td>2,365</td></tr></table>	公費負担患者状況 (単位：人)							区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	小児慢性	1,837	1,771	1,691	1,674	1,571	1,565	育成医療	114	55	36	20	10	6	養育医療	189	182	190	195	165	169	特定疾患	3	7	6	9	10	11	特定疾病	88	100	92	115	124	147	生活保護	182	182	181	188	185	193	精神保健	89	69	52	50	32	29	その他	143	146	204	751	1,207	245	計	2,645	2,512	2,452	3,002	3,304	2,365	A	公費負担医療を提供するためには、本人による申請が必要となることから、証明書・診断書の発行など公費適用患者の利便性を重視して対応した。	・医療費助成制度(公費負担)においては、患者が自己負担額の助成を受けるため、医療機関受診後に自治体に対して申請を要する。 ・患者家族の手続き上の負担や心情に配慮し、パンフレット等を用いて丁寧な対応を行っている。	93																																																																																																																									
公費負担患者状況 (単位：人)																																																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
小児慢性	1,837	1,771	1,691	1,674	1,571	1,565																																																																																																																																																																																																									
育成医療	114	55	36	20	10	6																																																																																																																																																																																																									
養育医療	189	182	190	195	165	169																																																																																																																																																																																																									
特定疾患	3	7	6	9	10	11																																																																																																																																																																																																									
特定疾病	88	100	92	115	124	147																																																																																																																																																																																																									
生活保護	182	182	181	188	185	193																																																																																																																																																																																																									
精神保健	89	69	52	50	32	29																																																																																																																																																																																																									
その他	143	146	204	751	1,207	245																																																																																																																																																																																																									
計	2,645	2,512	2,452	3,002	3,304	2,365																																																																																																																																																																																																									
			94	①研究雑費や研究旅費等の予算化等により学会や研修会等への参加がしやすい体制を維持する。	各病院 <table><tr><th colspan="3">(総合) 海外研修の実績 (3年度時点)</th><th colspan="3">(単位：人)</th></tr><tr><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th><th>内 容</th><th>人数</th></tr><tr><td>ATS 2019 Annual Meeting</td><td>2</td><td>オーストラリア交換研修</td><td>1</td><td>ASEAN Summit of the Association of Surgeons of the Americas</td><td>1</td></tr><tr><td>米国胸部疾患学会2019国際会議</td><td>2</td><td>2018 European Congress of Pathology</td><td>1</td><td>British Society of Gastroenterology Joint Meeting 2019</td><td>1</td></tr><tr><td>Asia Conference in Wrocław 2019</td><td>1</td><td>欧州呼吸器学会国際会議2022</td><td>2</td><td>19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology</td><td>1</td></tr><tr><td>2019 World Congress of Gastroenterology Week 2019</td><td>2</td><td>WCS 2019 JAPAN</td><td>2</td><td>International Congress of Gastroenterology</td><td>1</td></tr><tr><td>ESGE 2019</td><td>2</td><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td>Asian Pacific Society of Gastroenterology 2019</td><td>1</td></tr><tr><td>第31回欧州呼吸器学会</td><td>2</td><td>第14回ESGE Academic Symposium 2022</td><td>2</td><td>Asia Pacific Society of Gastroenterology 2019</td><td>1</td></tr><tr><td>欧州呼吸器学会国際会議2019</td><td>2</td><td>American Society of Bariatric Surgeons 2022</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology</td><td>2</td><td>ASLAR2022</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>第34回JESG 皮膚科・性感染症学会第6大会</td><td>1</td><td>IBAC2022</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>コロン・直腸医学会</td><td>2</td><td>2023年アジア・パシフィック・消化器学会大会</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>American Therapeutic Association 2019</td><td>2</td><td>臨床研修医CCL研修</td><td>10</td><td></td><td></td></tr><tr><td>WCS 2019 JAPAN</td><td>2</td><td>WCS 2019 JAPAN 2019 International Conference</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019</td><td>2</td><td>アジア・パシフィック・消化器学会大会 (2023 2023)</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>WCS 2019 JAPAN</td><td>2</td><td>International Society of Gastroenterology and Hepatology</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ESGE 2019</td><td>2</td><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>第109回 ESCAP2020</td><td>1</td><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>臨床研修医CCL研修</td><td>10</td><td>ESGE 2019 Congress Congress 2022</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>2 年度</td><td>実績なし</td><td>2 年度</td><td>実績なし</td><td>計</td><td>114</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">学会発表実績 (国内外)</th><th>(単位：人)</th></tr><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th><th></th></tr><tr><td>件 数</td><td>596</td><td>547</td><td>51</td><td>102</td><td>352</td><td>463</td><td></td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">こころ 学会発表実績</th><th>(単位：件)</th></tr><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th><th></th></tr><tr><td>件数</td><td>10</td><td>12</td><td>4</td><td>6</td><td>6</td><td>7</td><td></td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">子ども 学会発表実績</th><th>(単位：件)</th></tr><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th><th></th></tr><tr><td>件数</td><td>414</td><td>448</td><td>141</td><td>245</td><td>316</td><td>330</td><td></td></tr></table>	(総合) 海外研修の実績 (3年度時点)			(単位：人)			内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数	ATS 2019 Annual Meeting	2	オーストラリア交換研修	1	ASEAN Summit of the Association of Surgeons of the Americas	1	米国胸部疾患学会2019国際会議	2	2018 European Congress of Pathology	1	British Society of Gastroenterology Joint Meeting 2019	1	Asia Conference in Wrocław 2019	1	欧州呼吸器学会国際会議2022	2	19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology	1	2019 World Congress of Gastroenterology Week 2019	2	WCS 2019 JAPAN	2	International Congress of Gastroenterology	1	ESGE 2019	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2	Asian Pacific Society of Gastroenterology 2019	1	第31回欧州呼吸器学会	2	第14回ESGE Academic Symposium 2022	2	Asia Pacific Society of Gastroenterology 2019	1	欧州呼吸器学会国際会議2019	2	American Society of Bariatric Surgeons 2022	1			19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology	2	ASLAR2022	1			第34回JESG 皮膚科・性感染症学会第6大会	1	IBAC2022	1			コロン・直腸医学会	2	2023年アジア・パシフィック・消化器学会大会	2			ESGE 2019 Congress Congress 2022	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2			American Therapeutic Association 2019	2	臨床研修医CCL研修	10			WCS 2019 JAPAN	2	WCS 2019 JAPAN 2019 International Conference	1			アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2	アジア・パシフィック・消化器学会大会 (2023 2023)	2			WCS 2019 JAPAN	2	International Society of Gastroenterology and Hepatology	1			ESGE 2019	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2			第109回 ESCAP2020	1	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2			臨床研修医CCL研修	10	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2			2 年度	実績なし	2 年度	実績なし	計	114	学会発表実績 (国内外)							(単位：人)	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度		件 数	596	547	51	102	352	463		こころ 学会発表実績							(単位：件)	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度		件数	10	12	4	6	6	7		子ども 学会発表実績							(単位：件)	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度		件数	414	448	141	245	316	330		A	医師や研修医をはじめとする医療スタッフが研究雑費や研究旅費等の予算化等により国内外の学会や研修会等へ参加できる体制を確保している。 第3期中期目標期間中、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の拡大により、Web開催には対応していたが、学会の中止等により参加機会が減少していた。令和4年度以降は、学会への参加が増加傾向にある。 医師や研修医などの医療スタッフが国内外の学会や研修会等へ参加できる体制を引き続き確保していく。	・全国水準を上回る研究研修費を確保することにより、新技術・知識習得のための各種研修会・講習会への参加、情報収集のための各種図書購入等を推進している。 ・研修会等の参加者が得た知識をもとに、院内・院外の研修で講師を務めて研修成果の伝達を行うなど工夫している。 ・新型コロナウイルス感染症の影響で学会等の開催数が減少しているものの、令和4年度には総合病院での海外研修が再開され、感染対策を講じながら研修等に参加している。引き続き学会や研修会等への参加がしやすい体制を維持していくことが期待される。	94
(総合) 海外研修の実績 (3年度時点)			(単位：人)																																																																																																																																																																																																												
内 容	人数	内 容	人数	内 容	人数																																																																																																																																																																																																										
ATS 2019 Annual Meeting	2	オーストラリア交換研修	1	ASEAN Summit of the Association of Surgeons of the Americas	1																																																																																																																																																																																																										
米国胸部疾患学会2019国際会議	2	2018 European Congress of Pathology	1	British Society of Gastroenterology Joint Meeting 2019	1																																																																																																																																																																																																										
Asia Conference in Wrocław 2019	1	欧州呼吸器学会国際会議2022	2	19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology	1																																																																																																																																																																																																										
2019 World Congress of Gastroenterology Week 2019	2	WCS 2019 JAPAN	2	International Congress of Gastroenterology	1																																																																																																																																																																																																										
ESGE 2019	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2	Asian Pacific Society of Gastroenterology 2019	1																																																																																																																																																																																																										
第31回欧州呼吸器学会	2	第14回ESGE Academic Symposium 2022	2	Asia Pacific Society of Gastroenterology 2019	1																																																																																																																																																																																																										
欧州呼吸器学会国際会議2019	2	American Society of Bariatric Surgeons 2022	1																																																																																																																																																																																																												
19th Congress of the Asian Pacific Society of Gastroenterology	2	ASLAR2022	1																																																																																																																																																																																																												
第34回JESG 皮膚科・性感染症学会第6大会	1	IBAC2022	1																																																																																																																																																																																																												
コロン・直腸医学会	2	2023年アジア・パシフィック・消化器学会大会	2																																																																																																																																																																																																												
ESGE 2019 Congress Congress 2022	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2																																																																																																																																																																																																												
American Therapeutic Association 2019	2	臨床研修医CCL研修	10																																																																																																																																																																																																												
WCS 2019 JAPAN	2	WCS 2019 JAPAN 2019 International Conference	1																																																																																																																																																																																																												
アジア太平洋呼吸器学会国際会議2019	2	アジア・パシフィック・消化器学会大会 (2023 2023)	2																																																																																																																																																																																																												
WCS 2019 JAPAN	2	International Society of Gastroenterology and Hepatology	1																																																																																																																																																																																																												
ESGE 2019	2	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2																																																																																																																																																																																																												
第109回 ESCAP2020	1	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2																																																																																																																																																																																																												
臨床研修医CCL研修	10	ESGE 2019 Congress Congress 2022	2																																																																																																																																																																																																												
2 年度	実績なし	2 年度	実績なし	計	114																																																																																																																																																																																																										
学会発表実績 (国内外)							(単位：人)																																																																																																																																																																																																								
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
件 数	596	547	51	102	352	463																																																																																																																																																																																																									
こころ 学会発表実績							(単位：件)																																																																																																																																																																																																								
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
件数	10	12	4	6	6	7																																																																																																																																																																																																									
子ども 学会発表実績							(単位：件)																																																																																																																																																																																																								
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
件数	414	448	141	245	316	330																																																																																																																																																																																																									
			95	③院内における資格取得を支援し、活用を促進する。 ④No.66 ⑤児童虐待早期発見医療体制整備事業を県から受託し、相談窓口の設置や教育研修など地域の医療機関を支援する。	本部 <table><tr><th colspan="7">資格等取得助成制度利用者 (単位：人)</th></tr><tr><th></th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td rowspan="3">総合</td><td>看護師</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td><td>10</td><td>13</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>事務</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">計</td><td>0</td><td>0</td><td>10</td><td>13</td><td>22</td><td>17</td></tr><tr><td>看護師</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>0</td><td>5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">事務</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>0</td><td>8</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>看護師</td><td>7</td><td>8</td><td>14</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">コメディカル</td><td>4</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>1</td></tr><tr><td>事務</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>11</td><td>10</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr><tr><td rowspan="3">本部</td><td>事務</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>看護師</td><td>7</td><td>8</td><td>12</td><td>13</td><td>15</td><td>18</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>4</td><td>9</td><td>1</td><td>1</td><td>11</td><td>6</td></tr><tr><td rowspan="3">計</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>事務</td><td>11</td><td>18</td><td>13</td><td>16</td><td>26</td><td>24</td></tr></table>	資格等取得助成制度利用者 (単位：人)								30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	総合	看護師	0	0	3	10	13	コメディカル	0	0	1	1	0	事務	0	0	0	2	0	計	0	0	10	13	22	17	看護師	0	2	1	1	0	コメディカル	0	5	0	0	0	事務	0	1	0	0	0	0	計	0	8	1	1	0	看護師	7	8	14	1	0	コメディカル	4	4	0	0	2	1	事務	0	0	0	0	0	0	計	11	10	2	2	4	6	本部	事務	0	0	0	0	0	0	看護師	7	8	12	13	15	18	コメディカル	4	9	1	1	11	6	計	0	1	0	2	0	0	事務	11	18	13	16	26	24	A	平成24年度以降、資格等取得助成制度により資格取得を支援しており、第3期中期目標期間を通じて、一定数の利用者がおり、意欲ある職員の資質向上に資することが出来ている。	・職員の資格取得の動機付けとなっていると考えられ、専門的知識を有する職員の育成と能力を発揮できるよう、緩和ケアやがん看護の認定看護師をがん相談センターに配置するなど、資格の特性が人事配置にあたって考慮されている。 (参考) ・資格等助成制度は、看護師、コメディカル、事務職員が、診療情報管理士資格等の新たな免許・資格等の積極的取得促進のために、原則として3万円を上限として、支給する助成金である。	95																																																																						
資格等取得助成制度利用者 (単位：人)																																																																																																																																																																																																															
	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
総合	看護師	0	0	3	10	13																																																																																																																																																																																																									
	コメディカル	0	0	1	1	0																																																																																																																																																																																																									
	事務	0	0	0	2	0																																																																																																																																																																																																									
計	0	0	10	13	22	17																																																																																																																																																																																																									
	看護師	0	2	1	1	0																																																																																																																																																																																																									
	コメディカル	0	5	0	0	0																																																																																																																																																																																																									
事務	0	1	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																									
	計	0	8	1	1	0																																																																																																																																																																																																									
	看護師	7	8	14	1	0																																																																																																																																																																																																									
コメディカル	4	4	0	0	2	1																																																																																																																																																																																																									
	事務	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																								
	計	11	10	2	2	4	6																																																																																																																																																																																																								
本部	事務	0	0	0	0	0	0																																																																																																																																																																																																								
	看護師	7	8	12	13	15	18																																																																																																																																																																																																								
	コメディカル	4	9	1	1	11	6																																																																																																																																																																																																								
計	0	1	0	2	0	0																																																																																																																																																																																																									
	事務	11	18	13	16	26	24																																																																																																																																																																																																								
	(3) 県民への情報提供の充実 公開講座や医療相談の開催、ホームページの活用などを通じて県民へ情報発信し、県民の健康意識の高揚に努めること。	(3) 県民への情報提供の充実 定期的に公開講座、医療相談会等を開催し、ホームページ等で健康管理・増進などについての情報を提供するなど、様々な方法で県民への情報提供を進め県民の健康意識の高揚や健康に関する知識の充実に努める。	(3) 県民への情報提供の充実 ①定期的な公開講座、医療相談会等の開催 ②ホームページ等による健康管理・増進などについての情報提供 ③報道機関等への情報発信	—	—	—		—	—	—																																																																																																																																																																																																					
			96	①県民向け・医療機関向けの公開講座等を開催する。	各病院 <table><tr><th colspan="9">公開講座 (単位：件、人)</th></tr><tr><th>病院</th><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td rowspan="4">総合</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>6</td><td>9</td><td>3</td><td>5</td><td>7</td><td>27</td></tr><tr><td>参加者</td><td>524</td><td>349</td><td>125</td><td>104</td><td>176</td><td>649</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>21</td><td>27</td><td>10</td><td>9</td><td>21</td><td>27</td></tr><tr><td>参加者</td><td>1,193</td><td>1,441</td><td>371</td><td>379</td><td>1,083</td><td>1,461</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">こころ</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>2</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>参加者</td><td>28</td><td>21</td><td>0</td><td>0</td><td>7</td><td>23</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>3</td><td>8</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>5</td></tr><tr><td>参加者</td><td>88</td><td>115</td><td>20</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="4">こども</td><td>県民向け</td><td>実施件数</td><td>3</td><td>6</td><td>1</td><td>3</td><td>3</td><td>4</td></tr><tr><td>参加者</td><td>195</td><td>188</td><td>20</td><td>127</td><td>125</td><td>173</td><td>—</td></tr><tr><td>医療機関向け</td><td>実施件数</td><td>13</td><td>6</td><td>10</td><td>15</td><td>12</td><td>18</td></tr><tr><td>参加者</td><td>698</td><td>218</td><td>422</td><td>721</td><td>606</td><td>972</td><td>—</td></tr></table> <table><tr><th colspan="7">きこえとことばのセンター主催研修会等の開催件数 (単位：件)</th></tr><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>8</td><td>5</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>19</td></tr></table>	公開講座 (単位：件、人)									病院	区分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	毎年度目標	総合	県民向け	実施件数	6	9	3	5	7	27	参加者	524	349	125	104	176	649	—	医療機関向け	実施件数	21	27	10	9	21	27	参加者	1,193	1,441	371	379	1,083	1,461	—	こころ	県民向け	実施件数	2	2	0	0	2	2	参加者	28	21	0	0	7	23	—	医療機関向け	実施件数	3	8	3	0	0	5	参加者	88	115	20	0	0	0	—	こども	県民向け	実施件数	3	6	1	3	3	4	参加者	195	188	20	127	125	173	—	医療機関向け	実施件数	13	6	10	15	12	18	参加者	698	218	422	721	606	972	—	きこえとことばのセンター主催研修会等の開催件数 (単位：件)							区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	件数	8	5	32	33	34	19	B	総合病院では、外部向け講座としてがん医療公開講座を開催している。また、きこえとことばのセンターでは難聴児の早期発見、早期介入を目的に、地域の医療従事者や行政担当者による研修会等を実施している。ただし、第3期中期目標期間において、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、実施件数は回復基調にある。 こころの医療センターにおいては、ボランティア養成講座を開催し、新規ボランティアの受入に努めている。新型コロナウイルス感染拡大時には縮小したものの、令和4年度から再開している。 こども病院では、県民及び医療従事者向けの公開講座等の実施についてコロナ禍において中止を余儀なくされることもあったが、オンライン配信も活用しながら、実施件数や参加者を維持、増加させた。また、小児がん拠点病院等、当院が指定や業務委託を受けている様々な役割を果たすべく、県民への情報提供の充実に努めた。	・新型コロナウイルス感染症対策として開催を中止したものもあるが、開催方法を従来の対面だけでなくWebを活用し、実施件数や参加人数は回復・増加傾向にあり、積極的な情報発信が行われている。	96																																																												
公開講座 (単位：件、人)																																																																																																																																																																																																															
病院	区分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	毎年度目標																																																																																																																																																																																																							
総合	県民向け	実施件数	6	9	3	5	7	27																																																																																																																																																																																																							
	参加者	524	349	125	104	176	649	—																																																																																																																																																																																																							
	医療機関向け	実施件数	21	27	10	9	21	27																																																																																																																																																																																																							
	参加者	1,193	1,441	371	379	1,083	1,461	—																																																																																																																																																																																																							
こころ	県民向け	実施件数	2	2	0	0	2	2																																																																																																																																																																																																							
	参加者	28	21	0	0	7	23	—																																																																																																																																																																																																							
	医療機関向け	実施件数	3	8	3	0	0	5																																																																																																																																																																																																							
	参加者	88	115	20	0	0	0	—																																																																																																																																																																																																							
こども	県民向け	実施件数	3	6	1	3	3	4																																																																																																																																																																																																							
	参加者	195	188	20	127	125	173	—																																																																																																																																																																																																							
	医療機関向け	実施件数	13	6	10	15	12	18																																																																																																																																																																																																							
	参加者	698	218	422	721	606	972	—																																																																																																																																																																																																							
きこえとことばのセンター主催研修会等の開催件数 (単位：件)																																																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																									
件数	8	5	32	33	34	19																																																																																																																																																																																																									

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																										
						評価	説明																																												
	【目標値】 ・公開講座件数(総合、こころ、こども)	【目標値】 ・公開講座件数(総合、こころ、こども)	97	①【総/子】・県民向けイベントの開催や参加に努める。	(総合) オープンホスピタル来場者数 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>来場者数</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>1,400</td></tr></table> (こども) 「I Loveしずおか協議会」主催の「おまち・ワンダーランド・青葉シンボルロードイルミネーション企画」に参加し、「いのりの木」を設置。入院患者や医療従事者へのメッセージを投函できる仕組とするなど、こども病院の周知を図った。 なお、以前参加していた(株)静岡新聞社、静岡放送(株)が主催の「こどもみらいプロジェクト秋まつり inツインメッセ」は、イベントの開催が終了となった。	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	来場者数	1,200	1,200	－	－	－	1,400	A	オープンホスピタルの開催などにより、県民の健康意識の高揚や健康に関する知識の充実につなげてきたが、令和2年度から4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を見送っている。令和5年度は4年ぶりに開催し、コロナ以前よりも多い来場者数となった。 また、「病院だより」等、健康情報が記載されている冊子をホームページに掲載しており、健康に関する知識の充実につなげている。	・総合病院のオープンホスピタルは、新型コロナウイルスの影響により、開催中止されていたが、令和5年度に再開されると来場者数は1,400人程度と高い水準にあり、県民の関心の高さが示されている。 ・こども病院は、令和5年度に「おまち・ワンダーランド・青葉シンボルロードイルミネーション企画」に参加した。	97																												
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
来場者数	1,200	1,200	－	－	－	1,400																																													
			98	②県民及び他の医療機関従事者に、県立病院機構の有する医療情報等を積極的に提供するため、機構ホームページを適時、的確に更新する。	機構全体のトピックスやプレスリリース等をホームページに掲載し積極的に情報発信を行った。 セクション別アクセス件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度 ※</th></tr><tr><td>本部</td><td>226,519</td><td>232,673</td><td>246,234</td><td>234,744</td><td>214,098</td><td>131,077</td></tr><tr><td>総合</td><td>2,322,348</td><td>2,902,755</td><td>2,751,715</td><td>2,542,438</td><td>2,297,492</td><td>697,708</td></tr><tr><td>こころ</td><td>376,258</td><td>662,762</td><td>659,939</td><td>674,386</td><td>689,495</td><td>203,172</td></tr><tr><td>こども</td><td>1,690,943</td><td>1,772,069</td><td>1,800,380</td><td>1,810,951</td><td>1,545,737</td><td>433,318</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,616,068</td><td>5,570,259</td><td>5,458,268</td><td>5,262,519</td><td>4,746,822</td><td>1,465,275</td></tr></table> ※サイト側で集計方法変更があったため、令和4年度以前と比較ができない(集計は、7月～3月分)	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度 ※	本部	226,519	232,673	246,234	234,744	214,098	131,077	総合	2,322,348	2,902,755	2,751,715	2,542,438	2,297,492	697,708	こころ	376,258	662,762	659,939	674,386	689,495	203,172	こども	1,690,943	1,772,069	1,800,380	1,810,951	1,545,737	433,318	合計	4,616,068	5,570,259	5,458,268	5,262,519	4,746,822	1,465,275	A	第3期中期目標期間中も引続き、機構全体のトピックスやプレスリリース等をホームページに掲載し積極的に情報発信を行っている。 各病院において、診療内容やイベント開催等の基本的な情報を掲載し業務活動の広報に努めているほか、感染症に係る情報等の突発的な情報についても丁寧かつ迅速に伝えるため、ホームページを積極的に活用している。	・機構ホームページは、各病院での診療科の情報のほか、公開イベントについても最新情報が随時更新されている。 ・新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症に対する情報については、ホームページを活用し丁寧かつ迅速な情報提供がなされている。	98
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度 ※																																													
本部	226,519	232,673	246,234	234,744	214,098	131,077																																													
総合	2,322,348	2,902,755	2,751,715	2,542,438	2,297,492	697,708																																													
こころ	376,258	662,762	659,939	674,386	689,495	203,172																																													
こども	1,690,943	1,772,069	1,800,380	1,810,951	1,545,737	433,318																																													
合計	4,616,068	5,570,259	5,458,268	5,262,519	4,746,822	1,465,275																																													
			99	③県民に病院の運営にかかる情報を戦略的に広報するため、報道機関向けの情報発信の推進を図る。	最先端医療への取組や各病院で開催する県民向けの公開講座、各種イベントなどについて、積極的に情報提供を行い、情報発信の推進を図った。 記者情報提供件数 (単位：件) <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>提供件数</td><td>43</td><td>36</td><td>19</td><td>29</td><td>21</td><td>42</td></tr><tr><td>掲載件数</td><td>30</td><td>24</td><td>13</td><td>20</td><td>14</td><td>25</td></tr></table> ※提供件数1件に対し、掲載件数が複数あった場合も掲載件数1件とカウントする	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	提供件数	43	36	19	29	21	42	掲載件数	30	24	13	20	14	25	A	第3期中期計画期間中は、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供は適切に行うことができた。令和元年以前と比較すると新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントに関する情報等は減少しているが、人工内耳セミナーの開催や、脾臓がんドックの開始など、適切な時期に情報発信している。 引き続き、継続して取り組みを実施していく。	・県政記者クラブへの情報提供は、イベント開催告知にとどまらず、病院機構が提供する高度・専門医療に対して県民の理解や共感を得るための効果的・効率的な発信ツールとなっている。	99																					
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
提供件数	43	36	19	29	21	42																																													
掲載件数	30	24	13	20	14	25																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No			
						評価	説明					
5 災害等における医療救護	5 災害等における医療救護	5 災害等における医療救護	—	—	—		—	—	—			
県民の安心・安全を守るため、医療救護活動の拠点機能を担い、災害医療チームを派遣するなど医療救護に取り組むこと。	地震などによる大規模災害の発生が危惧される静岡県の県立病院として、災害等への日頃からの備えを進め、発生時においては静岡県医療救護計画等に基づき、医療救護活動に従事する。	県立病院として、県内外の災害等の発生に対し十分な備えをするとともに、医療救護活動の拠点としての役割を果たす。	—	—	—		—	—	—			
(1) 医療救護活動の拠点機能	(1) 医療救護活動の拠点機能	(1) 医療救護活動の拠点機能	—	—	—		—	—	—			
災害等における本県の医療救護活動の拠点機能を担うこと。特に、県立総合病院は、基幹災害拠点病院として、県内の災害時医療の中心的役割を果たすことができるよう機能強化を図ること。あわせて、国の原子力災害対策指針に基づく新たな原子力災害医療体制の整備に努めること。また、県立こころの医療センターは災害時における精神医療分野の、県立こども病院は災害時における小児医療分野の、それぞれにおける基幹的役割を果たすよう、日頃から備えること。	日頃から実戦的な災害医療訓練を定期的に開催するなど、医療救護活動の拠点となる病院としての機能を維持向上し、災害等の発生時には重篤患者の受入れ、県内外のDMAT(災害派遣医療チーム)・DPAT(災害派遣精神医療チーム)との連携など求められる機能を発揮する。特に、県立総合病院は基幹災害拠点病院及び原子力災害拠点病院として県内の災害医療の中心的役割を、県立こころの医療センター及び県立こども病院は、それぞれの分野で基幹的役割を果たすことができるよう体制整備に取り組む。	①災害拠点病院(小児分野を含む)等として、災害時の医療救護活動の拠点機能を担う ②災害時における精神医療分野の拠点病院として、中心的な役割を担う ③小児専門医療機関間の災害時情報交換システムと相互協力関係の構築	①災害医療訓練を実施する。 ①災害対応マニュアル等の整備、見直しを行い発災時に迅速な対応ができるようにする。 ①【心】・災害等に対する日頃の備えに努め、大規模災害等における本県の精神分野の災害時医療に対応する。 ①【子】・災害時における小児医療の拠点としての院内体制の整備に努める。 ②【心】・一時避難所機能等災害時における精神医療分野の拠点病院としての役割を担うための訓練を実施する。 ③【子】・小児医療総合施設協議会において実施する小児専門医療機関間の災害時における情報交換システムに参加、協力していく。	—	年度別実績		情報伝達・避難訓練等、災害の発生を想定し、基幹災害拠点病院の役割を果たすべく各種訓練を企画、実施している。令和4年度、本県を対象県として行われた大規模地震時医療活動訓練(政府訓練)では、DMAT隊員が企画に参加、訓練当日は院長、事務部長、看護部長も参加した。 また、令和3年度においては熱海伊豆山土砂災害派遣へDMAT派遣(県対策本部・熱海被災地)(DMAT隊員19名)を行ったことや、令和3年～4年にかけては新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣(県対策本部・保健所等)(DMAT隊員2名)を行っている。 令和5年度においては、能登半島地震に伴うDMAT派遣を3チーム(1チームは他の病院との混合)派遣し、ロジスティックチームの派遣として、1名を派遣した。また、県対策本部に延べ38名を派遣した。 引き続き、災害発生に備えた病院の機能の充実に努める。	・3病院とともに、災害医療訓練の実施、国・県等が実施する訓練への参加、災害対応マニュアルの整備等、県民の安全・安心を守る医療救護活動の拠点としての体制整備と取組の充実に図られている。 ・総合病院は、基幹災害拠点病院として県の中心的役割を果たすため、災害対応マニュアルに基づき訓練を実施した。 ・こころの医療センターは、令和2年度に業務継続計画(BCP)を策定したほか、県の保健医療計画上、災害精神医療の全域拠点機能であることや、DPAT先遣隊を配置していることなどが評価され、令和3年2月に災害拠点精神科病院の指定を受けた。 ・こども病院では、各種防災訓練を実施したほか、令和2年度に業務継続計画(BCP)策定した。 ・大規模災害等に対しては、DMAT・DPAT派遣により、積極的に医療救護活動に協力している。第3期中期目標期間においては、熱海市伊豆山地区土砂災害の被災地域へのDMAT・DPAT派遣、静岡県新型コロナウイルス感染症調整本部等へのDMAT派遣、令和6年能登半島地震の被災地域へのDMAT・DPAT派遣等等、災害対応の基幹的役割を果たしている。	100			
			100 ～ 102	総合	3年度		令和3年2月に県内初となる災害拠点精神科病院の指定を受けている。大規模災害等における本県の精神分野における中核的拠点として災害時医療に対応できるよう、各種訓練を実施したほか、災害発生時には要請に応じてDPAT隊を派遣できる体制を維持している。		101			
				総合	主な活動実績							
					3年度	令3.4～ 令3.7～	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣(県対策本部・保健所等)(DMAT隊員2名) 熱海伊豆山土砂災害派遣へのDMAT派遣(県対策本部・熱海被災地)(DMAT隊員19名)					
					4年度	令4.4～	新型コロナウイルス感染症に伴うDMAT隊員派遣(宿泊療養施設・保健所)(DMAT隊員2名)					
					5年度	令6.1～	能登半島地震へのDMAT派遣(県対策本部・被災地)(DMAT隊員被災地12名・本部延べ38名)					
					令和3年2月に県内初となる災害拠点精神科病院の指定を受けている。大規模災害等における本県の精神分野における中核的拠点として災害時医療に対応できるよう、各種訓練を実施したほか、災害発生時には要請に応じてDPAT隊を派遣できる体制を維持している。							
				総合	防災訓練(避難訓練)実績							
					元年度	令元.7.11 令元.8.23 令元.8.26 令元.9.1 令元.9.7 令元.11.25 令元.12.18 令2.1.17	県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練に参加 院内防災訓練(初期消火・避難誘導訓練)を実施 県総合防災訓練(本県運営部訓練)におけるEMT1S情報伝達訓練に参加 静岡県、三島市、御油町との合同防災訓練におけるDPAT派遣訓練に参加 院内防災訓練(初期消火、避難誘導訓練、災害対策本部設置)を実施 静岡県国民保護共済受動訓練(小山町)に参加 県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練に参加	4年度	令4.7.13 令4.9.4 令4.9.5 令4.10.1 令4.11.28 令5.1.17	県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 県総合防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 院内防災訓練 政府訓練(大規模地震時医療活動訓練)参加 院内防災訓練(第2回) 県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加		
					2年度	令2.7.16 令2.8.31 令2.10.26 令3.1.25	県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 院内安否情報確認システムのメール送受信訓練実施 院内防災訓練(第1回) 院内防災訓練(第2回)	5年度	令5.7.7 令5.8.22 令5.9.3 令5.9.4 令5.9.30 令5.12.7	県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 県総合防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 静岡市・浜北市・裾野市総合防災訓練(DPAT訓練)参加 院内防災訓練(第1回)、安否情報確認メール送受信訓練の実施 政府訓練(大規模地震時医療活動訓練)参加 院内防災訓練(第2回)、安否情報確認メール送受信訓練の実施		
					3年度	令3.7.7 令3.8.30 令3.11.29 令4.1.17 令4.1.31	県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 院内安否情報確認システムのメール送受信訓練実施 院内防災訓練 県健康福祉部防災訓練におけるEMT1S情報伝達訓練参加 院内防災訓練(第2回)					

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																									
						評価	説明																																																																																											
					新採職員向け消火避難訓練、総合防災訓練及び夜間想定防火避難誘導訓練を実施した。	A	令和3年3月に南海トラフ地震を想定したBCPを策定し、令和3年11月に実施した総合防災訓練本部運営訓練にて初めてBCPの検証を行った。また、令和5年3月にBCP研修を実施し、BCPの院内周知に努めた。 令和3年度以降の総合防災訓練では、小児災害医療の最後の砦として、災害拠点病院並みの役割を果たすことを想定して訓練を実施しており、特に令和4年度は政府訓練と連動して訓練を実施するなど院外機関と連携した訓練内容としている。 なお、コロナ禍の影響で中止していたトリアージ訓練を令和5年度から実施し、本部運営訓練と併せて、訓練の充実化を図った。 また、日本小児総合医療施設協議会における広域災害時相互支援に関する協定書を2年ごと（令和元年、3年、5年）見直しており、最新の施設情報等を反映し、実効性の高い協定内容としており、「JACHRI広域災害時相互支援システム」を積極的に使用していくこととしている。	102																																																																																										
(2) 他県等の医療救護への協力 他県等の大規模災害等においても、災害医療チームを派遣するなど、積極的に医療救護に協力すること。	(2) 他県等の医療救護への協力 災害時医療救護派遣マニュアルに基づき、速やかに医療チームを派遣できるよう定期的な要員訓練やマニュアルの点検を行う。	(2) 他県等の医療救護への協力 ①災害発生初期におけるDMAT（災害派遣医療チーム）・DPAT（災害派遣精神医療チーム）の派遣及び県からの要請に基づく支援等の実施	-	- ①災害医療救護応援班の訓練を実施する。	-		- 第3期中期目標期間において、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により過去2年実施されていなかった訓練が実施されるようになり、各訓練にDMAT隊員が参加している。 令和4年度、本県を対象県として行われた大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）では、企画に係るコアメンバー会議にDMAT隊員6名が参加し、訓練企画及び事前準備を行った。訓練当日には26名のDMAT隊員が参加した。 また、令和3年度においては熱海伊豆山土砂災害派遣へDMAT派遣（県対策本部・熱海被災地）（DMAT隊員19名）を行ったことや、令和3年～4年にかけては新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣（県対策本部・保健所等）（DMAT隊員2名）を行っている。 令和5年度においては、能登半島地震に伴うDMAT派遣を3チーム（1チームは他の病院のとの混合）派遣し、ロジスティックチームの派遣として、1名を派遣した。またDPAT隊を2度派遣した。併せて県対策本部に延べ38名を派遣した。		-																																																																																									
			103	総合・こころ	年度別実績 <table><tr><td rowspan="5">元年度</td><td>令和元.8.23</td><td>静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）にDMAT隊員5人が参加した。</td><td rowspan="5">4年度</td><td>令和4.7.21</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）</td></tr><tr><td>令和元.9.1</td><td>静岡県総合防災訓練（実動訓練）にDMAT隊員14人が参加した。</td><td>令和4.8.30</td><td>静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員4名）</td></tr><tr><td>令和元.8.25</td><td>大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）にDMAT隊員6人が参加した。</td><td>令和4.9.4</td><td>静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員7名）</td></tr><tr><td>令和元.12.18</td><td>国民保護共同実動訓練（実動）にDMAT隊員10人が参加した。</td><td>令和4.9.30・10.1</td><td>大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（DMAT隊員3名、他職員15名）</td></tr><tr><td>令和2.1.17</td><td>地震対策オペレーション2020（大規模屋上訓練）にDMAT隊員6人が参加した。</td><td>令和4.10.20</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）</td></tr><tr><td rowspan="3">2年度</td><td>令和2.9.17</td><td>静岡県DMAT遠征訓練機転迅速訓練の企画・実施（3月までに合計3回）</td><td rowspan="3"></td><td>令和4.11.13</td><td>緊急消防援助隊全国合同訓練（実動）に参加（DMAT隊員7名）</td></tr><tr><td>令和2.10.7</td><td>富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員5名）</td><td>令和4.11.26・27</td><td>中部ブロックDMAT実動訓練（石川県）に参加（DMAT隊員7名）</td></tr><tr><td>令和2.4～3</td><td>新型コロナウイルス感染症に伴う静岡県DMAT隊員連（県対策本部等）（DMAT隊員8名）</td><td>令和5.1.17</td><td>地震対策オペレーション2023（大規模屋上訓練）に参加（DMAT隊員3名）</td></tr><tr><td rowspan="2">3年度</td><td>令和3.10.30</td><td>大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（宮城県）（DMAT隊員1名）</td><td rowspan="7">5年度</td><td>令和5.1.19</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）</td></tr><tr><td>令和4.3.18</td><td>静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施</td><td>令和5.7.20</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（3病院参加）</td></tr><tr><td colspan="2" rowspan="5"></td><td>令和5.8.29</td><td>静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員6名）</td></tr><tr><td>令和5.9.3</td><td>静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員8名）</td></tr><tr><td>令和5.9.26</td><td>富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員4名）</td></tr><tr><td>令和5.9.30</td><td>大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（香川県）（DMAT隊員2名）</td></tr><tr><td>令和5.10.14・15</td><td>中部ブロックDMAT実動訓練（山梨県）に参加（DMAT隊員6名）</td></tr><tr><td></td><td></td><td>令和5.10.19</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）</td></tr><tr><td></td><td></td><td>令和6.1.18</td><td>静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（1病院参加）</td></tr></table> 主な活動実績 <table><tr><td rowspan="2">3年度</td><td>令和3.4～</td><td>新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣（県対策本部・保健所等）（DMAT隊員2名）</td></tr><tr><td>令和3.7～</td><td>熱海伊豆山土砂災害派遣へのDMAT派遣（県対策本部・熱海被災地）（DMAT隊員19名）</td></tr><tr><td>4年度</td><td>令和4.4～</td><td>新型コロナウイルス感染症に伴うDMAT隊員派遣（宿泊療養施設・保健所）（DMAT隊員2名）</td></tr><tr><td>5年度</td><td>令和6.1～</td><td>能登半島地震へのDMAT派遣（県対策本部・被災地）（DMAT隊員被災地12名、本部延べ38名）</td></tr></table> DMAT訓練回数（単位：回） <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>訓練</td><td>8</td><td>8</td><td>1</td><td>4</td><td>9</td><td>8</td></tr></table>	元年度	令和元.8.23	静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）にDMAT隊員5人が参加した。	4年度	令和4.7.21	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）	令和元.9.1	静岡県総合防災訓練（実動訓練）にDMAT隊員14人が参加した。	令和4.8.30	静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員4名）	令和元.8.25	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）にDMAT隊員6人が参加した。	令和4.9.4	静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員7名）	令和元.12.18	国民保護共同実動訓練（実動）にDMAT隊員10人が参加した。	令和4.9.30・10.1	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（DMAT隊員3名、他職員15名）	令和2.1.17	地震対策オペレーション2020（大規模屋上訓練）にDMAT隊員6人が参加した。	令和4.10.20	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）	2年度	令和2.9.17	静岡県DMAT遠征訓練機転迅速訓練の企画・実施（3月までに合計3回）		令和4.11.13	緊急消防援助隊全国合同訓練（実動）に参加（DMAT隊員7名）	令和2.10.7	富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員5名）	令和4.11.26・27	中部ブロックDMAT実動訓練（石川県）に参加（DMAT隊員7名）	令和2.4～3	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡県DMAT隊員連（県対策本部等）（DMAT隊員8名）	令和5.1.17	地震対策オペレーション2023（大規模屋上訓練）に参加（DMAT隊員3名）	3年度	令和3.10.30	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（宮城県）（DMAT隊員1名）	5年度	令和5.1.19	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）	令和4.3.18	静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施	令和5.7.20	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（3病院参加）			令和5.8.29	静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員6名）	令和5.9.3	静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員8名）	令和5.9.26	富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員4名）	令和5.9.30	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（香川県）（DMAT隊員2名）	令和5.10.14・15	中部ブロックDMAT実動訓練（山梨県）に参加（DMAT隊員6名）			令和5.10.19	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）			令和6.1.18	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（1病院参加）	3年度	令和3.4～	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣（県対策本部・保健所等）（DMAT隊員2名）	令和3.7～	熱海伊豆山土砂災害派遣へのDMAT派遣（県対策本部・熱海被災地）（DMAT隊員19名）	4年度	令和4.4～	新型コロナウイルス感染症に伴うDMAT隊員派遣（宿泊療養施設・保健所）（DMAT隊員2名）	5年度	令和6.1～	能登半島地震へのDMAT派遣（県対策本部・被災地）（DMAT隊員被災地12名、本部延べ38名）	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	訓練	8	8	1	4	9	8		103
元年度	令和元.8.23	静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）にDMAT隊員5人が参加した。	4年度	令和4.7.21	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）																																																																																													
	令和元.9.1	静岡県総合防災訓練（実動訓練）にDMAT隊員14人が参加した。		令和4.8.30	静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員4名）																																																																																													
	令和元.8.25	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）にDMAT隊員6人が参加した。		令和4.9.4	静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員7名）																																																																																													
	令和元.12.18	国民保護共同実動訓練（実動）にDMAT隊員10人が参加した。		令和4.9.30・10.1	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（DMAT隊員3名、他職員15名）																																																																																													
	令和2.1.17	地震対策オペレーション2020（大規模屋上訓練）にDMAT隊員6人が参加した。		令和4.10.20	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）																																																																																													
2年度	令和2.9.17	静岡県DMAT遠征訓練機転迅速訓練の企画・実施（3月までに合計3回）		令和4.11.13	緊急消防援助隊全国合同訓練（実動）に参加（DMAT隊員7名）																																																																																													
	令和2.10.7	富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員5名）		令和4.11.26・27	中部ブロックDMAT実動訓練（石川県）に参加（DMAT隊員7名）																																																																																													
	令和2.4～3	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡県DMAT隊員連（県対策本部等）（DMAT隊員8名）		令和5.1.17	地震対策オペレーション2023（大規模屋上訓練）に参加（DMAT隊員3名）																																																																																													
3年度	令和3.10.30	大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（宮城県）（DMAT隊員1名）	5年度	令和5.1.19	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（5病院参加）																																																																																													
	令和4.3.18	静岡DMAT衛星通信訓練を企画・実施		令和5.7.20	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（3病院参加）																																																																																													
		令和5.8.29		静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）に参加（DMAT隊員6名）																																																																																														
		令和5.9.3		静岡県総合防災訓練（実動訓練）に参加（DMAT隊員8名）																																																																																														
		令和5.9.26		富士山静岡空港航空機事故対応訓練（DMAT隊員4名）																																																																																														
		令和5.9.30		大規模地震時医療活動訓練（政府訓練）に参加（香川県）（DMAT隊員2名）																																																																																														
		令和5.10.14・15		中部ブロックDMAT実動訓練（山梨県）に参加（DMAT隊員6名）																																																																																														
		令和5.10.19	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（4病院参加）																																																																																															
		令和6.1.18	静岡県DMAT衛星通信訓練（中部地区）を実施（1病院参加）																																																																																															
3年度	令和3.4～	新型コロナウイルス感染症に伴う静岡DMAT隊員派遣（県対策本部・保健所等）（DMAT隊員2名）																																																																																																
	令和3.7～	熱海伊豆山土砂災害派遣へのDMAT派遣（県対策本部・熱海被災地）（DMAT隊員19名）																																																																																																
4年度	令和4.4～	新型コロナウイルス感染症に伴うDMAT隊員派遣（宿泊療養施設・保健所）（DMAT隊員2名）																																																																																																
5年度	令和6.1～	能登半島地震へのDMAT派遣（県対策本部・被災地）（DMAT隊員被災地12名、本部延べ38名）																																																																																																
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																												
訓練	8	8	1	4	9	8																																																																																												

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																																																																																																																																																																																													
						評価	説明																																																																																																																																																																																																															
			105	⑦優秀な職員を確保する仕組みを設け、効果的な採用を実施する。 ・職員の採用に対し、広報等様々な取組みを行うことで、必要な職員数の確保に努める。 ⑧柔軟な採用試験の実施により、必要な人材の確保に努める。 ⑨パンフレット作成、ホームページへの情報掲載、就職セミナー等での周知を行う。 ・看護師修学資金制度の活用推進により、更なる看護師確保を目指す。	アソシエイト採用実績（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>看護師</td><td>3</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>事務</td><td>10</td><td>3</td><td>8</td><td>1</td><td>2</td></tr><tr><td>コメディカル</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>16</td><td>4</td><td>14</td><td>3</td><td>4</td></tr></table> 正規職員数の状況（各年度4月1日現在）（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>本部</td><td>34</td><td>35</td><td>34</td><td>36</td><td>38</td><td>36</td></tr><tr><td>総合</td><td>1,242</td><td>1,271</td><td>1,317</td><td>1,331</td><td>1,359</td><td>1,380</td></tr><tr><td>こころ</td><td>170</td><td>170</td><td>175</td><td>174</td><td>176</td><td>182</td></tr><tr><td>こども</td><td>642</td><td>636</td><td>648</td><td>660</td><td>650</td><td>652</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,088</td><td>2,112</td><td>2,174</td><td>2,201</td><td>2,223</td><td>2,250</td></tr></table> 看護師修学資金の状況（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>決定</td><td>55</td><td>50</td><td>36</td><td>40</td><td>51</td><td>90</td></tr><tr><td>継続</td><td>182</td><td>147</td><td>128</td><td>104</td><td>89</td><td>128</td></tr><tr><td>取消</td><td>▲ 8</td><td>▲ 7</td><td>▲ 4</td><td>▲ 5</td><td>▲ 2</td><td>▲ 5</td></tr><tr><td>貸与計</td><td>229</td><td>190</td><td>160</td><td>139</td><td>138</td><td>213</td></tr><tr><td>採用</td><td>62</td><td>53</td><td>46</td><td>44</td><td>44</td><td>29</td></tr></table> 看護師募集における広報等の実施状況 ・人材広告業者の求人情報ウェブサイト、雑誌への求人情報掲載 ・静岡新聞求人情報掲載（看護の日） ・県民だより求人情報掲載 ・県内コンビニ、ショッピングモールへの看護師募集ポスター掲示 看護学生向け就職説明会（R5末時点）（単位：人） <table><tr><th>区 分</th><th>来場者数</th><th>訪問者数</th><th>受験者数</th></tr><tr><td>ナース専科（静岡）</td><td>49</td><td>74</td><td>11</td></tr><tr><td>ナースナビ（浜松）</td><td>174</td><td>65</td><td>0</td></tr><tr><td>マイナビ（静岡）</td><td>219</td><td>160</td><td>30</td></tr><tr><td>（沼津）</td><td>103</td><td>82</td><td>8</td></tr><tr><td colspan="3">業者計</td><td>49</td></tr><tr><td>静岡県立大学</td><td>71</td><td>127</td><td>23</td></tr><tr><td>常葉大学</td><td>－</td><td>54</td><td>27</td></tr><tr><td>聖隷クリストファー大学</td><td>160</td><td>－</td><td>4</td></tr><tr><td>順天堂大学</td><td>－</td><td>－</td><td>11</td></tr><tr><td>静岡市立看護専門学校</td><td>81</td><td>56</td><td>6</td></tr><tr><td>静岡県立看護専門学校</td><td>104</td><td>57</td><td>10</td></tr><tr><td colspan="3">養成校計</td><td>81</td></tr><tr><td colspan="3">計</td><td>130</td></tr></table> ※訪問者数は病院間の重複あり 柔軟な採用試験の実施状況（単位：件） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>件数</td><td>6</td><td>7</td><td>9</td><td>6</td><td>9</td><td>12</td></tr></table> ホームページアクセス数 <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度※</th></tr><tr><td>アクセス数</td><td>年間</td><td>88,655</td><td>104,100</td><td>107,956</td><td>96,782</td><td>91,367</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>54,104</td><td></td></tr></table> ※サイト側で集計方法変更があったため、令和4年度以前と比較ができない（集計は、7月～3月分）	区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	看護師	3	－	1	1	1	事務	10	3	8	1	2	コメディカル	3	1	5	1	1	計	16	4	14	3	4	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4 年度	5 年度	本部	34	35	34	36	38	36	総合	1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380	こころ	170	170	175	174	176	182	こども	642	636	648	660	650	652	合計	2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	決定	55	50	36	40	51	90	継続	182	147	128	104	89	128	取消	▲ 8	▲ 7	▲ 4	▲ 5	▲ 2	▲ 5	貸与計	229	190	160	139	138	213	採用	62	53	46	44	44	29	区 分	来場者数	訪問者数	受験者数	ナース専科（静岡）	49	74	11	ナースナビ（浜松）	174	65	0	マイナビ（静岡）	219	160	30	（沼津）	103	82	8	業者計			49	静岡県立大学	71	127	23	常葉大学	－	54	27	聖隷クリストファー大学	160	－	4	順天堂大学	－	－	11	静岡市立看護専門学校	81	56	6	静岡県立看護専門学校	104	57	10	養成校計			81	計			130	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	件数	6	7	9	6	9	12	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度※	アクセス数	年間	88,655	104,100	107,956	96,782	91,367						54,104		A	第3期中期目標期間中、効果的な職員採用に繋げるため、看護師や事務職員に続き、コメディカルでもアソシエイト職員を採用し、優秀な人材確保を進めた。 また、看護師確保のため、就職説明会への参加や各種広報、修学資金貸与制度の拡充、養成校訪問に加えて、病院説明会など様々な確保対策を進めた。 今後も職員確保に向けた取組みを継続していく。	・Web説明会も含め各就職説明会や養成校訪問を行ったほか、看護師修学資金制度の運用など、看護師確保に努めている。 ・ホームページ、広報誌、ラジオ、ポスター掲示等、各種広報媒体を通じた採用試験情報の周知にも積極的に取り組んでいる。	105
区 分	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																																	
看護師	3	－	1	1	1																																																																																																																																																																																																																	
事務	10	3	8	1	2																																																																																																																																																																																																																	
コメディカル	3	1	5	1	1																																																																																																																																																																																																																	
計	16	4	14	3	4																																																																																																																																																																																																																	
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																																
本部	34	35	34	36	38	36																																																																																																																																																																																																																
総合	1,242	1,271	1,317	1,331	1,359	1,380																																																																																																																																																																																																																
こころ	170	170	175	174	176	182																																																																																																																																																																																																																
こども	642	636	648	660	650	652																																																																																																																																																																																																																
合計	2,088	2,112	2,174	2,201	2,223	2,250																																																																																																																																																																																																																
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																																
決定	55	50	36	40	51	90																																																																																																																																																																																																																
継続	182	147	128	104	89	128																																																																																																																																																																																																																
取消	▲ 8	▲ 7	▲ 4	▲ 5	▲ 2	▲ 5																																																																																																																																																																																																																
貸与計	229	190	160	139	138	213																																																																																																																																																																																																																
採用	62	53	46	44	44	29																																																																																																																																																																																																																
区 分	来場者数	訪問者数	受験者数																																																																																																																																																																																																																			
ナース専科（静岡）	49	74	11																																																																																																																																																																																																																			
ナースナビ（浜松）	174	65	0																																																																																																																																																																																																																			
マイナビ（静岡）	219	160	30																																																																																																																																																																																																																			
（沼津）	103	82	8																																																																																																																																																																																																																			
業者計			49																																																																																																																																																																																																																			
静岡県立大学	71	127	23																																																																																																																																																																																																																			
常葉大学	－	54	27																																																																																																																																																																																																																			
聖隷クリストファー大学	160	－	4																																																																																																																																																																																																																			
順天堂大学	－	－	11																																																																																																																																																																																																																			
静岡市立看護専門学校	81	56	6																																																																																																																																																																																																																			
静岡県立看護専門学校	104	57	10																																																																																																																																																																																																																			
養成校計			81																																																																																																																																																																																																																			
計			130																																																																																																																																																																																																																			
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																																
件数	6	7	9	6	9	12																																																																																																																																																																																																																
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度※																																																																																																																																																																																																																
アクセス数	年間	88,655	104,100	107,956	96,782	91,367																																																																																																																																																																																																																
					54,104																																																																																																																																																																																																																	
			106	⑩月次決算の集計等により、病院の経営状況の早期把握を図る。	理事会等における月次決算の報告回数（単位：回） <table><tr><th>区 分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2 年度</th><th>3 年度</th><th>4 年度</th><th>5 年度</th></tr><tr><td>回数</td><td>6</td><td>6</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>8</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	回数	6	6	10	10	10	8	A	第3期中期目標期間中、理事会開催の度に月次決算の報告を実施し、病院の経営状況の早期把握及び機構内の情報共有を円滑に行うことができた。	・月次決算報告により経営状況の早期把握が可能な体制を確保している。 ・新型コロナウイルス感染症や物価高騰、診療報酬改定等、外的要因が病院経営に及ぼす影響を迅速・的確に把握し、分析結果を業務運営に反映することが重要である。	106																																																																																																																																																																																															
区 分	30年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度																																																																																																																																																																																																																
回数	6	6	10	10	10	8																																																																																																																																																																																																																
			107	⑩⑪毎月の理事会や病院幹部会議において、経営状況を報告・分析するとともに、それらの経営状況の職員への周知を図る。 ⑩機構の直近の経営状況を職員(特に病院の幹部職員、県からの新しい派遣職員や新規採用職員)に認識させるため、会議や研修、広報誌等を通じて周知徹底する。	理事会や運営会議において、毎月の月次決算により経営状況を分析し、報告を行っている。また、3病院合同幹部会議において各病院の幹部職員に定期的に報告し、周知を図っている。 職員研修などにおいて、病院経営や効率的な業務運営に関する取組等の科目を設け、意識の醸成を図った。 院内コミュニケーションシステムや職員報（トライアングル等）を通じて、理事会資料等の経営情報を全職員に向け提供し、意識醸成を図っている。 上記取組みを継続して行い、経営情報の把握や適時適切な措置を講じられる体制整備を図っている。	A	月次決算等により、経営状況の報告・分析を着実に進めている。 また、会議や職員報を通じた経営分析結果の職員への周知、理事長、副理事長自らによる研修等により、職員の経営に対する意識啓発を図っている。 コロナ禍においては、診療収益の減と、補助金の見込額を随時把握し、月次決算報告に反映させている。	・第3期中期目標期間においては、新型コロナウイルス感染症や物価高騰が経営状況に大きく影響を与えており、経営状況の的確な把握と収支改善に向けた対策が重要となっている。 ・理事会・運営会議では毎月の月次決算報告として新型コロナウイルス感染症感染拡大前後の実績との比較等を示して経営状況をチェックしているとともに、各職員の経営意識醸成のため、幹部職員を通じて各職員に対して経営情報を共有することで、各職員の経営意識の向上を図っている。	107																																																																																																																																																																																																													

- 115 -

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績 (R5、第3期中期目標期間)	第3期中期目標期間(H31・R元～R5)実績 自己評価		県評価 (第3期本評価)	No																																																																																										
						評価	説明																																																																																												
	【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こころ、こども、本部)	【目標値】 ・業務改善運動推進制度実績件数(総合、こころ、こども、本部)	108	⑫院内コミュニケーションシステムを活用するなどして、職員が経営・業務改善を常時提案できる体制を整備する。	業務改善について、院内コミュニケーションシステム等を利用して、誰もが経営・業務改善を常時提案できる体制の整備に努めた。また、他職員の改善提案を確認できるよう仕組みを整備している。 業務改善運動推進制度実績件数 (単位: 件) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th><th>毎年度目標</th></tr><tr><td>総合</td><td>72</td><td>113</td><td>27</td><td>164</td><td>95</td><td>98</td><td>80件以上</td></tr><tr><td>こころ</td><td>24</td><td>32</td><td>4</td><td>53</td><td>36</td><td>37</td><td>36件以上</td></tr><tr><td>こども</td><td>34</td><td>50</td><td>29</td><td>38</td><td>75</td><td>72</td><td>71件以上</td></tr><tr><td>本部</td><td>10</td><td>8</td><td>8</td><td>21</td><td>20</td><td>20</td><td>19件以上</td></tr><tr><td>計</td><td>140</td><td>203</td><td>68</td><td>276</td><td>226</td><td>227</td><td>—</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標	総合	72	113	27	164	95	98	80件以上	こころ	24	32	4	53	36	37	36件以上	こども	34	50	29	38	75	72	71件以上	本部	10	8	8	21	20	20	19件以上	計	140	203	68	276	226	227	—	A	「業務改善運動推進制度」については、職員が常時業務の改善提案できる体制を整備し、各病院で広く業務の改善に取り組んでいる。第3期中期目標期間中の令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応策に特化した改善策を募集しており、優れた取り組みについては、ホームページなどで広く周知を図った。	・業務改善改革運動の取組内容は機構内のシステムで共有されており、優良提案は病院内・機構内で審査・表彰し、表彰事案を県のひとり改革運動の年間表彰に推薦するなど、職員の業務改善に向けたモチベーションの維持・向上を図っている。 ・第3期において、業務改善運動推進制度実績件数は目標値を上回る水準で維持されている。 ・県の「ひとり1改革運動」において、総合病院の感染対策の取組が県民サービスの向上大賞(令和2年度)、総合病院の消化器外科が働き方改革の推進大賞(令和4年度)、こども病院の小児がん患者への学習支援が県民サービスの向上大賞(令和4年度)を受賞し、取組は高く評価されている。	108																																										
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	毎年度目標																																																																																												
総合	72	113	27	164	95	98	80件以上																																																																																												
こころ	24	32	4	53	36	37	36件以上																																																																																												
こども	34	50	29	38	75	72	71件以上																																																																																												
本部	10	8	8	21	20	20	19件以上																																																																																												
計	140	203	68	276	226	227	—																																																																																												
2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上	2 事務部門の専門性の向上	109	①階層や職務に応じた各種研修を実施する。 ・また、事務職員の機構外研修への積極的な参加を促す。 ②職員の適性等を考慮した弾力的な人事異動を行う。	事務職員に対する研修状況 <table><tr><th>受講時期</th><th>研修名</th><th>開催状況</th></tr><tr><td>新採年度</td><td>新規採用職員研修</td><td>6月 2日間</td></tr><tr><td>係長級昇任時</td><td>新規役付職員研修</td><td>5月 3時間</td></tr><tr><td></td><td>新任監督者研修</td><td>6月 1日間</td></tr><tr><td>管理者</td><td>労務管理者研修</td><td>6月 2時間</td></tr><tr><td></td><td>コーチング研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td rowspan="7">希望により任意参加</td><td>コミュニケーション研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td>ファシリテーション研修</td><td>9月 1日間</td></tr><tr><td>メンタルサポ ート研修</td><td>12月 4時間</td></tr><tr><td>接遇・クレーム対応講座</td><td>8月 4時間</td></tr><tr><td>事務職員基礎研修</td><td>4月 0.5時間</td></tr><tr><td>内部統制講座(会計実務編)</td><td>4月 2時間</td></tr><tr><td>内部統制講座(簿記・財務諸表編)</td><td>8月 3時間</td></tr><tr><td></td><td>医療保険制度・診療報酬基礎講座</td><td>9月 3時間</td></tr></table>	受講時期	研修名	開催状況	新採年度	新規採用職員研修	6月 2日間	係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 3時間		新任監督者研修	6月 1日間	管理者	労務管理者研修	6月 2時間		コーチング研修	9月 1日間	希望により任意参加	コミュニケーション研修	9月 1日間	ファシリテーション研修	9月 1日間	メンタルサポ ート研修	12月 4時間	接遇・クレーム対応講座	8月 4時間	事務職員基礎研修	4月 0.5時間	内部統制講座(会計実務編)	4月 2時間	内部統制講座(簿記・財務諸表編)	8月 3時間		医療保険制度・診療報酬基礎講座	9月 3時間	A	第3期中期目標期間中は、階層別、業務に必要なスキルを身につける専門研修を継続的に実施している。 また、令和2年度から管理職員を対象に必要な労働基準法の知識を取得するために、階層別研修として労務管理研修を新設した。	・事務職員の定期的な必修研修以外にも、直接的な実務能力の向上に向けて、会計研講座、内部統制講座など、階層や職務に応じた各種研修を実施することで事務部門の専門性向上に努めており、令和2年度からは管理職員を対象に労務管理研修を新設した。 ・病院特有の事務に精通した職員の確保・養成に向けて、通信教育の団体割引や診療情報管理士資格取得に向けた貸付制度を設けるなど、自己啓発支援を行っている。	109																																																						
受講時期	研修名	開催状況																																																																																																	
新採年度	新規採用職員研修	6月 2日間																																																																																																	
係長級昇任時	新規役付職員研修	5月 3時間																																																																																																	
	新任監督者研修	6月 1日間																																																																																																	
管理者	労務管理者研修	6月 2時間																																																																																																	
	コーチング研修	9月 1日間																																																																																																	
希望により任意参加	コミュニケーション研修	9月 1日間																																																																																																	
	ファシリテーション研修	9月 1日間																																																																																																	
	メンタルサポ ート研修	12月 4時間																																																																																																	
	接遇・クレーム対応講座	8月 4時間																																																																																																	
	事務職員基礎研修	4月 0.5時間																																																																																																	
	内部統制講座(会計実務編)	4月 2時間																																																																																																	
	内部統制講座(簿記・財務諸表編)	8月 3時間																																																																																																	
	医療保険制度・診療報酬基礎講座	9月 3時間																																																																																																	
			110	③診療情報管理業務に専門的に携わることができる知識・技能を有する職員を育成する。	診療情報管理士資格取得状況 (単位: 人) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">30年度</th><th colspan="2">元年度</th><th colspan="2">2年度</th><th colspan="2">3年度</th><th colspan="2">4年度</th><th colspan="2">5年度</th></tr><tr><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th><th>資格取得者</th><th>専門課程修了者</th></tr><tr><td>総合</td><td>7</td><td>10</td><td>7</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>こころ</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>こども</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>7</td><td>7</td></tr><tr><td>本部</td><td>2</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>計</td><td>13</td><td>17</td><td>13</td><td>14</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td></tr></table> ※ 専門課程修了者: 資格試験受験資格を有する者	区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度		資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	総合	7	10	7	9	9	9	9	9	9	9	7	7	こころ	1	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	こども	3	4	3	3	5	5	5	5	5	5	7	7	本部	2	0	1	0	1	1	2	2	2	2	2	2	計	13	17	13	14	17	17	17	17	17	17	17	17	A	第3期中期目標期間中においては、診療情報管理機能の強化をするため、診療情報管理士資格の取得支援制度を活用し、必要な資格者を育成するとともに、適切な人員配置を行っている。	・診療情報の適正な管理は診療報酬の適正算定につながることから、知識を有する職員の育成は必要である。 ・病院特有の事務に精通した職員の確保・養成に向けて、診療報酬の適正算定に寄与する診療情報管理士資格取得者の育成と効果的な配置に努めている。	110
区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度		5年度																																																																																								
	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者	資格取得者	専門課程修了者																																																																																							
総合	7	10	7	9	9	9	9	9	9	9	7	7																																																																																							
こころ	1	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1																																																																																							
こども	3	4	3	3	5	5	5	5	5	5	7	7																																																																																							
本部	2	0	1	0	1	1	2	2	2	2	2	2																																																																																							
計	13	17	13	14	17	17	17	17	17	17	17	17																																																																																							
3 収益の確保と費用の節減	3 収益の確保と費用の節減	3 収益の確保と費用の節減	111	①平均在院日数の短縮に向けた取り組み ②医薬品、診療材料の適正かつ計画的な購入 ③診療報酬など収入の適正な確保 ④業務の質を担保しつつ、多様な契約手法の活用や事務の効率化などによるコスト削減 ⑤未収金対策の実施	①平均在院日数の短縮に向け、DPC入院期間Ⅱ以内での退院を促進する。 【こころ】①長期入院患者の退院促進に取り組む。	DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合 (単位: %) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>総合</td><td>66.2</td><td>68.8</td><td>68.9</td><td>71.8</td><td>68.8</td><td>68.3</td></tr><tr><td>こども</td><td>67.0</td><td>67.8</td><td>67.6</td><td>68.1</td><td>74.2</td><td>70.5</td></tr></table> 長期入院患者率 (単位: %) <table><tr><th>区分</th><th>30年度</th><th>元年度</th><th>2年度</th><th>3年度</th><th>4年度</th><th>5年度</th></tr><tr><td>こころ</td><td>38.9</td><td>37.5</td><td>43.1</td><td>44.0</td><td>42.0</td><td>41.7</td></tr></table>	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	総合	66.2	68.8	68.9	71.8	68.8	68.3	こども	67.0	67.8	67.6	68.1	74.2	70.5	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	こころ	38.9	37.5	43.1	44.0	42.0	41.7	A	(総合) 平均在院日数短縮による単価の上昇を目指している。DPC入院期間Ⅱ以内の退院割合を高めるため、定例医局会で月次報告を行い、入院期間Ⅱ以内の退院について協力を求めるとともに、クリニカルパス見直し等の取組を行っている。 (こころ) 第3期中期期間において、新型コロナ感染症の影響により、長期の入院患者が増加したが、退院促進に取り組んだ結果、徐々に長期入院患者率が低下した。 (こども) DPC部会を開催し、状況確認や課題の解決について取り組んだ。	・総合病院・こども病院ともにDPC入院期間Ⅱ以内の退院割合は、第3期中期目標期間を通じて大きな変動はない。 ・こころの医療センターの長期入院患者率は、新型コロナウイルス感染症の影響により地域移行が停滞していることから、以前と比べてやや高めに推移している。 ・新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みつつ、引き続き、地域と連携した退院支援に取り組むことを期待する。	111																																																						
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																													
総合	66.2	68.8	68.9	71.8	68.8	68.3																																																																																													
こども	67.0	67.8	67.6	68.1	74.2	70.5																																																																																													
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																																																																													
こころ	38.9	37.5	43.1	44.0	42.0	41.7																																																																																													

中期目標	中期計画	年度計画	No	行動計画	業務の実績（R5、第3期中期目標期間）	第3期中期目標期間（H31・R元～R5）実績 自己評価		県評価 （第3期本評価）	No																																										
						評価	説明																																												
			112	②診療材料、薬品の廃棄状況を要因別・部門別に明らかにし、破棄・破損について、削減のための対策を講じる。	各病院 破棄・破損額（5年度3月末） <table><tr><td>区 分</td><td>診療材料費</td><td>薬品費</td><td>合計</td></tr><tr><td>総合</td><td>5,446</td><td>1,945</td><td>7,391</td></tr><tr><td>こころ</td><td>321</td><td>119</td><td>440</td></tr><tr><td>こども</td><td>2,930</td><td>3,290</td><td>6,220</td></tr><tr><td>合 計</td><td>8,697</td><td>5,354</td><td>14,051</td></tr></table>	区 分	診療材料費	薬品費	合計	総合	5,446	1,945	7,391	こころ	321	119	440	こども	2,930	3,290	6,220	合 計	8,697	5,354	14,051	A	（総合） 破棄・破損については、部署、原因、金額等の記録を徹底し、特に高額なものはインシデントレポートの提出を義務化している。また、委員会において事象報告を行い、対応策を議論することにより、破棄・破損の削減に努めている。予定変更や手技によるものは致し方ないが、落下や誤開封について削減に努めている。 （こころ） 3病院間での薬品の譲受譲渡の推進、フォーミュラリーを活用した臨時採用件数の減少、他病院採用薬への移行等、購入薬品の整理実施に取り組み、不動在庫の軽減に繋げている。 診療材料については、在庫の適正化を図り、入出庫の少ないものは、極力在庫を置かず、期限切れによる廃棄の削減に努めている。 （こども） 各部署と金額等の情報共有を徹底するとともに、委員会等で破棄・破損額の情報共有、適切な在庫管理の周知を行い、破棄・破損の削減に努めた。	・経費節減の観点のみならず、使用期限切れ材料・薬品による医療事故の予防等、医療安全上の要請からも、在庫管理の徹底が求められるが、診療材料、薬品の破棄・破損を抑制し経費節減を図るため、記録の徹底、委員会における情報共有等を徹底し、期間を通じて、有効な在庫管理に努めている。	112																						
区 分	診療材料費	薬品費	合計																																																
総合	5,446	1,945	7,391																																																
こころ	321	119	440																																																
こども	2,930	3,290	6,220																																																
合 計	8,697	5,354	14,051																																																
			113	③積極的に施設基準を取得する。 ・診療報酬の適正請求にかかわる研修会等を実施する。	各病院 （総合） 4月から精神科病棟を開棟した。1ヶ月間の実績をもって5月から10対1看護の届出を行うことが出来た。また精神科病棟の開棟に伴い、総合入院体制加算も2から1へランクアップすることができた。看護補助者の活用に関する所定の研修を受講した看護師長等の配置等が整ったため、急性期看護補助体制加算（看護補助体制充実加算）の新規届出を行った。派遣による看護補助者の増員等により基準を満たせる月においては、急性期看護補助体制加算を50対1から25対1にランクアップするなど状況に応じて変更の届出を行った。下肢創傷処置や静脈圧迫処置など、新しい医療技術についても導入を進め、要件を満たすことができたため、届出を行った。生殖補助医療管理料、一般不妊治療管理料など、人員要件、診療実績、体制整備などの調整及び確認を行い、要件を満たすことができたため、届出を行った。外部のコンサルタント等に研修会の講師を依頼することで、適切かつ最新の情報で研修会を開催出来ている。またこの研修会を行うことで、臨床研修病院の施設基準の要件も維持することが出来ている。 （こども） ●施設基準の新規取得 人員要件、診療実績、他施設との連携構築、院内施設整備、運用構築等含めたマニュアルの整備を実施。 ・クラウンブリッジ維持管理料 ・抗アデノ随伴ウイルス9型（AAAV）抗体 ・情報通信機器を用いた診療に係る基準 ・西2A病棟にかかる療養環境加算 ・歯科口腔リハビリテーション料2 ・ロービジョン検査判断料 ●施設基準の変更申請 診療実績、人員要件を都度確認し、診療実態に合わせて、随時施設基準の変更申請を実施 ・看護処遇改善評価料（109）→（96）へ ・救急搬送看護体制加算2→1へ ・麻酔管理料1、2 ●研修会等の実施 ・東海北陸厚生局主催の診療報酬改定説明会に参加 ・令和6年の診療報酬改定WGを開催し、改定内容の説明及び新規取得項目の検討を実施。	A	総合病院及びこども病院の感染対策向上加算をはじめ、各病院において、施設基準の新規及びランクアップの届出を積極的に行い、診療単価の向上に寄与している。 また、研修会等を通じて、病院全体として適正請求に関する意識を高めるよう努めている。	・診療報酬業務に従事する事務職員の養成が図られた結果、診療報酬制度の改定に応じて、院内体制の確保や医療従事者の弾力的な採用等について迅速な対応がとられており、3病院ともに診療報酬の改定がなされた年度の新規施設基準取得件数が増加するなど、収益の確保に努めている。 ・診療報酬制度の改定に対しては、引き続き、早期の情報収集に基づく迅速な院内体制の確保や医療現場への周知徹底が期待される。	113																																										
			114	④SPD導入により、薬品・診療材料の期限切れ、病棟の在庫額減少に努める。	総合 薬品、診療材料期限切れ廃棄額 <table><tr><td>区 分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>薬品</td><td>2,931</td><td>2,279</td><td>2,553</td><td>2,638</td><td>2,031</td><td>3,526</td></tr><tr><td>診療材料</td><td>969</td><td>973</td><td>627</td><td>1,631</td><td>979</td><td>668</td></tr></table> 薬品・診療材料在庫額 <table><tr><td>区分</td><td>30年度</td><td>元年度</td><td>2年度</td><td>3年度</td><td>4年度</td><td>5年度</td></tr><tr><td>薬品</td><td>92,244</td><td>136,694</td><td>153,688</td><td>160,916</td><td>168,436</td><td>188,840</td></tr><tr><td>診療材料</td><td>224,292</td><td>221,511</td><td>227,708</td><td>239,545</td><td>251,101</td><td>263,420</td></tr></table>	区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	薬品	2,931	2,279	2,553	2,638	2,031	3,526	診療材料	969	973	627	1,631	979	668	区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	薬品	92,244	136,694	153,688	160,916	168,436	188,840	診療材料	224,292	221,511	227,708	239,545	251,101	263,420	A	薬品及び診療材料については、使用期限を確認し、期限切迫品の表示や使用頻度の高い部署へ移管を行うことにより、多くのロスを防ぐなどSPD業務の改善を図っている。しかしながら、稀な症例に使用する物品（ただし緊急時には困るもの）が期限切れになっており、今後も管理方法について検討を行っていく。 薬品は、SPDによる在庫管理に加え、3病院間における移管や担当職員の関与により、期限切れ廃棄額の削減と在庫額減少に努めている。 診療材料は、手術室において期限切迫品カートを設置し、使用を促している。医療の高度化により高額材料が増加したが、ピッキングリストの見直し提案を行う等、在庫の削減に努めている。 新型コロナウイルス感染症の影響により、マスクや手袋等、供給体制が不安定な物品について、在庫量を増やすなど診療に支障がないよう取り組んでいる。	・SPDによる在庫管理により、在庫の適正種類・量の確保、期限切れ廃棄の削減等に努めている。 ・薬品在庫額については、高度な手術や高額薬剤を使用する化学療法の件数増加等の要因により増加しているが、期限切迫品の可視化による周知、使用状況に応じた他部署への移管、不動在庫のリスト化など、期限切れの抑止に努めている。 ・診療材料在庫額については、新型コロナウイルス感染症の影響で供給が不安定な物品の在庫量を増やしたためであり、適切な対応をとっている。	114
区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
薬品	2,931	2,279	2,553	2,638	2,031	3,526																																													
診療材料	969	973	627	1,631	979	668																																													
区分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度																																													
薬品	92,244	136,694	153,688	160,916	168,436	188,840																																													
診療材料	224,292	221,511	227,708	239,545	251,101	263,420																																													

- 119 -